

農林水産省共通申請サービス

収入保険サイト(申請者用)

操作マニュアル 第11.0版



申請者

令和7年3月22日

NOSAI 全国連

■ 目次

第 1 章 収入保険サイトの概要

1.1	収入保険サイトとは	1-1
1.2	収入保険サイトの動作環境	1-3
1.3	収入保険サイトのヘッダー	1-4
1.3.1	ヘッダー	1-4
1.3.2	お問い合わせ先	1-4
1.3.3	ヘルプ・FAQ	1-5
1.3.4	ポータル	1-5
1.3.5	システムを閉じる	1-5
1.4	申請者ポータルの操作概要	1-8
1.5	手続き期間について	1-14

第 2 章 加入申請

2.1	加入申請の操作概要	2-1
2.2	加入申請内容の登録	2-5
2.2.1	加入申請書	2-5
2.2.2	口座情報	2-18
2.2.3	過去の農業収入金額申告書	2-21
2.2.4	保険期間の営農計画	2-30
2.2.5	保険期間の平均販売金額等試算表	2-35
2.2.6	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	2-46
2.2.7	農業経営の目標	2-49
2.2.8	各種確認事項	2-54
2.2.9	ファイルアップロード	2-57
2.2.10	連絡事項	2-60
2.2.11	加入申請メニュー	2-62
2.3	保険証書等の印刷	2-75
2.4	保険料等納入・返還の実績の印刷	2-76
2.5	シミュレーション	2-77
2.5.1	新規シミュレーション(加入申請未登録)	2-77
2.5.2	加入申請既登録者のシミュレーション	2-80

第 3 章 保険期間中の手続き

3.1	加入申請日の属する年の実績申告および営農計画/その他項目の変更の操作概要	3-1
3.1.1	加入申請日の属する年の実績申告の登録(新規加入の場合)	3-17
3.1.2	加入申請日の属する年の実績申告の登録(継続加入の場合)	3-25
3.1.3	営農計画の変更/その他項目の変更	3-35
	加入申請書	3-36
	口座情報	3-38
	過去の農業収入金額申告書	3-39
	保険期間の営農計画	3-40
	保険期間の営農計画の平均販売金額等試算表	3-43
	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	3-45
	農業経営の目標	3-48
	各種確認事項	3-49
3.1.4	変更内容の確定・仮申請	3-51

3.2	事故発生等通知の操作概要	3-65
3.3	事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧	3-67
3.4	事故発生等通知受付	3-70
3.4.1	事故発生のお知らせ(保険期間中)の新規登録	3-70
3.4.2	自己都合による栽培又は飼養の中止のお知らせ(保険期間中)の新規登録	3-79
3.4.3	事故発生のお知らせ(翌年(年度)以降)の新規登録	3-85
3.4.4	自己都合による栽培又は飼養の中止のお知らせ(翌年(年度)以降)の新規登録	3-89
3.4.5	事故発生のお知らせ、自己都合による栽培又は飼養の中止のお知らせの変更	3-92
3.4.6	事故発生のお知らせ、自己都合による栽培又は飼養の中止のお知らせの削除	3-94
3.5	つなぎ資金貸付管理の操作概要	3-98
3.6	つなぎ資金借入申請	3-100

第4章 保険期間の農業収入金額実績申告

4.1	保険期間の農業収入金額実績申告の操作概要	4-1
4.2	保険期間の農業収入金額実績申告の登録	4-4
4.2.1	保険期間の農業収入金額実績申告	4-4
4.2.2	賠償金・その他給付金	4-16
4.2.3	保険期間の農業収入金額実績申告メニュー（令和5年度～）	4-18
4.2.4	保険期間の農業収入金額実績申告メニュー（～令和4年度）	4-22

付録

出力書類一覧	付録-1
--------	------

第 1 章

収入保険サイトの概要

1.1 収入保険サイトとは

収入保険サイトは、収入保険制度の申請手続き全般のインターネット申請を可能とするため、共通申請サービス内に設置されるリンクから利用できる申請者向けのインターネット申請機能のことを指します。

このリンク先の機能は、収入保険制度の実施主体等である NOSAI 団体が利用している収入保険システム上に構築しています。

収入保険制度のインターネット申請手続きは、令和 4 年度以降の契約から手続きが可能となります。

収入保険サイトを利用するために、以下の 2 つの条件を満たす必要があります。

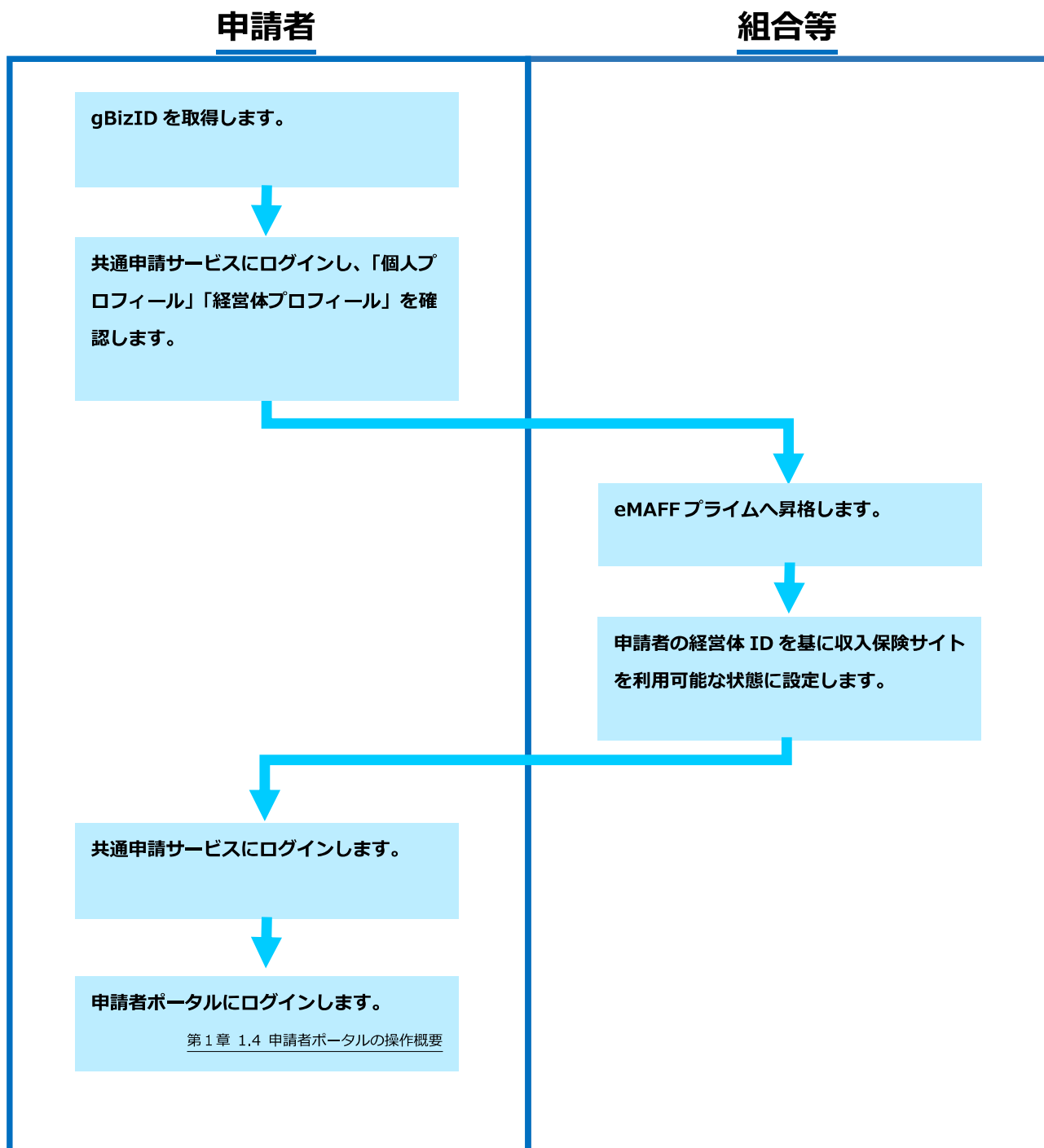
条件① 共通申請サービスが利用可能な状態（以下のどちらか）であること

- ・ gBizID プライム又は gBizID メンバーであること
- ・ gBizID エントリーで NOSAI 窓口にて身元確認を行っていること

条件② 収入保険システムでインターネット申請が許諾されていること

- ・ NOSAI 窓口にて身元確認を行っていること

以下に収入保険サイト利用までの流れを示します。



参考：gBizID のメールアドレスを変更した場合

gBizID のメールアドレスを変更した場合は、必ず収入保険サイトにログインしてください。収入保険サイトにログインすることで、申請手続きをした際に送るメールの宛先に反映されます。

1.2 収入保険サイトの動作環境

「収入保険サイト」の動作保証環境は、以下の通りです。

	想定環境		
想定端末・OS・ブラウザ	PC	Windows 10, Windows 11	Edge、Chrome、Firefox
		Mac	Safari、Chrome、Firefox
	タブレット	Windows 10, Windows 11	Edge
最低画面解像度	1024px × 768px		
関連ツール	PDFの閲覧ができるツール（Adobe Acrobat Reader DCを想定） 圧縮解凍ソフト(Windows標準)		

また、スマートフォンでは以下の画面のみ動作保証しています。

- ・【申請者ポータル】画面
- ・【ファイルアップロード】画面

	想定環境		
想定端末・OS・ブラウザ	スマートフォン	Android	Chrome
		iOS	Safari

1.3 収入保険サイトのヘッダー

収入保険サイトのヘッダーについて説明します。

1.3.1 ヘッダー

ヘッダーは常に画面上部に表示されています。

※ページを上下にスクロールできます。



1.3.2 お問い合わせ先

問い合わせ先として組合等の情報を参照することができます。

- ① ヘッダーの「問い合わせ」をクリックします。



- ② 【お問い合わせ先】画面を開きます。

お問い合わせ先			
組合等	全国農業共済組合連合会	支所	全国連
電話番号	88-7777-6666	郵便番号	999-9999
住所	〇〇県××市◇◇999-888		
閉じる			

1.3.3 ヘルプ・FAQ

操作マニュアルやよくある質問を参照することができます。

- ① ヘッダーの「ヘルプ・FAQ ▼」をクリックします。



- ② ヘルプメニュー一覧が開きます。一覧から参照したい項目をクリックして、マニュアルを開きます。



1.3.4 ポータル

【申請者ポータル】画面に遷移できます。

- ① ヘッダーの「ポータル」をクリックして【申請者ポータル】画面を開きます。



1.3.5 システムを閉じる

システムを終了するときには、画面を閉じます。

- ① ヘッダーの「閉じる」をクリックして画面を閉じます。





参考：エラー表示

以下のようなエラーが発生した場合は、共通申請サービスにログインし直してから、再度操作してください。

[セッションタイムアウト]

3時間以上操作を行わなかった場合、強制的にログアウトされます。

セッションタイムアウト

画面を閉じ、共通申請サービスの画面から再度操作を行ってください。
再度操作を行っても事象が改善しない場合は、共通申請サービスにログインし直してから、再度操作を行ってください。

[エラー]

エラーが発生した場合に表示されます。

エラー

エラーが発生しました。

発生日時： 2021/08/01 19:48:55
エラーコード：MF00010

画面を閉じ、共通申請サービスの画面から再度操作を行ってください。
再度操作を行っても事象が改善しない場合は、共通申請サービスにログインし直してから、再度操作を行ってください。
上記の操作を行っても事象が改善しない場合は、最寄りの農業共済組合にお問い合わせください。
(申請者ポータル画面が表示できる場合は、画面上部にある問い合わせボタンを押下し、表示される連絡先にお問い合わせください。)

また、業務エラーが発生した場合は、収入保険サイトを利用するための条件を満たしていない可能性があります。エラー内容を確認し、最寄りの組合等にお問い合わせください。

[業務エラー]

業務エラー

下記の理由によりエラーが発生しました。

発生日時：2021/07/02 14:30:10
発生理由：共通申請サービス側で身元確認が必要な状態です。(ME00082)

本人確認を実施する必要があります。
最寄りの農業共済組合にお問い合わせください。



重要：禁止事項

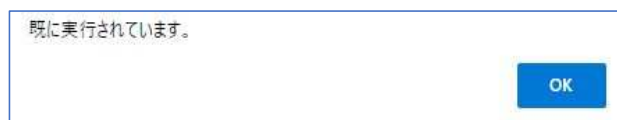
「収入保険システム」を複数タブまたは複数ウィンドウ、複数ブラウザで開いて操作しないでください。正常に動作しない可能性があります。



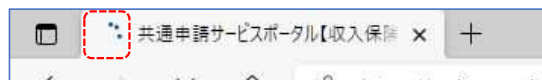
ブラウザの戻るボタンを押さないでください。
押した場合、「この画面で戻るは禁止されています。」と表示されます。



ボタンを連打しないでください。連打した場合、「既に行われています。」と表示されます。



処理中の場合、ブラウザ左上に以下のようなマークが表示されます。



1.4 申請者ポータルへの操作概要

収入保険サイトにログイン後、【申請者ポータル】画面が表示されます。

また、申請状況によって、参照・編集の可否が異なります。

詳しくは「第2章 2.2.1 加入申請書」をご確認ください。



各種申請についてのお知らせ：
最新の各種申請についてのお知らせが一番上に表示されます。

収入保険サイトについてのお知らせ：
収入保険サイトについてのお知らせが表示されます。

タブレット用サイトに切り替える：
タブレット用サイトの表示に切り替わります。

スマートフォン用サイトに切り替える：
スマートフォン用サイトの表示に切り替わります。

※タブレット用サイト、または、スマートフォン用サイトが表示されている場合は、
『パソコン用サイトに切り替える』ボタンが表示されます。
『パソコン用サイトに切り替える』ボタンをクリックすると、パソコン用サイトの
表示に切り替わります。

以下に【申請者ポータル】画面の操作概要を示します。

【申請者ポータル】画面（新規加入者）

収入保険契約の操作

新規収入保険契約の登録
(収入保険契約が未登録の場合)

①

第2章 2.2 加入申請内容の登録

その他の操作

シミュレーションの実施

②

第2章 2.4 シミュレーション

添付ファイルの登録・更新

③

第2章 2.2.9 ファイルアップロード

【申請者ポータル】画面（新規加入者）

申請者ポータル

パソコン用サイトが表示されています。

タブレット用サイトに切り替える スマートフォン用サイトに切り替える

お知らせ

各種申請についてのお知らせ

収入保険サイトについてのお知らせ

各種手続き

継続加入は2023/04/01から可能です。早めの加入手続きをする場合は組合等にご連絡ください。(MI01040)

継続加入を検討する ?

選択	年度	状況
☒	R05年度(2023年度)	加入申請の入力中です。

保険料・保険金をシミュレーションする場合はこちらのボタンを押してください。 **①** シミュレーション

保険証書等を印刷する場合はこちらのボタンを押してください。 **②** 保険証書等作成 契約承諾前のため作成できません。

保険料等納入・返還の実績を印刷する場合はこちらのボタンを押してください。 **③** 保険料等納入(返還)明細作成 契約承諾前のため作成できません。

各種手続き/状況/内容 ? R05年度(2023年度) 保険期間：2023/01/01 ~ 2023/12/31

④ 契約の 申込/確認/変更	⑤ 事故発生の 通知/確認	⑥ つなぎ資金の 申請/確認	⑦ 保険期間の実績申告 (兼保険金請求)の登録/確認
新規申請：入力中 ・ 契約の申込（加入申請） ・ 加入申請日の属する年の実績申告（変更申請） ・ その他契約の変更（変更申請）	・ 事故発生の通知 ・ 自己都合栽培中止の通知 ・ つなぎ資金貸付限度額の算定	・ つなぎ資金の借入申請	・ 保険期間の農業収入金額実績申告（兼保険金請求）

ファイルアップロード

各申請書類にファイルを添付する場合は以下のボタンを押してください。 **⑧** ファイルをアップロードする

収入保険契約の操作

収入保険契約の各種登録・更新

④

第2章 2.2 加入申請内容の登録

第3章 3.1 加入申請日の属する年の実績申告および

営農計画／その他項目の変更の操作概要

事故発生の各種登録・確認

⑤

第3章 3.4 事故発生等通知受付

つなぎ資金の登録・確認

⑥

第3章 3.6 つなぎ資金借入申請

保険期間の実績申告の登録・確認

⑦

第4章 4.2.1 保険期間の農業収入金額実績申告

その他の操作

シミュレーションの実施

①

第2章 2.4 シミュレーション

保険証書等の印刷

②

第2章 2.3 保険証書等の印刷

保険料等納入・返還の実績の印刷

③

第2章 2.4 保険料等納入・返還の実績の印刷

添付ファイルの登録・更新

⑧

第2章 2.2.9 ファイルアップロード

【申請者ポータル】画面（継続加入者）

申請者ポータル

パソコン用サイトが表示されています。

タブレット用サイトに切り替える スマートフォン用サイトに切り替える

お知らせ

各種申請についてのお知らせ

- 2023/06/01 R04年度(2022年度)の実績申告を受付けました。
- 2023/06/01 R04年度(2022年度)の実績申告を受付けました。
- 2023/06/01 R04年度(2022年度)の実績申告を受付けました。
- 2023/06/01 R04年度(2022年度)の実績申告の内容についてご確認を。
- 2023/04/01 R04年度(2022年度)の実績申告の内容についてご確認を。
- 2023/04/01 R04年度(2022年度)の実績申告の内容についてご確認を。

収入保険サイトについてのお知らせ

各種手続き

加入申請年の実績が登録されていないため継続加入できません。(MI01042)

① 継続加入を検討する

選択	年度	状況
☐	R05年度(2023年度)	準備中です。
☒	R04年度(2022年度)	変更申請、事故発生のお知らせ、つなぎ資金の借入申請、保険期間の農業収入金額実績申告が可能です。

保険料・保険金をシミュレーションする場合はこちらのボタンを押してください。

② シミュレーション

保険証書等を印刷する場合はこちらのボタンを押してください。

③ 保険証書等作成

変更申請1回目 承認日：2024年04月01日

保険料等納入・返還の実績を印刷する場合はこちらのボタンを押してください。

④ 保険料等納入(返還)明細作成

変更申請1回目 承認日：2024年04月01日

各種手続き/状況/内容 R04年度(2022年度) 保険期間：2022/01/01 ~ 2022/12/31

⑤ 契約の申込/確認/変更	⑥ 事故発生のお知らせ/確認	⑦ つなぎ資金の申請/確認	⑧ 保険期間の実績申告(兼保険金請求)の登録/確認
変更申請1回目：承諾	1回目(借入希望)：承諾	1回目：申請待ち	未登録
- 契約の申込(加入申請) - 加入申請日の属する年の実績申告(変更申請) - その他契約の変更(変更申請) 【申請期限：2023/06末まで】	- 事故発生のお知らせ - 自己都合栽培中止のお知らせ - つなぎ資金貸付限度額の算定 【申請期限：2023/06末まで】	つなぎ資金の借入申請 【申請期限：2023/06末まで】	保険期間の農業収入金額実績申告(兼保険金請求) 【申請期限：2023/06末まで】

ファイルアップロード

各申請書類にファイルを添付する場合は以下のボタンを押してください。

⑨ ファイルをアップロードする

収入保険契約の操作

収入保険契約の継続加入

①

第2章 2.2 加入申請内容の登録

収入保険契約の各種登録・更新

⑤

第2章 2.2 加入申請内容の登録

第3章 3.1 加入申請日の属する年の実績申告および

営農計画／その他項目の変更の操作概要

事故発生の各種登録・確認

⑥

第3章 3.4 事故発生等通知受付

つなぎ資金の登録・確認

⑦

第3章 3.6 つなぎ資金借入申請

保険期間の実績申告の登録・確認

⑧

第4章 4.2.1 保険期間の農業収入金額実績申告

その他の操作

シミュレーションの実施

②

第2章 2.4 シミュレーション

保険証書等の印刷

③

第2章 2.3 保険証書等の印刷

保険料等納入・返還の実績の印刷

④

第2章 2.4 保険料等納入・返還の実績の印刷

添付ファイルの登録・更新

⑨

第2章 2.2.9 ファイルアップロード

1.5 手続き期間について

契約の新規申請、変更申請、事故発生の通知、つなぎ資金の申請、および、保険期間の実績申告の手続き可能期間は以下のとおりです。

	手続き開始	手続き終了（※2）
新規申請	保険期間開始の 9 ヶ月前	保険期間開始の前日
変更申請	新規申請の承諾後	保険期間終了の 6 ヶ月後（※1）
事故発生の通知	新規申請の承諾後	保険期間終了の 6 ヶ月後（※1）
つなぎ資金の申請	貸付限度額の承諾後	保険期間終了の 6 ヶ月後（※1）
保険期間の実績申告	保険期間終了後	保険期間終了の 6 ヶ月後

※1 保険期間の実績申告が登録されると登録不可になります。

※2 期限前に登録済で、かつ編集可能な以下の状態であれば、期限後であっても編集は可能です。

- ・加入申請の場合は、申込状況が「入力中」、「確認依頼あり」
- ・事故発生の通知の場合は入力状況が「一時保存中」
- ・つなぎ資金の申請の場合は借入申請状況が「確認依頼あり」
- ・保険期間の実績申告の場合は申告状況が「入力中」、「確認依頼あり」

第2章

加入申請

2.1 加入申請の操作概要

以下に加入申請の新規登録時の操作概要を示します。

加入申請メニュー (新規申請・入力中)

シミュレーション
申請書類等作成

ファイルアップロード
ファイルをアップロードする

加入申請概要

保険年度	R06年度(2024年度)	申請年月日	
加入者管理コード			
保険期間	R06/01/01 ~ R06/12/31	契約ID	11
経営形態	個人	事業年度	
氏名又は法人名	農業太郎	氏名又は法人名(カナ)	/アゲタロウ
代表者氏名(法人のみ)		代表者氏名(法人のみ)(カナ)	
性別	男	生年月日	S53/01/03
電話番号	00-1234-5678	携帯電話番号	090-9876-5432
FAX番号	00-1234-5678	E-mail	nougyou@email.com
補償方式	保険方式+積立方式	青色申告書の提出年数	5年
青色申告の種類	☒ 正規の簿記 ☐ 簡易の簿記 ☒ 現金主義の特例による青色申告ではありません		
保険方式の補償率	80%	保険方式の支払率	90%
保険方式の補償の下限	なし		
積立方式の補償率	10%	積立方式の支払率	90%
基準収入金額の算定方法の特例	☐ 税制拡大特例 ☐ 収入上昇傾向特例 ☐ 気象災害特例 (☐ 5年前 ☐ 4年前 ☐ 3年前 ☐ 2年前 ☐ 1年前)		
保険料・積立金の支払方法	分割支払 (2回)		

各種申請内容の登録 入力方法

① 加入申請書 登録 登録済

② 口座情報 登録 登録済

③ 過去の農業収入金額申告書

	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度(加入申請年分)
	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 未登録

農業経営に関する計画

	保険期間の営農計画	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	農業経営の目標
	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 未登録

⑦ 基準収入・保険料等を算定

⑥ 各種確認事項 登録

①加入申請書を入力します。

第2章 2.2.1 加入申請書

②口座情報を入力します。

第2章 2.2.2 口座情報

③過去の農業収入金額申告書
を入力します。

第2章 2.2.3 過去の農業収入金額申告書

④保険期間の営農計画を入力
します。

第2章 2.2.4 保険期間の営農計画

⑤農業経営の目標を入力します。

第2章 2.2.7 農業経営の目標

⑥各種確認事項を入力します。

第2章 2.2.8 各種確認事項

⑦基準収入・保険料等の算定結果
を表示します。

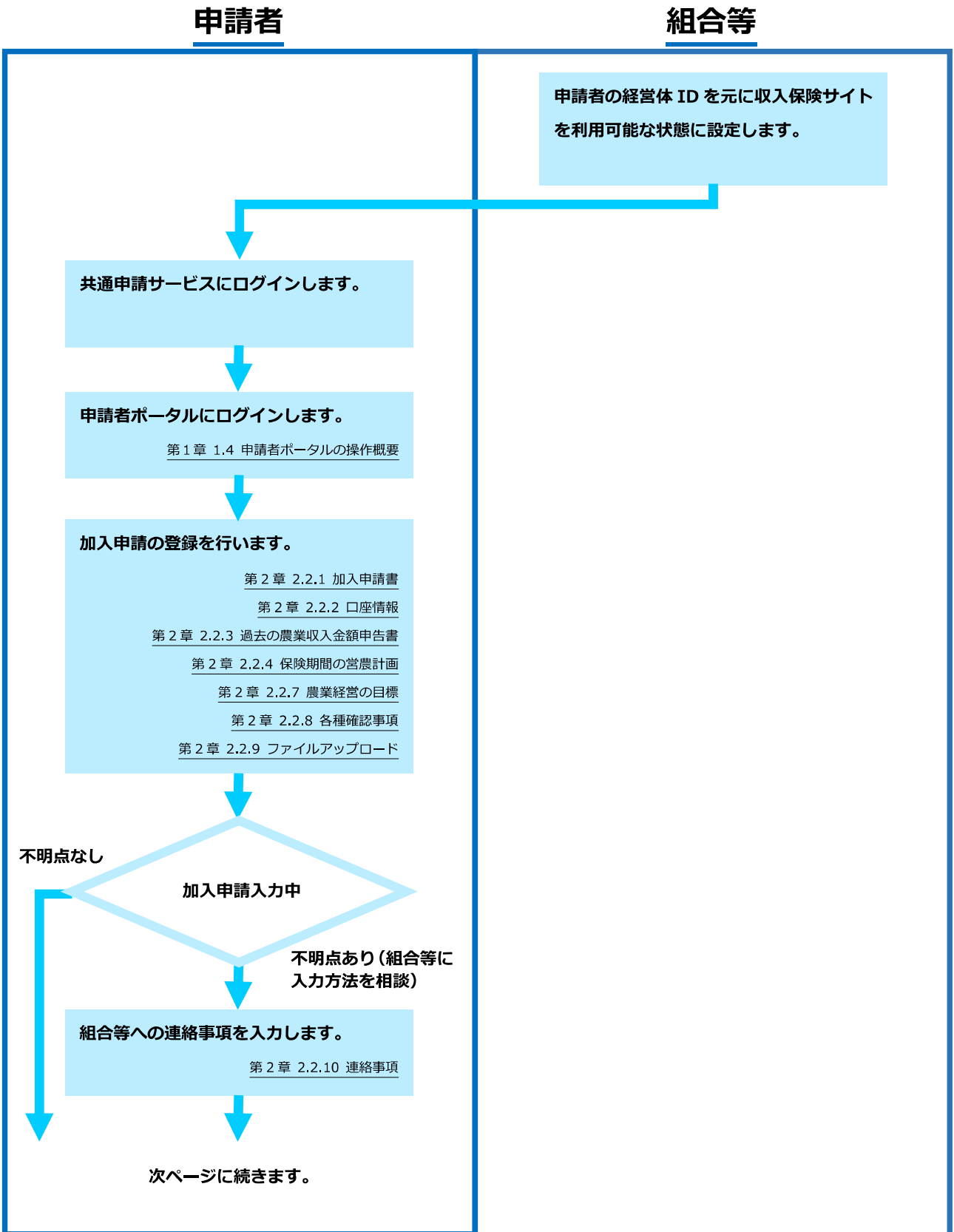
第2章 2.2.11 加入申請メニュー

⑧加入申請を確定します。

第2章 2.2.11 加入申請メニュー

※「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」の登録時に、「保険期間の平均販売金額等試算表」と「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」を登録してください。「保険期間の平均販売金額等試算表」については「第2章 2.2.5 保険期間の平均販売金額等試算表」をご確認ください。「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」については「第2章 2.2.6 保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」をご確認ください。

以下に申請者がインターネットで加入申請を行う時の組合等の操作も含めた操作概要を示します。



申請者

組合等

前ページから
続いています。

申請内容を仮申請します。

第2章 2.2.11 加入申請メニュー

基準収入・保険料等を算定します。

第2章 2.2.11 加入申請メニュー

申請内容を確認します。

※組合等による申請内容の確定と異なります。

第2章 2.2.11 加入申請メニュー

※仮申請をすることで、入力内容が不十分な状態で組合等に入力方法を相談できます。

申請者の申請内容を確認します。

申請内容の差し戻し

なし

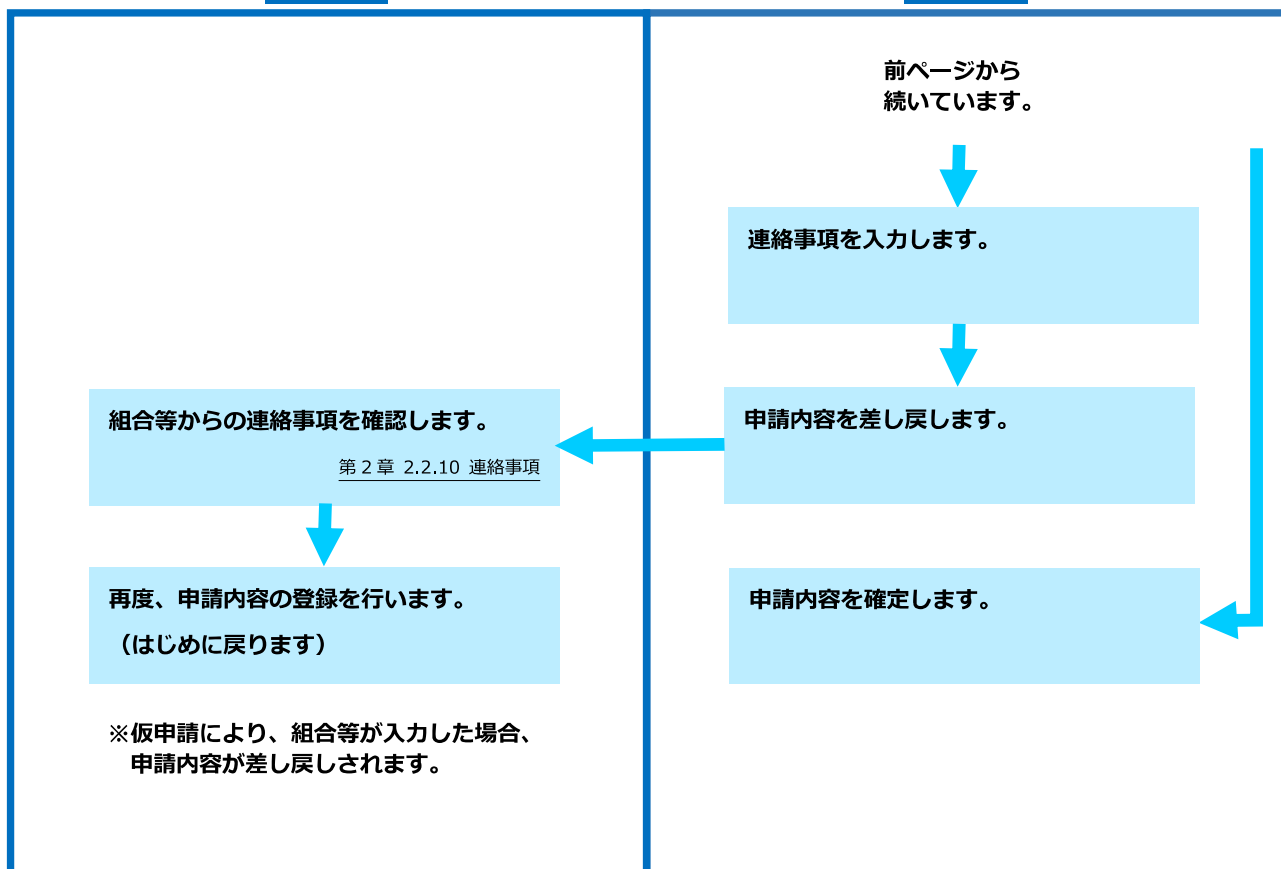
あり

連絡事項を入力します。

次ページに続きます。

申請者

組合等



2.2 加入申請内容の登録

加入申請内容を登録する手順を説明します。

2.2.1 加入申請書

「加入申請書」の記載内容を登録します。

(「農業経営収入保険 加入申請書(様式 1 号)」に相当する部分です。)

- ① 【加入申請メニュー】画面を開きます。

[新規加入の場合]

【申請者ポータル】画面の『新しく契約を申し込む』ボタンをクリックします。



[継続加入の場合]

【申請者ポータル】画面の『継続加入を検討する』ボタンをクリックします。



※継続加入の場合、前年度のデータがコピーされます。コピーされるデータについては
[**i** 参考：継続加入申請におけるコピー対象項目]をご確認ください。

- ② 【加入申請メニュー】画面の「加入申請書」の『登録』ボタンをクリックして【加入申請書】画面を開きます。



※? :
『?』ボタンをクリックすると、該当する項目の説明文が表示されます。

※入力方法 :
『入力方法』ボタンをクリックすると、入力方法が記載された PDF が表示されます。

③ 「保険資格者の情報」を入力します。

加入申請書

入力方法

【1. 保険資格者の情報】

加入者管理コード

保険年度 R06年度(2024年度)

申請年月日 例: H30/11/01

経営形態 個人 法人 未選択

事業年度 例: H30/11/01

氏名又は法人名(フリガナ) /99/9999

氏名又は法人名 農業太郎

代表者氏名(法人のみ)(フリガナ)

代表者氏名(法人のみ)

郵便番号 123 - 4567

住所 〇〇県××市〇〇111-222

青色申告書の提出年数 5年 4年 3年 2年 1年 未選択

※加入申請年分の青色申告書も含めた提出年数を選択してください。

青色申告の種類 ☒ 正味の簿記 ☐ 電算の簿記

☒ 現金主義の特例による青色申告ではありません

性別 男 女 未選択

生年月日 553/01/03 例: 550/11/01

電話番号 00-1234-5678

携帯電話番号 090-9876-5432

FAX番号 00-1234-5678

E-mail nougyou@email.com

※申請状況：

申請状況の詳細は[**i** 参考：申請状況]をご確認ください。

※申請区分：

申請区分の詳細は[**i** 参考：申請区分]をご確認ください。

※[**i** 参考：共通申請サービスの経営体情報を取り込む]をご確認ください。

※カレンダー：

[**i** 参考：カレンダー]をご確認ください。

※経営形態が「法人」の場合は「事業年度」を入力してください。

※青色申告書の提出年数：

選択した年数分の「過去の農業収入金額申告書」が登録できるようになります。令和6年度以降の契約より加入申請年分を含めた年数を選択します。詳しくは[**i** 参考：「青色申告書の提出年数」について]をご確認ください。

※経営形態が「法人」の場合は「性別」「生年月日」は代表者の情報を入力します。

※連絡先が携帯電話番号のみの場合は、「電話番号」に携帯電話番号を入力します。

※「加入申請書」を初めて登録する場合、共通申請サービスの登録内容が「加入申請書」の以下の項目に自動で設定されます。

- ・経営形態
- ・氏名又は法人名(フリガナ)
- ・氏名又は法人名
- ・代表者氏名(フリガナ)
- ・代表者氏名
- ・郵便番号
- ・住所
- ・性別
- ・生年月日
- ・電話番号
- ・FAX番号
- ・E-mail

④ 「保険料等算定基礎金額（手入力）」を入力します。

【保険料等算定基礎金額（手入力）】

保険料等算定基礎金額（手入力）

☒

10,000,000

円

※「保険料等算定基礎金額（手入力）」をチェックし、入力している場合は、【加入申請メニュー】画面の「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」の登録は必須ではありません。

詳しくは[[参考：「保険料等算定基礎金額（手入力）」設定について](#)]をご確認ください。

⑤ 「補償内容の選択」を入力します。

【2. 補償内容の選択】 青色申告書の提出年数が5年の場合、保険方式の補償限度+積立方式の補償限度の上限は「90%」です。

補償方式

☐ 保険方式のみ
☒ 保険方式+積立方式
☐ 未選択

補償限度

☐ 90% ☐ 88% ☐ 85% ☒ 83% ☐ 80% ☐ 78% ☐ 75% ☐ 70% ☐ 65% ☐ 60% ☐ 55% ☐ 50% ☐ 未選択

補償の下限

☒ なし ☐ 50% ☐ 60% ☐ 70%

支払率

☒ 90% ☐ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50% ☐ 未選択

積立方式

☒ 10% ☐ 5% ☐ 未選択

支払率

☒ 90% ☐ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50% ☐ 40% ☐ 30% ☐ 20% ☐ 10% ☐ 未選択

基本収入金額の算定方法の特例

☐ 建機拡大特例 ☐ 収入上乗率特例

期末棚卸高の販売単価

☐ 無引農業収入金額の算出時に用いる算定単価

野菜価格安定制度の同時利用の特例

☐ 適用しない

特約

☐ 自動継続

※保険年度により「補償内容の選択」の表示が異なります。

詳しくは[[参考：「補償内容の選択」の入力について](#)]をご確認ください。

※期末棚卸高の販売単価：
前年度以前の契約を含み一度でも選択して申請状況が「承諾」になった契約は、翌年以降の契約にも「期末棚卸高の販売単価」がコピーされるため、未選択には戻せません。

※野菜価格安定制度の同時利用の特例：
新規で加入される方は「適用する（特例1年目）」を選択できます。
前年度以前の契約を含み一度でも「適用しない」を選択して「承諾」されている契約は、適用することはできません。
令和7年度の契約で「適用する（特例1年目）」は選択できません。
令和8年度以降の契約は、適用できません。

※特約：
契約を翌年以降も自動的に継続することを希望する場合、「自動継続」を選択してください。
詳しくは[[参考：特約（自動継続）について](#)]をご確認ください。

⑥ 「保険料・積立金の支払方法」を入力します。

※保険料・積立金：

保険料・積立金の支払い方法を選択します。「分割支払」を選択した場合は、分割回数を選択してください。

※令和5年度以前の契約では「積立金の支払方法（新たに積立方式に加入／継続して積立方式に加入）」が表示されますが、令和6年度以降の契約からは非表示となります。

※加入申請に関する誓約事項：
個人情報の取扱：
リンクをクリックすると、PDFが表示されます。

⑦ 『登録』ボタンをクリックします。

※保険証書等の郵送希望：

【申請者ポータル】画面から印刷できますが、郵送でも必要かどうかを選択します。

【申請者ポータル】画面からの保険証書等の印刷については「第2章 2.3 保険証書等の印刷」をご確認ください。

⑧ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

⑨ 編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。

【加入申請メニュー】画面の「加入申請書」が「登録済」になっていることを確認します。



参考：申請状況

申請状況によって、参照・編集の可否が異なります。以下に表示される申請状況の種類と、参照・編集の可否について示します。

申請状況	説明	参照可否	編集可否
入力中	加入申請が入力中で、未仮申請または未確定の状態	○	○
申請受付済	加入申請の受付が完了した状態	○	×
確認依頼あり	加入申請に不備があり、組合等から申請者に差し戻した状態	○	○
申請処理中	組合等・全国連合会による申請処理中の状態	○	×
承諾	全国連合会による承認済の状態	○	○
申請不可(準備中)	組合等・全国連合会による申請準備中の状態	×	×



参考：申請区分

表示される申請区分の種類について説明します。

申請区分	説明
新規申請	加入申請が入力中の状態～変更申請が始まる前までの状態
変更申請	変更申請が開始した後の状態



参考：共通申請サービスの経営体情報を取り込む

共通申請サービスの経営体情報を活用して、収入保険システムに連携している情報を取り込む場合は、『共通申請サービスの経営体情報を取り込む』ボタンをクリックします。

共通申請サービスの経営体情報から連携できる項目は以下の通りです。

- ・経営形態
- ・氏名又は法人名(フリガナ)
- ・氏名又は法人名
- ・代表者氏名(フリガナ)
- ・代表者氏名
- ・郵便番号
- ・住所
- ・性別
- ・生年月日
- ・電話番号
- ・FAX 番号
- ・E-mail

取り込むと上記項目は上書きされます。共通申請サービスの経営体情報から連携した情報がデータなしの場合、入力済みのデータは消えてしまいます。



参考：カレンダー

カレンダーの操作方法について説明します。

入力欄右端のカレンダーマークをクリックすると、カレンダーが表示されます。

申請状況	
申請年月日	
加入申請年の実績	☒ あり ☐ なし

カレンダー上部の«ボタンで前月、»ボタンで次月を表示します。

氏名又は法人名	« 平成30年9月 »
経営形態	月 火 水 木 金 土 日
種類	27 28 29 30 31 1 2
申請区分	3 4 5 6 7 8 9
申請状況	10 11 12 13 14 15 16
申請年月日	17 18 19 20 21 22 23
	24 25 26 27 28 29 30
	1 2 3 4 5 6 7

カレンダー上部の年をクリックすると、月別表示になります。

氏名又は法人名	« 2018 »
経営形態	1月 2月 3月 4月
種類	5月 6月 7月 8月
申請区分	9月 10月 11月 12月
申請年月日	

さらに、西暦をクリックすると、年度別表示になります。

氏名又は法人名	« 2010-2019 »
経営形態	2009 2010 2011 2012
種類	2013 2014 2015 2016
申請区分	2017 2018 2019 2020
申請年月日	

日付を選択すると、自動的に年月日が入力されます。

氏名又は法人名	« 平成31年1月 »
経営形態	月 火 水 木 金 土 日
種類	31 1 2 3 4 5 6
申請区分	7 8 9 10 11 12 13
申請状況	14 15 16 17 18 19 20
申請年月日	21 22 23 24 25 26 27
	28 29 30 31 1 2 3
	4 5 6 7 8 9 10



参考：「青色申告書の提出年数」について

令和5年度以前の契約では加入申請時に1年以上の青色申告実績がなければ加入できませんでしたが、令和6年度以降の契約より加入申請年分の実績で加入できるようになりました。

青色申告書提出年数は以下のように変わります。

令和5年度以前の契約		令和6年度以降の契約
4年以上	→	5年
3年	→	4年
2年	→	3年
1年	→	2年
		1年

令和6年度（2024年度）以降の契約の場合

加入申請年分を含めた年数を選択します。

1年を選択した場合、過去の農業収入金額申告書は加入申請年分のみの表示となり、加入申請時に入力できません。

青色申告書の提出年数

☐ 5年
 ☐ 4年
 ☐ 3年
 ☐ 2年
 ☒ 1年
 ☐ 未選択

※加入申請年分の青色申告も含めた提出年数を選択してください。



過去の農業収入金額申告書

R05年度 (加入申請年分)				
登録 未登録				

令和5年度（2023年度）以前の契約の場合

加入申請年分を含めない年数を選択します。

1年を選択した場合、過去の農業収入金額申告書の表示は以下のとおりです。

青色申告書の提出年数

☐ 4年以上
 ☐ 3年
 ☐ 2年
 ☒ 1年
 ☐ 未選択



過去の農業収入金額申告書

R03年度	R04年度 (加入申請年分)			
登録 未登録	登録 未登録			



参考：「保険料等算定基礎金額（手入力）」設定について

【加入申請時 ～ 変更申請（「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」の登録前まで）】

加入申請時は【加入申請メニュー】画面で保険料等の算定を実施する場合に、【加入申請書】画面の「保険料等算定基礎金額（手入力）」を入力します。
 基準収入金額の代わりに「保険料等算定基礎金額（手入力）」に入力した金額で、加入申請時の保険料等の納入額が算定されます。
 「保険料等算定基礎金額（手入力）」は変更申請で「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」を登録し、基準収入金額を算定するまで利用できます。

【加入申請書】画面

【保険料等算定基礎金額（手入力）】

保険料等算定基礎金額（手入力）	☒	10,000,000 円
-----------------	-------------------------------------	--------------

※「保険料等算定基礎金額（手入力）」に入力がある場合は、「過去の農業収入金額申告書」及び「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」に入力された内容は、保険料等の算定に使用されません。

【「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」の登録時】

保険期間開始後「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」を登録する場合、「保険料等算定基礎金額（手入力）」は使用できません。「保険料等算定基礎金額（手入力）」のチェックを外して基準収入金額を算定してください。
 また、「保険期間の販売金額等試算表」「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」の入力が必須となります。

【加入申請メニュー】画面

過去の農業収入金額申告書	H29年度	H30年度	H31年度	R02年度	R02年度 (加入申請年分)
	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済
農業経営に関する計画	保険期間の営農計画 登録 登録済	保険期間の平均販売金額等試算表 登録 登録済	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額 登録 登録済	農業経営の目標 登録 登録済	



参考：「補償内容の選択」の入力について

保険年度により画面レイアウトが異なります。

令和5年度（2023年度）以前の契約の場合

「青色申告書の提出年数」を選択すると、補償限度の内容が切り替わります。
選択不可項目にカーソルを当てるとアイコンが「」となり、選択することができません。

【2. 補償内容の選択】	
補償方式	☐ 保険方式のみ ☒ 保険方式+積立方式 ☐ 未選択
保険方式	青色申告書の提出年数が 4年以上の場合 ☒ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50% ☐ 未選択
	補償の下限 ☒ なし ☐ 50% ☐ 60% ☐ 70% ※補償限度で選択した割合未満で選択してください。
	支払率 ☒ 90% ☐ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50% ☐ 未選択
積立方式	補償幅 ☒ 10% ☐ 5% ☐ 未選択
	支払率 ☒ 90% ☐ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50% ☐ 40% ☐ 30% ☐ 20% ☐ 10% ☐ 未選択 ※保険方式で選択した支払率以下で選択してください。

令和6年度（2024年度）以降の契約の場合

選択不可項目はグレー表示されます。

- ① 「青色申告書の提出年数」および「補償方式」が「未選択」の場合保険方式の「補償限度」「補償の下限」「支払率」、積立方式の「補償幅」「支払率」はすべて選択不可項目となります。

【2. 補償内容の選択】	
補償方式	☐ 保険方式のみ ☐ 保険方式+積立方式 ☒ 未選択
保険方式	補償限度 90% 88% 85% 83% 80% 78% 75% 70% 65% 60% 55% 50% ☒ 未選択 補償の下限 ☒ なし ☐ 50% ☐ 60% ☐ 70% ※補償限度で選択した割合未満で選択可能です。 支払率 90% 80% 70% 60% 50% ☒ 未選択
積立方式	補償幅 10% 5% ☒ 未選択 支払率 90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% ☒ 未選択 ※保険方式で選択した支払率以下で選択可能です。

- ② 「青色申告書の提出年数」および「補償方式」選択後、以下の順に選択を行ってください。

補償方式が「保険方式のみ」の場合

- ・保険方式の「補償限度」
- ・保険方式の「補償の下限」「支払率」

補償方式が「保険方式+積立方式」の場合

- ・保険方式の「補償限度」、積立方式の「補償幅」
- ・保険方式の「補償の下限」「支払率」、積立方式の「支払率」

※ 各項目の値を選択することにより、次に選択できる項目が活性化されます。

「補填方式」を選択した場合

【2. 補償内容の選択】 青色申告書の提出年数が3年の場合、保険方式の補償限度+積立方式の補償幅の上限は「85%」です。

補填方式		積立方式	
☐ 保険方式のみ ☒ 保険方式+積立方式 ☐ 未選択			
補償限度 90% 88% 85% 83% 80% 78% 75% 70% 65% 60% 55% 50% ☒ 未選択	補償幅 ☐ 10% ☐ 5% ☒ 未選択	補償の下限 ☒ なし ☐ 50% ☐ 60% ☐ 70% ※補償限度で選択した割合未満で選択可能です。	支払率 90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% ☒ 未選択 ※保険方式で選択した支払率以下で選択可能です。

選択可能になる

※ 「補償限度」および「補償幅」を選択すると、保険方式の補償限度+積立方式の補償幅が上限を超えないよう、選択できる「補償限度」および「補償幅」が制御されます。

保険方式の「補償限度」を選択した場合

【2. 補償内容の選択】 青色申告書の提出年数が3年の場合、保険方式の補償限度+積立方式の補償幅の上限は「85%」です。

補填方式		積立方式	
☐ 保険方式のみ ☒ 保険方式+積立方式 ☐ 未選択			
補償限度 90% 88% 85% 83% 80% 78% 75% 70% 65% 60% 55% 50% ☐ 未選択	補償幅 ☐ 10% ☒ 5% ☐ 未選択	補償の下限 ☒ なし ☐ 50% ☐ 60% ☐ 70% ※補償限度で選択した割合未満で選択可能です。	支払率 90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% ☒ 未選択 ※保険方式で選択した支払率以下で選択可能です。

保険方式の補償限度+積立方式の補償幅が上限を超える値は
選択不可になる

※ 保険方式の「支払率」を選択すると、選択できる積立方式の「支払率」が制御されます。同様に、積立方式の「支払率」を選択すると、選択できる保険方式の「支払率」が制御されます。

保険方式の「支払率」を選択した場合

【2. 補償内容の選択】 青色申告書の提出年数が3年の場合、保険方式の補償限度+積立方式の補償幅の上限は「85%」です。

補填方式		積立方式	
☐ 保険方式のみ ☒ 保険方式+積立方式 ☐ 未選択			
補償限度 90% 88% 85% 83% 80% 78% ☒ 75% ☐ 70% ☐ 65% ☐ 60% ☐ 55% ☐ 50% ☐ 未選択	補償幅 ☒ 10% ☐ 5% ☐ 未選択	補償の下限 ☒ なし ☐ 50% ☐ 60% ☐ 70% ※補償限度で選択した割合未満で選択可能です。	支払率 ☐ 90% ☐ 80% ☒ 70% ☐ 60% ☐ 50% ☐ 40% ☐ 30% ☐ 20% ☐ 10% ☒ 未選択 ※保険方式で選択した支払率以下で選択可能です。

保険方式の支払率を超える値は
選択不可になる



参考：継続加入申請におけるコピー対象項目

継続加入の場合に前年度のデータからコピー対象となる項目を画面ごとに示します。

【加入申請書】画面

加入者情報		
加入者管理コード	経営形態	事業年度(※1)
氏名又は法人名(フリガナ)	氏名又は法人名	代表者氏名(法人のみ)(フリガナ)
代表者氏名(法人のみ)	郵便番号	住所
青色申告書の提出年数(※2)	性別	生年月日
電話番号	携帯電話番号	FAX 番号
E-mail	気象災害特例(※3)	-
補償内容の選択 (※「期末棚卸高の販売単価」以外の項目がコピーされます。)		
補填方式	保険方式の補償限度(※4)	保険方式の補償の下限
保険方式の支払率	積立方式の補償幅	積立方式の支払率
基準収入金額の算定方法の特例	期末棚卸高の販売単価	野菜価格安定制度の同時利用の特例(※5)
特約 (自動継続)	-	-
保険料・積立金の支払方法		
保険料	-	-

※1 「事業年度」は前年度の事業年度の1年後の日付で登録されます。

※2 「青色申告書の提出年数」は、前年度の「青色申告書の提出年数」に+1の年数が選択されます。
 (例) 前年度:「2年」→ 継続加入時:「3年」
 (前年度の「青色申告書の提出年数」に最大年数を選択していた場合は、そのまま最大年数が選択されます。)

※3 継続した結果、過去の農業収入金額画面のいずれかで気象災害特例が適用されていた場合、チェックオンに設定されます。
 継続した結果、過去の農業収入金額画面のすべてで気象災害特例が適用されていなかった場合、チェックオフに設定されます。

※4 「保険方式の補償限度」は、前年度の「青色申告書の提出年数」が3年以下の場合、下図のルールに沿ってコピーされます。前年度の「青色申告書の提出年数」が「4年以上」の場合は前年度と同じ「保険方式の補償限度」が選択されます。

保険方式の補償限度	青色申告書の提出年数が				
	4年以上の場合	3年	2年	1年	
	80%	70%	60%	50%	未選択
	78%	70%	60%	50%	未選択
	75%	70%	60%	50%	未選択
	70%	60%	50%	未選択	

※今年度 → 翌年度

※5 「野菜価格安定制度の同時利用の特例」は、「適用しない」を選択していた場合は「適用しない」が選択されます。「適用する(特例×年目)」が選択されていた場合は年目に+1されます。適用する場合でも、特例の対象期間を過ぎる場合は「適用しない」が選択されます。

【口座情報】画面

【口座情報】画面では、以下の項目を除く全ての項目がコピーされます。

- ・金融機関＋支店名

【過去の農業収入金額申告書】画面

【過去の農業収入金額申告書】画面では、以下の項目を除く全ての項目がコピーされます。

- ・申請年月日

※「過去の農業収入金額申告書」は年度の繰り上がりに合わせて以下の例のようにスライドされて設定されます。

(例)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度 (加入申請年分)
2019 年	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済
2020 年		登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済

【保険期間の営農計画】画面

【保険期間の営農計画】画面では、以下の項目を除く全ての項目がコピーされます。

- ・申請年月日
- ・前年度以前の営農計画で削除している農産物・畜産物の行（「今回申請分の変更区分」が「削除」になっているグレーの行）

※「規模拡大特例に適用する経営面積」は年度の繰り上がりに合わせて以下の例のようにスライドされて設定されます。

(例)

2019 年

過去の経営面積						過去実施年度を編集する		保険期間の経営面積			
H26 年 (年度) 分		H27 年 (年度) 分		H28 年 (年度) 分		H29 年 (年度) 分		H30 年 (年度) 分		H31 年 (年度) 分	
1,000		10		1,100		20		1,200		30	
1,300		40		1,400		50		1,500		60	
a		m		a		m		a		m	

2020 年

過去の経営面積						過去実施年度を編集する		保険期間の経営面積			
H27 年 (年度) 分		H28 年 (年度) 分		H29 年 (年度) 分		H30 年 (年度) 分		H31 年 (年度) 分		H32 年 (年度) 分	
1,100		20		1,200		30		1,300		40	
1,400		50		1,500		60					
a		m		a		m		a		m	

【保険期間の平均販売金額等試算表】画面

【保険期間の平均販売金額等試算表】画面では、以下の項目を除く全ての項目がコピーされます。

- ・申請年月日
- ・前年度以前の営農計画で削除している農産物・畜産物の行（「変更区分」が「削除」になっているグレーの行）

【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面

【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面では、以下の項目を除く全ての項目がコピーされます。

- ・申請年月日
- ・前年度以前の営農計画で削除している農産物・畜産物の行（「今回申請分の変更区分」が「削除」になっているグレーの行）

2024年度以前から2025年度以降へ継続する場合のみ、以下の項目のコピー方法が異なります。

- ・見込数量払計算額(O)は、金額⑤=(M)×(N)がコピーされます。
- ・作付予定面積(P)の単位は、作付予定面積等(C)の単位がコピーされます。

2024年

見込数量払金額	見込農業収入金額
見込数量払単価(M)	-
見込数量払面積(N)	-
金額⑤=(M)×(N)	②+③+④+⑤+⑥
100,000 kg	
500 円/kg	
50,000,000 円	60,000,000 円
50,000,000 円	60,000,000 円

農産物又は畜産物	保険期間の見込数量等
種類	作付予定面積等(C)
品目	見込単価等(D)
用途	数量(E)=(C)×(D)
麦類	1,000 a
小麦	1,000.0 kg/10a
数量払対象 (パン・中麦専用)	100,000 kg
合計	

2025年

見込数量払金額	見込数量払単価(M)=(E)	作付予定面積等(P)=(C)	-
区分	見込数量払面積(N)	面積払単価(Q)	-
	見込数量払計算額(O)	見込面積払交付金額(N)	金額⑤
	100,000 kg	1,000.0 a	
	500 円/kg	面積払面積(Q)	円/10a
	50,000,000 円	0 円	円
			0 円

【農業経営の目標】画面

【農業経営の目標】画面では、以下の項目を除く全ての項目がコピーされます。

- ・申請年月日
- ※「現状」は、保険年度－2年が設定されます。
- 「目標」は、保険年度＋4年が設定されます。
- (例) 継続加入後の保険年度:「R04年」→ 現状:「R02年」、目標:「R08年」

【各種確認事項】画面

【各種確認事項】画面では、以下の項目がコピーされます。

- ・収入保険の過去の農業収入金額申告における確認事項（別紙様式3）

参考：特約（自動継続）について

特約（自動継続）を選択した場合

- ・当年度の契約内容をもとに、自動的に翌年度の継続加入の手続きが行われます。
- ・当年度の基準収入金額が、翌年度の保険料等算定基礎金額（手入力）に設定されます。（保険料等算定基礎金額（手入力）がチェックされます。）
- ・保険料等算定基礎金額（手入力）を基準収入金額として、保険料等の算定が行われます。
- ・継続加入で作成される契約の内容については、[ 参考：継続加入申請におけるコピー対象項目] をご確認ください。
- ・令和4年度以前の場合、
経営形態「個人」の場合、特約（自動継続）は9月末までは選択することができます。
（法人の場合、翌年度の事業年度開始日の4ヶ月前の月の末日までは選択可能）
- ・令和5年度以降の場合、当年度契約から自動継続割引が適用され、付加保険料が割引されます。

2.2.2 口座情報

口座情報を登録します。

(「口座振替依頼書」に相当する部分です。)

- ① 【加入申請メニュー】画面の「口座情報」の『登録』ボタンをクリックして【口座情報】画面を開きます。

- ② 「口座情報」を入力します。

※金融機関+支店名取得：
「金融機関+支店コード」を入力後、『金融機関+支店名取得』ボタンをクリックすると、金融機関名と支店名を取得できます。

※**[参考：口座名義人カナ]**をご確認ください。

※保険料等口座と同じ口座を使用する：
「保険金等口座」に「保険料等口座」と同じ口座を使用する場合にチェックします。
「保険金等口座」に別の口座を登録する場合は、チェックを外して口座情報を入力します。

- ③ 『登録』 ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web form with a header bar containing '口座名義入力' (Account Name Input) and a red '必須' (Required) label. Below the header, there is a large orange button labeled '登録' (Register) with the text '(編集内容を保存して加入申請メニューへ戻る)' (Save edited content and return to the membership application menu). Below this is a smaller blue button labeled '戻る' (Return) with the text '(編集内容を取り消して加入申請メニューへ戻る)' (Cancel edited content and return to the membership application menu). The '登録' button is highlighted with a red dashed border.

- ④ 確認ダイアログが表示されるので『OK』 ボタンをクリックします。

- ⑤ 編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。

【加入申請メニュー】画面の「口座情報」が「登録済」になっていることを確認します。

The screenshot shows a menu titled '各種申請内容の登録' (Registration of various application content) with a green '入力方法' (Input method) button. Below the title, there are two rows of buttons. The first row has '加入申請書' (Membership application form) and buttons '登録' (Register) and '登録済' (Registered). The second row has '口座情報' (Account information) and buttons '登録' (Register) and '登録済' (Registered). The '登録済' button for '口座情報' is highlighted with a red dashed border.



参考：口座名義人カナ

姓と名の間は半角スペースを入れてください。

(例) ノキ ヨウ 知

使用可能文字は以下の通りです。

(1) 半角数字(0～9)

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(2) 半角英大文字(A～Z)

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
U	V	W	X	Y	Z				

(3) 半角カタカナ(ア～ン) ※カナ小文字(アイイェイヨ)を除く

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ
ル	レ	ロ	ヲ	ヅ	ン				

(4) 半角濁点(゛)、半角半濁点(゜)

゛	゜
---	---

(5) 半角記号(() - .)

(	)	-	.
---	---	---	---

(6) 禁止文字

①文字間の中点 (・) は不可。ドット(.)は可。

×I-・ビ-・シ-

○I-.ビ-.シ-

②長音記号(ー)は使用不可。マイナス (-) は可。

③カナ小文字(アイイェイヨ)は不可。

×キ1ウシ1ウ

○キ1ウシ1ウ

2.2.3 過去の農業収入金額申告書

「過去の農業収入金額申告書」の内容を登録します。

（「過去の農業収入金額申告書(様式2号)」および

「対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(様式3号)」に相当する部分です。）

- ① 【加入申請メニュー】画面の「過去の農業収入金額報告書」の入力する年度の『登録』ボタンをクリックして【過去の農業収入金額報告書】画面を開きます。

過去の農業収入金額申告書	H30年度	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度 (加入申請年分)
	登録 登録済	登録 未登録	登録 未登録	登録 未登録	登録 未登録

農業経営に関する計画	保険期間の営農計画	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	農業経営の目標
	登録 登録済	登録 未登録	登録 未登録	登録 未登録

※様式3号は2種類あります。

- ①農業所得用(様式3号-1)
 - ②一般・法人用(様式3号-2)
- 本文では①農業所得用で説明しています。

※経営形態が一般・法人の場合は、**[参考：一般・法人の入力方式]**をご確認ください。



ポイント！【手順①】

R03年度 (加入申請年分)
登録 未登録

加入申請時点では、加入申請年分の「過去の農業収入金額申告書」は登録できません。

※「加入申請書」の青色申告の年数（1年～5年）に応じて、「過去の農業収入金額申告書」の登録可能な年度が表示されます。

②「対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（農業所得用）」を入力します。

過去の農業収入金額申告書（個人用）（新規申請・入力中）

過去実績年度： ☒ H30 年度（2018年度） ☐ 変更する

氏名： 農業所得
住所： ○○県××市○○111-222
加入者管理コード：
申請年月日：

入力方法

前年度の過去実績として入力された情報をコピー 次年度の過去実績として入力された情報をコピー

対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（農業所得用）（H30年度）

選択行の下に付録入 選択行削除 選択行クリア

区分	品目	販売金額	販売金額から除外するもの	雑収入等のうち販売金額に含まれるもの①（雑収入）	収入金額として申告する販売金額 = ① - ② + ③
耕作土壌	01 米	1,000		1,000	2,000
	001 水稲（うるち）	1,000		1,000	
野菜売上高	06 野菜	1,000		1,000	2,000
	020 きゅうり	1,000		1,000	
果物売上高	09 果実	1,000		1,000	2,000
	001 りんご（みずみ）	1,000		1,000	
はちみつ売上高	21 はちみつ	1,000		1,000	2,000
	001 はちみつ	1,000		1,000	
合計		4,000		4,000	8,000

補助フォーム青色申告（一般・法人用）表示

※過去実績年度：

「変更する」をチェックすると「過去実績年度」を変更することができます。入力する際は、3文字（元号（アルファベット1文字）+年度（数字2文字））で入力してください。

※[参考：過去実績として入力された情報をコピー]をご確認ください。

※[参考：[過去の農業収入金額申告書]画面 補助フォームの行の操作方法]をご確認ください。

※品目のフリー欄：フリー欄に入力した内容は、加入申請書類に印字されます。

※補助フォーム青色申告（一般・法人用）表示：個人で、「一般・法人用」の青色申告を入力する必要がある場合、『補助フォーム青色申告（一般・法人用）表示』ボタンをクリックして、補助フォーム(一般・法人用)に内容を入力してください。

- ③ 「申告内容」を入力します。（「過去の農業収入金額申告書(様式2号)」に相当する部分です。）

申告内容

補助フォームからコピー

+行追加 -選択行削除 選択行クリア

品目	単位	面積(㎡)	単収(kg/㎡)	収入金額 (=②×③×④×⑤)	備考
01 米					
001 水稲(うるち)					2,000
01 主食用			2,000		
06 野菜					
020 きゅうり			2,000		2,000
09 果実					
001 うんしゅうみ			2,000		2,000
合計		0	0	0	6,000

【気象災害特例の根拠の情報】

根拠欄

☐ 市町村長の被災証明
☐ その他の被災証明
☐ 農業共済の損害認定結果
☐ 収入保険の事故発生通知

【気象災害特例の計算結果】

気象災害特例 ☐ 適用する

調整後の収入金額（繰及びはちみつを除く） 円

調整後の収入金額（繰及びはちみつ） 円

収入保険の加入状況 なし

基準収入金額 円

基準収入金額の8割 円

※収入保険に加入していない場合、（被災した年の前年以前の単位面積当たりの過去の平均収入（繰及びはちみつに係るものを除く）×被災した年の経営面積（繰の調整に係るものを除く）+被災した年の前年以前の繰及びはちみつに係る過去の平均収入）の8割に調整の結果です。

※補助フォームからコピー：
加入申請が申請入力中で「申告内容」が登録済の状態のときはクリックできません。
コピーの動きは[ 参考：【過去の農業収入金額申告書】画面 コピーの動き]をご確認ください。

※気象災害特例の根拠の情報：
気象災害特例の「適用する」にチェックを入れている場合、必須となります。

※気象災害特例の計算結果：
【加入申請書】画面で「気象災害特例」にチェックを入れている場合に表示されます。
詳しくは[ 参考：気象災害特例の計算結果について]をご確認ください。



重要

気象災害特例の適用を希望する年に収入保険に加入していない場合、調整後の収入金額の自動計算では特例の適用を希望する年より前の過去の農業収入金額を使用します。そのため、過去の農業収入金額申告書は古い年度から順に入力してください。

- ④ 『登録』 ボタンをクリックします。

登録
(編集内容を保存して加入申請メニューへ戻る)

戻る
(編集内容を取り消して加入申請メニューへ戻る)

- ⑤ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

- ⑥ 編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。
【加入申請メニュー】画面の登録した年度の「過去の農業収入金額申告書」が「登録済」になっていることを確認します。

過去の農業収入金額申告書

H30年度	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度 (加入申請年分)
登録 登録済	登録 登録済	登録 未登録	登録 未登録	登録 未登録

農業経営に関する計画

保険期間の農業計画	保険期間の平均取引量等試算表	保険期間の農業計画に基づく見込農業収入金額	農業経営の目標
登録 未登録	登録 未登録	登録 未登録	登録 未登録

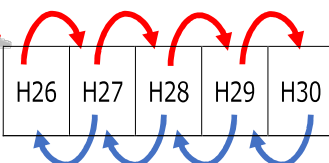


参考：過去実績として入力された情報をコピー

【過去の農業収入金額申告書】画面の『過去実績として入力された情報をコピー』ボタンについて説明します。

【過去の農業収入金額申告書】を登録したい年度の前年度または次年度に入力された情報がある場合に、『過去実績として入力された情報をコピー』ボタンが有効になります。ボタンをクリックすると、前年度または次年度の過去実績の情報が「対象農産物等の種類ごとに販売金額を整理するための補助フォーム」および「申告内容」にコピーされます。（「過去実績年度」「申請年月日」以外のすべての項目がコピーされます。）

前年度からコピー



次年度からコピー

(例)H26 の過去実績として入力された情報を H27 にコピーする場合

過去実績年度 H26

過去実績年度 H27

クリック

**補助フォーム
(農業所得用)**

**補助フォーム
(農業所得用)**

**補助フォーム
(一般・法人用)**

**補助フォーム
(一般・法人用)**

申告内容

申告内容

※ 「気象災害特例の根拠の情報」および「気象災害特例の計算結果」はコピー対象外です。



参考：【過去の農業収入金額申告書】画面 補助フォームの行の操作方法

【過去の農業収入金額申告書】画面 補助フォームの行の操作方法を説明します。

対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（農業所得用）（H26年分）

+選択行の下に行挿入 -選択行削除 選択行クリア ☒ 税込経理方式 ☐ 税抜経理方式

青色申告決算書の 収入金額の内訳	農産物又は高産物の区分 (収入保険申請用)		販売金額①	雑収入等のうち販売 金額に含めるもの① (数値払)	収入金額として 申告する販売金額 = ① - ② + ③
	種類	必須			
区分	品目	必須	販売金額から除外 するもの②	雑収入等のうち販売 金額に含めるもの① (その他)	
販売金額	用途				
☐ 稲作売上高	01 米		1,000	1,000	2,000
	001 水稲 (う)				
1,000	02 主食用		1,000	1,000	
☐ 野菜売上高	08 野菜		1,000	1,000	2,000
	019 キャベツ				
1,000			1,000	1,000	
☐ 果実売上高	11 果実		1,000	1,000	2,000
	001 うんしゅ				
1,000			1,000	1,000	

+選択行の下に行挿入：

行を追加する場合、選択欄にチェックを入れたあと『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックすると、チェックした行の下に新たに行が挿入されます。

※チェックなしの状態でも『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックすると、最下に新たに行が挿入されます。複数チェックした状態で『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックした場合、動作しません。

・ -選択行削除：

チェックを入れたあと『-選択行削除』ボタンをクリックすると、選択した行が削除されます。複数行の削除にも対応します。

・ 選択行クリア：

チェックを入れたあと『選択行クリア』ボタンをクリックすると、選択した行の入力内容がクリアされます。



参考：一般・法人の入力方式

【加入申請書】画面の「経営形態」で「法人」を選択した場合は「対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（一般・法人用）」が表示されます。

補助フォーム（一般・法人用）

対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（一般・法人用）（2020年度分）

※損益計算書の売上高：「合計」もしくは「製品売上高」を選択してください。

区分（指定科目）	品名	単位	販売金額（円）	品目に記載されている金額（円）	品目に記載されている金額（円）	品目に記載されている金額（円）
稲作売上高	01 米		1,000	1,000		
	001 水稲（うるち）					
	01 上米類		1,000	1,000		
野菜売上高	06 野菜		1,000	1,000		
	010 サヤエンドウ					
			1,000	1,000		
果実売上高	09 果実		1,000	1,000		
	001 うんしゅうみ					
			1,000	1,000		
ほろもつ売上高	21 ほろもつ		1,000	1,000		
	001 ほろもつ					
			1,000	1,000		
合計			4,000	4,000		



参考：【過去の農業収入金額申告書】画面 コピーの動き

補助フォームの入力内容を申告内容にコピーする際の動きについて説明します。

The screenshots illustrate the process of copying data from auxiliary forms to the main declaration form. The first screenshot shows the 'Agricultural Income Declaration' form with a table for 'Sales of Agricultural Products' (対象農産物等). The second screenshot shows the 'General/Corporate' auxiliary form (一般・法人用) with a table for 'Sales of Agricultural Products' (対象農産物等). The third screenshot shows the 'Past Agricultural Income Declaration' form with a table for 'Sales of Agricultural Products' (対象農産物等). Arrows indicate the flow of data from the auxiliary forms to the main declaration form.

対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（農業所得用）

「対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（農業所得用）」に内容を入力します。

対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（一般・法人用）

必要に応じて「補助フォーム青色申告を表示」をクリックし、「対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（一般・法人用）」に内容を入力します。

過去の農業収入金額申告書

手入力または補助フォームからコピーして入力することができます。

※補助フォームからコピー：
補助フォームの入力内容を「申告内容（過去の農業収入金額申告書）」にコピーします。コピーされる内容は以下の通りです。

- ・種類
- ・品目
- ・用途
- ・販売金額②（補助フォームの「収入金額として申告する販売金額＝①－③＋②」がコピーされます）

コピーすると上記項目は上書きされます。ただし、補助フォームの「用途」で「99 除外/対象外」を選択した項目はコピーされません。



参考：気象災害特例の計算結果について

令和6年度以降の契約で気象災害特例を希望する場合、「適用する」をチェックすると「調整後の収入金額」の入力が可能になります。

『自動計算』ボタンをクリックすると調整後の収入金額を表示します。

【気象災害特例の計算結果】	
気象災害特例	☒ 適用する
調整後の収入金額（蜂及びはちみつを除く）	自動計算 円
調整後の収入金額（蜂及びはちみつ）	円

※ 入力中、および過去実績年度より前の過去の農業収入金額申告書で「蜂」「はちみつ」の入力がある場合、自動計算できません。調整後の収入金額（蜂及びはちみつを除く）と調整後の収入金額（蜂及びはちみつ）を直接入力してください。

※ 過去実績年度に収入保険に加入していない場合、自動計算するには以下の登録が必要になります。

- ・適用を希望する年より前の過去の農業収入金額申告書
- ・適用を希望する年以前の経営面積（【保険期間の営農計画】画面にて行います）

次の場合、気象災害特例の適用状態の変更はできません。

- ① 「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」を登録し、全国連合会によって承認された場合
- ② 入力中の過去実績年度が、前年度以前の契約の「過去の農業収入金額申告書」に存在する場合

修正が必要な場合、「変更する」をチェックすると編集が可能になります。

【気象災害特例の計算結果】	
☐ 変更する	
気象災害特例	☒ 適用する
調整後の収入金額（蜂及びはちみつを除く）	自動計算 100,000,000 円
調整後の収入金額（蜂及びはちみつ）	0 円

※ ② の場合、「変更する」にチェックを入れても『自動計算』ボタンは使用できません。

2.2.4 保険期間の営農計画

「保険期間の営農計画」の内容を登録します。

(「農業経営に関する計画(様式4号)」に相当する部分です。)

- ① 【加入申請メニュー】画面の「保険期間の営農計画」の『登録』ボタンをクリックして【保険期間の営農計画】画面を開きます。

過去の農業収入 金額申告書	H30年度	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度 (加入申請年分)
	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 未登録
農業経営に関する計画	保険期間の営農計画	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	農業経営の目標	
	登録 未登録	登録 未登録	登録 未登録	登録 未登録	

- ② 「営農計画（農産物）」「営農計画（畜産物）」に「農業経営に関する計画（様式4号）」の内容を入力します。

保険期間の営農計画 (新規申請・入力中)

保険年度: R04年度(2022年度)
 氏名: 豊永太郎
 住所: ○○県××市○×111-222
 加入者登録コード:
 申請年月日:

入力方法

営農計画(農産物)

→選択行の下に行挿入 →選択行削除 選択行クリア (単位: 万円)

選択	今回申請分の 変更区分	種類 必須	品目 必須	用途	作付予定面積 ①	収穫期(年・月)		保険期間の 収穫に係る 作付面積 ②×③	保険期間の 収穫に係る 収入金額 ④×⑤	保険期間中の事故の発生状況		備考
						作付期	収穫する期日 ②			事故の発生	事故発生 の通知	
☐	追加		01 米		5,000	R02/10		5,000.0				
			001 水稲		a		100					
			01 主食用		R03/06		%	a				
☐	追加		02 麦類		100	R02/05		0.0				
			001 小麦		a		0					
			01 放牧用(牛・羊・山羊)		R02/10		%	a				
☐	追加											
☐	追加											
☐	追加											
☐	追加											

営農計画(畜産物)

→選択行の下に行挿入 →選択行削除 選択行クリア (単位: 万円)

選択	今回申請分の 変更区分	種類 必須	品目 必須	用途	飼育又は 育入頭数 ①	出荷予定年(年度)	保険期間中の 出荷に係る 飼育又は 育入頭数 ②×③		保険期間中の 出荷に係る 収入金額 ④×⑤	保険期間中の事故の発生状況		備考
							飼育又は 育入頭数 ②	出荷する期日 ③		事故の発生	事故発生 の通知	
☐	追加		10 生乳		R03	R03		1,800				
			001 生乳		2,000		80					
			01 加工原料乳(食料)		a		%	a				
☐	追加		17 牛		R02/10	R03		0				
			006 肉用牛		100		0					
			09 豚・鶏・羊・馬・牛・山羊・鹿・熊・狼・狐・貉・狸・鼬・鼯鼠・ハクモリ・ハクモリ		a		%	a				

※[参考:【保険期間の営農計画】画面【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面【農業経営の目標】画面 行の操作方法(加入申請)]をご確認ください。

※収穫期(年・月):
 任意の形式で入力してください。(例:H32/05、H32.5、32.4~32.5、H32年5月)

※出荷予定年(年度):
 任意の形式で入力してください。(例:H30~31、H31)

※備考:
 入力可能文字数は300文字です。入力した内容は申請書類「農業経営に関する計画」に印字されます。(印字されるのは最大18文字までです。18文字を超える場合は「別紙参照」と印字されます。)

- ③ 規模拡大特例を希望する、または、令和5年度以降の契約で収
入上昇傾向特例を希望する場合は、「特例に適用する経営面積」
を入力します。

※過去実績年度を編集する：
チェックを入れると、過去の
経営面積の年度が編集可能に
なります。

- ④ 必要に応じて「申請者の住所地以外の経営耕地等」、「認定農
業者/認定就農者」、「参考情報」を入力します。

※「認定農業者である」「認定就
農者である」のどちらも選択
しない場合は、【農業経営の目
標】画面の登録が必要になり
ます。

- ⑤ 『登録』ボタンをクリックします。

- ⑥ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックしま
す。

- ⑦ 登録内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。
- 【加入申請メニュー】画面の「保険期間の営農計画」が「登録済」になっていることを確認します。

過去の農業収入 金額申告書	H30年度	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度 (加入申請年分)
	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 未登録

農業経営に 関する計画	保険期間の営農計 画	保険期間の平均販 売金額等試算表	保険期間の営農計 画に基づく見込農 業収入金額	農業経営の目標
	登録 登録済	登録 未登録	登録 未登録	登録 未登録



参考：【保険期間の営農計画】画面

【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面

【農業経営の目標】画面

行の操作方法（加入申請）

【保険期間の営農計画】画面、および【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面、【農業経営の目標】画面の行の操作方法を説明します。

<例 【保険期間の営農計画】画面>

営農計画（農産物）

+選択行の下に行挿入 -選択行削除 選択行クリア (単位：a等)

今回申請分の 変更区分	種類 品目 用途	必須	作付予定面積 ①	収穫期（年・月） 保険期間に 収める割合 ②	保険期間の 収穫に係る 作付面積 ①×②	保険期間開始前の事故の発生状況	
						事故の発生	事故発生時の通知
追加	01 米		5,000	H31/10			
	001 水		a	100	5,000.0	☐	☐
	01 主食用		H31/06	%	a		
追加	02 麦類		100	H32/05			
	001 小		a	0	0.0	☐	☐
	01 数量払対象（パン・中華麺用）		H32/10	%	a		
追加							
						☐	☐
				%			

+選択行の下に行挿入：

行を追加する場合、選択欄にチェックを入れたあと『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックすると、チェックした行の下に新たに行が挿入されます。

※チェックなしの状態で『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックすると、最下に新たに行が挿入されます。複数チェックした状態で『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックした場合、動作しません。

・ -選択行削除：

チェックを入れたあと『-選択行削除』ボタンをクリックすると、選択した行が削除されます。

・ 選択行クリア：

チェックを入れたあと『選択行クリア』ボタンをクリックすると、選択した行の入力内容がクリアされます。

2.2.5 保険期間の平均販売金額等試算表

「保険期間の平均販売金額等試算表」を登録します。

（「保険期間の単位面積等当たり見込販売金額等試算表（様式5号）」に相当する部分です。）

- ① 【加入申請メニュー】画面の「保険期間の平均販売金額等試算表」の『登録』ボタンをクリックして【保険期間の平均販売金額等試算表】画面を開きます。

The screenshot shows a web interface with two main sections. The top section, titled '過去の農業収入金額申告書' (Past Agricultural Income Declaration), contains a table with columns for H30, H31, R02, R03, and R04 (加入申請年分). Each column has a '登録' (Register) button and a status indicator (e.g., '登録済' or '未登録'). The bottom section, titled '農業経営に関する計画' (Plan related to agricultural management), contains a table with columns for '保険期間の営農計画' (Insurance period business plan), '保険期間の平均販売金額等試算表' (Average sales amount per unit area during insurance period), '保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額' (Estimated agricultural income based on the insurance period business plan), and '農業経営の目標' (Agricultural management goal). The '登録' button under the second column is highlighted with a red dashed box. Below these tables is an orange button labeled '基準収入・保険料等を算定' (Calculate standard income, insurance premium, etc.).



加入申請時に「保険期間の平均販売金額等試算表」の登録は必要ありません。

「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」の登録時に、「保険期間の平均販売金額等試算表」を登録してください。

※ [ 参考：【保険期間の平均販売金額等試算表】画面と【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面との関係] をご確認ください。

- ② 「保険期間の平均販売金額等試算表」に「保険期間の単位面積等当たり見込販売金額等試算表（様式5号）」の内容を入力します。

保険期間の平均販売金額等試算表 (新規申請・申請入力中)

保険年度: R06年度(2024年度)
氏名: 農業太郎
住所: 〇〇県××市
加入登録コード: 3A01241000007
収入上昇傾向特例: 選択なし (令和5年改正の入力規則を適用する)

申請年月日: R05/11/01

入力方法

保険期間の試算表からコピーする

保険期間の平均販売金額等試算表

※ 選択なしの場合、画面下部の「試算表の単位面積等当たり見込販売金額等試算表」からコピーしてください。

品目	単位	面積	年次	平均販売金額等	販売金額	計算値
稲	01 米	1年前 (R05 年)	1,000	1,000	1,000	
稲	001 水稲 (うるち)	2年前 (R04 年)	1,000	1,000	1,000	
稲		3年前 (R03 年)	1,000	1,000	1,000	
稲	01 主食用	4年前 (R02 年)	1,000	1,000	1,000	
稲		5年前 (H31 年)	1,000	1,000	1,000	
稲	計算値年次平均					
稲	全国平均					
稲	地域平均	中国				
稲	その他 (県別に基づく設定)					
稲	19 鶏	1年前 (R05 年)	1,000	1,000	1,000	
稲	001 ブロイラー	2年前 (R04 年)	1,000	1,000	1,000	
稲		3年前 (R03 年)	1,000	1,000	1,000	
稲		4年前 (R02 年)	1,000	1,000	1,000	
稲		5年前 (H31 年)	1,000	1,000	1,000	
稲	計算値年次平均					
稲	全国平均					
稲	地域平均	中国				
稲	その他 (県別に基づく設定)					

一時保存 (編集内容を一時的に保存する)

登録 (編集内容を保存して加入申請メニューへ戻る)

戻る (加入申請メニューへ戻る)

※収入上昇傾向特例:

【加入申請書】画面で「収入上昇傾向特例」にチェックを入れている場合、「選択あり」、チェックを入れていない場合、「選択なし」が表示されます。

令和5年改正の入力規則を適用する場合はチェックを入れてください。

なお、入力規則のチェック状態は保存されないため、入力規則を適用する場合は、画面を開く都度、チェックを入れてください。

※[参考: 保険期間の営農計画からコピーする(【保険期間の平均販売金額等試算表】画面)]をご確認ください。

※[参考: 【保険期間の平均販売金額等試算表】画面 行の操作方法(加入申請)]をご確認ください。

※年度:
「年度」を変更することができます。変更する際は、3文字(元号(アルファベット1文字)+年度(数字2文字))で入力してください。

※左右にスクロール移動できます。

③ 『登録』 ボタンをクリックします。

※一時保存：

【保険期間の平均販売金額等試算表】画面が入力途中の場合は『一時保存』ボタンをクリックしてください。

④ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

⑤ 編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。

【加入申請メニュー】画面の「保険期間の平均販売金額等試算表」が「登録済」になっていることを確認します。

※【保険期間の平均販売金額等試算表】画面で『一時保存』ボタンをクリックした場合は、「一時保存中」と表示されます。



参考：保険期間の営農計画からコピーする（【保険期間の平均販売金額等試算表】画面）

『保険期間の営農計画からコピーする』ボタンをクリックすると、【保険期間の営農計画】画面の各項目が、【保険期間の平均販売金額等試算表】画面の対応する項目に以下のようにコピーされます。

【保険期間の営農計画】画面 コピー元	コピー	【保険期間の平均販売金額等試算表】画面 コピー先
種類	→	種類
品目	→	品目
品目（自由入力）	→	品目（自由入力）
用途	→	用途
保険期間の収穫に係る作付面積	→	作付面積又は導入頭羽数
保険期間の出荷に係る飼養又は導入頭羽数		保険期間の見込作付予定面積等

コピー条件

- ・【保険期間の営農計画】画面の明細行が、【保険期間の平均販売金額等試算表】画面に登録されていないこと。
- ・【保険期間の営農計画】画面にて「保険期間の収穫に係る作付面積」、「保険期間の出荷に係る飼養又は導入頭羽数」が0より大きい品目であること。
- ・【保険期間の平均販売金額等試算表】画面で入力可能な品目であること。
（例えば、【保険期間の営農計画】画面の「用途」で「99 対象外」または「99 除外/対象外」と指定されている品目はコピーされません。）
- ・【保険期間の営農計画】画面の明細行の「今回申請分の変更区分」が「追加」または「修正」であること。（「今回申請分の変更区分」が「追加」または「修正」であっても、「保険期間の収穫に係る作付面積」、「保険期間の出荷に係る飼養又は導入頭羽数」のみ変更した場合はコピーされません。）

<【保険期間の営農計画】画面>

営農計画（農産物）

+選択行の下に行挿入 -選択行削除 選択行クリア (単位：a等)

選択	今回申請分の 変更区分	種類 必須	品目 必須	用途	作付予定面積 ①	作付期間	収穫期（年・月） 保険期間に 収穫する場合 ②	保険期間の 収穫に係る 作付面積 ①×②	保険期間開始前の 事故の発生状況	備考
									事故の発生 通知	事故発生 の通知
☐	追加		01 米	001 水稲	100	a	100	100	☐	☐
				01 主食用			%	a		

営農計画（畜産物）

+選択行の下に行挿入 -選択行削除 選択行クリア (単位：頭羽数)

選択	今回申請分の 変更区分	種類 必須	品目 必須	用途	種付又は 導入年 (年数)	飼育又は 導入頭数 ①	出荷予定年（年数） 保険期間に 出荷する場合 ②	保険期間の 出荷に係る 飼育又は 導入頭数 ①×②	保険期間開始前の 事故の発生状況	備考
									事故の発生 通知	事故発生 の通知
☐	追加		16 生乳	001 生乳	100	100	100	100	☐	☐
				01 加工原料乳用			%	頭		

<【保険期間の平均販売金額等試算表】>

保険期間の営農計画からコピーする

クリック

保険期間の平均販売金額等試算表

+選択行の下に行挿入 選択行クリア 計算結果非表示 選択行の年度を下にずらす 全行選択

(計算選択年度集計平均の「単位当たり販売金額②÷①」「平均単収又は平均出荷率③÷①」「平均単価④÷⑤」は選択年の加重平均で算出)
【備考】について、改行せずに入力してください。改行を入力しても全角スペースに置き換えます。

変更 区分	農産物又は畜産物	年度	選択 基準	選択 年	作付面積又は 導入頭数 ①	販売金額②	収穫量又は 出荷頭数 ③	計算結果
☐	追加	種類 必須	01 米	1年前 (R05 年)	☐	1年前-作付面積又は	1年前-販売金額②	1年前-収穫量又は
		品目 必須	001 水稲 (うる)	2年前 (R04 年)	☐	2年前-作付面積又は	2年前-販売金額②	2年前-収穫量又は
			3年前 (R03 年)	☐	3年前-作付面積又は	a	3年前-収穫量又は	
		用途	01 主食用	4年前 (R02 年)	☐	4年前-作付面積又は	4年前-販売金額②	4年前-収穫量又は
			5年前 (H31 年)	☐	5年前-作付面積又は	5年前-販売金額②	5年前-収穫量又は	
	保険期間の見込 作付予定面積等	100	計算選択年度集計平均	☒				
		a	全国平均	☐				
	個人成績ではなく 全国・地域平均を用いる	☐	地域平均	中国	☐			
			その他 (標榜に基づく設定)	☐	a		kg	
☐	追加	種類 必須	16 生乳	1年前 (R05 年)	☐	1年前-作付面積又は	1年前-販売金額②	1年前-収穫量又は
		品目 必須	001 生乳	2年前 (R04 年)	☐	2年前-作付面積又は	2年前-販売金額②	2年前-収穫量又は
			3年前 (R03 年)	☐	3年前-作付面積又は	頭	3年前-収穫量又は	
		用途	01 加工原料乳用	4年前 (R02 年)	☐	4年前-作付面積又は	4年前-販売金額②	4年前-収穫量又は
			5年前 (H31 年)	☐	5年前-作付面積又は	5年前-販売金額②	5年前-収穫量又は	
	保険期間の見込 作付予定面積等	100	計算選択年度集計平均	☒				
		頭	全国平均	☐				
	個人成績ではなく 全国・地域平均を用いる	☐	地域平均	中国	☐			
			その他 (標榜に基づく設定)	☐	頭		kg	

【保険期間の平均販売金額等試算表】画面の登録後、【保険期間の営農計画】画面で以下の変更があった場合に、再度【保険期間の平均販売金額等試算表】画面の『保険期間の営農計画からコピーする』ボタンをクリックする必要があります。

【【保険期間の平均販売金額等試算表】画面の登録後、【保険期間の営農計画】画面の明細行を追加した場合】追加した行のみが【保険期間の平均販売金額等試算表】画面にコピーされます。

(例)「かぼちゃ」の明細を追加した場合

<【保険期間の営農計画】画面>

営農計画（農産物）

+ 選択行の下に挿入 - 選択行削除 選択行クリア (単位: a等)

選択	今回申請分の 変更区分	種類 必須	品目 必須	用途	作付予定面積 ①	収穫期 (年・月)	保険期間に 収穫する割合 ②	保険期間の 収穫に係る 作付面積 ①×②	保険期間開始時の事故の発生状況	備考
					作付期				事故の発生	事故発生 の通知
☐	追加	01 米			100					
☐	追加	001 水稲			a		100	100	☐	☐
☐	追加	01 主食用					%	a		
☐	追加	06 野菜			100					
☐	追加	013 かぼちゃ			a		100	100.0	☐	☐
☐	追加						%	a		

<【保険期間の平均販売金額等試算表】画面>

保険期間の平均販売金額等試算表

+ 選択行の下に挿入 選択行クリア 計算結果非表示 選択行の年度を下にずらす 全行選択 ● 税込経理方式 ○ 税抜経理方式

(計算選択年度集計平均の「単位当たり販売金額②÷①」「平均単収又は平均出荷率③÷①」「平均単価④÷①」は選択年の加重平均で算出)。
「備考」について、改行せずに入力してください。改行を入力しても全角スペースに置き換えます。

変更 区分	農産物又は畜産物	年度	選択 年	作付面積又は導入頭数 ①	販売金額②	収穫量又は出荷頭数 ③
	種類 必須	品目 必須	用途	計算基礎	計算年度集計平均	計算年度集計平均
☐	追加	01 米	1年前 (R05 年)	☐	1年前-作付面積又は	1年前-販売金額②
☐	追加	001 水稲 (うる)	2年前 (R04 年)	☐	2年前-作付面積又は	2年前-販売金額②
☐	追加		3年前 (R03 年)	☐	3年前-作付面積又は	3年前-販売金額②
☐	追加	01 主食用	4年前 (R02 年)	☐	4年前-作付面積又は	4年前-販売金額②
☐	追加		5年前 (H31 年)	☐	5年前-作付面積又は	5年前-販売金額②
☐	追加	保険期間の見込 作付予定面積 結等	100	a		
☐	追加	全国平均		☐		
☐	追加	地域平均 中国		☐		
☐	追加	その他 (概略に基づく設定)		☐	a	kg
☐	追加	06 野菜	1年前 (R05 年)	☐	1年前-作付面積又は	1年前-収穫量又は
☐	追加	013 かぼちゃ	2年前 (R04 年)	☐	2年前-作付面積又は	2年前-収穫量又は
☐	追加		3年前 (R03 年)	☐	3年前-作付面積又は	3年前-収穫量又は
☐	追加		4年前 (R02 年)	☐	4年前-作付面積又は	4年前-収穫量又は
☐	追加		5年前 (H31 年)	☐	5年前-作付面積又は	5年前-収穫量又は
☐	追加	保険期間の見込 作付予定面積 結等	100	a		
☐	追加	全国平均		☐		
☐	追加	地域平均 中国		☐		
☐	追加	その他 (概略に基づく設定)		☐	a	kg

【【保険期間の平均販売金額等試算表】画面の登録後、【保険期間の営農計画】画面の「作付予定面積（単位）」または「飼養又は導入頭羽数（単位）」を変更した場合】
元の単位の行に加え、新しい行としてコピーされます。

(例)「かぼちゃ」の作付予定面積（単位）を a → 個 に変更した場合

<【保険期間の営農計画】画面>

<【保険期間の平均販売金額等試算表】画面>

- ※【保険期間の営農計画】画面で「作付予定面積（単位）」または「飼養又は導入頭羽数（単位）」を変更後、【保険期間の平均販売金額等試算表】画面の「作付面積又は導入頭羽数（単位）」を手動で変更した場合は、コピーされません。
- ※営農計画変更により、【保険期間の平均販売金額等試算表】画面と【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面から品目が不要になった場合は、【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面の『-選択行削除』ボタンをクリックして削除してください。



参考：【保険期間の平均販売金額等試算表】画面 行の操作方法（加入申請）

【保険期間の平均販売金額等試算表】の行の操作方法を説明します。

【保険期間の平均販売金額等試算表】画面

・+選択行の下に行挿入：

行を追加する場合、選択欄にチェックを入れたあと『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックすると、チェックした行の下に新たに行が挿入されます。

※チェックなしの状態では『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックすると、最下に新たに行が挿入されます。複数チェックした状態で『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックした場合、動作しません。

・選択行クリア：

チェックを入れたあと『選択行クリア』ボタンをクリックすると、選択した行の入力内容がクリアされます。

・計算根拠非表示：

チェックを入れたあと『計算根拠非表示』ボタンをクリックすると、「計算根拠」が非表示となります。（「非表示」ボタンはクリックごとに「表示/非表示」ボタンに切り替わります。）

・選択行の年度を下にずらす：

チェックを入れたあと『選択行の年度を下にずらす』ボタンをクリックすると、選択した行の「年度」が以下の例のようにスライドされて設定されます。

（例）

年度	年度
選択基準	選択基準
1年前 (R03 年)	1年前 (R04 年)
2年前 (R02 年)	2年前 (R03 年)
3年前 (H31 年)	3年前 (R02 年)
4年前 (H30 年)	4年前 (H31 年)
5年前 (H29 年)	5年前 (H30 年)

・全行選択：

『全行選択』ボタンをクリックすると、全ての行が選択されます。



参考：【保険期間の平均販売金額等試算表】画面と【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面との関係

【保険期間の平均販売金額等試算表】と【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】の関係について説明します。

『登録』ボタンの制御について

- ①保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額を登録するには、保険期間の平均販売金額等試算表を先に登録する必要があります。
- ②保険期間の平均販売金額等試算表を一時保存した場合、保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額を登録することはできません。すでに保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額を登録していた場合、一時保存中は変更できない状態になります。
- ③保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額を登録している状態で、保険期間の平均販売金額等試算表を変更した場合、「登録済み」から「要再登録」に変更されます。【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面を開いて、再度登録してください。

① <table border="1"> <tr> <th>保険期間の平均販売金額等試算表</th> <th>保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額</th> </tr> <tr> <td>登録 未登録</td> <td>登録 未登録</td> </tr> <tr> <th>保険期間の平均販売金額等試算表</th> <th>保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額</th> </tr> <tr> <td>登録 登録済</td> <td>登録 未登録</td> </tr> </table>	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	登録 未登録	登録 未登録	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	登録 登録済	登録 未登録	「保険期間の平均販売金額等試算表」が「未登録」の場合、『登録』ボタンは非活性になります。登録後、『登録』ボタンは活性になります。
保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額								
登録 未登録	登録 未登録								
保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額								
登録 登録済	登録 未登録								
② <table border="1"> <tr> <th>保険期間の平均販売金額等試算表</th> <th>保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額</th> </tr> <tr> <td>登録 一時保存中</td> <td>登録 未登録</td> </tr> <tr> <th>保険期間の平均販売金額等試算表</th> <th>保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額</th> </tr> <tr> <td>登録 一時保存中</td> <td>登録 登録済</td> </tr> </table>	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	登録 一時保存中	登録 未登録	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	登録 一時保存中	登録 登録済	「保険期間の平均販売金額等試算表」が「一時保存中」の場合、『登録』ボタンは非活性になります。 (保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額が登録済みでも非活性になります。)
保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額								
登録 一時保存中	登録 未登録								
保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額								
登録 一時保存中	登録 登録済								
③ <table border="1"> <tr> <th>保険期間の平均販売金額等試算表</th> <th>保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額</th> </tr> <tr> <td>登録 登録済</td> <td>登録 要再登録</td> </tr> </table>	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	登録 登録済	登録 要再登録	「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」が「登録済」の状態、「保険期間の平均販売金額等試算表」を更新すると「要再登録」となります。 【保険期間の平均販売金額等試算表】画面を開いて再登録が必要です。				
保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額								
登録 登録済	登録 要再登録								

明細行の連動（追加と削除）について

【保険期間の平均販売金額等試算表】画面で追加登録した明細行が、【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面の明細行に反映されます。

【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面で削除した明細行が、【保険期間の平均販売金額等試算表】画面の明細行に反映されます。

<【保険期間の平均販売金額等試算表】画面>

保険期間の平均販売金額等試算表

計算情報非表示 選択行の年度を下に下す 全行選択

税引処理方式 税引処理方式

（計算連行年度平均の「単位当たり販売金額」※1）「平均単収又は平均単価」※2 「平均単価」※3は連行年度の加重平均で算出）

「備考」について、改行せずに入力してください。改行を入力しても全角スペースに置き換えます。

年度	単位	販売金額	販売数量	単価	備考
1年前 (R05 年)	kg	100	100	1.00	
2年前 (R04 年)	kg	100	100	1.00	
3年前 (R03 年)	kg				
4年前 (R02 年)	kg				
5年前 (H31 年)	kg				
計算連行年度平均					
全国平均					
地域平均	中国				
その他 (感度に基づく設定)					

個人成績ではなく
全国・地域平均を用いる

自動削除※1

追加

<【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面>

保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額

計算情報非表示 選択行の年度を下に下す 全行選択

税引処理方式 税引処理方式

（単位：面積はa、単収はkg/10a等、単価は円/kg等、見込単価は円/10a等、金額は円）

年度	面積	単収	単価	見込販売金額	見込販売数量	見込単価
1年前 (R05 年)	100	100	1.00	100	100	1.00
2年前 (R04 年)	100	100	1.00	100	100	1.00
3年前 (R03 年)						
4年前 (R02 年)						
5年前 (H31 年)						
計算連行年度平均						
全国平均						
地域平均	中国					
その他 (感度に基づく設定)						

個人成績ではなく
全国・地域平均を用いる

自動追加※2

削除

※1【保険期間の平均販売金額等試算表】画面から明細行を削除することはできません。【保険期間の平均販売金額等試算表】画面の明細行を削除したい場合、【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面で削除してください。

※2【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面から明細行を追加することはできません。【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面に明細行を追加したい場合、【保険期間の平均販売金額等試算表】画面で追加登録をしてください。

運動項目について

【保険期間の平均販売金額等試算表】画面で登録した明細行と計算結果（以下表の枠の値）が、【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面の明細行に反映されます。

<【保険期間の平均販売金額等試算表】画面>

- ・計算選択年度集計平均、全国平均、地域平均、その他（根拠に基づく設定）のうち、選択されている項目の値が反映されます。

保険期間の平均販売金額等試算表

+ 選択行の下に行挿入 選択行のクリア 計算結果の表示 選択行の年度を下にすらす 全行選択

計算選択年度集計平均の「単位当たり販売金額」+「平均単収又は平均出荷率」+「平均単価」=「平均単価」(注：選択年度の加重平均で算出)

【備考】について、改行せずに入力してください。改行を入力しても全角スペースに置き換えます。

品別	品名	用途	単位	年次	年次	年次	計算結果			備考
							単位当たり販売金額 の50	平均単収又は平均出荷率 の50	平均単価 の50	
野菜	00 野菜	1年前 (R05 年)	10							
	013 かぼちゃ	2年前 (R04 年)	10							
		3年前 (R03 年)								
		4年前 (R02 年)								
		5年前 (H31 年)								
計算選択年度集計平均				10	円/10a	kg/10a	円/kg			
全国平均					円/10a	1,210.0 kg/10a	168.5 円/kg			
地域平均 中国					円/10a	1,160.9 kg/10a	403.0 円/kg			
その他 (根拠に基づく設定)					単位当たり販売金額	平均単収又は平均出荷率	平均単価			
米	01 米	1年前 (R05 年)	10							
	001 水稲 (うるち)	2年前 (R04 年)	10							
		3年前 (R03 年)								
		4年前 (R02 年)								
		5年前 (H31 年)								
計算選択年度集計平均				10	円/10a	kg/10a	円/kg			
全国平均					円/10a	531.3 kg/10a	236.1 円/kg			
地域平均 中国					円/10a	516.0 kg/10a				
その他 (根拠に基づく設定)					単位当たり販売金額	平均単収又は平均出荷率	平均単価			

<【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面>

保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額

- 選択行の削除 選択行のクリア

【単位：面積はa、単収はkg/10a等、単価は円/kg等、見込単位当たり販売金額は円/10a等、金額は円】

品別	品名	用途	見込販売数量(A)	見込販売単価(B)	見込販売金額(G1)	見込販売数量(G2)	見込販売単価(G2)	見込販売金額(G2)	備考
野菜	見込販売数量(A)	kg	100	a					
	見込販売単価(B)	円/kg			10.0	円/10a			
米	見込販売数量(A)	kg	100	a					
	見込販売単価(B)	円/kg			10.0	円/10a			
合計			0	円				200	円

※見込単位当たり販売金額 (G1) は「面積で計算」がチェックされているときに反映されます。

見込販売単価 (G2) は「数量で計算」がチェックされているときに反映されます。

※作付予定面積等 (C) を変更した場合、【保険期間の平均販売金額等試算表】画面の保険期間の見込作付予定面積等に反映されます。

2.2.6 保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額

「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」を登録します。

（「農業経営に関する計画(様式4号)」に相当する部分です。）

- ① 【加入申請メニュー】画面の「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」の『登録』ボタンをクリックして【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面を開きます。

過去の農業収入 金額申告書	H30年度	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度 (加入申請年分)
	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 未登録

農業経営に関する計画	保険期間の営農計画	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	農業経営の目標
	登録 登録済	登録 登録済	登録 未登録	登録 未登録



重要

加入申請時に「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」の登録は必要ありません。
「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」の登録時に、「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」を登録してください。

※ [参考：【保険期間の平均販売金額等試算表】画面と【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面との関係]をご確認ください。

③ 「数量払の交付申請者管理コード」を入力します。

品名	電 気 分 配	商品又は品名等	税込買入金額					
			税別買入金額 = 区分 1 : 海軍建設、毎年交付のものと 区分 2 : 海軍施設、海軍施設交付金のもの 区分 3 : 海軍現建、海軍現建交付金のもの	税込数量(M)=(E)	材料予定価格(P)=(C)	-	-	税込買入金額
		税別	区分	税込数量(N)	重量計量額(Q)	-	-	
		用途		税込数量計費額(O)=(M)×(N)	税込重量計付金額(P)=(P)×(Q)	金額⑤ ?		④+⑥+⑦+⑧-⑨
		要約		120,590 kg	1,709.9 a			
☐	追加	小巻	☒	商品消費品申請書 P/g/kg	商結品申請書 Q/P/10e			
		数量品対象（プラン、中華麺用）		0 円	0 円			円
<		純部		137,632 kg	544.0 a			
☐	追加	平式	☒	商品消費品申請書 P/g/kg	商結品申請書 Q/P/10e			
		数量品対象		0 円	0 円			円
		合計						0 円

※見込面積払交付金額(R)：
作付予定面積等(P)の小数点以下を切り捨てたうえで見込面積払交付金額(R)を計算します。

④ 『登録』 ボタンをクリックします。

・自営農業所得交付金（対象生産者コード）

・加工産物生産者補助金（生産者コード）

登録
(編集内容を保存して加入申請メニューへ戻る)

戻る
(編集内容を閉じまして加入申請メニューへ戻る)

削除
(登録内容を取り除きまして加入申請メニューへ戻る)

※削除：

『削除』 ボタンをクリックした場合、【保険期間の平均販売金額等試算表】画面と【事
保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面で入力した内容が削除されます。

⑤ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

⑥ 編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。

【加入申請メニュー】画面の「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」が「登録済」になっていることを確認します。

過去の農業収入金額申告書				
H30年度	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度 (加入申請年分)
登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 未登録

農業経営に関する計画			
保険期間の営農計画	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	農業経営の目標
登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 未登録

2.2.7 農業経営の目標

「農業経営の目標」を登録します。

(「農業経営に関する計画(様式4号)」に相当する部分です。)

- ① 【加入申請メニュー】画面の「農業経営の目標」の『登録』ボタンをクリックして【農業経営の目標】画面を開きます。

過去の農業収入 金額申告書	
H30年度	H31年度
登録済	登録済
R02年度	R03年度
登録済	登録済
R04年度 (加入申請年分)	
登録済	未登録

農業経営に関する計画	
保険期間の営農計画	保険期間の平均販売金額等計算表
登録済	登録済
保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	農業経営の目標
登録済	登録済



【保険期間の営農計画】画面の「認定農業者である」「認定就農者である」のどちらを選択しない場合は、【農業経営の目標】画面の登録が必要になります。

【保険期間の営農計画】画面については「第2章 2.2.4 保険期間の営農計画」をご確認ください。

- ② 「農業経営の目標」に「農業経営に関する計画（様式4号）」
③ の内容を入力します。

農業経営の目標 (新規申請・入力中)

保険年度: R06年度(2024年度)
氏名: 農業本部
住所: ○県××市○×111-222
加入者管理コード:
申請年月日:
入力方法

1. 農業経営の現状と目標
<農産物の生産と販売>
+ 選択行のみに行挿入 - 選択行削除 選択行クリア

※現状は保険期間開始の日の属する前々年(前々年に農業経営を行っていない場合は前年)を標準年として入力してください。目標年は標準年を基準として入力してください。

標準年	標準年	標準年	標準年	標準年	標準年	標準年	標準年
標準年	標準年	標準年	標準年	標準年	標準年	標準年	標準年
01 米	6,000	1,000	300	80,000	1,000	700	
001 水稲(うるち)	a	kg	万円	a	kg	万円	
01 主食用							
02 麦類	60,000	1,000	300	40,000	1,000	150	
001 小麦	a	kg	万円	a	kg	万円	
01 飼料用(バレン・中飼料用)							
10 生乳	50	1,000	300	50	1,000	300	
001 生乳	a	kg	万円	a	kg	万円	
01 加工用(乳製品)							
合計			900 万円			1,150 万円	

<主たる収支の所得目標>
年間事業所得(万円) 現状(R04)年 目標(R10)年
600 万円 900 万円

2. 目標達成のために取るべき措置
※該当する項目のチェックボックスをオンにして、目標の内容を記載してください。各行は必ず入力してください。各行を入力しても左角スペースに書き換えます。

項目	詳細
1 ☒ 経営規模の拡大	経営規模の拡大を行います。
2 ☐ 生産方式の改善・合理化	
3 ☐ 経営の多角化	
4 ☒ 経営の改善・合理化	
5 ☐ 労働力の確保等	
6 ☐ その他の取組み	

※現状年：
目標年：
「現状年」「目標年」を変更
することができます。変更す
る際は、3文字(元号(アル
ファベット1文字)+年度
(数字2文字))で入力して
ください。

※[ 参考：現状からコピーする]をご確認ください。

※[ 参考：補助フォームからコピーする]をご確認ください。

※「第2章 2.2.4 保険期間の営農計画」の[ 参考：【保険期間の営農計画】画面【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面【農業経営の目標】画面 行の操作方法(加入申請)]をご確認ください。

※チェックを入れた場合に、「詳細」が入力できます。
「詳細」の入力可能文字数は300字です。

- ④ 『登録』 ボタンをクリックします。

- ⑤ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

- ⑥ 編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。
【加入申請メニュー】画面の「農業経営の目標」が「登録済」になっていることを確認します。

参考：補助フォームからコピーする

【農業経営の目標】画面の『補助フォームからコピー』ボタンについて説明します。

『補助フォームからコピー』ボタンは、現状年の【過去の農業収入金額申告書】画面が登録済みの場合に、活性状態になります。

『補助フォームからコピー』ボタンをクリックすると、【過去の農業収入金額申告書】画面の各項目が、【農業経営の目標】画面の対応する項目に以下のようにコピーされます。

【過去の農業収入金額申告書】画面 コピー元	コピー	【農業経営の目標】画面 コピー先
種類	→	種類
品目	→	品目
品目（自由入力）	→	品目（自由入力）
用途	→	用途
販売金額①	→	販売金額（万円）① ※千の位を四捨五入してコピーします。

<【過去の農業収入金額申告書】画面>

<【農業経営の目標】画面>



参考：現状からコピーする

【農業経営の目標】画面の『現状からコピー』ボタンについて説明します。

『現状からコピー』ボタンをクリックすると、「現状」のすべての項目が「目標」にコピーされます。

クリック

選択	種類	必須	現状(R02)	年	補助フォームからコピー	目標(R08)	年	現状からコピー
品目	必須	作付面積又は 飼育頭数 (a、頭等) ①	出荷・販売量 (kg、本等) ①	販売金額 (万円) ①	作付面積又は 飼育頭数 (a、頭等) ②	出荷・販売量 (kg、本等) ②	販売金額 (万円) ②	
用途								
☐	01 米		60,000	1,000	300	60,000	1,000	300
	001 水稲 (うるち)		a	kg	万円	a	kg	万円
	01 主食用							
☐	02 麦類		60,000	1,000	300	60,000	1,000	300
	001 小麦		a	kg	万円	a	kg	万円
	01 畜産用飼料 (パン・中華麺用)							
☐	16 牛乳		50	1,000	300	50	1,000	300
	001 生乳		頭	kg	万円	頭	kg	万円
	01 加工原料乳含む							
	合計			900.万円			900.万円	

現状

目標

2.2.8 各種確認事項

「各種確認事項」を登録します。

（「収入保険の加入申請における確認事項（別紙様式2）」に相当する部分です。）

- ① 【加入申請メニュー】画面の「各種確認事項」の『登録』ボタンをクリックして【各種確認事項】の画面を開きます。



第2章 加入申請

② 「収入保険の加入申請における確認事項（別紙様式2）」を入力します。

収入保険の加入申請における確認事項（別紙様式2）

氏名： 姓 名 山田太郎
○の県××市の×××-××-××

一括設定

追加で入力してください。選択を入れても応答ベースに遷移します。

（1）加入申請時の確認事項

確認事項	確認事項	チェック欄	詳細	関係主体の名称
1. 保険期間において、次の保険料金を利用する予定はありますか。		☒ 未選択 ☐ 利用なし ☐ 利用あり	関係主体を選択 選択	関係主体の名称
2. 農産物共済		☒ 未選択 ☐ 利用なし ☐ 利用あり	関係主体を選択 選択	関係主体の名称
3. 農産物共済（マルチン等付帯事業以外の継続タイプの農業共済）		☒ 未選択 ☐ 利用なし ☐ 利用あり	関係主体を選択 選択	関係主体の名称
4. 農産物共済（多様な共済）		☒ 未選択 ☐ 利用なし ☐ 利用あり	関係主体を選択 選択	関係主体の名称
5. 農産物共済		☒ 未選択 ☐ 利用なし ☐ 利用あり	関係主体を選択 選択	関係主体の名称
6. 農産物共済（複合型共済）		☒ 未選択 ☐ 利用なし ☐ 利用あり	関係主体を選択 選択	関係主体の名称
7. 収入減少影響緩和対策（ナシシ対策）		☒ 未選択 ☐ 利用なし ☐ 利用あり	関係主体を選択 選択	関係主体の名称
8. 農業関係安定制度（収入減少を補償する制度）		☒ 未選択 ☐ 利用なし ☐ 利用あり	関係主体を選択 選択	関係主体の名称
9. 加工原料乳生産者協会の安定化対策		☒ 未選択 ☐ 利用なし ☐ 利用あり	関係主体を選択 選択	関係主体の名称

（2）農産物共済に関する計画関係の確認事項

確認事項	確認事項	チェック欄	詳細
1. 保険期間中に災害により被害を受けた農作物又は農産物はありますか。		☒ 未選択 ☐ ない ☐ ある	
2. 保険期間中に災害以外の事由により収入減少が生ずることが見込まれる農作物又は農産物はありますか。		☒ 未選択 ☐ ない ☐ ある	
3. 保険期間において、新増しに限り関係農作物等がありますか。		☒ 未選択 ☐ ない ☐ ある	
4. 保険期間において、作付けの制限等の対象となつていない農作物等がありますか。		☒ 未選択 ☐ ない ☐ ある	
5. 保険期間において、加工品の製造・販売を行う予定はありますか。		☒ 未選択 ☐ ない ☐ ある	
6. 保険期間において、農産物の購入販売収入、農産物の販売収入、農産物以外の関係収入が得られる見込みはありますか。		☒ 未選択 ☐ ない ☐ ある	
7. 保険期間において、収入のうち前年度に比し減少（農産物関係の減収額、農作物の減収額及び関係収入の減収額など）が発生する見込みはありますか。		☒ 未選択 ☐ ない ☐ ある	
8. 保険期間において、事業計画（主要経営）から農産物の販売も関係の経路を挙げて収入申告を行う予定はありますか。		☒ 未選択 ☐ ない ☐ ある	
9. 保険期間における所得税又は法人税の申告の際に、関係収入（収入減少補償方式又は関係収入方式）を、記載する予定はありますか。		☒ 未選択 ☐ ない ☐ ある	

※一括設定：

【加入申請書】画面の「保険料等算定基礎金額（手入力）」をチェックしている場合は、別紙様式2の（2）を除く、すべてのチェック欄に「利用なし」「ない」を設定します。

【加入申請書】画面の「保険料等算定基礎金額（手入力）」をチェックしていない場合は、別紙様式2の全てのチェック欄を「利用なし」「ない」に設定します。別紙様式2のチェック欄がすべて未選択の場合に『一括設定』ボタンが表示されます。

※備考：

入力可能文字数は300字です。

※詳細：

入力可能文字数は300字です。

- ③ 『登録』 ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web form with a question in Japanese: '保険期間における所得税又は法人税の申告の際に、消費税の扱い（税込経理方式又は税抜経理方式）を、変更する予定はありますか。' (When declaring income tax or corporate tax during the insurance period, do you plan to change the treatment of consumption tax (tax-included accounting method or tax-excluded accounting method)?). To the right are three radio buttons: '未選択' (Unselected), 'ない' (None) which is selected, and 'ある' (Yes). Below the question is a large orange button labeled '登録' (Register) with the subtext '(編集内容を保存して加入申請メニューへ戻る)' (Save editing content and return to the application menu). Below that is a smaller blue button labeled '戻る' (Return) with the subtext '(編集内容を取り消して加入申請メニューへ戻る)' (Cancel editing content and return to the application menu).

- ④ 確認ダイアログが表示されるので『OK』 ボタンをクリックします。

- ⑤ 編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。

The screenshot shows a confirmation dialog box with a large orange button labeled '基準収入・保険料等を算定' (Calculate standard income, insurance premium, etc.). Below the button is a section titled '各種確認事項' (Various confirmation items) with a small '登録' (Register) button.

2.2.9 ファイルアップロード

各種申請書類のアップロード、アップロードされたファイルのダウンロードおよび削除を行います。

- ① 【加入申請メニュー】画面の「ファイルアップロード」の『ファイルをアップロードする』ボタンをクリックして【ファイルアップロード】画面を開きます。



- ② 必要に応じて、「アップロード」を入力し、『アップロード』ボタンをクリックします。

※申請手続き：

以下の申請手続きをドロップダウンリストから選択することができます。

- ・ 加入申請（変更申請）
- ・ 事故発生等通知
- ・ つなぎ資金借入申請
- ・ 保険期間の実績申告

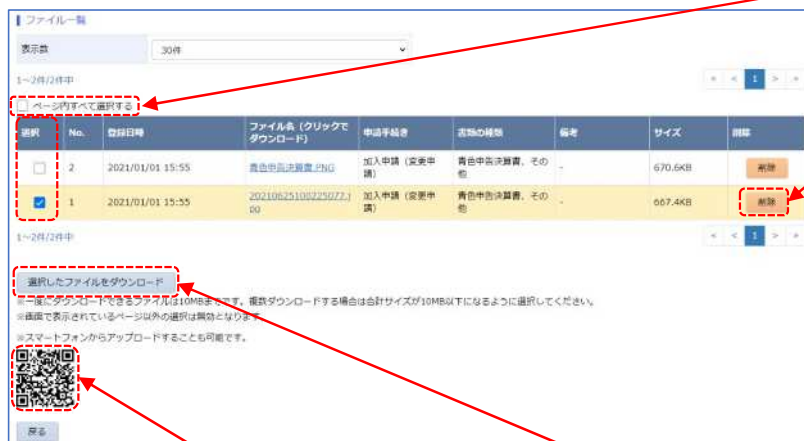
※添付する書類の種類：

選択した「申請手続き」によって、「添付する書類の種類」の表示が切り替わります。

詳しくは[ 参考：「添付する書類の種類」の表示]をご確認ください。

③ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

④ ファイルがアップロードされ、「ファイル一覧」に表示されます。



※「ファイル一覧」は「登録日時」の降順で表示されます。

※ページ内すべて選択する：「ページ内すべて選択する」にチェックを入れると、画面に表示されているファイルがすべて選択されます。

※削除：ファイルを削除する場合は『削除』ボタンをクリックして削除してください。以下の条件を全て満たす場合に、削除できます。

- ・申請内容を一度も仮申請、または、確定していない
- ・申請区分が「新規申請」、かつ、申請状況が「申請処理中」「承諾」「申請不可（準備中）」の契約が存在しない

※選択したファイルをダウンロード：

「選択」にチェックを入れたあと『選択したファイルをダウンロード』ボタンをクリックすると、チェックを入れたファイルがダウンロードされます。

※QRコード：スマートフォンからファイルをアップロードする場合は、QRコードを読み込み、共通申請サービスからログインしてください。

※ファイルを複数登録した場合は、ファイルごとに分けて表示されます。



参考：「添付する書類の種類」の表示

選択した「申請手続き」によって、「添付する書類の種類」は以下のように表示されます。

【加入申請（変更申請）】

申請手続き	必須	どの申請手続きに関する添付書類かを選択してください。 加入申請（変更申請）
添付する書類の種類	必須	添付する書類の種類を選択してください。複数選択可能です。 個人の場合 ☐ 所得税の確定申告書B第1表 ☐ 青色申告決算書 ☐ その他 法人の場合 ☐ 法人税の申告書（別表一、別表四） ☐ 損益計算書 ☐ その他

【事故発生等通知】

申請手続き	必須	どの申請手続きに関する添付書類かを選択してください。 事故発生等通知
添付する書類の種類	必須	添付する書類の種類を選択してください。複数選択可能です。 ☐ 根拠書類（農作業日誌、帳簿等） ☐ その他

【つなぎ資金借入申請】

申請手続き	必須	どの申請手続きに関する添付書類かを選択してください。 つなぎ資金借入申請
添付する書類の種類	必須	添付する書類の種類を選択してください。複数選択可能です。 ☐ 申請書類 ☐ その他

【保険期間の実績申告】

申請手続き	必須	どの申請手続きに関する添付書類かを選択してください。 保険期間の実績申告
添付する書類の種類	必須	添付する書類の種類を選択してください。複数選択可能です。 個人の場合 ☐ 所得税の確定申告書B第1表 ☐ 青色申告決算書 ☐ その他 法人の場合 ☐ 法人税の申告書（別表一、別表四） ☐ 損益計算書 ☐ その他

2.2.10 連絡事項

連絡内容の管理を行います。

- ① 【加入申請メニュー】画面の「連絡事項」の『登録』ボタンをクリックして【連絡事項】画面を開きます。

※組合等からの連絡事項が登録されている場合にメッセージが表示されます。

【連絡事項】画面の表示有無によって表示されるメッセージが異なります。

- ・未確認の連絡事項あり：
組合等が連絡事項を登録後、申請者側で【連絡事項】画面が一度も表示されていない場合に表示されます。
- ・確認済：
組合等が連絡事項を登録後、申請者側で【連絡事項】画面が表示済の場合に表示されます。

- ② 必要に応じて、「組合等からの連絡事項」を確認します。



ポイント！【手順②】

組合等からの連絡事項が未登録の場合、「組合等からの連絡事項」は表示されません。

- ③ 必要に応じて、「組合等への連絡事項」を入力し、『登録』ボタンをクリックします。

組合等への連絡事項

登録、連絡事項がございましたら、下記に入力後、登録ボタンを押してください。
加入申請メニュー画面から、『登録した内容で仮申請する』ボタン、または、『申請内容を確定する』ボタンが押された時に、組合等が確認します。

数量計画の入力が分からないので入力をお願いいたします。

戻る 登録 削除

過去の連絡内容一覧

発信日時	発信者	平続番	連絡事項
2021/12/03 10:15:39	〇〇組合▲▲支所	加入申請（変更申請）	加入申請書を入力しました。内容についてご確認をお願いいたします。
2021/12/01 14:23:45	農業本部 様	加入申請（変更申請）	加入申請の入力が分からないので入力をお願いいたします。

- ④ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

- ⑤ 編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。

連絡事項 ?

登録 確認済

登録した内容で仮申請する
(不足している箇所は受付後にフォローいたします。)

※以下の申請状況の場合に、「組合等への連絡事項」を登録できます。

- ・入力中
- ・確認依頼あり

※組合等への連絡事項：
入力可能文字数は1000字です。

※削除：
『登録』ボタンのクリック後に表示されます。
【加入申請メニュー】画面の『登録した内容で仮申請する』ボタン、または、『申請内容を確定』ボタンをクリックするまで「組合等への連絡事項」に表示されている登録内容を削除できます。

※「過去の連絡内容一覧」は「発信日時」の降順で表示されます。



ポイント！【手順③】

【連絡事項】画面の登録だけでは、組合等は連絡事項を確認できません。

【加入申請メニュー】画面の『登録した内容で仮申請する』ボタン、または、『申請内容を確定』ボタンをクリックした場合に組合等に表示されます。

2.2.11 加入申請メニュー

- ① 加入申請書、口座情報、過去の農業収入金額申告書、農業経営に関する計画等に必要な情報を登録します。

項目名	説明
加入申請書	加入申請書を登録する
口座情報	口座情報を登録する
過去の農業収入 金額申告書	補助フォーム(農業所得用)、補助フォーム(一般・法人用)および過去の農業収入金額申告書を登録する
農業経営に関する計画	保険期間の営農計画、保険期間の平均販売金額等試算表、営農計画に基づく見込農業収入金額および農業経営の目標を登録する (※)
各種確認事項	収入保険の加入申請における確認事項(別紙様式2)を登録する
ファイルアップ ロード	各種申請書類のアップロード、アップロードされたファイルのダウンロードおよび削除する
連絡事項	連絡内容を確認・登録する

※各種確認事項の「収入保険の加入申請日の属する年に係る農業収入金額申告における確認事項(様式3号)」は、加入申請年分の「過去の農業収入金額申告書」が登録されている場合に、登録できます。

※加入申請時に「保険期間の平均販売金額等試算表」「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」の登録は必要ありません。

加入申請メニュー

(新規申請・入力中)

ファイルアップロード
ファイルをアップロードする

3Dシミュレーション

加入申請概要

保険年度	R06年度(2024年度)	申請受付日	
加入者管理コード		契約ID	11
保険期間	R06/01/01 ~ R06/12/31	農業年度	
経営形態	個人	氏名又は法人名(カナ)	/91*0100
氏名又は法人名	農業太郎	代表者氏名(法人のみ)(カナ)	
代表者氏名(法人のみ)		生年月日	953/01/03
性別	男	携帯電話番号	090-9876-5432
電話番号	00-1234-5678	E-mail	nougyou@email.com
FAX番号	00-1234-5678	青色申告書の提出年数	5年
連絡方式	保険方式のみ		
青色申告の選択	☒ 正確の簿記 ☐ 簡便の簿記	☒ 過半数主義の特例による青色申告ではありません	
保険方式の補償率	80%	保険方式の支払率	90%
保険方式の補償の下限	なし		
補償方式の補償率	半額戻	補償方式の支払率	半額戻
基準収入金額の算定方法の特例	☐ 補償前次特例 ☐ 収入上乗率の特例		
	☒ 農業災害特例 (☐ 5年前 ☐ 4年前 ☐ 3年前 ☒ 2年前 ☐ 1年前)		
保険料・補償金の支払方法	一括支払		
保険料等算定基礎金額(年入力)	☒ 10,000,000円		

※申請区分・申請状況が表示されます。

※【シミュレーション】画面に遷移します。シミュレーションの操作については「第2章 2.5 シミュレーション」をご確認ください。



重要

以下は『申請書類等作成』ボタンで作成可能な書類です。

- ・農業経営収入保険 加入申請書(様式1号)
- ・過去の農業収入金額申告書(様式2号)
- ・対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(農業所得用)(様式3号の1)
- ・対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(一般・法人用)(様式3号の2)
- ・農業経営に関する計画(様式4号)
- ・基準収入・保険料等算定結果
- ・収入保険の加入申請における確認事項(別紙様式2)
- ・保険期間の平均販売金額等試算表(様式5号)

(各書類の見本は「付録 出力書類一覧」をご確認ください。)

※【ファイルアップロード】画面に遷移します。

【ファイルアップロード】画面については「第2章 2.2.9 ファイルアップロード」をご確認ください。



※過去の農業収入金額申告書の『登録』ボタンは、加入申請書の「加入申請時の青色申告実績の年数」を登録後、表示されます。



ポイント！【仮申請】

仮申請をすることで、組合等に入力方法を相談できます。
詳しくは[[参考：申請内容の「仮申請」](#)]をご確認ください。

※ボタンの表示に関しては、
[[参考：【加入申請メニュー】画面 加入申請時のボタン制御](#)]をご確認ください。

② 『基準収入・保険料等を算定』ボタンをクリックします。




ポイント！【手順②】

令和5年度以降の契約の場合、算定結果に表示される項目の内容が異なります。詳しくは[[参考：年度別の算定結果の表示内容](#)]をご確認ください。

- ③ 表示された基準収入金額（保険料等算定基礎金額（手入力））、保険料等、補償内容等を確認します。

基準収入・保険料等算定結果

保険期間の見込収入金額	円	
過去の平均収入	円	
調整後の過去収入金額（規模拡大特例）	円	
調整後の過去収入金額（収入上昇補正特例）	円	
保険料等算定基礎金額（手入力）	10,000,000円	= 保険料等算定基礎金額

保険制度①	5,000,000円	補償制度①（①+②）	6,000,000円
保険金額②	4,500,000円		
保険金の支払限度の額③	円	補償金額（②+③）	
基準補償金額④	1,000,000円	※補償の下限を設定している場合（③+④）	5,400,000円
補償対象金額⑤	900,000円		
保険料	11,340円	【参考：割引前】	11,380円
積立金	225,000円	保険料等合計	246,220円
危険期間	0区分	保険料率	0.504%
認定種別設置の適用編成	なし		

【特例の計算概観】

はちみつ・愛媛以外				はちみつ・愛媛のみ			
収入金額①	経営面積②	単位面積当たり収入③	単位の平均④	収入金額⑤	収入金額⑥（①+⑤）		
円	m ²	円/m ²	円/m ²	円	円	円	円
平均							

※規模拡大特例では、経営面積2から40m²の年は除外し平均を算出します。

【規模拡大特例】 ※加入申請年の実績が登録されるまでは、適用結果は暫定となります。

保険期間の経営面積⑦	m ²
過去の平均経営面積⑧	m ²
規模拡大特例適用結果	
計算に用いる過去の平均経営面積⑨	m ²
調整後の過去収入金額	①の平均 + (⑧の平均 × (⑨ - ⑧) × 0.8) + ⑤の平均

※適用条件：以下の条件すべてを満たす場合に適用可能
 ・過去の事業収入金額平均値が一定以上あること
 ・当該事業の売上高が一定以上あること
 ・当該事業の経営面積が一定以上あること
 ・当該事業の単位の平均収入が一定以上あること
 ・当該事業の単位の平均収入が一定以上あること
 ・当該事業の単位の平均収入が一定以上あること
 ・当該事業の単位の平均収入が一定以上あること

【収入上昇補正特例】 ※加入申請年の実績が登録されるまでは、適用結果は暫定となります。

単位面積当たり収入金額平均値⑩（③の平均）	
単位面積当たり収入金額	
収入上昇補正特例適用結果	
調整後の過去収入金額	※過去の収入金額①から面積割増率により計算しています。

※適用条件：以下の条件すべてを満たす場合に適用可能
 ・過去の事業収入金額平均値が一定以上あること
 ・当該事業の売上高が一定以上あること
 ・当該事業の経営面積が一定以上あること
 ・当該事業の単位の平均収入が一定以上あること
 ・当該事業の単位の平均収入が一定以上あること
 ・当該事業の単位の平均収入が一定以上あること
 ・当該事業の単位の平均収入が一定以上あること

【保険料等納付/返還予定】

※必要に応じて振替予定日を調整してください。

回数	区分	保険料	積立金	付加保険料	合計	振替予定/振込期限年月日	状況	備考
1/2	納付	5,670円	112,500円	11,880円	130,050円	R07/12/26		
2/2	納付	5,670円	112,500円	0円	118,170円	R08/08/26		

※保険料等の納付/返還予定は、手続の都合（組合による審査や全額返還による承認）により、変更になる可能性があります。
 ※振込の振替予定日/振込期限年月日に対する状況については、結果が反映されていない場合があります。

各種確認事項

登録

申請内容チェック

連絡事項

登録

登録した内容で仮申請する
（不足している箇所は受付後にフォローいたします。）

戻る
（入力内容は保存されています。次回は続きから入力できます。）

削除

※「基準収入金額」:

【加入申請書】画面の「保険料等算定基礎金額（手入力）」をチェックし、入力した状態で『基準収入・保険料等を算定』ボタンをクリックした場合は、「保険料等算定基礎金額（手入力）」で入力した金額が「基準収入金額」として表示されます。加入申請時は「保険料等算定基礎金額（手入力）」で入力した金額を基準収入金額として、保険料等の納入額が算定されます。

詳しくは「第2章 2.2.1 加入申請書」の[参考:「保険料等算定基礎金額（手入力）」設定について]をご確認ください。

※【参考：割引前】:

付加保険料に割引があった場合に、割引前の付加保険料と割引種類が表示されます。

※振替予定日調整:

【保険料等納付予定調整】画面に遷移します。保険料等納付予定調整の操作については[参考:【保険料等納付予定調整】画面の操作方法]をご確認ください。令和6年度以降の契約の場合は[参考:【保険料等納付予定調整】画面の操作方法（令和6年度以降）]をご確認ください。

重要

令和5年度以前の契約の場合は【保険料等納付予定調整】画面の操作後、【加入申請メニュー】画面に戻り、『基準収入・保険料等を算定』ボタンをクリックすると保険料等納付予定調整の操作内容が取消されます。取消された場合は再度、保険料等納付予定調整を登録してください。※令和6年度以降の契約の場合は保険料等納付予定調整の操作内容は取り消されません。

- ④ 『申請内容チェック』ボタンをクリックします。

エラーメッセージが表示された場合は、申請内容を修正してください。

The screenshot shows a web form with a sidebar on the left containing '各種確認事項' (Various confirmation items) and '登録' (Registration) buttons. The main area has a '申請内容チェック' (Check application content) button highlighted with a red dashed box.

- ⑤ 『申請内容を確定』ボタンをクリックします。

The screenshot shows the application form after a successful check. It displays a message: '申請内容にエラーはありません。(M01030)' (No errors in application content). Below this, there's a section for '連絡事項' (Contact information) with a '登録' (Registration) button. The '申請内容を確定' (Confirm application content) button is highlighted with a red dashed box. Below it are buttons for '戻る' (Back) and '削除' (Delete). Red arrows point from the '戻る' and '削除' buttons to the explanatory text on the right.



ポイント！【手順⑤】

申請内容にエラーがない場合に、『申請内容を確定』ボタンが表示されます。

※入力途中で中断する場合は、『戻る』ボタンをクリックし、【申請者ポータル】画面に戻ります。

※[ 参考：申請内容の「削除」]をご確認ください。

- ⑥ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

- ⑦ 加入申請が確定され、【加入申請完了】画面が表示されます。

The screenshot shows the '加入申請完了' (Application completed) screen. It displays the message: '加入申請を受け付けました。' (Application accepted). At the bottom right, there is a 'ポータルへ' (To portal) button.



参考：【加入申請メニュー】画面 加入申請時のボタン制御

加入申請の処理状況により、ボタン制御が異なります。

No.	処理状況	ボタン利用可否					
		基準 収入・ 保険料等 を 算定	申請内容 チェック	登録した 内容で仮 申請	申請内容 を 確定	削除	戻る
1	加入申請書が未登録の場合	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用可
2	「保険料等算定基礎金」 下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・保険期間の営農計画が未登録	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用可	利用可
3	「保険料等算定基礎金」 下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・保険期間の営農計画が登録済 ・基準収入・保険料等が算定できなかった、または、算定前	利用可	利用不可	利用可	利用不可	利用可	利用可
4	「保険料等算定基礎金」 下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・下記のいずれかに未登録が存在する場合 ①過去の農業収入金額申告書の内、加入申請年分を除く全ての年度 ②保険期間の営農計画 ③保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用可	利用可
5	「保険料等算定基礎金」 加入申請書が登録済 下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・下記の全てが登録済である場合 ①過去の農業収入金額申告書の内、加入申請年分を除く全ての年度 ②保険期間の営農計画 ③保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額 ・基準収入・保険料等が算定できなかった、または、算定前	利用可	利用不可	利用可	利用不可	利用可	利用可
6	下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・基準収入・保険料等を算定できた ・申請内容が未チェック、または、チェックエラー	利用可	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可
7	下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・基準収入・保険料等を算定できた ・申請内容がチェック済	利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用可	利用可
8	加入申請が下記のいずれかの場合 ・「申請受付済」 ・「申請処理中」 ・「承認」	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用可



参考：【保険料等納付予定調整】画面の操作方法

【保険料等納付予定調整】画面では、加入申請が以下の状態の場合に「保険料等納付予定」の「振替予定年月日」を変更することができます。

- ・申請区分が「新規申請」
- ・申請状況が「入力中」
- ・保険料の支払方法が「分割支払」

以下、「保険料等納付予定」の「振替予定年月日」の変更内容を登録する手順について説明します。

① 『振替予定日調整』ボタンをクリックして【保険料等納付予定調整】画面を開きます。

② 必要に応じて変更内容を設定します。(初回の「振替予定年月日」は変更できません。)

期数	保険料	積立金	事務費	合計	振替予定年月日	振替予定年月日
1/5	1,726円	10,500円	8,196円	20,422円	R01/12/26	R01/12/26
2/5	1,724円	10,500円	0円	12,224円	R02/02/26	R02/02/26
3/5	1,724円	10,500円	0円	12,224円	R02/04/27	R02/04/27
4/5	1,724円	10,500円	0円	12,224円	R02/06/26	R02/06/26
5/5	1,724円	10,500円	0円	12,224円	R02/08/26	R02/08/26
合計	8,622円	52,500円	8,196円	69,318円		

※一括設定(最終年月)：

変更可能である振替予定年月日に、保険期間開始年月の8ヶ月後の振替年月日が自動で設定されます。

また、以下の場合に『一括設定(最終年月)』ボタンは非表示となります。

- ・入力日が保険期間開始年月の8ヶ月後を過ぎている
- ・保険料等の全ての収納状況が「未処理」以外

※変更後 振替予定年月日：

直近の振替予定年月日～保険期間開始年月の8ヶ月後までの振替予定年月日が、ドロップダウンリストに表示されます。

ドロップダウンリストから変更後の振替予定年月日を選択します。

(例) 保険期間開始年月：令和2年1月 操作年月日：令和元年12月1日の場合は、以下の振替予定年月日が表示されます。

- ・R01/12/26
- ・R02/01/27
- ・R02/02/26
- ・R02/03/26
- ・R02/04/27
- ・R02/05/26
- ・R02/06/26
- ・R02/07/27
- ・R02/08/26

③ 『登録』ボタンをクリックします。

④ 編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。「保険料等納付予定」の「振替予定年月日」に【保険料等納付予定調整】画面で登録した内容が反映されていることを確認します。

期数	保険料	積立金	事務費	合計	振替予定年月日
1/5	1,726円	10,500円	8,196円	20,422円	R01/12/26
2/5	1,724円	10,500円	0円	12,224円	R02/02/26
3/5	1,724円	10,500円	0円	12,224円	R02/04/27
4/5	1,724円	10,500円	0円	12,224円	R02/06/27
5/5	1,724円	10,500円	0円	12,224円	R02/08/27

※振替予定日は、審査、承認の手続きの都合により、変更になる可能性があります。



参考：【保険料等納付予定調整】画面の操作方法 (令和6年度以降)

【保険料等納付予定調整】画面では、加入申請が以下の状態の場合に「保険料等納付/返還予定」の「口座振替日」を変更することができます。

- ・申請区分が「新規申請」または「変更申請」
- ・申請状況が「入力中」
- ・保険料の支払方法が「一括支払」または「分割支払」

※「一括支払」については、継続加入して積立方式に加入していて、かつ、前年度契約からの引込みを実施した場合にのみ変更することができます。

以下、「保険料等納付予定」の「口座振替日」を変更する手順について説明します。

- ⑤ 『振替予定日調整』ボタンをクリックして【保険料等納付予定調整】画面を開きます。

- ⑥ 必要に応じて変更内容を設定します。(初回の「口座振替日」は変更できません。)

※一括設定（最終年月）：

変更可能である口座振替日に、保険期間開始年月の8ヶ月後の口座振替日が自動で設定されます。また、以下の場合に『一括設定（最終年月）』ボタンは非表示となります。

- ・入力日が保険期間開始年月の8ヶ月後を過ぎている
- ・保険料等の全ての収納状況が「未処理」以外

※変更後 口座振替日/振込期限日：

直近の口座振替日 ～ 保険期間開始年月の8ヶ月後までの口座振替日が、ドロップダウンリストに表示されます。

ドロップダウンリストから変更後の口座振替日を選択します。

(例) 保険期間開始年月：令和6年1月 操作年月日：令和5年12月1日 の場合は、

以下の振替予定年月日が表示されます。

- ・ R05/12/26 ・ R06/01/26 ・ R06/02/26 ・ R06/03/26 ・ R06/04/26
- ・ R06/05/27 ・ R06/06/26 ・ R06/07/26 ・ R06/08/26

- ⑦ 『登録』ボタンをクリックします。

- ⑧ 編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。「保険料等納付予定」の「振替予定/振込期限年月日」に【保険料等納付予定調整】画面で登録した内容が反映されていることを確認します。

回数	区分	保険料	積立金	付加保険料	合計	振替予定/振込期限年月日	状況	備考
1/5	納付	11,734円	22,500円	20,340円	54,574円	R05/12/26		
2/5	納付	11,731円	22,500円	0円	34,231円	R06/02/26		
3/5	納付	11,731円	22,500円	0円	34,231円	R06/04/26		
4/5	納付	11,731円	22,500円	0円	34,231円	R06/04/26		
5/5	納付	11,731円	22,500円	0円	34,231円	R06/04/26		

※保険料等の納付/返還予定は、手続きの都合（組合による審査や全国連による承認）により、変更になる可能性があります。
※直近の振替予定日/振込期限年月日に対する状況については、結果が反映されていない場合があります。



参考：申請内容の「仮申請」

加入申請書の登録後 ～ 申請内容の確定前 の間は仮申請ができます。仮申請をすることで、入力内容が不十分な状態で組合等に入力方法等を相談できます。

以下、仮申請する手順について説明します。

- ① 『登録した内容で仮申請する』 ボタンをクリックします。

- ② 確認ダイアログが表示されるので『OK』 ボタンをクリックします。
 加入申請が仮申請され、【加入申請完了】画面が表示されます。
 『ポータルへ』 ボタンをクリックすると【申請者ポータル】画面に移動します。



参考：申請内容の「削除」

以下、削除する手順について説明します。

- ① 『削除』 ボタンをクリックします。

- ② 確認ダイアログが表示されるので『OK』 ボタンをクリックします。
 加入申請が削除され、【加入申請削除完了】画面が表示されます。
 『ポータルへ』 ボタンをクリックすると【申請者ポータル】画面に移動します。

※削除の取り消しはできません。削除を取り消す場合は、最寄りの農業共済組合にお問い合わせください。



参考：年度別の算定結果の表示内容

保険年度により、以下の点線枠内の算定結果の表示内容が異なります。

- ・令和7年度以降の契約の場合

■ 基準収入・保険料等算定結果

保険期間の見込農業収入金額	10,000,000,000円		
過去の平均収入	1,000,000円		
調整後の過去収入金額（規模拡大特例）	1,800,000円	= 保険料等算定基礎金額	
調整後の過去収入金額（収入上昇傾向特例）	円		
※過去の平均収入、調整後の過去収入金額（規模拡大特例、収入上昇傾向特例）のうち最も高い金額と、保険期間の見込農業収入金額を比べて、低い方が保険料等算定基礎金額となります。			
※農業従事者が適用されている場合は、調整された金額を加算した過去の平均収入となります。			
保険限度額①	1,530,000円	補償限度額（①+③）	1,620,000円
保険金額②	1,377,000円		
保険金の支払限度の額③	567,000円	補償金額（②+③）	
基準補償金額④	90,000円	※補償の下限を設定している場合（③+④）	648,000円
補償対象金額⑤	81,000円		
保険料	26,817円	付加保険料【参考：割引前】	3,061円
積立金	20,250円	保険料等合計	50,128円
危険段階	0区分	保険料率	3.895%
激震緩和措置の適用実績	なし		

【特例の計算根拠】

	はちみつ・蜜蜂以外				はちみつ・蜜蜂のみ	
	収入金額①	経営面積②	単位面積当たり収入③	伸び率④	収入金額⑤	収入金額⑥（①+⑤）
R02年度	1,000,000円	1,000㎡	1,000円/㎡	-	0円	1,000,000円
R03年度	1,000,000円	1,000㎡	1,000円/㎡	1.00	0円	1,000,000円
R04年度	1,000,000円	1,000㎡	1,000円/㎡	1.00	0円	1,000,000円
R05年度	1,000,000円	1,000㎡	1,000円/㎡	1.00	0円	1,000,000円
平均	1,000,000円	1,000㎡ (1,000㎡)	1,000円/㎡	1.00	0円	1,000,000円

※規模拡大特例では、経営面積2から999㎡の年は除外し平均を算出します。

【規模拡大特例】 ※加入申請年の実績が登録されるまでは、適用結果は暫定となります。

保険期間の経営面積⑦	2,000㎡
過去の平均経営面積⑧	1,000㎡
規模拡大特例適用結果	適用可能（暫定）
計算に用いる過去の平均経営面積⑨ ※経営面積が0㎡の年は計算から除外しています。	1,000㎡
調整後の過去収入金額 ①の平均 + (⑨の平均 × (⑦ - ⑨) × 0.8) + ⑤の平均	1,800,000円

※適用条件：以下の条件全てを満たす場合に適用可能
 ・過去の農業収入金額が5年連続で増加すること
 ・保険期間の見込農業収入金額が過去の平均収入より大きいこと
 ・単位面積当たり収入金額平均値が1万円未満のこと
 ・保険期間の経営面積が過去の平均経営面積より大きいこと

【収入上昇傾向特例】 ※加入申請年の実績が登録されるまでは、適用結果は暫定となります。

単位面積当たり収入金額平均増減率（⑩の平均）			1.00
単位面積当たり収入金額	直近2年（前々年）	比較	過去5年間の平均
	1,000 円/㎡	=	
	直近2年（前年）	比較	1,000 円/㎡
収入上昇傾向特例適用結果			適用不可（暫定）
調整後の過去収入金額 ※過去の収入金額⑩から直線回帰式により計算しています。			-円

※適用条件：以下の条件全てを満たす場合に適用可能
 ・過去の農業収入金額が5年連続で増加すること
 ・保険期間の見込農業収入金額が過去の平均収入より大きいこと
 ・単位面積当たり収入金額平均値が1万円未満のこと
 ・直近2年の単位面積当たり収入金額がいずれも過去5年間の単位面積当たり収入金額の平均より大きいこと
 ・単位面積当たり収入金額の過去5年間の平均の算出、過去の収入金額に1万円未満の増減がある場合、1万円に置き換えて算出した後の平均が表示されるため、特例の計算根拠の単位面積当たり収入⑩の平均の表示と異なる場合があります。

・令和6年度の契約の場合

■ 基準収入・保険料等算定結果

保険期間の見込農業収入金額	1,000,000円	
過去の平均収入	500,000円	
調整後の過去収入金額（規模拡大特例）	520,520円	= 保険料等算定基礎金額
調整後の過去収入金額（収入上昇傾向特例）	円	
※過去の平均収入、調整後の過去収入金額（規模拡大特例、収入上昇傾向特例）のうち最も高い金額と、保険期間の見込農業収入金額を比べて、低い方が保険料等算定基礎金額となります。		
※災害災害特例が適用されている場合は、調整された金額を加算した過去の平均収入になります。		
保険限度額①	416,416円	補償限度額（①+④）
保険金額②	374,774円	
保険金の支払限度の額③	円	補償金額（②+⑤）
基準補償金額④	26,026円	※補償の下限を設定している場合（③+⑤）
補償対象金額⑤	23,423円	
保険料	4,417円	付加保険料【参考：割引前】
積立金	5,856円	保険料等合計
危険段階	0区分	保険料率
激変緩和措置の適用実績	なし	

【特例の計算根拠】

	はちみつ・蜜蝋以外			はちみつ・蜜蝋のみ	
	収入金額①	経営面積②	単位面積当たり収入③ 坪単価④	収入金額⑤	収入金額⑥ （①+⑤）
R02年度	500,000円	10,001㎡	50円/㎡	0円	500,000円
R03年度	500,000円	9,001㎡	56円/㎡	0円	500,000円
R04年度	500,000円	10,001㎡	50円/㎡	0円	500,000円
平均	500,000円	9,668㎡	52円/㎡	0円	500,000円

【規模拡大特例】 ※加入申請年の実績が登録されるまでは、適用結果は暫定となります。

保険期間の経営面積②	10,010㎡
過去の平均経営面積	7,803㎡
規模拡大特例適用結果	適用可能（暫定）
調整後の過去収入金額（②×③の平均）+（⑤の平均）	520,520円

※適用条件：以下の条件全てを満たす場合に適用可能

- ・保険期間の見込農業収入金額が過去の平均収入より大きいこと
- ・保険期間の経営面積が過去の平均経営面積より大きいこと

【収入上昇傾向特例】 ※加入申請年の実績が登録されるまでは、適用結果は暫定となります。

単位面積当たり収入金額平均増減率（④の平均）			
単位面積当たり収入金額	直近2年（前々年）	比較	過去5年間の平均
	50 円/㎡	<	
	直近2年（前年）	比較	52 円/㎡
収入上昇傾向特例適用結果			
調整後の過去収入金額（①の平均）×④の平均の3乗+⑤の平均	-円		

※適用条件：以下の条件全てを満たす場合に適用可能

- ・過去の農業収入金額申告書が5年分あること
- ・保険期間の見込農業収入金額が過去の平均収入より大きいこと
- ・単位面積当たり収入金額が過去の平均収入より大きいこと
- ・直近2年の単位面積当たり収入金額がいずれも過去5年間の単位面積当たり収入金額の平均より大きいこと

※単位面積当たり収入金額の過去5年間の平均の算出は、過去の収入金額に1万円未満の実績がある場合、1万円に置き換えて算出した後の平均が表示されるため、特例の計算根拠の単位面積当たり収入③の平均の表示と異なる場合があります。

・令和5年度の契約の場合

■ 基準収入・保険料等算定結果

保険期間の見込農業収入金額	1,000,000円	= 保険料等算定基礎金額
過去の平均収入	500,000円	
調整後の過去収入金額（規模拡大特例）	1,631,630円	
調整後の過去収入金額（収入上昇傾向特例）	25,326,500円	

※過去の平均収入、調整後の過去収入金額（規模拡大特例、収入上昇傾向特例）のうち最も高い金額と、
保険期間の見込農業収入金額を比べて、低い方が保険料等算定基礎金額となります。

保険限度額①	800,000円	補償限度額（①+④）	900,000円
保険金額②	720,000円		
保険金の支払限度の額③	円	補償金額（②+⑤）	
基準補償金額④	100,000円	※補償の下限を設定している場合（③+⑤）	810,000円
補償対象金額⑤	90,000円		
保険料	8,485円	付加保険料 【参考：割引前】	1,782円 【6,282円】 ※インターネット申請割引：適用
積立金	22,500円	保険料等合計	32,767円
危険段階	0区分	保険料率	2.357%
激変緩和措置の適用実績	なし		

【特例の計算根拠】

	はちみつ・蜜蜂以外				はちみつ・蜜蜂のみ	
	収入金額①	経営面積②	単位面積当たり収入③	伸び率④	収入金額⑤	収入金額⑥ （①+⑤）
H30年度	500,000円	10,001㎡	50円/㎡	-	0円	500,000円
H31年度	500,000円	10,001㎡	50円/㎡	1.00	0円	500,000円
R02年度	500,000円	1,001㎡	500円/㎡	10.00	0円	500,000円
R03年度	500,000円	10,001㎡	50円/㎡	0.10	0円	500,000円
平均	500,000円	7,751㎡	163円/㎡	3.70	0円	500,000円

【規模拡大特例】 ※加入申請年の実績が登録されるまでは、適用結果は暫定となります。

保険期間の経営面積⑦	10,010㎡
過去の平均経営面積	8,201㎡
規模拡大特例適用結果	適用可能（暫定）
調整後の過去収入金額 { ⑦× ③の平均 } + ⑤の平均 }	1,631,630円

※適用条件：以下の条件を全て満たす場合に適用可能
・保険期間の見込農業収入金額が過去の平均収入よりも大きいこと
・保険期間の経営面積が過去の平均経営面積よりも大きいこと

【収入上昇傾向特例】 ※加入申請年の実績が登録されるまでは、適用結果は暫定となります。

単位面積当たり収入金額平均増減率（④の平均）	3.70
収入上昇傾向特例適用結果	
調整後の過去収入金額 { ①の平均 } × ④の平均 の3乗 + ⑤の平均 }	25,326,500円

※適用条件：以下の条件を全て満たす場合に適用可能
・過去の農業収入金額申告書が5年分あること
・保険期間の見込農業収入金額が過去の平均収入よりも大きいこと
・単位面積当たり収入金額平均増減率が1よりも大きいこと

・令和4年度以前の契約の場合

基準収入・保険料等算定結果			
保険期間の見込農業収入金額	10,000,000,000円		
過去の平均収入	1,000,000円	＝保険料等算定基礎金額	
調整後の過去収入金額（規模拡大特例）	円		
調整後の過去収入金額（収入上昇傾向特例）	円		
※過去の平均収入、調整後の過去収入金額（規模拡大特例、収入上昇傾向特例）のうち最も高い金額と、保険期間の見込農業収入金額を比べて、低い方が保険料等算定基礎金額となります。			
保険限度額①	800,000円	補償限度額（①＋⑤）	900,000円
保険金額②	720,000円		
保険金の支払限度額の額③	円	補償金額（②＋⑤）	810,000円
基準補償金額④	100,000円	※補償の下限を設定している場合（③＋⑤）	
補償対象金額⑤	90,000円		
保険料	8,856円	付加保険料（事務費）	6,282円
積立金	22,500円	保険料等合計	37,638円
危険段階	0区分	保険料率	2.460%
遊楽場と遊園の適用実績	なし		

【規模拡大特例】				
	はちみつ・蜜蝋以外		はちみつ・蜜蝋のみ	
	収入金額①	経営面積②	単位面積当たり収入③	収入金額④
H29年度	1,000,000円	100,000,011㎡	円/㎡	0円
H30年度	1,000,000円	100,000,022㎡	円/㎡	0円
H31年度	1,000,000円	100,000,033㎡	円/㎡	0円
R02年度	1,000,000円	100,000,044㎡	円/㎡	0円
平均	1,000,000円	100,000,028㎡	円/㎡	0円

保険期間の経営面積⑤	100,066㎡
過去の平均経営面積	100,000,033㎡
規模拡大特例適用結果	適用不可
調整後の過去収入金額【保険期間の見込農業収入金額と⑤×（③の平均）＋（④の平均）の低い方】	-円
※適用条件：保険期間の見込農業収入金額＞過去の平均収入、かつ、保険期間の経営面積＞過去の平均経営面積	

【収入上昇傾向特例】		
	収入金額①	各年の間の収入金額伸び率②
H29年度	1,000,000円	-
H30年度	1,000,000円	1.00
H31年度	1,000,000円	1.00
R02年度	1,000,000円	1.00
	円	
平均	1,000,000円	1.00

収入上昇傾向特例適用結果	適用不可
調整後の過去収入金額【保険期間の見込農業収入金額と（①の平均）×（②の平均）の3乗の低い方】	-円
※適用条件：過去の農業収入金額申告書が5年分ある、かつ、保険期間の見込農業収入金額＞過去の平均収入かつ、収入金額平均増減率＞1	

【規模拡大特例と収入上昇傾向特例の両方を希望】	
調整後の過去収入金額	-円
※両方を適用する場合は大きい額が適用されます。	

2.3 保険証書等の印刷

加入申請承諾および変更申請承諾の契約の保険証書等を作成する手順を説明します。

- ① 【申請者ポータル】画面の作成する年度を選択し、『保険証書等作成』ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web interface with a table for selecting a fiscal year. The table has two columns: '選択' (Selection) and '状況' (Status). The first row is for 'R05年度(2023年度)' and the second row is for 'R04年度(2022年度)'. Both rows have a status of '変更申請を行う場合は組合等にご連絡ください。' (Please contact the association if you are applying for a change). Below the table, there are two buttons: 'シミュレーション' (Simulation) and '保険証書等作成' (Create Insurance Certificate, etc.). The '保険証書等作成' button is highlighted with a red dashed box. At the bottom right, it says '新規申請 承認日: 2022年04月02日' (New Application Approval Date: 2022/04/02).

- ② 保険証書等が別ウィンドウで開きます。必要に応じて閲覧、保存等を行います。

※本画面で作成可能な書類に関しては、**[参考:『保険証書等作成』ボタン 出力書類]**をご確認ください。



参考:『保険証書等作成』ボタン 出力書類

【申請者ポータル】画面の『保険証書等作成』ボタンで作成可能な書類は、「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」の登録状況により異なります。

【「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」が未登録の場合】

- ・農業経営収入保険 加入承諾書
- ・農業経営収入保険 保険料及び積立金通知書

【「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」が登録済の場合】

- ・農業経営収入保険 保険証書
- ・農業経営収入保険 保険料及び積立金変更通知書

各書類の見本は「付録 出力書類一覧」をご確認ください。

2.4 保険料等納入・返還の実績の印刷

加入申請承諾および変更申請承諾の契約の保険料等納入（返還）明細を作成する手順を説明します。

- ① 【申請者ポータル】画面の作成する年度を選択し、『保険料等納入（返還）明細作成』ボタンをクリックします。

選択	年度	状況
☒	R05年度(2023年度)	変更申請。事故発生のお知らせが可能です。
☐	R04年度(2022年度)	すべての手続きは完了しました。

保険料・保険金をシミュレーションする場合はこちらのボタンを押してください。 [シミュレーション](#)

保険証書等を印刷する場合はこちらのボタンを押してください。 [保険証書等作成](#) 新規申請 承認日：2022年11月01日

保険料等納入・返還の実績を印刷する場合はこちらのボタンを押してください。 [保険料等納入\(返還\)明細作成](#) 新規申請 承認日：2022年11月01日

- ② 保険料等納入（返還）明細が別ウィンドウで開きます。必要に応じて閲覧、保存等を行います。

※保険料等納入（返還）明細の見本は「付録 出力書類一覧」をご確認ください。

2.5 シミュレーション

基準収入・保険料等・保険金等の算定シミュレーションを行う手順を説明します。

2.5.1 新規シミュレーション(加入申請未登録)

加入申請書を登録したことのない場合に、シミュレーションを行う手順を説明します。

- ① 【申請者ポータル】画面の『保険料・保険金をシミュレーションする』ボタンをクリックして【シミュレーション】画面を開きます。

シミュレーション

入力方法

シミュレーション事件

保険年度 (必須) R06年度(2024年度)

氏名又は法人名 (必須) 農業士部

青色申告書の提出年数 (必須) 5年 4年 3年 2年 1年 未選択
※加入申請年の青色申告書で求めた提出年数を選択してください。

基準収入金額 シミュレーションに使用する基準収入金額(7) (必須) 円

保険期間の収入予測 シミュレーションに使用する保険期間の収入予測(17) (必須) 円
品目単位の保険期間の収入予測 表示 反映

【補償内容の選択】

補償方式 (必須) ☐ 保険方式のみ ☐ 保険方式+積立方式 (未選択)

保険方式 (必須) 90% 80% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 未選択

積立方式 (必須) 90% 80% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 未選択

補償率 (1) (必須) 90% 80% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 未選択

補償率 (2) (必須) 90% 80% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 未選択
※補償率で選択した割合未満で選択可能です。

支払率 (3) (必須) 90% 80% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 未選択

支払率 (5) (必須) 90% 80% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 未選択
※保険方式で選択した支払率以下で選択可能です。

【保険料・積立金の支払方法】

保険料 (必須) ☐ 一括支払 ☐ 分割支払 (未選択)
(☐ 2回 ☐ 3回 ☐ 5回 ☐ 9回 (未選択))

積立金 ☐ 新たに積立方式に加入 ⇒ 保険料と同じ支払方法
☐ 継続して積立方式に加入⇒保険期間の開始から8か月目の月の末日までに一括支払

【その他】

付加保険料(事務費)割引 ☐ インターネット申請 ☐ 自動継続特約

免除保険 (必須) 0区分 保険料率 (6)

※付加保険料(事務費)割引は、選択条件に合わせて割引額が計算されます。

備考(算定値に印字されます。改行せずに入力してください。改行を入力しても全角スペースに置き替えます。)

算定

算定書作成

戻る
(算定していない場合、シミュレーション条件および結果は破棄されます。)

重要

加入申請書が登録済の場合に、シミュレーションを行う手順については「第2章 2.5.2 加入申請書既登録者のシミュレーション」をご確認ください。

重要

下記のいずれかの場合、シミュレーションは利用できません。

- ・申請状況が「申請不可(準備中)」
- ・申請状況が「申請処理中」、かつ、オフライン

ポイント!【手順①】

以下の項目には共通申請サービスの登録内容が設定されます。

- ・氏名又は法人名

※青色申告書の提出年数：
令和6年度以降の契約より加入申請年分を含めた年数を選択します。詳しくは「第2章 2.2.1 加入申請書」の[参考：「青色申告書の提出年数」について]をご確認ください。

※シミュレーションに使用する保険期間の収入予測(17)：
[参考：シミュレーションに使用する保険期間の収入予測(17)]をご確認ください。

※品目単位の保険期間の収入予測：
[参考：品目単位の保険期間の収入予測]をご確認ください。

※最大補償設定：
[参考：「最大補償設定」について]をご確認ください。

※補償内容の選択：
「第2章 2.2.1 加入申請書」の[参考：「補償内容の選択」の入力について]をご確認ください。

※付加保険料割引：
[参考：付加保険料割引について]をご確認ください。

② 必須と記載がある項目を全て設定します。

③ 『算定』ボタンをクリックします。

備考（算定書に印字されます。改行せずに入力してください。改行を入力しても全角スペースに置き換えます。）

算定

④ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

確認

算定処理を行います。よろしいですか？

OK キャンセル

⑤ シミュレーション結果が登録され、算定結果が表示されます。

シミュレーション結果

【基準収入等】

基準収入金額 (7)	85,000,000 円
保険限度額 (8)=(7)×(1)	68,000,000 円
保険金額 (9)=(8)×(3)	61,200,000 円
保険金の支払限度額の額 (10)=(7)×{(1)-(2)}×(3)	円
基準補償金額 (11)=(7)×(4)	8,300,000 円
補償対象金額 (12)=(11)×(5)	7,650,000 円
補償限度額 (13)=(8)×(11)	76,500,000 円
補償金額 (9)×(12)	68,850,000 円
※補償の上限を超過している場合 (10)×(12)	

【保険料等】

保険料等合計 (14)=(15)+(16)	2,816,289 円
保険料 (14)=[(9)×(6)×1/2]	752,760 円
積立金 (15)=[(12)×1/4]	1,912,500 円
付加保険料（事務費） (16)	151,029 円
【参考：割引前】	[151,479 円]
※インターネット申請割引：適用	
※自動継続割引：適用	
※付加保険料軽減措置：適用	

【分割等前払予定】

期別	合計	保険料	積立金	付加保険料（事務費）
初年度	1,039,649 円	250,920 円	637,500 円	151,029 円
2回目以降	888,420 円	250,920 円	637,500 円	0 円

【保険金等】

保険期間の収入 (17)が 5,000,000 円の場合	
保険金等合計 (18)=(19)	64,350,000 円
保険金 (18)=[(8)-(17)]×(3)	56,700,000 円
※但し、下項(2)を設定している場合、(18)が上乗	
特約補償金 (19)=[(13)-(17)]×(5)	7,650,000 円
※但し、(12)が上乗	
保険期間の収入が右記金額を下回ると特約補償金が支払われます	76,500,000 円
保険期間の収入が右記金額を下回ると保険金が支払われます	68,000,000 円
保険期間の収入が0円の場合に支払われる保険金等の額	68,850,000 円

算定書作成

戻る

(算定していない場合、シミュレーション条件および結果は継承されます。)

※予測した基準収入（「シミュレーションに使用する基準収入金額(6)」に基づき、保険料等の負担額を表示します。

※【参考：割引前】：
付加保険料に割引があった場合に、割引前の付加保険料と割引種類が表示されます。

※予測した保険期間の収入（「シミュレーションに使用する保険期間の収入予測(10)」に基づき、支払われる保険金等を表示します。

※補償金額、保険限度額、補填限度額が表示されます。

- ⑥ 必要に応じて『算定書作成』ボタンをクリックして保険料及び保険金等算定書（兼お見積書）を作成します。作成された算定書は別ウィンドウで表示されます。

保険期間の収入が払込金額を下回ると特別増徴金が支払われます	9,000,000 円
保険期間の収入が払込金額を下回ると保険金が支払われます	8,000,000 円
保険期間の収入が0円の場合に支払われる保険金等の額	8,100,000 円

算定書作成

戻る

（算定していない場合、シミュレーション実行および結果は放棄されます。）

※算定書の見本は「付録 出力書類一覧」をご確認ください。

（続けてシミュレーション条件を変更し、2回目以降のシミュレーションを行う場合は手順②～⑥を繰り返してください。条件を変更すると算定結果がクリアされます。）

※【シミュレーション】画面から移動後、再度シミュレーションを行う場合は、「第2章 2.5.2 加入申請書既登録者のシミュレーション」を参照して行ってください。

2.5.2 加入申請書既登録者のシミュレーション

加入申請書が登録されている場合に、シミュレーションを行う手順を説明します。

- ① 【申請者ポータル】画面の『契約の申込/確認/変更』ボタンをクリックして【加入申請メニュー】画面を開きます。
 （【申請者ポータル】画面の『シミュレーション』ボタンをクリックして【シミュレーション】画面を開くことも可能です。）

- ② 『シミュレーション』ボタンをクリックします。

加入申請メニュー (新規申請・承諾)																			
シミュレーション 申請書検尋作成																			
ファイルアップロード ファイルをアップロードする																			
加入申請概要 <table border="1"> <tr> <td>保険年度</td> <td>R05年度(2023年度)</td> <td>申請年月日</td> <td>R04/04/02</td> </tr> <tr> <td>加入者管理コード</td> <td>00000000000019</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>保険期間</td> <td>R05/01/01 ~ R05/12/31</td> <td>契約ID</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>経営形態</td> <td>個人</td> <td>事業年度</td> <td></td> </tr> </table>				保険年度	R05年度(2023年度)	申請年月日	R04/04/02	加入者管理コード	00000000000019			保険期間	R05/01/01 ~ R05/12/31	契約ID	84	経営形態	個人	事業年度	
保険年度	R05年度(2023年度)	申請年月日	R04/04/02																
加入者管理コード	00000000000019																		
保険期間	R05/01/01 ~ R05/12/31	契約ID	84																
経営形態	個人	事業年度																	

③ 【シミュレーション】画面が開きます。

シミュレーション

入力方法

シミュレーション事件

加入申請から取り込む

保険年度 必須 R00年度(2024年度)

氏名又は法人名 必須 農業太郎

青色申告書の提出年数 必須 5年() 4年() 3年() 2年() 1年() 未選択
※加入申請年分の青色申告書も含めた提出年数を選択してください。

基準収入金額

シミュレーションに使用する基準収入金額(7)

100,000,000 円

基準収入金額① 反映 112,551,012 円

加入申請 反映 150,000,000 円

過去の平均収入③ 反映 28,000,000 円

調整後の過去収入金額(規模拡大特例)④ 反映 円

調整後の過去収入金額(収入上乗率同時特例)⑤ 反映 112,551,012 円

保険期間の収入予測

シミュレーションに使用する保険期間の収入予測(17)

0 円

表示 反映

補償内容の選択 青色申告書の提出年数が1年の場合、保険方式の補償限度+積立方式の補償率の上限は「90%」です。

補償方式 必須

保険方式のみ() 保険方式+積立方式() 未選択

積立方式

補償限度(1) 必須

90% 85% 80% 75% 70% 65% 60% 55% 50% 未選択

補償の下限(2) 必須

なし() 50% 60% 70% 未選択
※補償限度で選択した場合半端で選択可能です。

支払率(3) 必須

90% 80% 70% 60% 50% 未選択

支払率(5) 必須

90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 未選択
※保険方式で選択した支払率以下で選択可能です。

最大補償設定

【保険料・積立金の支払方法】

保険料 必須

一括支払() 分割支払() 未選択

積立金

新たに積立方式に加入 ⇒ 保険料と同じ支払方法

継続して積立方式に加入⇒保険期間の開始から8か月目の月の末日までに一括支払

【その他】

付加保険料(事務費)割引 必須

インターネット申請() 自動継続特約()

危険回避 必須

0区分

危険回避率(6)

3.211%

※付加保険料(事務費)割引は、選択条件に合わせて割引額が計算されます。

備考(算定書に印字されます。改行せずに入力してください。改行を入力しても全角スペースに置き替えます。)

確定

※「氏名又は法人名」「青色申告書の提出年数」は、加入申請書で設定があればその内容が表示されます。

※青色申告書の提出年数：令和6年度以降の契約より加入申請年分を含めた年数を選択します。詳しくは「第2章 2.2.1 加入申請書」の[参考：「青色申告書の提出年数」について]をご確認ください。

※シミュレーションに使用する保険期間の収入予測(17)：[参考：シミュレーションに使用する保険期間の収入予測(17)]をご確認ください。

※品目単位の保険期間の収入予測：[参考：品目単位の保険期間の収入予測]をご確認ください。

※最大補償設定：[参考：「最大補償設定」について]をご確認ください。

※補償内容の選択：「第2章 2.2.1 加入申請書」の[参考：「補償内容の選択」の入力について]をご確認ください。

※付加保険料割引：[参考：付加保険料割引について]をご確認ください。

- ④ 登録済の情報をシミュレーションに利用する場合、『加入申請から取り込む』ボタンをクリックしてシミュレーション条件を設定します。

シミュレーション

入力方法

シミュレーション条件

加入申請から取り込む

保険年度 必須 R06年度(2024年度)

氏名又は法人名 必須 農業太郎

青色申告書の提出年数 必須 5年 4年 3年 2年 1年 未選択
※加入申請年分の青色申告も含めた提出年数を選択してください。

- ⑤ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

確認

加入申請からデータをコピーすると現在の編集内容はすべて上書きされます。よろしいですか?

OK キャンセル

- ⑥ 加入申請から情報が取り込まれ、シミュレーション条件に設定されます。
- ⑦ 必須と記載がある項目が全て設定されていることを確認します。空欄があれば手動で設定します。
- ⑧ 『算定』ボタンをクリックします。

備考(算定書に印字されます。改行せずに入力してください。改行を入力しても全角スペースに置き換えます。)

算定

- ⑨ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

確認

算定処理を行います。よろしいですか?

OK キャンセル

※加入申請から取り込まれる情報は以下の項目です。

【加入申請メニュー】画面から取り込まれる項目:

- ・シミュレーションに使用する基準収入金額(=「基準収入金額」)
- ・基準収入金額①
- ・保険期間の見込農業収入金額②
- ・過去の平均収入③
- ・調整後の過去収入金額(規模拡大特例)④
- ・調整後の過去収入金額(収入上昇傾向特例)⑤

【加入申請書】画面から取り込まれる項目:

- ・補填方式
 - ・保険方式の補償限度
 - ・保険方式の補償の下限
 - ・保険方式の支払率
 - ・積立方式の補償幅
 - ・積立方式の支払率
 - ・保険料支払方法
 - ・保険料(分割回数)
 - ・積立金-新たに積立方式に加入(※1)
 - ・積立金-継続して積立方式に加入(※2)
- ※1 令和6年度以降の契約で「保険方式+積立方式」の場合、前年度契約が存在しない、または、前年度契約が「保険方式」の場合にチェックが入ります。

- ※2 令和6年度以降の契約で「保険方式+積立方式」の場合、前年度契約が「保険方式+積立方式」の場合にチェックが入ります。



ポイント! [手順⑦]

【加入申請書】画面の以下の項目が空欄だった場合は、算定時にシミュレーション条件で設定した内容が加入申請書に登録されます。

- ・氏名又は法人名
- ・青色申告書の提出年数

第2章 加入申請

- ⑩ シミュレーションの結果が登録され、算定結果が表示されます。

シミュレーション結果

【基本収入等】

基本収入金額 (7)	85,000,000 円
保険料控除 (8) = (7) × (1)	68,000,000 円
保険金額 (9) = (8) × (3)	61,200,000 円
保険金の支払限度額の額 (10) = (7) × ((11) - (2)) × (3)	円
基本補償金額 (11) = (7) × (4)	8,500,000 円
増額対象金額 (12) = (11) × (5)	7,650,000 円
増額控除額 (13) = (8) × (11)	76,500,000 円
増額金額 (9) = (12)	68,850,000 円
※ 増額の下限を設定している場合 (10) + (12)	

【保険料等】

保険料等合計 (14) = (15) + (16)	2,818,289 円
保険料 (14) = ((9) × (5)) × (1/2)	752,760 円
積立金 (15) = ((12) × (1/4))	1,812,500 円
付加保険料 (事務費) (16)	151,029 円
【参考】割引前	1,914,270 円
※ インターネット申請割引：適用	
※ 自動車保険割引：適用	
※ 付加保険料軽減措置：適用	

【分割保険料予定】

項目	合計	保険料	積立金	付加保険料 (事務費)
初期	401,949 円	250,920 円	0 円	151,029 円
2回目以降	250,920 円	250,920 円	0 円	0 円

※ 上記に加え、保険期間の開始から6か月目の月末までに積立金の追加納付がある場合は変更が生じることがあります。

【保険金額】

保険期間の収入 (17) が 5,000,000 円 の場合	
保険金額合計 (18) = (16) + (19)	64,350,000 円
保険金 (18) = ((8) - (17)) × (3)	58,700,000 円
※ 但し、下限(2)を設定している場合、(18)が上限	
特約補償金 (19) = ((13) - (17)) × (5)	7,650,000 円
※ 但し、(12)が上限	

保険期間の収入が右記金額を下回ると特約補償金が支払われます 76,500,000 円

保険期間の収入が右記金額を下回ると保険金が支払われます 68,000,000 円

保険期間の収入が右記金額の場合に支払われる保険金額の額 68,850,000 円

算定書作成

戻る

(算定していない場合、シミュレーション条件および結果は破棄されます。)

※【参考：割引前】：
付加保険料に割引があった場合に、割引前の付加保険料と割引種類が表示されます。

※ 積立金は前年の状況で変動するため、継続して積立金に加入する場合、注釈が表示されます。

- ⑪ 必要に応じて『算定書作成』ボタンをクリックして、保険料及び保険金等算定書（兼お見積書）を作成します。作成された算定書は別ウィンドウで表示されます。

保険期間の収入が右記金額を下回ると特約補償金が支払われます	9,000,000 円
保険期間の収入が右記金額を下回ると保険金が支払われます	8,000,000 円
保険期間の収入が右記金額の場合に支払われる保険金額の額	8,000,000 円

算定書作成

戻る

(算定していない場合、シミュレーション条件および結果は破棄されます。)

※ 算定書の見本は「付録 出力書類一覧」をご確認ください。

(シミュレーション条件を変更し、2回目以降のシミュレーションを行う場合は手順⑦～⑪を繰り返してください。)



参考：シミュレーションに使用する保険期間の収入予測(17)

「シミュレーションに使用する保険期間の収入予測(17)」を設定すると、設定された収入予測に基づき、シミュレーション算定結果の「保険金等」に支払われる保険金等の金額が表示されます。

保険期間の収入予測	シミュレーションに使用する保険期間の収入予測 (17)	4,500,000 円
	品目単位の保険期間の収入予測	非表示 反映 0 円

【算定後】

【保険金等】	
保険期間の収入(17)が 4,500,000 円 の場合	
保険金等合計 (18)+(19)	1,620,000 円
保険金 (18)={ (8)-(17) }×(3) ※但し、下限(2)を設定している場合、(10)が上限	990,000 円
特約補填金 (19)={ (13)-(17) }×(5) ※但し、(12)が上限	630,000 円



参考：品目単位の保険期間の収入予測

「品目単位の保険期間の収入予測」を入力する場合、「表示」ボタンをクリックして入力欄を表示します。（「表示」ボタンはクリックごとに「表示/非表示」ボタンに切り替わります。）
農産物又は畜産物の収穫見込等を設定し、算出された「収入予測」を「反映」ボタンから「シミュレーションに使用する保険期間の収入予測(17)」に転記することができます。

保険期間の収入予測	シミュレーションに使用する保険期間の収入予測 (17)	3,526,666 円
	品目単位の保険期間の収入予測	非表示 反映 92,105,000 円

農産物 又は 畜産物	保険期間の収入予測				
	数量払 見込 金額 ⑤ =①×④	収入 見込 =③+⑤	収量減少 割合 ⑥	価格減少 割合 ⑦	収入 予測 = (①×(1-⑥)) ×②×(1-⑦) + (①×(1-⑥)×④)
	合計				
		154,000,000 円			92,105,000 円
米	35,000,000 円	65,000,000 円	30 %	70 %	30,800,000 円
はちみつ	24,000,000 円	56,000,000 円	10 %	20 %	44,640,000 円
小麦	6,000,000 円	33,000,000 円	45 %	10 %	16,665,000 円

※左右にスクロール移動できます。



参考：「最大補償設定」について

『最大補償設定』ボタンをクリックすると、【補償内容の選択】の各項目は以下のように設定されます。

令和5年度（2023年度）以前の契約の場合

- ・補填方式 : 保険方式 + 積立方式
- ・保険方式の補償限度(1) : (青色申告書の提出年数と同じ年数の中の)最大値
- ・保険方式の補償の下限(2) : なし
- ・保険方式の支払率(3) : 90%
- ・積立方式の補償幅(4) : 10%
- ・積立方式の支払率(5) : 90%

令和6年度（2024年度）以降の契約の場合

「青色申告書の提出年数」「補填方式」を選択すると、『最大補償設定』ボタンが活性化します。

補填方式が「保険方式 + 積立方式」の場合

- ・保険方式の補償限度(1) : (青色申告書の提出年数と同じ年数の中の)最大値 - 10%
- ・保険方式の補償の下限(2) : なし
- ・保険方式の支払率(3) : 90%
- ・積立方式の補償幅(4) : 10%
- ・積立方式の支払率(5) : 90%

補填方式が「保険方式」の場合

- ・保険方式の補償限度(1) : (青色申告書の提出年数と同じ年数の中の)最大値
- ・保険方式の補償の下限(2) : なし
- ・保険方式の支払率(3) : 90%
- ・積立方式の補償幅(4) : (非活性)
- ・積立方式の支払率(5) : (非活性)



参考：付加保険料割引について

付加保険料割引の「インターネット申請」「自動継続特約」にチェックを入れることで、付加保険料が割引された金額で算定されます。

- ・インターネット申請：
画面で指定することで適用されます。前年度の契約がない場合「新規加入者向け」、前年度の契約がある場合「継続加入者向け」が適用されます。
- ・自動継続特約：
画面で指定することで適用されます。前年度の契約がない場合「新規加入者向け」、前年度の契約がある場合「継続加入者向け」が適用されます。

前年度の契約有無と、「付加保険料割引」で指定した内容によって、適用される割引を以下に示します。

新規/継続※	インターネット申請	自動継続特約	適用される割引
新規加入	チェックあり	チェックあり	インターネット申請割引（新規加入者向け） 自動継続割引（新規加入者向け）
		チェックなし	インターネット申請割引（新規加入者向け）
	チェックなし	チェックあり	自動継続割引（新規加入者向け）
		チェックなし	－
継続加入	チェックあり	チェックあり	インターネット申請割引（継続加入者向け） 自動継続割引（継続加入者向け）
		チェックなし	インターネット申請割引（継続加入者向け）
	チェックなし	チェックあり	自動継続割引（継続加入者向け）
		チェックなし	－

※新規/継続は、【シミュレーション】画面で指定する項目ではなく、前年度の契約の有無で判断します。

※インターネット申請割引、自動継続割引の算定の結果、付加保険料が一定額を超えた場合、付加保険料軽減措置による割引が適用されます。

※前年度の契約がなく、新規加入と判断される場合、付加保険料には初年度割を加算します。

第 3 章

保険期間中の手続き

3.1 加入申請日の属する年の実績申告および

営農計画／その他項目の変更の操作概要

以下に加入申請日の属する年の実績申告および営農計画／その他項目の変更の登録時の操作概要を示します。

【加入申請メニュー】画面から、登録や修正が必要な申請内容の『登録』ボタンをクリックして加入申請日の属する年の実績申告、営農計画およびその他項目の変更の登録を開始します。

（※加入申請日の属する年の実績申告および営農計画／その他契約変更の登録を開始できるのは、加入申請または変更申請の申請状況が「承諾」されている場合です。）

加入申請メニュー

(新規申請・申請受付済)

シミュレーション

申請書類等作成

ファイルアップロード

ファイルをアップロードする

加入申請概要

保険年度	R06年度(2024年度)	申請年月日	R05/11/01
加入者管理コード			
保険期間	R06/01/01 ~ R06/12/31	契約ID	11
経営形態	個人	事業年度	
氏名又は法人名	農業太郎	氏名又は法人名(カナ)	/91's9900
代表者氏名(法人のみ)		代表者氏名(法人のみ)(カナ)	
性別	男	生年月日	S53/01/03
電話番号	00-1234-5678	携帯電話番号	090-9876-5432
FAX番号	00-1234-5678	E-mail	nougyou@email.com
補償方式	保険方式のみ	青色申告書の提出年数	5年
青色申告の種類	☒ 正統簿記 ☐ 簡易簿記 ☒ 現金主義の特例による青色申告ではありません		
保険方式の補償限度	80%	保険方式の支払率	90%
保険方式の補償下限	なし		
補償方式の補償額	未選択	補償方式の支払率	未選択
基本収入金額の算定方法の特例	☐ 規模拡大特例 ☒ 収入上昇傾向特例 ☒ 気象災害特例 (☐ 5年前 ☐ 4年前 ☐ 3年前 ☐ 2年前 ☐ 1年前)		
保険料・補立金の支払方法	一括支払		

各種申請内容の登録

入力方法

① 加入申請書

確認

登録済

② 口座情報

確認

登録済

③ 過去の農業収入金額申告書

H31年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度(加入申請年分)
確認	確認	確認	確認	確認
登録済	登録済	登録済	登録済	未登録

④

農業経営に関する計画

保険期間の営農計画	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	農業経営の目標
確認	確認	確認	確認
登録済	登録済	登録済	登録済

⑤ ⑥ ⑦ ⑧

⑨ 各種確認事項

確認

⑩ 連絡事項

確認

戻る

(入力内容は保存されています。次回は続きから入力できます。)

① 加入申請書の修正

第3章 3.1.3 営農計画の変更／

その他項目の変更 加入申請書

② 口座情報の修正

第3章 3.1.3 営農計画の変更／

その他項目の変更 口座情報

③ 過去の農業収入金額申告書の修正

第3章 3.1.3 営農計画の変更／

その他項目の変更

過去の農業収入金額申告書

④ 加入申請日の属する年の農業収入金額の入力

第3章 3.1.1 加入申請日の属する年の

実績申告の登録(新規加入の場合)

第3章 3.1.2 加入申請日の属する年の

実績申告の登録(継続加入の場合)

⑤ 保険期間の営農計画の修正

第3章 3.1.3 営農計画の変更／

その他項目の変更 保険期間の営農計画

⑥ 保険期間の平均販売金額等試算表の修正

第3章 3.1.3 営農計画の変更／

その他項目の変更

保険期間の平均販売金額等試算表

⑦ 保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額の修正

第3章 3.1.3 営農計画の変更／

その他項目の変更

保険期間の営農計画に基づく

見込農業収入金額

⑧ 農業経営の目標の修正

第3章 3.1.3 営農計画の変更／

その他項目の変更 農業経営の目標

⑨ 各種確認事項の入力

第3章 3.1.3 営農計画の変更／

その他項目の変更 各種確認事項

1) 加入申請日の属する年の実績申告の登録（新規加入の場合）

申請者

組合等

加入申請書の「保険料等算定基礎金額（手入力）」のチェックを外します。

第3章 3.1.1 加入申請日の属する年の実績申告の登録（新規加入の場合）

加入申請日の属する年の実績を入力します。

第3章 3.1.1 加入申請日の属する年の実績申告の登録（新規加入の場合）

保険期間の平均販売金額等試算表を入力します。

第3章 3.1.3 営農計画の変更／その他項目の変更
保険期間の平均販売金額等試算表

保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額を入力します。

第3章 3.1.3 営農計画の変更／その他項目の変更
保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額

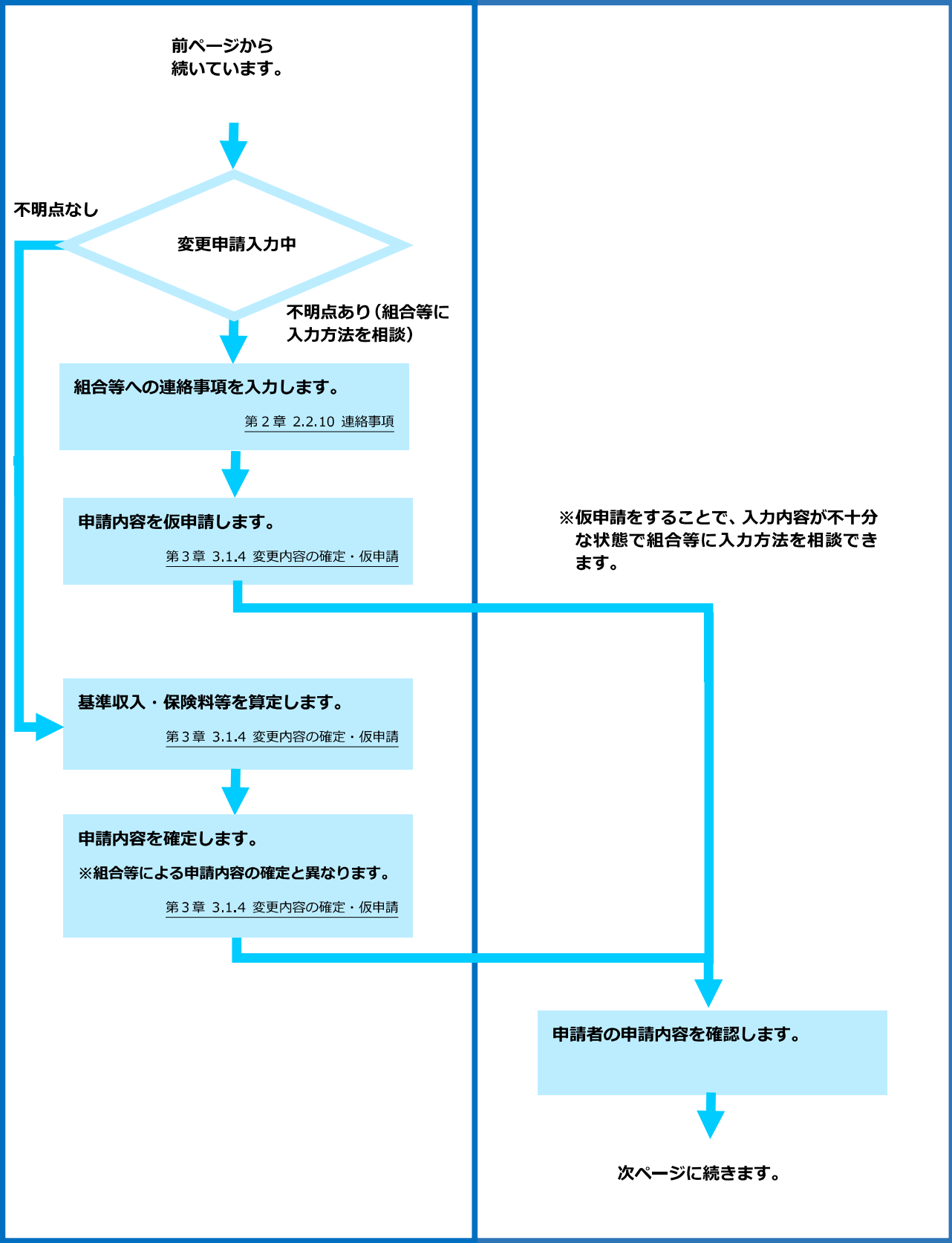
各種確認事項（別紙様式3）を入力します。

3.1.3 営農計画の変更／その他項目の変更
各種確認事項

次ページに続きます。

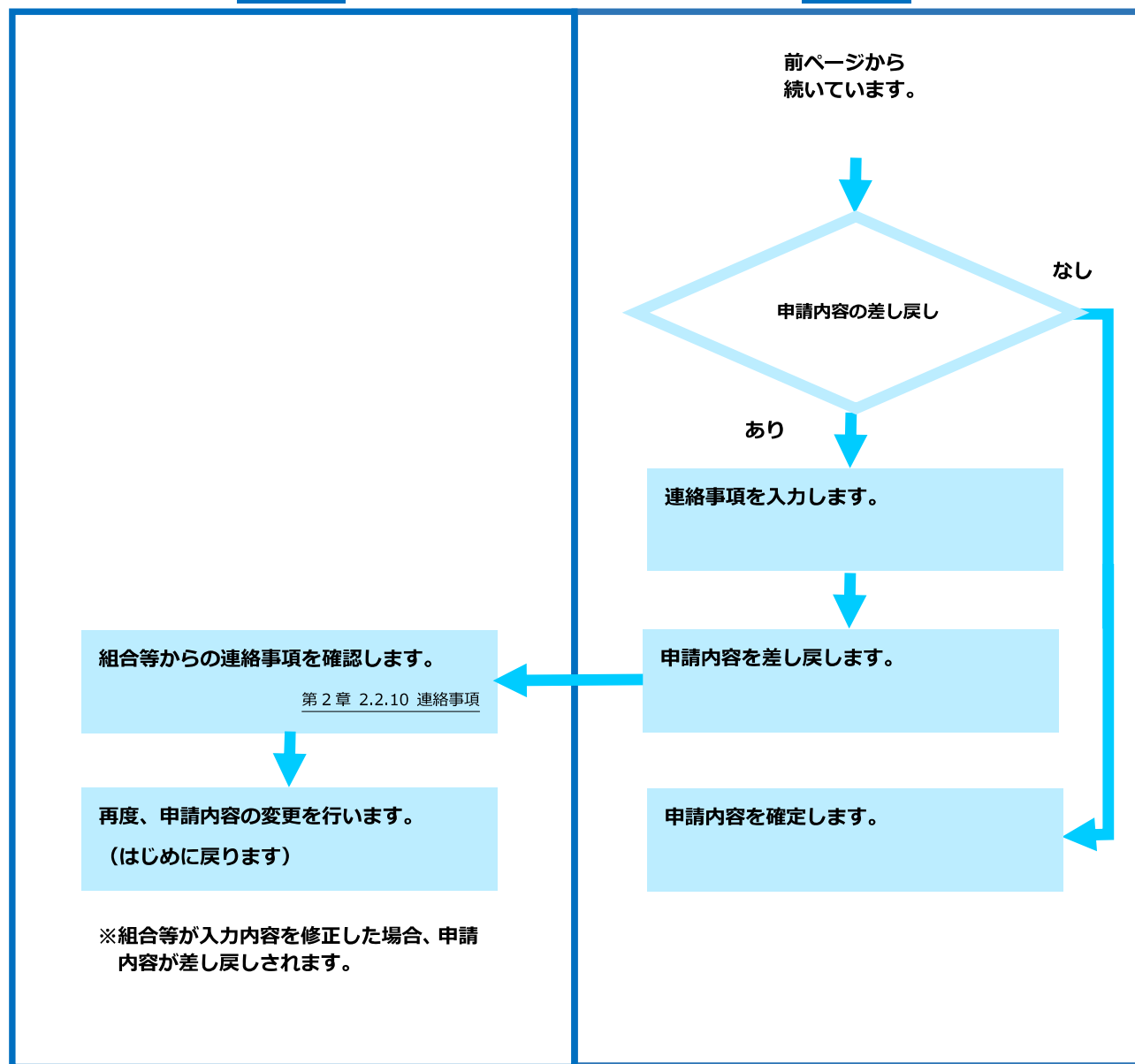
申請者

組合等



申請者

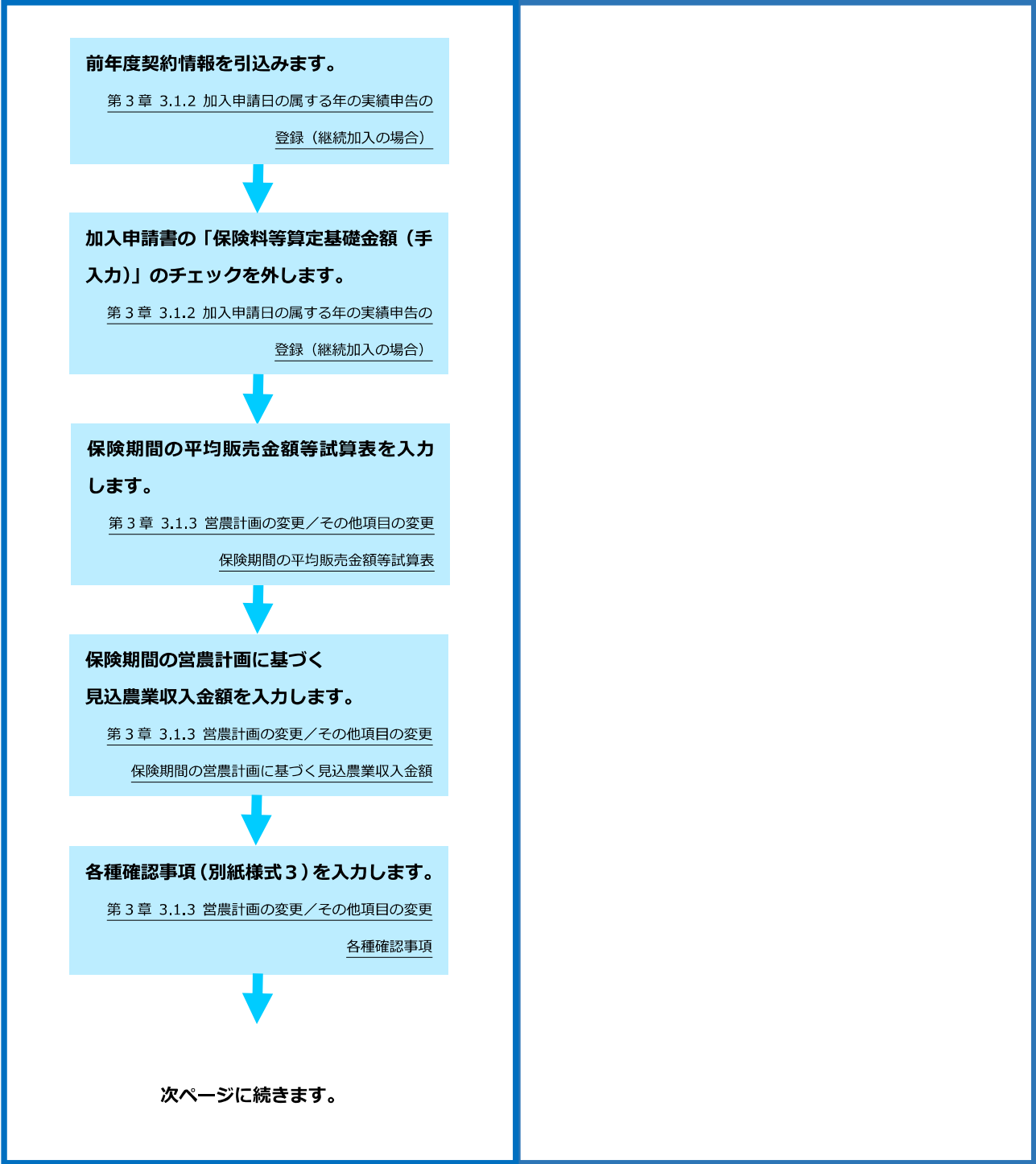
組合等



2) 加入申請日の属する年の実績申告の登録（継続加入の場合）

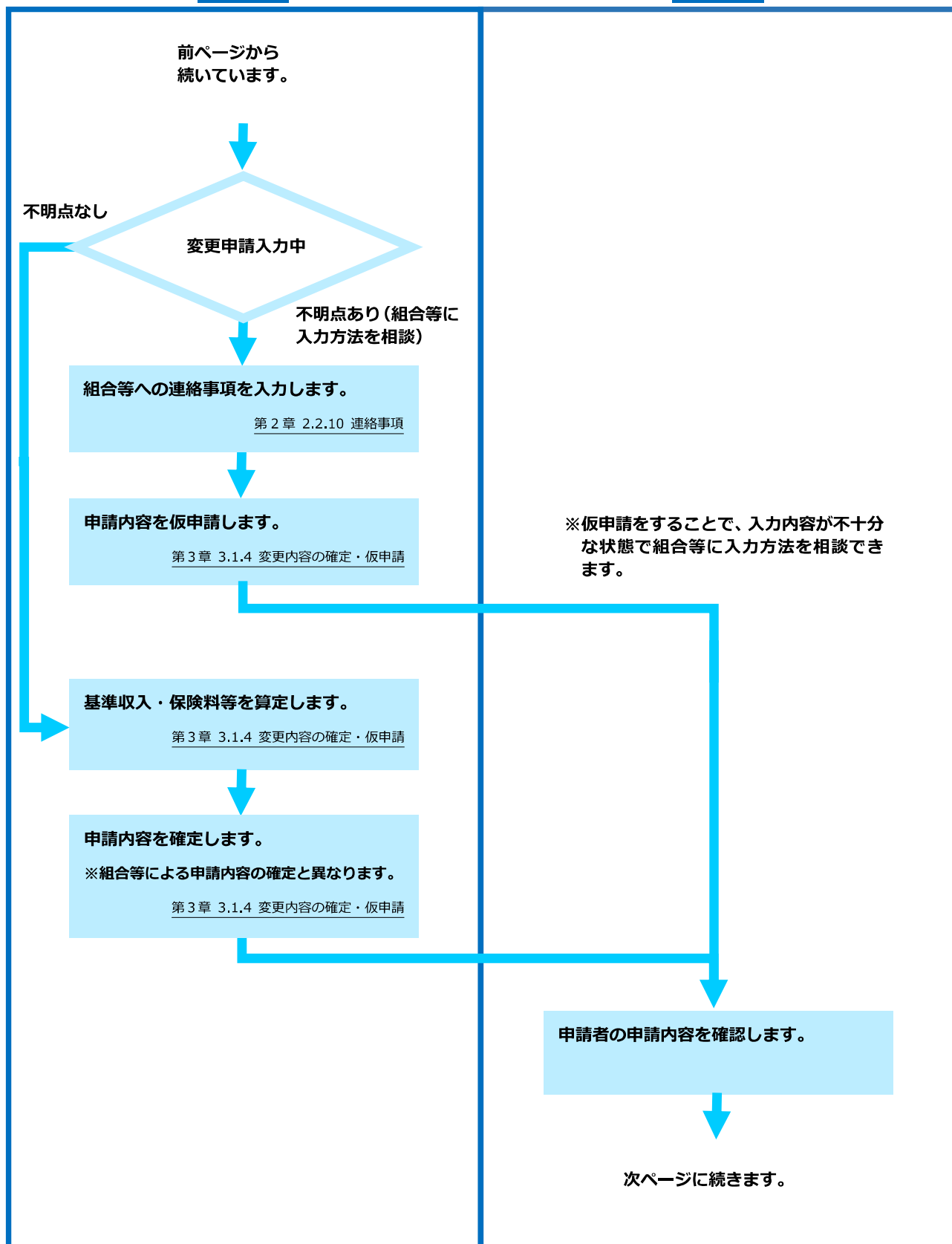
申請者

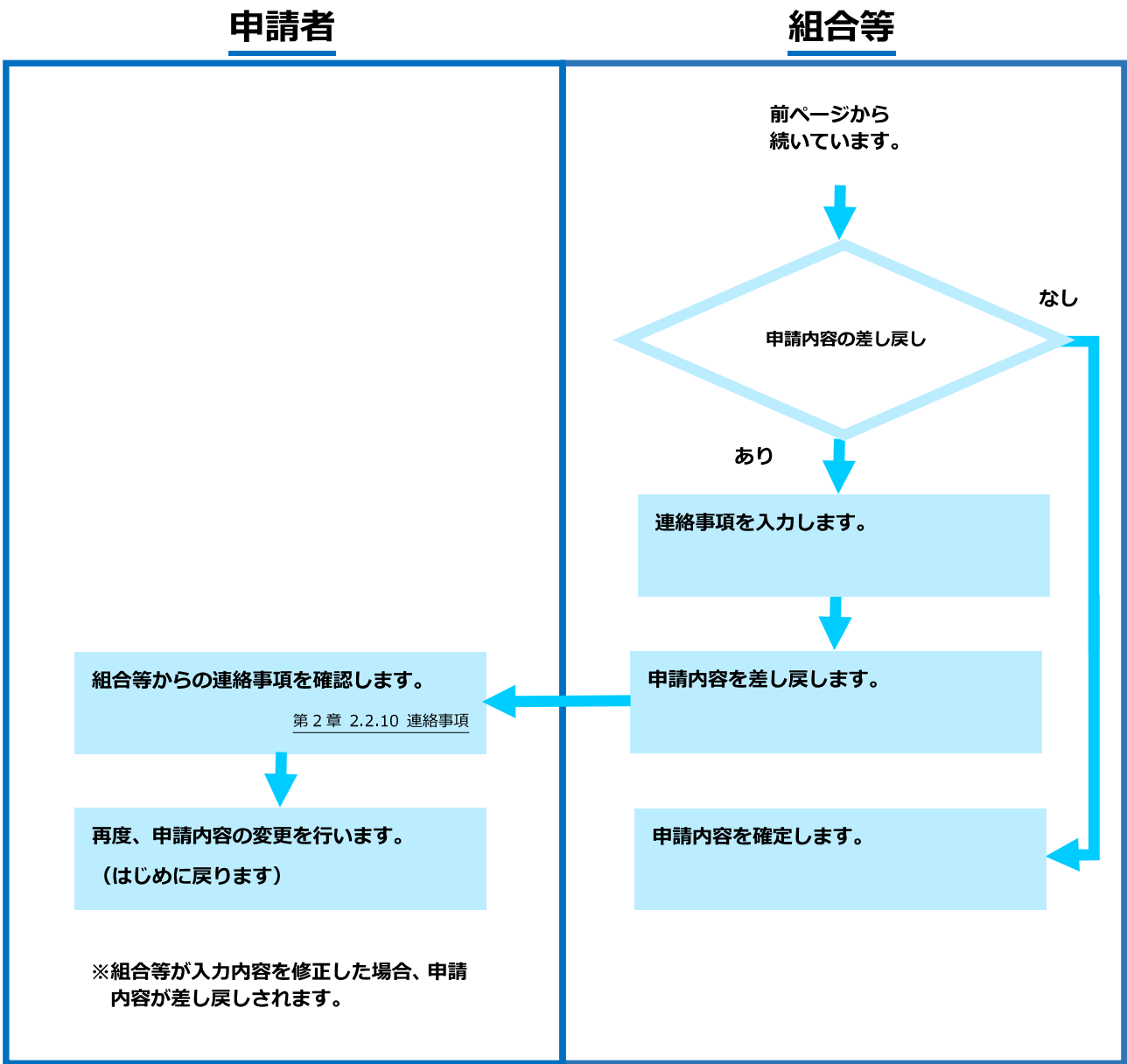
組合等



申請者

組合等

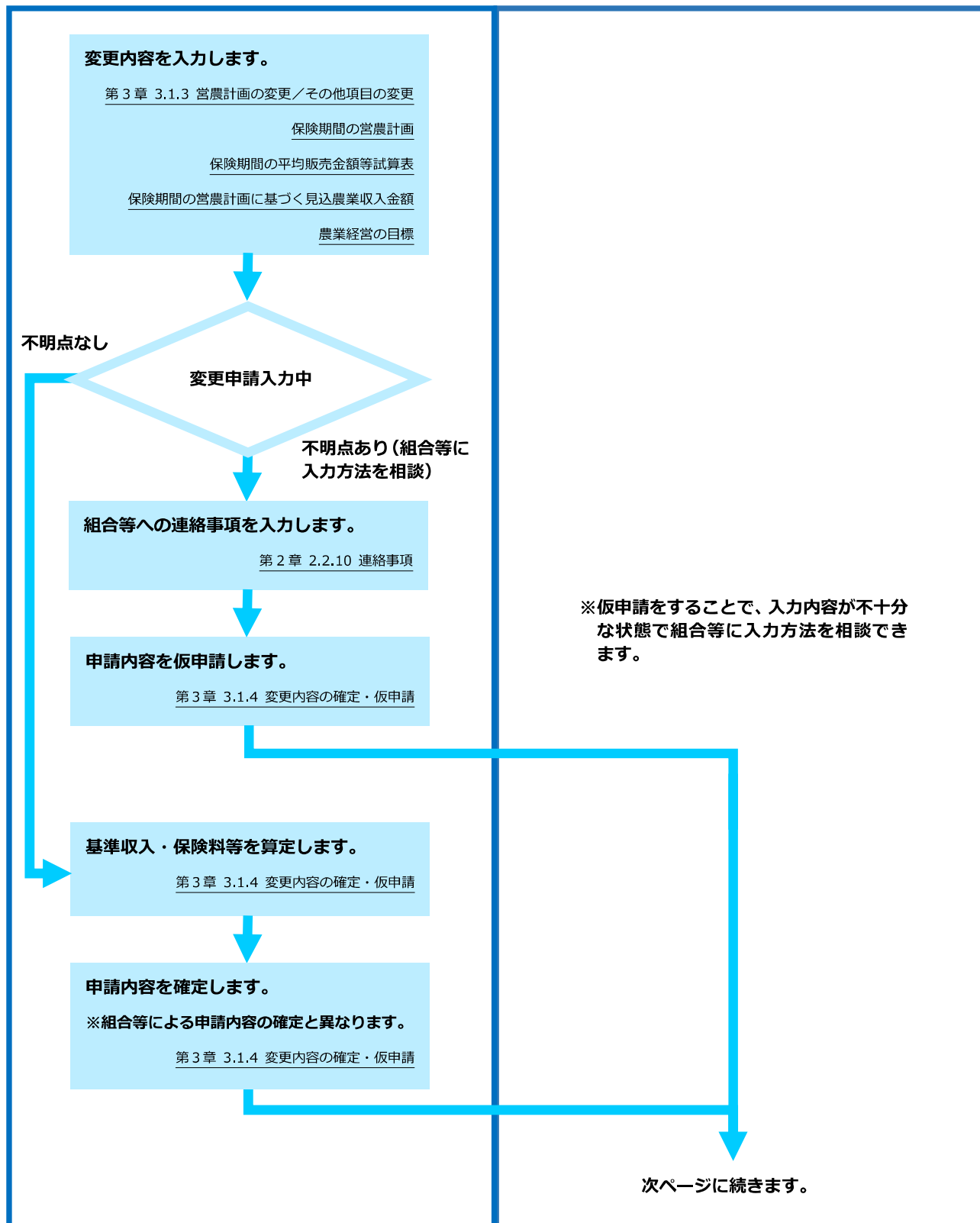


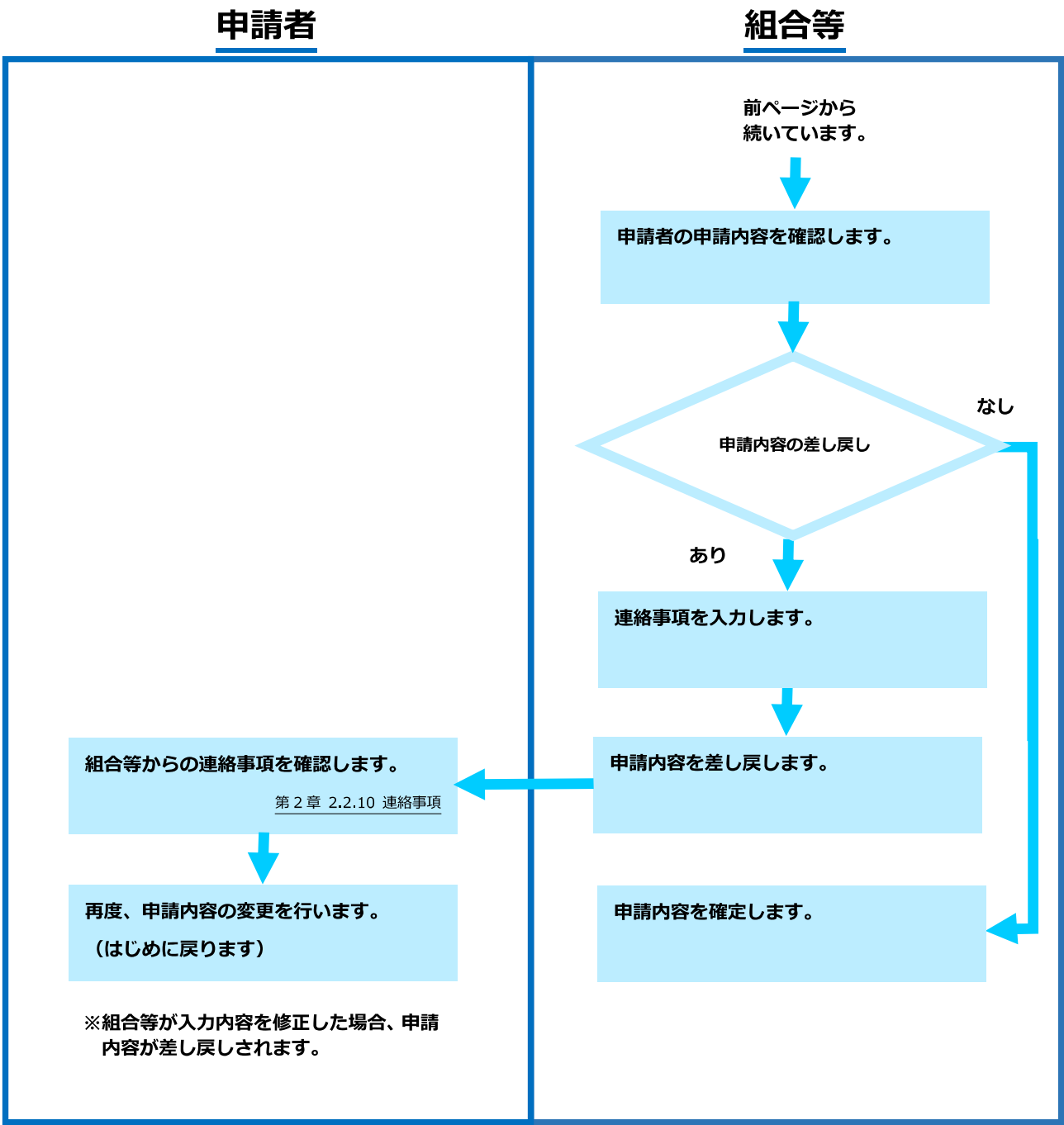


3) 営農計画の変更

申請者

組合等



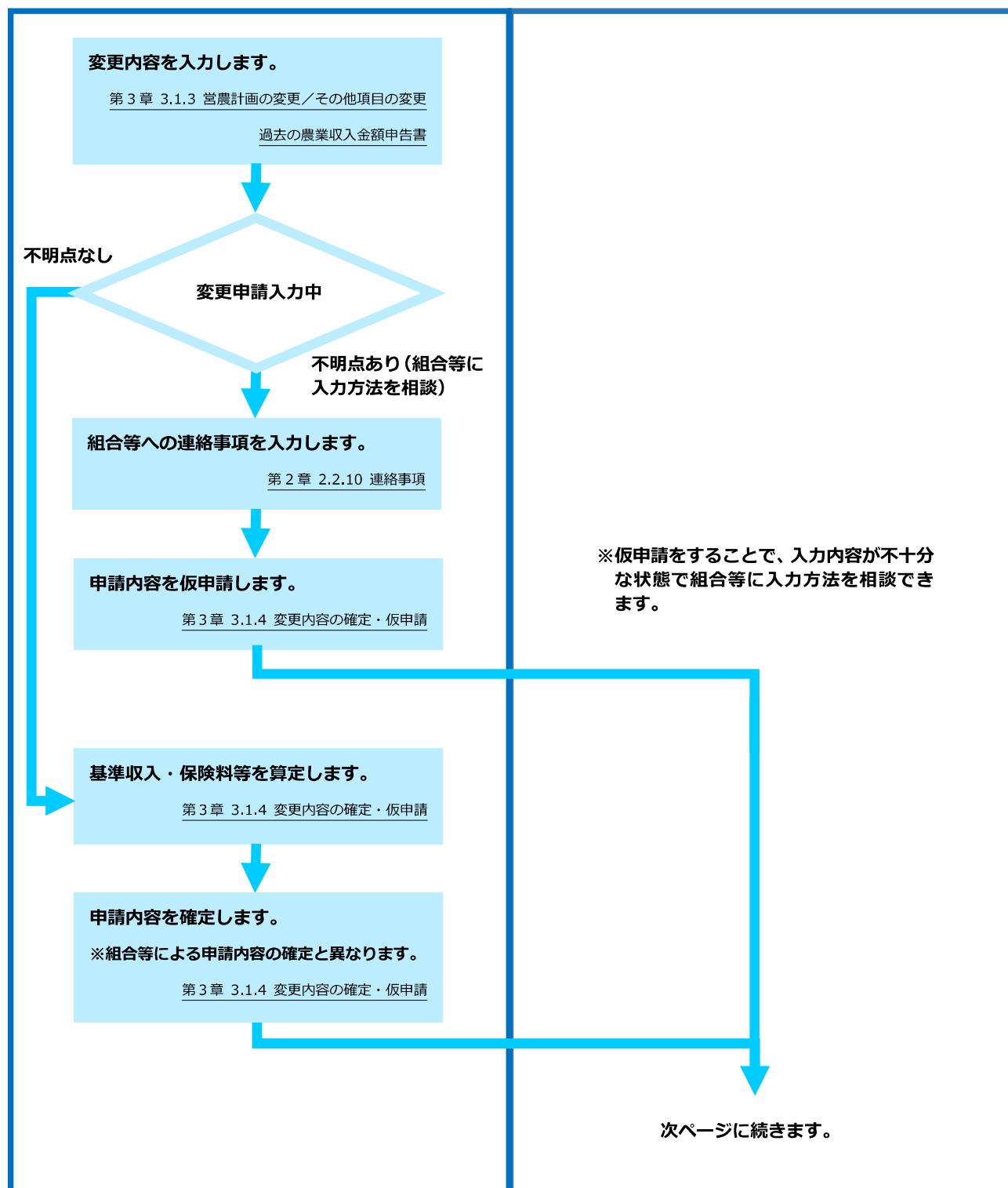


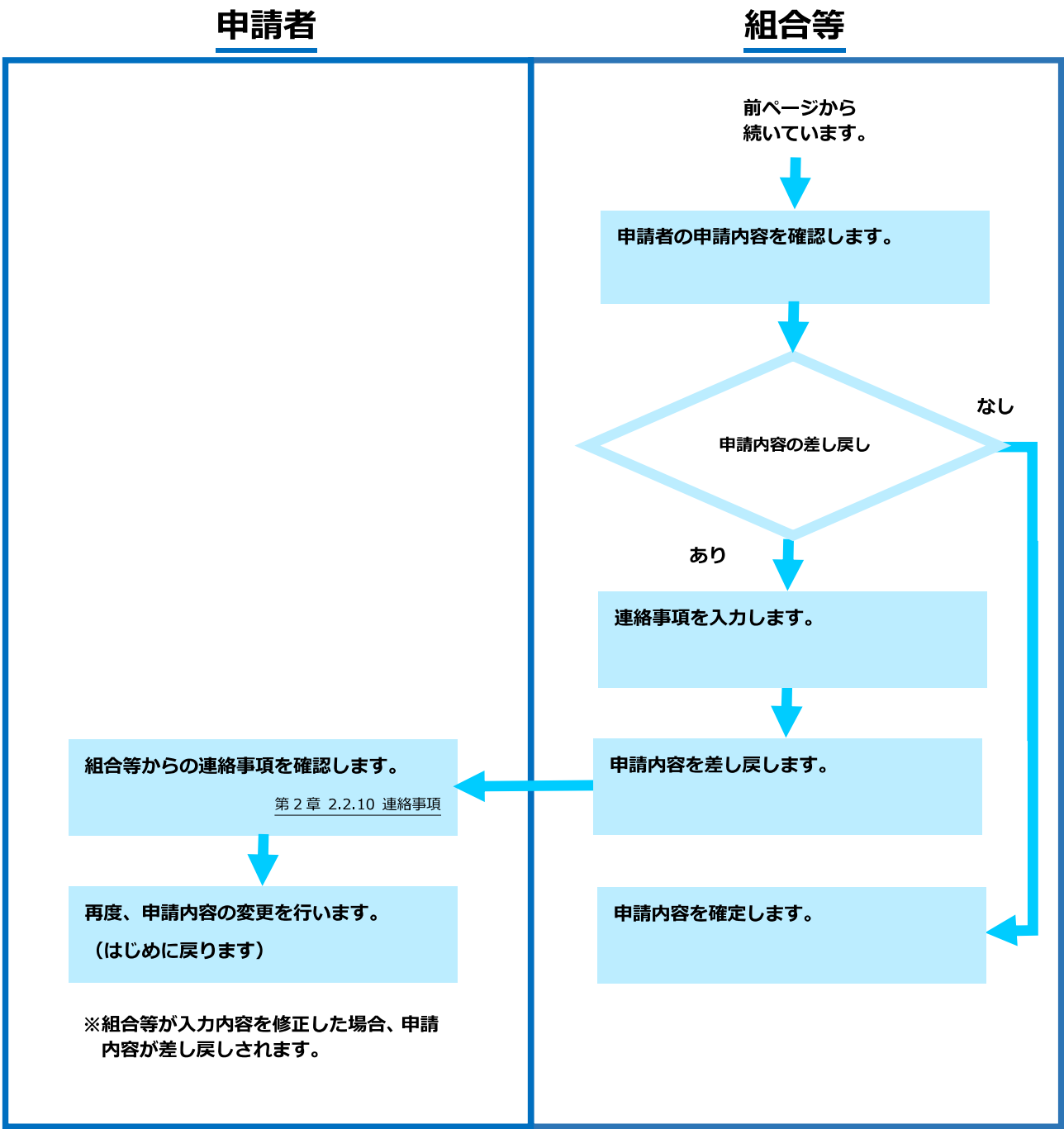
4) 過去の農業収入金額の訂正

※過去の確定申告の修正（更生の請求、修正申告）や、消費税率の変更、消費税の扱いの変更（税込経理方式⇔税抜経理方式）などの場合

申請者

組合等

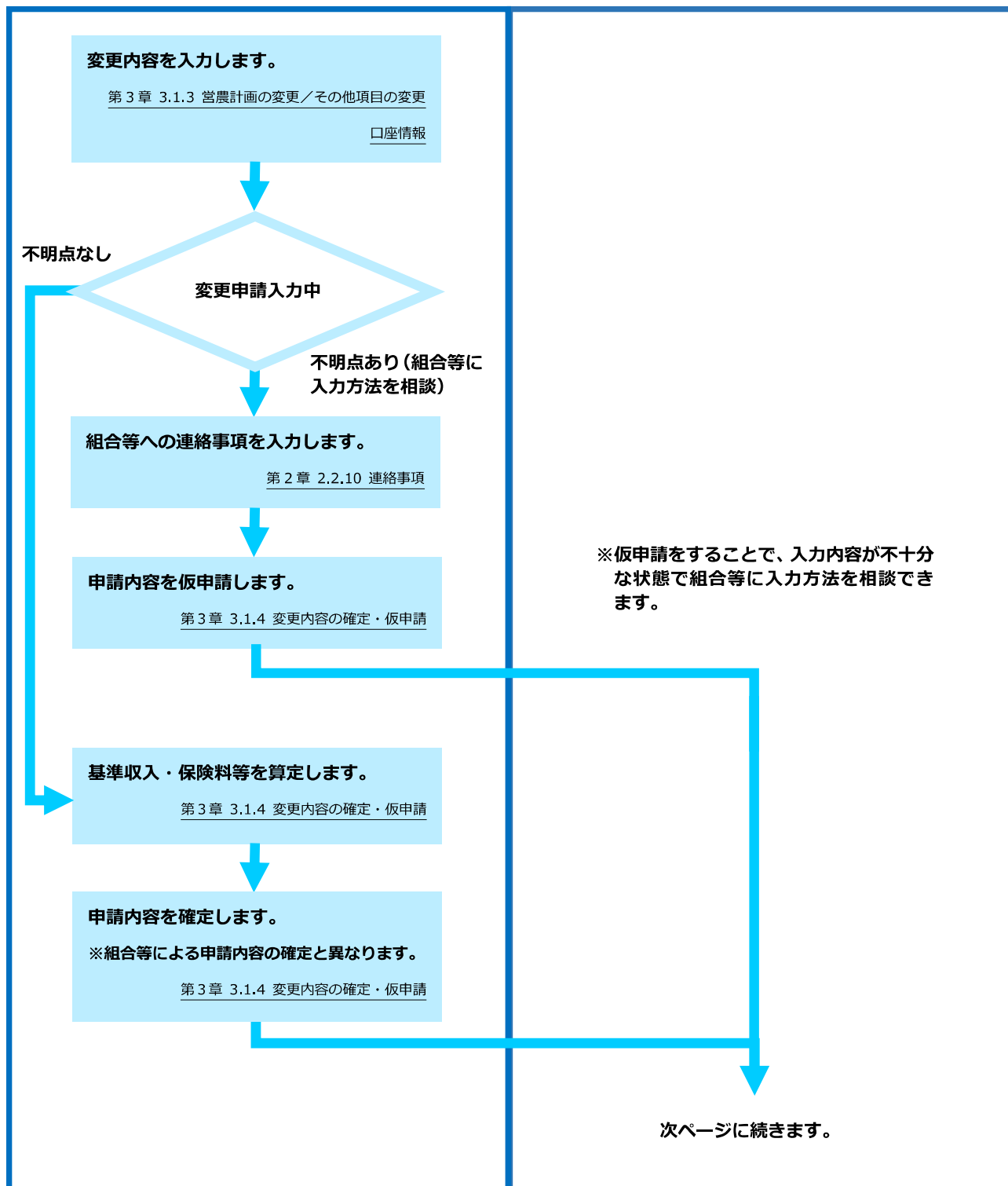




5) 登録口座（保険料等口座、保険金等口座）の変更

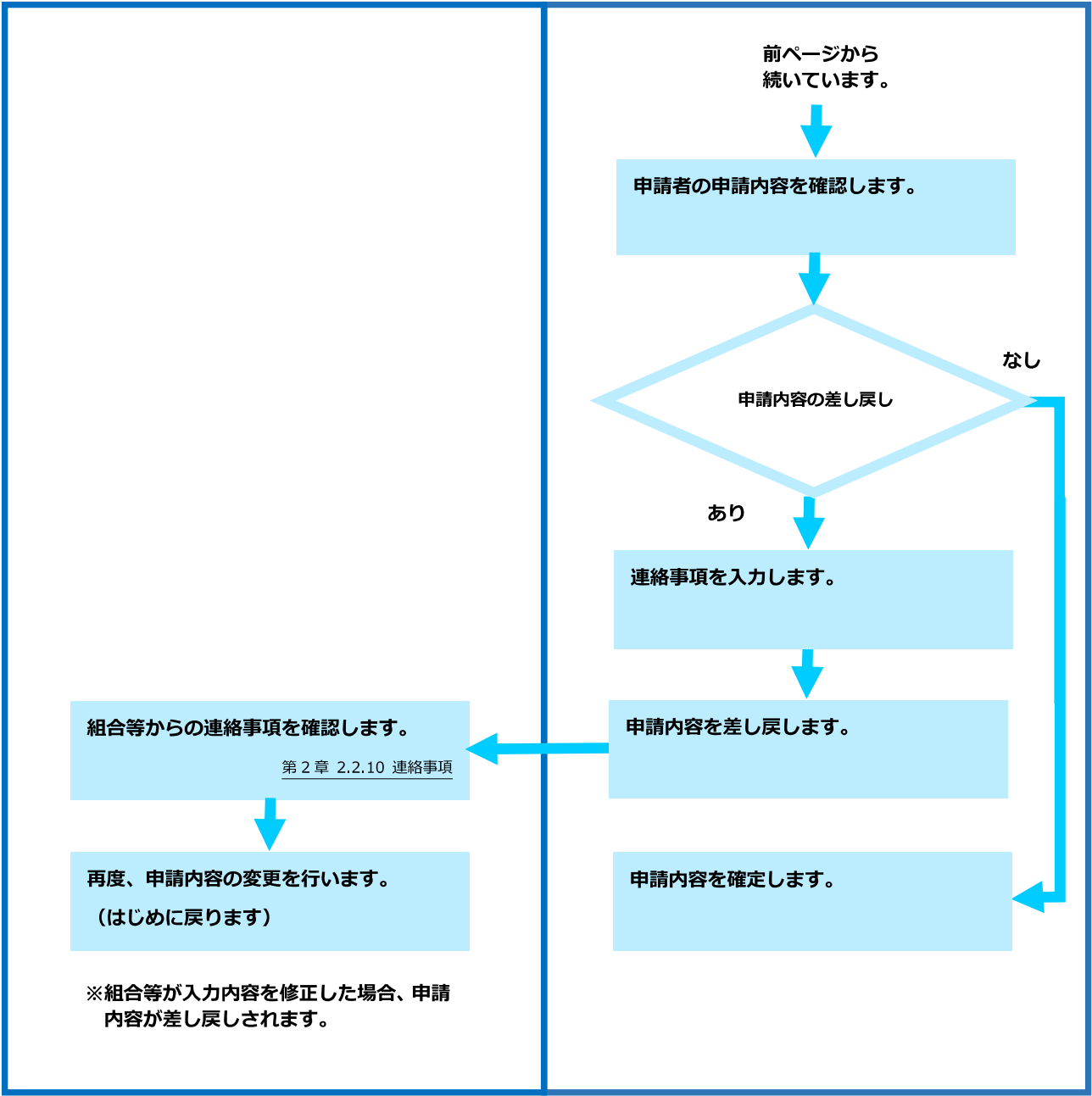
申請者

組合等



申請者

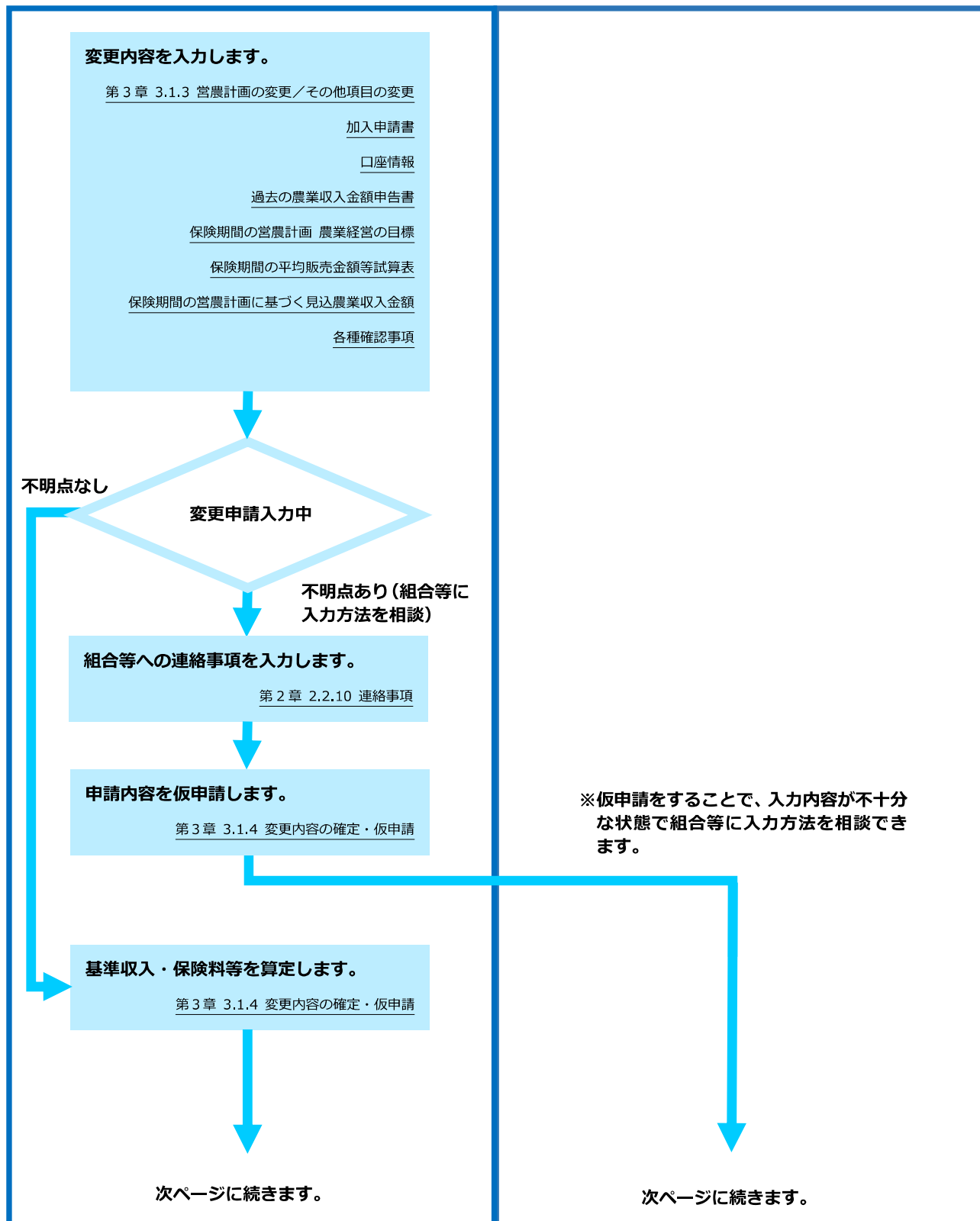
組合等

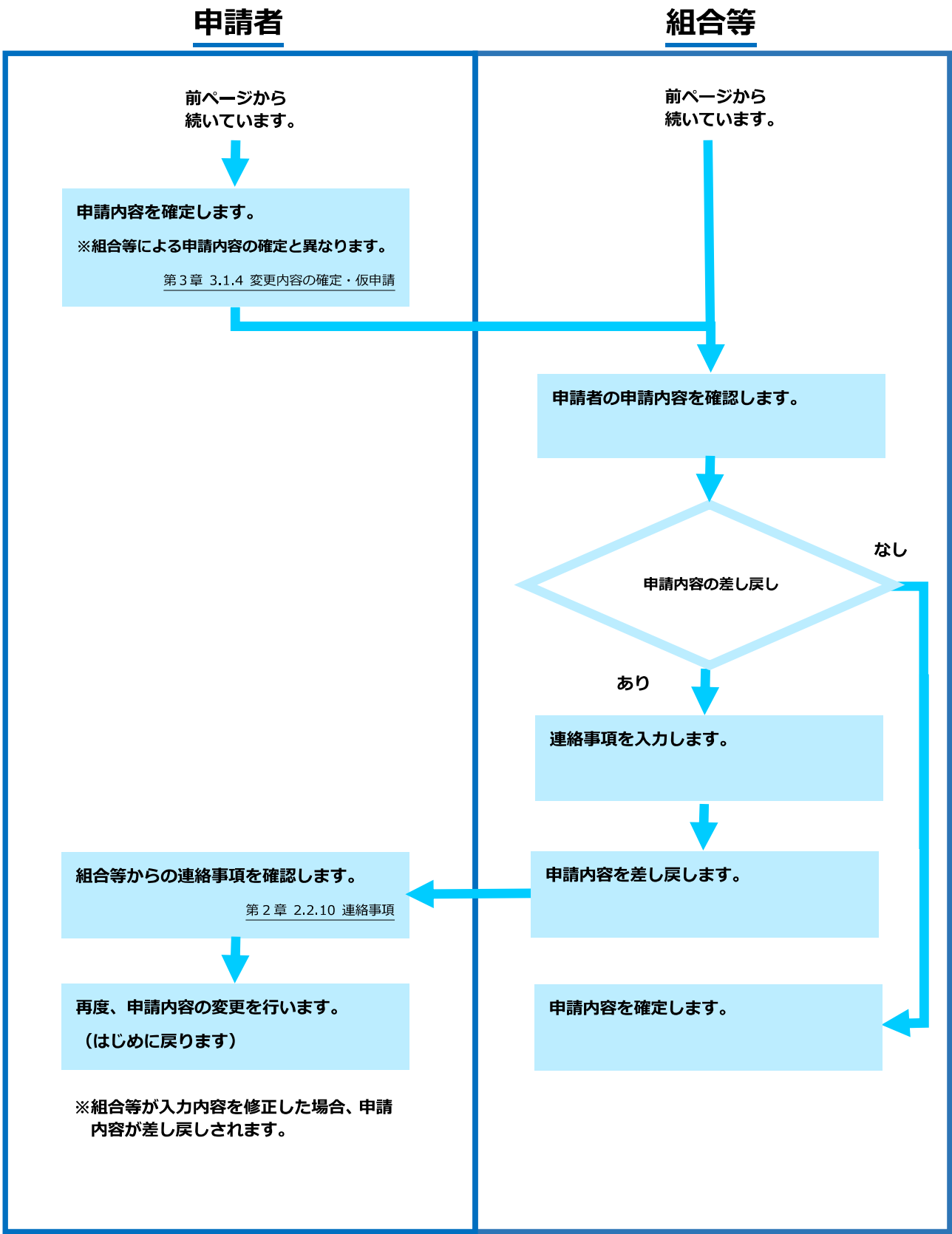


6) その他の修正

申請者

組合等





3.1.1 加入申請日の属する年の実績申告の登録（新規加入の場合）

新規加入の場合の加入申請日の属する年の実績申告を登録する手順を説明します。

- ① 【申請者ポータル】画面の年度を選択し、『契約の申込/確認/変更』ボタンをクリックして【加入申請メニュー】画面を開きます。

選択 年度

R04年度(2022年度)

保険料・保険金をシミュレーションする場合はこちらのボタンを押してください。

保険証書等を印刷する場合はこちらのボタンを押してください。

保険料等納入・返還の実績を印刷する場合はこちらのボタンを押してください。

各種手続き/状況/内容 R04年度(2022年度) 保

契約の申込/確認/変更

新規申請：承諾

- ・契約の申込（加入申請）
- ・加入申請日の属する年の実績申告（変更申請）
- ・その他契約の変更（変更申請）
- ・事故発生等の通知
- ・自己都合栽培中
- ・つなぎ資金貸付

[保険料等算定基礎金額（手入力）のチェックを外す]

- ② 【加入申請メニュー】画面の「加入申請書」の『登録』ボタンをクリックして【加入申請書】画面を開きます。

各種申請内容の登録 入力方法

加入申請書 登録 登録済

口座情報 登録 登録済

重要

登録を開始できるのは、加入申請または変更申請の申請状況が「承諾」の申請者です。

以下の状態の場合、登録をすることができません。

- ・つなぎ資金貸付限度額算定中（「事故発生等通知状況」が「受付済」）
- ・つなぎ資金借入申請中（「借入申請状況」が「申請待ち」「申請受付済」「確認依頼あり」）
- ・積立方式のみ解除後、解除通知書（積立方式のみ）が未作成
- ・契約解除済

- ③ 「保険料等算定基礎金額（手入力）」のチェックを外します。

【保険料等算定基礎金額（手入力）】

保険料等算定基礎金額（手入力）	☐	10,000,000 円
-----------------	--------------------------	--------------

- ④ 『登録』 ボタンをクリックします。

- ⑤ 確認ダイアログが表示されるので『OK』 ボタンをクリックします。編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が表示されます。

（変更申請開始時）

確認

編集内容を保存して加入申請メニューへ戻ります。入力内容を変更した場合は変更申請の開始となりますが、よろしいですか？

OK キャンセル

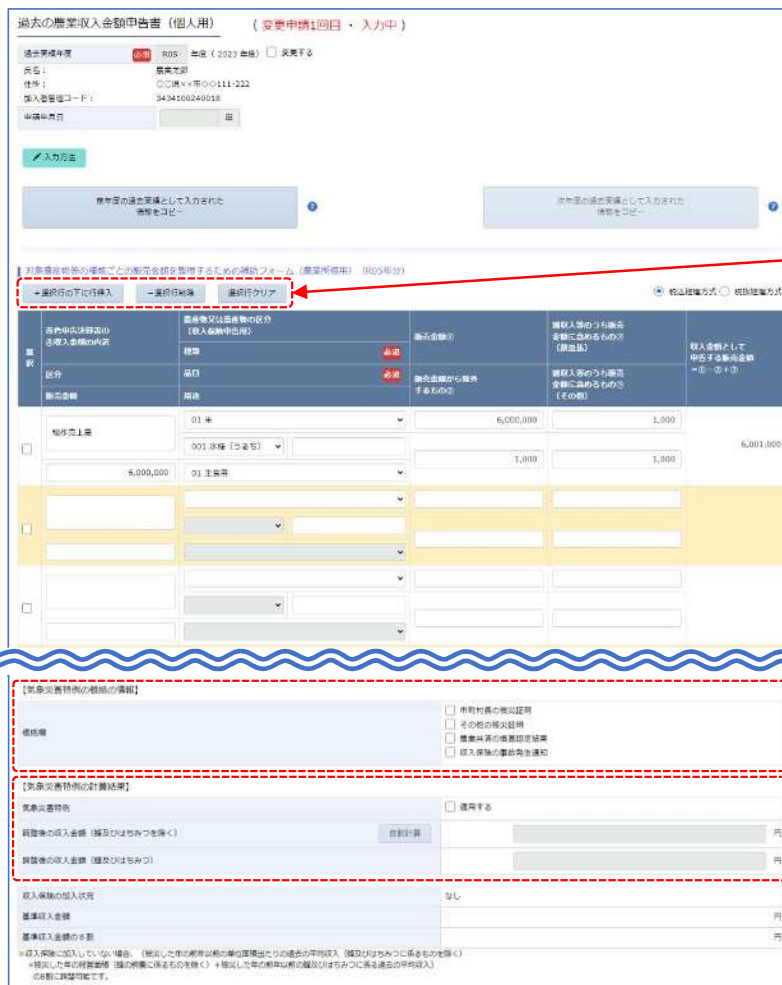
[加入申請日の属する年の実績の登録]

- ⑥ 【加入申請メニュー】画面の「過去の農業収入金額申告書」で「加入申請年分」の『登録』 ボタンをクリックして【過去の農業収入金額申告書】画面を開きます。

過去の農業収入金額申告書	H30年度	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度 (加入申請年分)
	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 未登録

農業経営に関する計画	保険期間の営農計画	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	農業経営の目標
	登録 登録済	登録 未登録	登録 未登録	登録 登録済

⑦ 登録内容を入力します。



※行操作ボタン：

「第3章 3.1.3 営農計画の変更／その他項目の変更」の[参考：過去の農業収入金額申告書]画面 補助フォームの行の操作方法]をご確認ください。

※気象災害特例の根拠の情報：気象災害特例の「適用する」にチェックを入れている場合、必須となります。

※気象災害特例の計算結果：

【加入申請書】画面で「気象災害特例」にチェックを入れている場合に表示されます。詳しくは「第2章 2.2.3 過去の農業収入金額申告書」[参考：気象災害特例の計算結果について]をご確認ください。

⑧ 『登録』ボタンをクリックします。

⑨ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が表示されます。

(変更申請開始後)



[保険期間の平均販売金額等試算表の登録]

- ⑩ 【加入申請メニュー】画面の「保険期間の平均販売金額等試算表」の『登録』ボタンをクリックして【保険期間の平均販売金額等試算表】画面を開きます。

過去の農業収入 金額申告書	H30年度 登録 登録済	H31年度 登録 登録済	R02年度 登録 登録済	R03年度 登録 登録済	R04年度 (加入申請年分) 登録 登録済
農業経営に関する計画	保険期間の営業計画 登録 登録済	保険期間の平均販売金額等試算表 登録 未登録	保険期間の営業計画に基づく見込農業収入金額 登録 未登録	農業経営の目標 登録 登録済	

- ⑪ 保険期間の平均販売金額等試算表の内容の入力については「第2章 2.2.5 保険期間の平均販売金額等試算表」をご確認ください。

保険期間の平均販売金額等試算表 (変更申請1回目・入力中)

保険年度: R06年度(2024年度)
氏名: 農業本部
住所: ○○県××市
加入者管理コード: 3461400000008
申請年月日: R05/11/01

入力方法

保険期間の平均販売金額等試算表

+選択行の下に行挿入 選択行クリア 計算結果非表示 選択行の年度を下にずらす 全行選択

税引経理方式 税後経理方式

(計算選択年度集計平均の「単位当たり販売金額②÷①」「平均単収又は平均出荷率②÷①」「平均単価②÷④」は選択年の加重平均で算出)
「備考」について、改行せずに入力してください。改行を入力しても全角スペースに置き換えます。

年度	選択基準	選択年	作付面積又は導入頭数①	販売金額②
種類 必須	01 米	1年前 (R05 年)	1,000	50,000,000
品目 必須	001 水稲(うるち)	2年前 (R04 年)	1,000	50,000,000
		3年前 (R03 年)	1,000	50,000,000
		4年前 (R02 年)	1,000	50,000,000
用途	01 主食用	5年前 (H31 年)	1,000	50,000,000
保険期間の税込作付予定面積	1,000	計算選択年度集計平均		
		全国平均		
個人成績ではなく 全国・地域平均を用いる	地域平均	中国		
		その他(根拠に基づく設定)	a	

⑫ 『登録』 ボタンをクリックします。

⑬ 確認ダイアログが表示されるので『OK』 ボタンをクリックします。編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が表示されます。

[保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額の登録]

⑭ 【加入申請メニュー】画面の「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」の『登録』 ボタンをクリックして【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面を開きます。

過去の農業収入金額申告書				
H30年度	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度 (加入申請年分)
登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済

農業経営に関する計画			
保険期間の営農計画	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	農業経営の目標
登録 登録済	登録 登録済	登録 未登録	登録 登録済

- ⑮ 保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額の内容の入力については「第2章 2.2.6 保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」をご確認ください。

保険期間の営業計画に基づく見込事業収入金額

保険年度: 604年度(2022年度)

氏名: 農業士部

住所: □□県□□市□□111-222

加入者管理コード: 0000000013030

申請年月日: R02/11/01 日

(変更申請1回目・入力中)

入力方法

保険期間の営業計画に基づく見込事業収入金額

→ 選択行削除
→ 選択行再取得済
選択行クリア

☒ 見込建設方式 ☐ 既設建設方式

(単位: 面積はa、収穫はkg/10a等、数量は円/kg等、見込単位当たり販売金額は円/10a等、金額は円)

選択	農産物区分	農産物又は品名	保険期間の見込収穫量等	見込販売金額 (面積もしくは数量で計算)			
				面積で計算	作付予定販売量(F1)	数量で計算	見込販売金額(F2)
			見込単収等(O)		見込単位当たり販売金額(G1)		見込販売金額(G2)
			数量(E)=(C)×(O)		金額3=(F1)×(G1)		金額2=(F2)×(G2)
☐	稲類	米	100 a		合計予定販売量等	a	見込販売金額(F1)
		水稲(うるち)	100.0 kg/10a	☐		円/10a	3,000.0 円/kg
		主食用	1,000 kg			円	0 円
☐	野菜類	葉菜	10 a		10 a		見込販売金額(F1)
		すだち	1,000.0 kg/10a	☒	400,000 円/10a		円/kg
			1,000 kg		400,000 円		円
☐	畜産	鶏(肉用)	100 a	☒	7,000 円/10a		円/kg
		肉用鶏	100.0 kg/10a		70,000 円		円
		数量計算対象外(加工用)	1,000 kg				
合計							470,000 円

- ⑬ 『登録』ボタンをクリックします。
- ⑭ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が表示されます。

[各種確認事項（別紙様式3）の登録]

- ⑱ 【加入申請メニュー】画面の「各種確認事項」の『登録』ボタンをクリックして【各種確認事項】の画面を開きます。

- ⑲ 「収入保険の過去の農業収入金額申告における確認事項（別紙様式3）」を入力します。

変更 有無	確認事項	チェック欄	詳細
	1 今回申告する青色申告提出年において、事業年度を完了した年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
	2 今回申告する過去の青色申告提出年において、譲り受けた農業経営に係る青色申告提出年を自身の青色申告提出年に定める年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
	3 今回申告する青色申告提出年において、農産物の販売金額に限り、農業協同組合等への委託販売に係る手数料等を除いた金額を販売金額として、販売申告をした年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
	4 今回申告する青色申告提出年において、加工品の製造・販売を行った年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
	5 今回申告する青色申告提出年において、倉庫から仕入れた農産物等の販売収入、農作業委託料収入、農産物以外の補助金など、販売金額から除外する収入がある年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
	6 今回申告する青色申告提出年において、雑収入のうち販売金額に当てるもの（農業協同組合の購買金、産物の直接支払交付金等の額外収入など）がある年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
	7 今回申告する青色申告提出年において、農産物（生鮮野菜）から農産物の販売金額等の過剰を受けて税務申告を行った年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	

※一括設定（別紙様式3）：
別紙様式3の全てのチェック欄を「ない」に設定します。別紙様式3のチェック欄がすべて未選択の場合に表示されます。

※詳細：
入力可能文字数は300字です。

※『収入保険の加入申請における確認事項（別紙様式2）表示』ボタン：
別紙様式2号の内容を変更する場合は、それぞれのボタンをクリックすると、「別紙様式2」が表示されます。

- ⑳ 『登録』ボタンをクリックします。

- ⑪ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が表示されます。
- ⑫ その他項目を変更する場合は、「第3章 3.1.3 営農計画の変更／その他項目の変更」をご確認ください。

The screenshot displays a web application interface for insurance registration. It includes sections for '加入申請書' (Application Form), '口座情報' (Account Information), '過去の農業収入金額申告書' (Past Agricultural Income Declaration), and '農業経営に関する計画' (Plan for Agricultural Management). Each section contains a table of input fields with '登録' (Register) and '登録済' (Registered) buttons. A '変更理由の選択' (Select Reason for Change) section is at the bottom, followed by a '基準収入・保険料等を算定' (Calculate Standard Income, Insurance Premiums, etc.) button and a '各種確認事項' (Various Confirmation Items) section. A '登録' button is also present in the bottom left.

- ⑬ 基準収入金額を算定し、変更内容を確定します。基準収入金額を算定等の手順については「第3章 3.1.4 変更内容の確定・仮申請」をご確認ください。

3.1.2 加入申請日の属する年の実績申告の登録（継続加入の場合）

継続加入の場合の加入申請日の属する年の実績申告を登録する手順を説明します。

- ① 「第3章 3.1.1 加入申請日の属する年の実績申告の登録（新規加入の場合）」を参照して、【加入申請メニュー】画面を開きます。

[前年度契約情報の引込み]

- ② 【加入申請メニュー】画面の『前年度契約情報の引込み』ボタンをクリックします。



- ③ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。



- ④ 情報の引込が完了し、【加入申請メニュー】画面が表示されます。【加入申請メニュー】画面の「前年度契約情報の引込み」が「引込済」になっていることを確認します。



重要

登録を開始できるのは、加入申請または変更申請の申請状況が「承諾」の申請者です。

以下の状態の場合、登録をすることができません。

- ・つなぎ資金貸付限度額算定中（「事故発生等通知状況」が「受付済」）
- ・つなぎ資金借入申請中（「借入申請状況」が「申請待ち」「申請受付済」「確認依頼あり」）
- ・積立方式のみ解除後、解除通知書（積立方式のみ）が未作成
- ・契約解除済
- ・前年度の保険期間の農業収入金額実績申告が未承諾

※前年度契約情報の引込みの条件、内容については【[参考：前年度契約情報の引込み](#)】をご確認ください。

※『前年度契約情報の引込み』ボタンをクリックした後に、再度前年度契約情報の引込みを行う場合は、【加入申請メニュー】画面の『取り下げ』ボタンをクリックし、変更申請を取り下げてください。

【加入申請メニュー】画面の『取り下げ』ボタンについては「第3章 3.1.4 変更内容の確定・仮申請」の【[参考：変更申請の取り下げ](#)】をご確認ください。

- ⑤ 【加入申請メニュー】画面の「過去の農業収入金額申告書」で加入申請年分の『登録』ボタンをクリックして【過去の農業収入金額申告書】画面を開き、内容を確認します。

※『前年度契約情報の引込み』ボタンのクリックにより登録された加入申請年の過去の農業収入金額申告書の内容に間違いがある場合は、最寄りの農業共済組合にお問い合わせください。

- ⑥ 『戻る』ボタンをクリックします。
- ⑦ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。【加入申請メニュー】画面が表示されます。

[保険料等算定基礎金額（手入力）のチェックを外す]

- ⑧ 【加入申請メニュー】画面の「加入申請書」の『登録』ボタンをクリックして【加入申請書】画面を開きます。

- ⑨ 「保険料等算定基礎金額（手入力）」のチェックを外します。

- ⑩ 『登録』ボタンをクリックします。
- ⑪ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が表示されます。

[保険期間の平均販売金額等試算表の登録]

- ⑫ 【加入申請メニュー】画面の「保険期間の平均販売金額等試算表」の『登録』ボタンをクリックして【保険期間の平均販売金額等試算表】画面を開きます。

過去の事業収入金額申告書				
H30年度	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度 (加入申請年分)
登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済

事業経営に関する計画			
保険期間の営業計画	保険期間の平均販売金額等試算表	保険期間の営業計画に基づく見込事業収入金額	事業経営の目標
登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済

⑬ 登録内容を入力します。

保険期間の平均販売金額等試算表

(変更申請1回目・入力中)

保険年度: R06年度(2024年度)

氏名: 廣葉太郎

住所: ○○県××市

加入者管理コード: 3461400000008

申請年月日

R05/11/01

日

入力方法

保険期間の平均販売金額等試算表

+選択行の下に挿入

選択行クリア

計算欄隠す表示

選択行の年度を下にずらす

全行選択

税込経理方式

税抜経理方式

(計算選択年度集計平均の「単位当たり販売金額÷①」「平均単収又は平均出荷率÷①」「平均単価÷①」は選択年度の加重平均で算出)

(備考)について、改行せずに入力してください。改行を入力しても全角スペースに置き換えます。

変更 区分	資産物又は高価物	年度 選択基準	選択 年	存付資産又は購入価額 ①	販売金額②
種類	必須 01 米	1年前 (R05 年)	☒	1,000	50,000,000
品目	必須 001 水稲 (うるち)	2年前 (R04 年)	☒	1,000	50,000,000
		3年前 (R03 年)	☒	1,000	50,000,000
用途	01 主食用	4年前 (R02 年)	☒	1,000	50,000,000
		5年前 (H31 年)	☒	1,000	50,000,000
保険期間の見込 交付予定金額	1,000	計算選択年度集計平均	☒		
	a	全国平均	☐		
		地域平均 中国	☐		
		その他 (根拠に基づく設定)	☐	a	

個人成績ではなく
全国・地域平均を用いる

☐

- ⑭ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が表示されます。

[保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額の登録]

- ⑩ 【加入申請メニュー】画面の「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」の『登録』ボタンをクリックして【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面を開きます。

The screenshot displays a web interface with two main sections. The top section, titled '過去の農業収入金額申告書' (Past Agricultural Income Declaration), contains five columns for the years H30, H31, R02, R03, and R04 (the current year for application). Each column has a '登録' (Register) button. The bottom section, titled '農業経営に関する計画' (Plan related to agricultural management), contains four columns: '保険期間の営農計画' (Insurance period agricultural management plan), '保険期間の平均販売金額等計算表' (Average sales amount calculation table for the insurance period), '保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額' (Estimated agricultural income based on the insurance period agricultural management plan), and '農業経営の目標' (Agricultural management goals). The '登録' button in the third column is highlighted with a red dashed box.

過去の農業収入金額申告書				
H30年度	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度 (加入申請年分)
登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済

農業経営に関する計画			
保険期間の営農計画	保険期間の平均販売金額等計算表	保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	農業経営の目標
登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済	登録 登録済

⑰ 登録内容を入力します。

保険期間中の営農計画に基づく見込農業収入金額 (変更申請1回目・入力中)

保険年度: R04年度(2022年度)
氏名: 農業本部
住所: 〇〇県〇〇市〇〇×111-222
加入者管理コード: 0000000033030
申請年月日: R03/11/01

入力方法

保険期間中の営農計画に基づく見込農業収入金額

～選択行削除～ ～選択行再入力～ ～選択行クリア～

(単位: 面積はa、重量はkg/10a等、数量はkg等、金額は円/kg等、見込単位当たり販売金額は円/10a等、金額は円)

品別	品名	用途	見込販売数量		見込販売金額	
			数量	単位	金額	単位
米	水稲(うるち)		100	a		
			100.0	kg/10a		
	主食用		1,000	kg		
野菜	キャベツ		10	a		
			1,000.0	kg/10a		
	すだち		1,000	kg		
いも類	いも類		100	a		
			100.0	kg/10a		
	数量私消費(加工用)		1,000	kg		
合計					470,000	円

⑱ 『登録』 ボタンをクリックします。

- ⑲ 確認ダイアログが表示されるので『OK』 ボタンをクリックします。編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が表示されます。

[各種確認事項（別紙様式3）の登録]

- ⑳ 【加入申請メニュー】画面の「各種確認事項」の『登録』ボタンをクリックして【各種確認事項】の画面を開きます。

各種確認事項

登録

申請内容チェック

- ㉑ 「収入保険の過去の農業収入金額申告における確認事項（別紙様式3）」を入力します。

各種確認事項

（変更申請1回目・入力中）

収入保険の過去の農業収入金額申告における確認事項（別紙様式3）

氏名： 農業太郎
住所： ○○県××市○○111-222

一括設定

各行せずに入力してください。改行を入力しても自動スペースに置き換えます。

確認事項	確認事項	チェック欄	詳細
1	今回申告する青色申告提出年において、事業年度を定めた年はありますか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
2	今回申告する過去の青色申告提出年において、譲り受けた農業経営に係る青色申告提出年を自身の青色申告提出年に定める年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
3	今回申告する青色申告提出年において、農産物の販売金額に限り、農業協同組合等への委託販売に係る手数料等を除いた金額を販売金額として、帳簿申告をした年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
4	今回申告する青色申告提出年において、加工品の製造・販売を行った年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
5	今回申告する青色申告提出年において、借入から仕入れた農産物等の販売収入、農作業受託料収入、営農以外の補助金など、販売金額から除外する収入がある年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
6	今回申告する青色申告提出年において、雑収入のうち販売金額に含まれるもの（農業協同組合の購買金、産物の運搬支払代金等の贈与金など）がある年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
7	今回申告する青色申告提出年において、農産物（生鮮野菜）から農産物の販売金額等の通知を受けて帳簿申告を行った年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	

収入保険の過去申告における確認事項（別紙様式2）表示

- ㉒ 『登録』ボタンをクリックします。

㉓ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が表示されます。

㉔ その他項目を変更する場合は、「第3章 3.1.3 営農計画の変更／その他項目の変更」をご確認ください。

The screenshot displays a web-based application interface for managing insurance information. It includes several sections with '登録' (Register) and '登録済' (Registered) buttons:

- 加入申請書** (Application Form): Includes a '登録' button.
- 口座情報** (Account Information): Includes a '登録' button.
- 過去の農業収入金額申請書** (Past Agricultural Income Application Form): Includes a '登録' button and a table for income data.
- 農業経営に関する計画** (Plan related to agricultural management): Includes a '登録' button and a table for planning data.
- 変更事由の選択** (Selection of reason for change): Includes radio buttons for '加入申請年の保険期間内' (Within the insurance period of the application year), '営農計画変更' (Change in agricultural plan), and 'その他変更' (Other change).
- 基準収入・保険料等を算定** (Calculate standard income, insurance premium, etc.): A large orange button.
- 各種確認事項** (Various confirmation items): Includes a '登録' button.
- 申請内容チェック** (Check application content): A light blue button at the bottom.

㉕ 基準収入金額を算定し、変更内容を確定します。基準収入金額を算定等の手順については「第3章 3.1.4 変更内容の確定・仮申請」をご確認ください。



参考：前年度契約情報の引込み

『前年度契約情報の引込み』ボタンをクリックすると、前年度契約から以下の情報が設定されます。

- ・積立金残高（※1）
- ・保険期間の農業収入金額実績（※2）
- ・気象災害特例の根拠の情報（※3）

前年度契約の引込みは一度だけ登録できます。

次の場合に『前年度契約情報の引込み』ボタンをクリックすることができます。

- ・前年度契約が契約解除されていない
- ・前年度契約が令和3年度以前の場合
 - ・前年度契約の保険期間の農業収入金額実績申告の「保険金・特約補填金の請求」が「請求する」「請求しない」、かつ、保険期間の農業収入金額実績が全国連合会による承認済
 - ・前年度契約の保険期間の農業収入金額実績申告の「保険金・特約補填金の請求」が「請求を予定している」、かつ、保険金等請求が全国連合会による承認済
- ・前年度契約が令和4年度以降の場合
 - ・前年度契約の保険期間の農業収入金額実績申告の「保険金・特約補填金の請求」が「請求する」「請求しない」、かつ、保険期間の農業収入金額実績が全国連合会による承認済

※1：継続して積立方式に加入時のみ積立金残高が設定されます。

※2：前年度契約の保険期間の農業収入金額実績の各項目から、今年度契約の【過去の農業収入金額申告書】画面の「加入申請年分」の対応する項目に上書きされます。

引き込まれる内容は、[ 参考：【過去の農業収入金額申告書】画面（加入申請年分）に引き込まれる項目]をご確認ください。

※3：前年度契約の事故発生等通知受付情報の「（1）保険期間の収入減少」から、今年度契約の【過去の農業収入金額申告書】画面の「加入申請年分」の「気象災害特例の根拠の情報」に上書きされます。

最新の通知回において、「（1）保険期間の収入減少」の事故の種類が災害特例対象で、添付書類欄にチェックがあり、更新対象外にチェックしていない場合が引込対象です。品目×発生年月日が複数あり、添付書類欄がそれぞれ異なるものにチェックがある場合は、添付書類欄のチェックの内容が集約して引き継がれます。



参考：【過去の農業収入金額申告書】画面 （加入申請年分）に引き込まれる項目

「前年度契約情報の引込み」が行われたとき、前年度契約の【保険期間の農業収入金額実績申告】画面の各項目が、翌年度契約の【過去の農業収入金額実績申告】画面（加入申請年分）の対応する項目に以下のようにコピーされます。

【保険期間の農業収入金額実績申告】画面 コピー元	コピー	【過去の農業収入金額実績申告】画面 （加入申請年分） コピー先
補助フォーム		
消費税方式	→	消費税方式
区分	→	区分
販売金額	→	販売金額
種類	→	種類
品目	→	品目
品目（自由入力）	→	品目（自由入力）
用途	→	用途
販売金額①	→	販売金額①
販売金額から除外するもの②	→	販売金額から除外するもの②
雑収入等のうち販売金額に含めるもの③ （数量払）	→	雑収入等のうち販売金額に含めるもの③ （数量払）
雑収入等のうち販売金額に含めるもの③ （その他）	→	雑収入等のうち販売金額に含めるもの③ （その他）
収入金額として申告する販売金額 ＝①－②＋③ ※以下の金額を差し引いた額になります。 ・保険期間中の農業収入金額に加算する金額 ・野菜価格安定制度の交付金	→	収入金額として申告する販売金額 ＝①－②＋③
申告内容		
種類	→	種類
品目	→	品目
品目（自由入力）	→	品目（自由入力）
用途	→	用途
期首棚卸高 ①金額	→	期首棚卸高①
②販売金額 ※以下の金額を差し引きます。 ・保険期間中の農業収入金額に加算する金額 ・野菜価格安定制度の交付金	→	販売金額②
事業消費金額 ③金額	→	事業消費金額③
期末棚卸高 ④金額	→	期末棚卸高④
⑤農業収入金額 ※以下の金額を差し引いた額になります。 ・保険期間中の農業収入金額に加算する金額 ・野菜価格安定制度の交付金	→	収入金額 ＝②＋③＋④－①

3.1.3 営農計画の変更／その他項目の変更

営農計画の変更、または、その他項目の変更を登録する手順を説明します。

- ① 「第3章 3.1.1 加入申請日の属する年の実績申告の登録（新規加入の場合）」を参照して、【加入申請メニュー】画面を開きます。
- ② 変更内容を登録します。
- ③ 基準収入金額を算定し、変更内容を確定します。基準収入金額を算定等の手順については「第3章 3.1.4 変更内容の確定・仮申請」をご確認ください。



変更を開始できるのは、加入申請または変更申請の申請状況が「承諾」の申請者です。

以下の状態の場合、変更をすることができません。

- ・ つなぎ資金貸付限度額算定中（「事故発生等通知状況」が「受付済」）
- ・ つなぎ資金借入申請中（「借入申請状況」が「申請待ち」「申請受付済」「確認依頼あり」）
- ・ 積立方式のみ解除後、解除通知書（積立方式のみ）が未作成
- ・ 保険期間の農業収入金額実績申告が開始された場合（中断中を除く）
- ・ 契約解除済

以下に各画面の変更できない項目について説明します。

加入申請書

以下の項目は変更できません。

- ・ 申請年月日
- ・ 事業年度
- ・ 補填方式
- ・ 野菜価格安定制度の同時利用の特例
- ・ 保険料・積立金の支払方法
- ・ 別紙1「加入申請に関する制約事項」に記載された内容について
- ・ 別紙2「個人情報の取扱」に記載された内容について
- ・ 保険証書等の郵送希望

また、選択されている変更事由により変更できる項目が異なります。

「加入申請日の属する年の実績申告の登録」を行う場合は以下の項目を変更できます。

- ・ 青色申告の種類
- ・ 収入上昇傾向特例
- ・ 気象災害特例
- ・ 期末棚卸高の販売単価

「加入申請日の属する年の実績申告の登録」「営農計画の変更」を行う場合は以下の項目を変更できます。

- ・ 保険方式の支払率
- ・ 積立方式の支払率
- ・ 規模拡大特例

詳しくは「第3章 3.1.4 変更内容の確定・仮申請」の[ 参考：

「変更事由」選択時の入力制御]をご確認ください。

加入申請書

(新規申請・承諾)

入力方法

共通申請サービスの経営体情報を取り込む

【1. 保険資格者の情報】

加入者管理コード

3434100240018

保険年度

2026年度(2024年度)

申請年月日

2025/11/01

例: H30/11/01

個人☒ 法人☐ 未選択

経営形態

事業年度

～

氏名又は法人名(フリガナ)

/N/ g902

氏名又は法人名

農業主部

代表者氏名(法人のみ)(フリガナ)

代表者氏名(法人のみ)

郵便番号

123

4567

住所

〇〇県××市〇〇111-222

青色申告書の提出年数

5年☒ 4年☐ 3年☐ 2年☐ 1年☐ 未選択

※加入申請年分の青色申告書も送った提出年数を選択してください。

青色申告の種類

正確の簿記☒ 簡易の簿記☐

現金主義の特例による青色申告ではありません。

性別

男☒ 女☐ 未選択

生年月日

55/01/03

例: 55/11/01

電話番号

00-1234-5678

携帯電話番号

090-9876-5432

FAX番号

00-1234-5678

E-mail

nougyou@email.com

【保険料計算定額金額(手入力)】

保険料計算定額金額(手入力)

☐

円

【2. 補償内容の選択】 青色申告書の提出年数が5年ある場合、保険方式の補償限度・積立方式の補償額の上限は「90%」です。

補償方式

保険方式のみ☒ 保険方式+積立方式☐ 未選択

保険方式

補償限度

90%☐ 88%☐ 85%☐ 82%☐ 80%☒ 78%☐ 75%☐

補償額

10%☐ 20%☐ 未選択

補償の下限

なし☒ 50%☐ 60%☐ 70%☐

※補償限度で選択した割合未満で選択可能です。

支払率

90%☐ 80%☐ 70%☐ 60%☐ 50%☐ 未選択

支払率

90%☐ 80%☐ 70%☐ 60%☐ 50%☐ 40%☐ 30%☐

※保険方式で選択した支払率以下で選択可能です。

基準収入金額の算定方法の特例

所得拡大特例☒ 収入上乗額特例☐

※収入上乗額特例は、青色申告書の提出年数が5年ある場合のみ選択可

期末繰越金の所定率

所定率を算出する☒ 所定率を指定する☐

※所定率を指定する場合は、5年・4年・3年・2年・1年を選択

対価低額安定制度の特典の特典

適用しない☒

特約

自動特約☐

【3. 保険料・積立金の支払方法】

保険料・積立金

一括支払☒ 分割支払☐ 未選択

(1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100)

別紙1「加入申請に関する取組事項」に記載された内容について

賛同します☒ 賛同しません☐

※内容は左の資料名のリンクから確認してください。

別紙2「個人情報の取扱い」に記載された内容について

賛同します☒ 賛同しません☐

※内容は左の資料名のリンクから確認してください。

保険証券等の郵送希望

希望する☒ 希望しない☐

※保険証券が郵送されるのは、加入申請年分の通年の農業収入金額申告書が登録されてからです。それまでは加入申請書が郵送されます。

※希望しないを選択した場合、保険証券等の書類は郵送されません。

書類の郵送が必要となった場合は最寄りの農業共済組合までご連絡ください。

登録

(編集内容を保存して加入申請メニューへ戻る)

戻る

(編集内容を取り消して加入申請メニューへ戻る)

「気象災害特例」のチェックを外す場合は、事前に「過去の農業収入金額申告書」にて気象災害特例の「適用する」のチェックを外してから変更してください。

口座情報

すべての項目を変更できます。

【口座情報】画面

口座情報

新規申請・承諾

保険年度: R04年度(2022年度)

氏名: 橋本太郎

住所: 〇〇県××市〇〇〇111-222

加入者管理コード: 0000000011111

クリア

入力方法

保険料等口座 (保険料・積立金・付加保険料 (事務費) の支払及び返還、つなぎ資金の償還・返還用)

金融機関・支店コード: 0005001

金融機関・支店名: 三菱UFJ銀行 本店

金融機関・支店名を表示

預金種別: 普通預金

口座番号: 1234567

口座名義人カナ: /氏 氏 氏

保険主等口座 (保険金・特約補償金の支払、つなぎ資金の貸付用)

☒ 保険料等口座と異なり口座を使用する

金融機関・支店コード: 0005001

金融機関・支店名: 三菱UFJ銀行 本店

金融機関・支店名を表示

預金種別: 普通預金

口座番号: 1234567

口座名義人カナ: /氏 氏 氏

登録

(編集内容を保存して記入申請メニューへ戻る)

戻る

(編集内容を取り消して記入申請メニューへ戻る)

過去の農業収入金額申告書

以下の項目は変更できません。

- ・申請年月日

【過去の農業収入金額申告書】画面

※行操作ボタン:

「第2章 2.2.3 過去の農業収入金額申告書」の【参考: 【過去の農業収入金額申告書】画面 補助フォームの行の操作方法】をご確認ください。

※気象災害特例の根拠の情報:
気象災害特例の「適用する」にチェックを入れている場合、必須となります。

※気象災害特例の計算結果:
【加入申請書】画面で「気象災害特例」にチェックを入れている場合に表示されます。詳しくは「第2章 2.2.3 過去の農業収入金額申告書」【参考: 気象災害特例の計算結果について】をご確認ください。

保険期間の営農計画

以下の項目は変更できません。

- ・申請年月日

【保険期間の営農計画】画面

保険期間の営農計画

新規申請・承認

保険年度: 2024年度(2023年度)

農家番号: 00000000000000000000

住所: 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇

加入保険種別コード: 00000000000000000000

申請年月日: 2023/11/17

入力方法

営農計画(営農者)

← 前年度の下に再入力 → 選択済みの再入力 → 選択済みの再入力 → 選択済みの再入力

単位: ไร่

品目	品目コード	品目名	面積	単収	総産量	保険期間中の収入に算入される面積	保険期間中の収入に算入される単収	保険期間中の収入に算入される総産量	保険期間中の収入に算入される収入額	保険期間中の収入に算入される収入率	備考
01 米	001 水稲	01 主食用	100	100	10000	100	100	10000	10000	100%	
02 小麦	002 小麦	02 主食用	100	100	10000	100	100	10000	10000	100%	
03 大豆	003 大豆	03 主食用	100	100	10000	100	100	10000	10000	100%	
04 雑穀	004 雑穀	04 主食用	100	100	10000	100	100	10000	10000	100%	
05 野菜	005 野菜	05 主食用	100	100	10000	100	100	10000	10000	100%	
06 果物	006 果物	06 主食用	100	100	10000	100	100	10000	10000	100%	
07 畜産	007 畜産	07 主食用	100	100	10000	100	100	10000	10000	100%	
08 漁業	008 漁業	08 主食用	100	100	10000	100	100	10000	10000	100%	
09 雑種	009 雑種	09 主食用	100	100	10000	100	100	10000	10000	100%	



重要

【保険期間の営農計画】画面は【事故発生等通知受付】画面 翌年(年度)以降の収入減少の入力内容と連動しています。



重要

「保険期間の営農計画」を変更した場合、一部を除いて「保険期間の平均販売金額等試算表」「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」の変更が必要となります。

※行操作ボタン:

[参考:【保険期間の営農計画】画面【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面【農業経営の目標】画面行の操作方法(変更申請)]をご確認ください。



重要

以下を登録済の品目は、行削除することができません。

【事故発生等通知受付】画面翌年（年度）以降の収入減少

- ・事故発生通知
- ・自己都合による栽培又は飼養の中止の通知

※種類：

品目：

既に承諾されたものは変更できません。

※今回申請分の変更区分：

- ・追加：新規追加であることを示します。
- ・修正：承諾の内容を修正したことを示します。修正後『登録』ボタンをクリックした際に表示されます。
- ・削除：削除したことを示します。「選択行削除」ボタンをクリックした際に表示されます。

変更申請が「承諾」の場合、変更区分は表示されません。



参考：【保険期間の営農計画】画面

【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面

【農業経営の目標】画面

行の操作方法（変更申請）

【保険期間の営農計画】および【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面における、変更申請時の行操作ボタンの使い方を説明します。

【+選択行の下に行挿入】

選択欄にチェックを入れたあと『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックすると、チェックした行の下に新たに行が挿入されます。

チェックなしの状態でも『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックすると、最下に新たに行が挿入されます。また、以下の状態で『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックした場合は、動作しません。

- ・複数チェックした状態
- ・削除した行をチェックした状態
- ・削除した行にチェックを入れ、『選択行削除取消』ボタンをクリックした後『登録』ボタンをクリックしていない状態

【-選択行削除】

行を削除する場合は、チェックを入れた後『選択行削除』ボタンをクリックします。

「今回申請分の変更区分」に「削除」と表示され、以下のように表示されます。

※「今回申請分の変更区分」が空欄行（既に承諾済の行）に対してのみ、動作します。

※変更申請の申請状況が「承諾」の場合、削除した行は画面に表示されません。

※加入申請時は『選択行削除』ボタンをクリックした直後に入力内容が削除されますが、変更申請時は『選択行削除』ボタンをクリックした直後に入力内容は削除されません。

例 【保険期間の営農計画】画面

+選択行の下に行挿入 -選択行削除 -選択行削除取消 選択行クリア (単位: a等)											
選択	今回申請分の変更区分	種類	必須	作付予定面積	取組年(年・月)	保険期間の取組に係る作付面積 ①×②	保険期間開始時の事故の発生状況		備考		
		品目	必須	①			保険期間に取組する場合 ②	事故の発生		事故発生 の通知	
		用途		作付地							
☒	削除	01 米		100		100.0	a	☐	☐		
		001 水稲		a							100
		01 主食用			%						

【-選択行削除取消】

削除した行にチェックを入れた後『選択行削除取消』ボタンをクリックすると、削除が取り消され、以下のように表示されます。

例 【保険期間の営農計画】画面

+選択行の下に行挿入 -選択行削除 -選択行削除取消 選択行クリア (単位: a等)											
選択	今回申請分の変更区分	種類	必須	作付予定面積	取組年(年・月)	保険期間の取組に係る作付面積 ①×②	保険期間開始時の事故の発生状況		備考		
		品目	必須	①			保険期間に取組する場合 ②	事故の発生		事故発生 の通知	
		用途		作付地							
☒		01 米		100		100.0	a	☐	☐		
		001 水稲		a							100
		01 主食用			%						

【選択行クリア】

チェックを入れたあと『選択行クリア』ボタンをクリックすると、選択した行の入力内容がクリアされます。

保険期間の平均販売金額等試算表

以下の項目は変更できません。

- ・申請年月日

【保険期間の平均販売金額等試算表】画面

保険期間の平均販売金額等試算表 (変更申請1回目・入力中)

保険年度: R06年度(2024年度)
氏名: 農業太郎
住所: ○○県××市
加入者管理コード: 3461490000008

申請年月日: R05/11/01 日

入力方法

保険期間の平均販売金額等試算表

+選択行の下に行挿入 選択行クリア 計算結果非表示 選択行の年度を下にずらす 全行選択

税込経理方式 税抜経理方式

(計算選択年度集計平均の「単位当たり販売金額②÷①」「平均単収又は平均出荷率②÷①」「平均単価②÷①」は選択年の加重平均で算出)「備考」について、改行せずに入力してください。改行を入力しても全角スペースに置き換えます。

年度	選択行	選択年	作付面積又は導入頭数①	販売金額②
種類 必須	01 米	1年前 (R05 年)	1,000	50,000,000
品目 必須	001 水稲 (うる	2年前 (R04 年)	1,000	50,000,000
		3年前 (R03 年)	1,000	50,000,000
用途	01 主食用	4年前 (R02 年)	1,000	50,000,000
		5年前 (H31 年)	1,000	50,000,000
保険期間の見込作付予定面積等	1,000	計算選択年度集計平均		
	a	全国平均		
個人成績ではなく 全国・地域平均を用いる		地域平均 中国		
		その他 (根拠に基づく設定)	a	
種類 必須		1年前 (R05 年)	1年前-作付面積又	1年前-販売金額②
品目 必須		2年前 (R04 年)	2年前-作付面積又	2年前-販売金額②
		3年前 (R03 年)	3年前-作付面積又	3年前-販売金額②
用途		4年前 (R02 年)	4年前-作付面積又	4年前-販売金額②
		5年前 (H31 年)	5年前-作付面積又	5年前-販売金額②
保険期間の見込作付予定面積等	保険期間の見込作付	計算選択年度集計平均		
		全国平均		
個人成績ではなく 全国・地域平均を用いる		地域平均 中国		
		その他 (根拠に基づく設定)		

一時保存 (編集内容を一時保存する)

登録 (編集内容を保存して加入申請メニューへ戻る)

戻る (加入申請メニューへ戻る)



重要

【保険期間の平均販売金額等試算表】画面は、【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面の入力内容と連動しています。

※行操作ボタン:

[参考:【保険期間の平均販売金額等試算表】画面 行の操作方法(変更申請)]をご確認ください。

※種類:

品目:
既に承諾されたものは変更できません。



重要

「保険期間の平均販売金額等試算表」を変更した場合、【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面を開いて再登録が必要となります。



参考：【保険期間の平均販売金額等試算表】画面 行の操作方法（変更申請）

【保険期間の平均販売金額等試算表】画面における、変更申請時の行操作ボタンの使い方を説明します。

【+選択行の下に行挿入】

選択欄にチェックを入れたあと『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックすると、チェックした行の下に新たに行が挿入されます。

チェックなしの状態でも『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックすると、最下に新たに行が挿入されます。また、以下の状態で『+選択行の下に行挿入』ボタンをクリックした場合は、動作しません。

- ・複数チェックした状態
- ・削除した行をチェックした状態

【選択行クリア】

チェックを入れたあと『選択行クリア』ボタンをクリックすると、選択した行の入力内容がクリアされます。

【計算根拠表示】

『計算根拠表示』ボタンをクリックすると、計算根拠欄を表示状態にし、「計算根拠非表示」ボタンが表示されます。

【計算根拠非表示】

『計算根拠非表示』ボタンをクリックすると、計算根拠欄を非表示状態にし、「計算根拠表示」ボタンが表示されます。

【選択行の年度を下にずらす】

【選択】がチェック状態の明細の、1年前～4年前の【年度】、【選択年】、【計算根拠】、【計算結果欄】に入力されている内容が、2年前～5年前にコピーされます。1年前の【年度】は2年前の【年度】+1の年が表示され、選択年、計算根拠、計算結果欄の内容がクリアされます。

【全行選択】

明細の変更区分が「削除」以外の【明細：行選択】チェックボックスがすべて、選択済みになります。

・申請年月日

保険期間中の農業計画に基づく見込農業収入金額 (変更申請2回目・入力中)

保険年度: 107年度(2023年度)
 氏名: 藤原太郎
 住所: 埼玉県XX市Y町Z
 加入の農業コード: 3400000000000

申告年月日 年 月 日

保険期間中の農業計画に基づく見込農業収入金額

☒ 遠征付別録 ☐ 委託付別録 ☐ 委託付クリア

(単位：面積はa、単価はkg/10a等、数量はkg等。単価は円/kg等。見込単位当たり販売金額は円/10a等、金額は円)

農作物又は生産物	見込栽培管理番号	販売形態の見込取引価格等	見込販売金額 (面積もしくは数量で計算)				
種類	見込販売数量(A)	作付予定単価等(C)	数量と 計算	作付予定額等(F1)			
品目	見込単価(B)	見込販売額(D)		見込単位当たり販売金額(G1)			
用途	金額①=(A)×(B)	数量(E)=(C)×(D)		金額②=(F1)×(G1)			
米	見込販売数量(A)	kg	1,000	a	1,000	a	見込販売金額
水稲(うるち)	見込単価(B)	円/kg	30.9	kg/10a	5,099.0	円/10a	
主食用	円	3,090	kg	円	500,000	円	
売却	見込販売数量(A)	kg	1,505.4	a	1,505.4	a	見込販売金額
二輪大衆	見込単価(B)	円/kg	50.8	kg/10a	15,090.0	円/10a	
数量取引対象	円	7,527	kg	円	2,258,100	円	
野菜	見込販売数量(A)	kg	2,000.7	a	2,000.7	a	見込販売金額
あさつき	見込単価(B)	円/kg	128.8	kg/10a	17,143.0	円/10a	
	円	25,729	kg	円	3,429,800	円	
合計	0	円					

数量別の交付申請者管理コード

- 耕作用の直接支払交付金 (交付申請者管理コード)
123456789012345678
- てん和利用率の交付金 (対象生産者コード) ※かんしん
1234567890
- 材料費再分配交付金 (対象生産者コード)
9876543210
- 加工原料乳生産者補償金 (生産者コード)
9876543212

登録
 (編集内容を確認して記入中央メニューへ戻る)

戻る
 (編集内容を取消して消しやり直中央メニューへ戻る)

印刷
 (登録内容を印刷して記入中央メニューへ戻る)

【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面は、【保険期間の平均販売金額等試算表】画面と、【事故発生等通知受付】画面 保険期間の収入減少の入力内容と連動しています。

【第3章 3.1.3 営農計画の変更／その他項目の変更 保険期間の営農計画】の【 参考：【保険期間の営農計画】画面【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面【農業経営の目標】画面 行の操作方法（変更申請）】をご確認ください。

- ・事故発生通知
- ・自己都合による栽培又は飼養
の中止の通知

行削除を実施した後に登録を行った場合、【保険期間の平均販売金額等試算表】画面の対応する明細行も削除されます。

品名	数量	単位	価格	金額	支払品目別			支払品目別
					支払品目別			
					支払品目別			
					支払品目別			
米	3,000	kg	1,000.00	a				
水稲 (つゆり)								
麦	0	円	0	円				
麦	7,527	kg	1,505.4	a				
小麦								
大豆	1,115	円/kg	43,432	円/10a				
大豆								
大豆	8,302,005	円	6,332,001	円				
大豆								
大豆	25,729	kg	2,000.7	a				
大豆								
大豆	0	円	0	円				
大豆								
合計								



参考：事故発生等通知登録後の変更申請時の注意点

【事故発生等通知受付】画面で事故等の登録(※1)を行った後、「保険期間の営農計画」および「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」の変更申請を行う場合、以下の点に注意してください。

【自己都合による栽培又は飼養の中止の通知を登録した場合】

「作付予定面積」および「飼養又は導入頭羽数」に

【事故発生等通知受付】画面「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」の「作付面積等」と一致しない値を入力することはできません。

【事故発生等通知受付】画面「(1) 保険期間の収入減少」の「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」を登録した場合

【事故発生等通知受付】画面

種類/品目/用途		
該当場所(所在地)	作付面積(a, kg, 頭等)	作付面積等の単位(a, kg, 頭等)
果実/伊予柑		
〇〇市××町△△	300	300.0 a

※自己都合による栽培中止とした作付面積等
例：300a

【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面

見込期首棚卸高	保険期間の見込収穫数量等
見込在庫数量(A)	作付予定面積等(C)
見込単価(B)	見込単収等(D)
金額①=(A)×(B)	数量(E)=(C)×(D)
見込在庫数量(A)	kg
見込単価(B)	円/kg
	円

※作付予定面積等
例：600a (300a→600a に変更しているところ)
作付中止面積(300a)と一致しないため、エラーとなっています。
自己都合による栽培中止とした作付面積と一致する値を入力してください。

【事故発生等通知受付】画面「(2) 翌年(年度)以降の収入減少」の「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」を登録した場合

【事故発生等通知受付】画面

種類/品目/用途/翌年(年度)以降に収獲する割合		
該当場所(所在地)	作付面積(a、kg、頭等)	作付面積等の合計(a、kg、頭等)
野菜/かぼちゃ/100%	1,000.0 a	1,000.0 a

※自己都合による栽培中止とした
作付面積等(翌年(年度)以降)
例: 1000a

【保険期間の営農計画】画面

種類	必須	作付予定面積 ①	収獲期(年・月)	保険期間の 収獲に係る 作付面積 ①×②
品目	必須		保険期間に 収獲する場合 ③	
用途		作付期		
06 野菜		500	H31/07	0
013 かぼ		a	0	0
		H30/01	%	a

※作付予定面積

例: 500a (1000a→500a に変更しているところ)

翌年(年度)以降の収獲に係る作付面積
(作付予定面積 - 保険期間の収獲に係る作付面積: 500a - 0a = 500a) が、
翌年(年度)以降の作付中止面積
(1000a)と不一致のため、エラーとなっています。

「作付予定面積 - 保険期間の収獲に係る作付面積」が、翌年(年度)以降の作付中止面積と一致するような値を入力してください。

※飼養又は導入頭羽数も同様です。

※単位を変更することは
できません。

※1: 【事故発生等通知受付】画面の各種登録については、「第3章 3.4 事故発生等通知受付」をご確認ください。

農業経営の目標

以下の項目は変更できません。

- ・申請年月日

【農業経営の目標】画面

農業経営の目標

(新規申請・承諾)

保険年度: R06年度(2024年度)

氏名: 農業主部

住所: 〇〇県××市〇〇111-222

加入者管理コード: 3434100240018

申請年月日: R05/11/01 日

入力方法

農業経営の目標

1. 農業経営の現状と目標

<農産物の生産と販売>

生産物の主に行先

一過行先

一過行先

※現状は保険期間中の開始日の属する年の前々年(前々年に農業経営を行っていない場合は前年)、目標年は原則5年後を記入してください。

品目	単位	現状(R04) 1年	現状(前々年)からコピー	目標(R10) 1年	目標(前々年)からコピー
01 米	kg	5,000	1,000	300	80,000
001 米(うるち)	kg	a	kg	万円	a
01 主食用					
02 麦類	kg	60,000	1,000	300	40,000
001 小麦	kg	a	kg	万円	a
01 飼料用(トウモロコシ・中粒用)					
16 生乳	kg	50	1,000	300	50
001 生乳	kg	kg	kg	万円	kg
01 加工原料乳食料					
合計			900 万円		1,150 万円

<主たる従事者の所得目標>

年間事業所得(万円)	現状(R04) 年	目標(R10) 年
	600 万円	900 万円

2. 目標達成のために取るべき措置

※該当する項目のチェックボックスをオンにして、具体的な内容を記載してください。
役付せずに入力してください。役付を入力しても空欄スペースに書き換えます。

項目	詳細
1 ☒ 経営規模の拡大	経営規模の拡大を行います。
2 ☐ 生産方式の改善・合理化	
3 ☐ 経営の多角化	
4 ☐ 経営の改善・合理化	
5 ☐ 労働力の確保等	
6 ☐ その他の取組み	

登録

(編集内容を保存して加入申請メニューへ戻る)

戻る

(編集内容を消して加入申請メニューへ戻る)

削除

(登録内容を削除して加入申請メニューへ戻る)

※「第2章 2.2.4 保険期間中の営農計画」の【参考：【保険期間中の営農計画】画面【保険期間中の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面【農業経営の目標】画面 行の操作方法(加入申請)】をご確認ください。

各種確認事項

すべての項目を変更できます。

【各種確認事項】画面

各種確認事項 (変更申請1回目・承認)

収入保険の過去の農業収入金額申告における確認事項 (別紙様式3)

氏名: 農業本部
住所: 〇〇県××市〇〇111-222

必ず必ず入力してください。誤りを入力しても自動でエラーに書き換えます。

確認事項	確認事項	チェック欄	詳細
1	今年申告する農業申告書提出年において、事業年度を完了した年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
2	今年申告する過去の農業申告書提出年において、譲り受けした農業経営に係る農業申告書提出年を前年の農業申告書提出年に誤り記入した年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
3	今年申告する農業申告書提出年において、農業物の販売金額に誤り、農業物同様の品への委託販売に係る半額計算を誤り、金額を販売金額として、税額申告をした年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
4	今年申告する農業申告書提出年において、加工品の製造・販売を行った年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
5	今年申告する農業申告書提出年において、倉庫から仕入れた農産物の販売収入、農作業賃金収入、農産物以外の所得等から、販売金額から控除する収入がある年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
6	今年申告する農業申告書提出年において、譲り受けのうり物等を譲り渡すなどの「農業物同様の品」の譲渡、譲り物の譲渡金も交付税等の徴収額などがある年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
7	今年申告する農業申告書提出年において、農業経営（任意組織）から農業物の販売金額等の通知を受け、税額申告を行った年はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	

収入保険の加入申請における確認事項 (別紙様式2) を表示

収入保険の加入申請における確認事項 (別紙様式2)

氏名: 農業本部
住所: 〇〇県××市〇〇111-222

必ず必ず入力してください。誤りを入力しても自動でエラーに書き換えます。

(1) 加入申請関係の確認事項

確認事項	確認事項	チェック欄	詳細	実施主体の住所
1	各確認事項において、次の情報提供を有する予定はありませんか。	☐ 未選択 ☒ 利用なし ☐ 利用あり	実施主体に提供した日 加入申請書からの情報日	備考
①	農作物生産	☐ 未選択 ☒ 利用なし ☐ 利用あり	実施主体に提供した日 交付日	備考
②	農業経営 (マシントラクター等農業以外の農具の貸付)	☐ 未選択 ☒ 利用なし ☐ 利用あり	実施主体に提供した日 交付日	備考
③	事業経営 (経営計画)	☐ 未選択 ☒ 利用なし ☐ 利用あり	実施主体に提供した日 交付日	備考
④	経営者情報	☐ 未選択 ☒ 利用なし ☐ 利用あり	実施主体に提供した日 交付日	備考
⑤	農業経営計画 (施設内農作物)	☐ 未選択 ☒ 利用なし ☐ 利用あり	実施主体に提供した日 交付日	備考



重要

「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」が登録済の場合に、「収入保険の過去の農業収入金額申告における確認事項 (別紙様式3)」が表示されます。

※変更有無:

前回承認時から変更がある場合は、「確認事項/具体的な事例」ごとに「変更」と表示されます。

①	収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）	☐ 未選択 ☒ 利用なし ☐ 利用あり	実施主体選択日: 選 交付日: 選	実施主体の名称 番号
②	野菜価格安定制度（価格低下を補償する事業）	☐ 未選択 ☒ 利用なし ☐ 利用あり	実施主体選択日: 選 交付日: 選	実施主体の名称 番号
③	加工原料乳生産者協会の安定対策	☐ 未選択 ☒ 利用なし ☐ 利用あり	実施主体選択日: 選 交付日: 選	実施主体の名称 番号
④	いぐさ畜産事業補助金交付対策	☐ 未選択 ☒ 利用なし ☐ 利用あり	実施主体選択日: 選 交付日: 選	実施主体の名称 番号

認定対象	認定事項	チェック欄	記録
2	保険期間において、事業所需を要する予定はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	

(2) 農業経営に関する計画関係の提出事項

認定対象	認定事項	チェック欄	記録
1	保険期間中に災害により被害を受けた農作物又は農産物はありますか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
2	保険期間中に災害以外の事由により収入減少が発生することが見込まれる農作物又は農産物はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
3	保険期間において、新発に取得した農産物等はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
4	保険期間において、作付の転換等の対象となっている農地等はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
5	保険期間において、加工品の製造・販売を行う予定はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
6	保険期間において、農産物等の仕入販売収入、農作業の委託収入、防除以外の機械会収入が発生する見込みはありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
7	保険期間において、種収入のうち販売金額に含める収入（農業用資材等の譲渡金、貸付金の返還金及び貸付金等の返還金など）が発生する見込みはありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
8	保険期間において、筆主放棄（任意放棄）から農産物の販売金額等の通知を受けて補償申請を行う予定はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	
9	保険期間における所得補又は法人税の申告の際に、消費税の扱い（税込経理方式又は税抜経理方式）を、変更する予定はありませんか。	☐ 未選択 ☒ ない ☐ ある	

3.1.4 変更内容の確定・仮申請

- ① 「第3章 3.1.1 加入申請日の属する年の実績申告の登録（新規加入の場合）」を参照して、【加入申請メニュー】画面を開きます。

② 加入申請書、口座情報、過去の農業収入金額申告書、農業経営に関する計画等に変更情報を登録します。

加入申請メニュー (変更申請1回目・入力中)

シミュレーション

変更申請1回目 申請日: 2024/11/01 申請書類等作成

保険料等納入(返還)明細作成

ファイルアップロード

ファイルアップロードする

加入申請概要

保険年度	R07年度(2025年度)	申請年月日	R07/11/01
加入者管理コード	348800000063	契約ID	32
保険期間	R07/01/01 ~ R07/12/31	事業年度	2024/01/01
経営形態	個人	氏名又は法人名(カナ)	ノグノグ
氏名又は法人名	農業太郎	代表者氏名(法人のみ)(カナ)	
代表者氏名(法人のみ)		生年月日	550/11/01
性別	男	携帯電話番号	1234567890001
電話番号	1234567890001	E-mail	nogynofarm@email.co.jp
FAX番号	010-1234-567	青色申告書の提出年数	5年
連絡方式	保険方式・積立方式		
青色申告の種類	☒ 正課の簿記 ☐ 簡易の簿記 ☒ 役員主税の特例による青色申告ではありません。		
保険方式の増償率	50%	保険方式の支払率	50%
保険方式の増償の下限	なし		
積立方式の増償率	10%	積立方式の支払率	50%
基準収入金額の算定方法の特例	☒ 規模拡大特例 ☒ 収入上昇補正特例		
	☐ 気象災害特例 (☐ 5年前 ☐ 4年前 ☐ 3年前 ☐ 2年前 ☐ 1年前)		
保険料・積立金の支払方法	分割支払 (5回)		

※変更申請回数・申請状況が表示されます。以下は変更申請における申請状況です

- ・入力中 ・承諾
- ・確認依頼あり
- ・申請受付済(※1)
- ・申請処理中(※1)
- ・申請不可(準備中)(※2)

※1 参照のみ可能です。

※2 参照・編集不可です。

※【シミュレーション】画面に遷移します。詳しくは「第2章 2.4 シミュレーション」をご確認ください。

重要

『保険料等納入(返還)明細作成』ボタンをクリックすると、以下の書類を作成することができます。

- ・保険料等納入(返還)明細(書類の見本は「付録 出力書類一覧」をご確認ください。)
- (こちらのボタンは加入申請の承諾後に利用できます。)

※【ファイルアップロード】画面に遷移します。【ファイルアップロード】画面については「第2章 2.2.9 ファイルアップロード」をご確認ください。

重要

年度内の過去の申請をプルダウンから選択し、『申請書類等作成』ボタンをクリックすると、以下の書類を作成することができます。

- ・農業経営収入保険 加入申請書(様式1号)
- ・過去の農業収入金額申告書(様式2号)
- ・対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(農業所得用)(様式3号の1)
- ・対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(一般・法人用)(様式3号の2)
- ・農業経営に関する計画(様式4号)
- ・基準収入・保険料等算定結果
- ・収入保険の加入申請における確認事項(別紙様式2)
- ・保険期間の平均販売金額等試算表(様式5号)

(各書類の見本は「付録 出力書類一覧」をご確認ください。)

※変更内容に応じて「変更事由」が自動で選択されます。詳しくは[[参考：「変更事由」選択時の入力制御](#)]をご確認ください。



ポイント！[仮申請]

仮申請をすることで、組合等に入力方法を相談できます。詳しくは「第2章 2.2.11 加入申請メニュー」の[[参考：申請内容の「仮申請」](#)]をご確認ください。

※ボタンの表示に関しては、[[参考：【加入申請メニュー】画面 変更申請時のボタン制御](#)]をご確認ください。

④ 『基準収入・保険料等を算定』ボタンをクリックします。

⑤ 表示された基準収入金額、保険料等、補償内容等を確認します。

[illegible]

※変更内容：

変更内容が表示されます。変更内容の種類は以下の通りです。

- ・ 加入申請年の実績追加による基準収入金額及び保険料等の再計算
- ・ 危険段階の変更による保険料の変更
- ・ 営農計画の変更による基準収入金額及び保険料等の再計算
- ・ 過去の収入金額変更による基準収入金額及び保険料等の再計算
- ・ 積立方式のみ解除による保険料等の再計算
- ・ 氏名又は法人名の変更
- ・ 登録口座の変更

※【参考：割引前】：

付加保険料に割引があった場合に、割引前の付加保険料と割引種類が表示されます。

※危險段階：

低リスク特例の適用に該当する場合に、「※低リスク特例：適用」が表示されます。低リスク特例の適用条件については **[ 参考：低リスク特例の適用条件]**をご確認ください。

※振替予定日調整：

【保険料等納付予定調整】画面に遷移します。保険料等納付予定調整の操作については【 参考：【保険料等納付予定調整】画面の操作方法（令和 6 年度以降）】をご確認ください。

⑥ 『申請内容チェック』ボタンをクリックします。

エラーメッセージが表示された場合は、申請内容を修正してください。

⑦ 『申請内容を確定』ボタンをクリックします。



ポイント！【手順⑥】

申請内容にエラーがない場合に、『申請内容を確定』ボタンが表示されます。

※入力途中で中断する場合は、『戻る』ボタンをクリックし、【申請者ポータル】画面に戻ります。

※[参考：変更申請の取り下げ]をご確認ください。

⑧ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

⑨ 変更申請が確定され、【加入申請完了】画面が表示されます。



参考：「変更事由」選択時の入力制御

変更箇所該当する「変更事由」が自動で選択されます。

「加入申請年の実績報告」が自動選択される場合

- ・「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」を新規登録した場合

「営農計画変更」が自動選択される場合

- ・【保険期間の営農計画】画面の申請内容を変更した場合
- ・【保険期間の平均販売金額等試算表】画面の申請内容を変更した場合
- ・【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面の申請内容を変更した場合
- ・【農業経営の目標】画面の申請内容を変更した場合

「その他変更」が自動選択される場合

- ・上記以外の申請内容を変更した場合

変更箇所が重なった場合に自動で選択される「変更事由」の優先度は「加入申請年の実績報告」、「営農計画変更」、「その他変更」の順番です。

また、選択された「変更事由」によって変更できる項目が異なります。以下に「変更事由」と各画面の変更可能な項目について示します。

対象画面	項目名	変更事由の選択内容による制御		
		加入申請年 の実績報告	営農計画 変更	その他変更
加入 申 請 書	様式対応項目			
	保険年度	×	×	×
	加入者管理コード	×	×	×
	申請年月日	×	×	×
	経営形態	×	×	×
	事業年度	×	×	×
	青色申告書の提出年数	×	×	×
	青色申告の種類	○	×	×
	氏名又は法人名	○	○	○
	氏名又は法人名カナ	○	○	○
	代表者氏名（法人のみ）	○	○	○
	代表者氏名（法人のみ）カナ	○	○	○
	住所（郵便番号含む）	○	○	○
	性別	○	○	○
	生年月日	○	○	○
	電話番号	○	○	○
	FAX番号	○	○	○
	携帯電話番号 ※ 1	○	○	○
	E-mail	○	○	○
	保険料等算定基礎金額（手入力） ※ 1	△ ※ 2	△ ※ 2	△ ※ 2
	補償 内 容	補填方式（保険方式のみまたは保険方式 + 積立方式）	×	×
		保険方式の補償限度	×	×
		保険方式の補償の下限	×	×
		保険方式の支払率	×	△ ※ 3
		積立方式の補償幅	×	×
		積立方式の支払率	×	△ ※ 4
		規模拡大特例	○	×
		収入上昇傾向特例	○	×
		気象災害特例 ※ 5	○	×
	期末棚卸高の販売単価		△ ※ 6	△ ※ 7
	野菜価格安定制度の同時利用の特例		×	×
	自動継続特約	保険年度 ≤ 2022	△ ※ 8	△ ※ 8
		保険年度 ≥ 2023	未選択状態から選択状態への変更	×
			選択状態から未選択状態への変更	○
	保険料・積立金の 支払方法 ※ 9	保険料の支払方法	×	×
		積立金の支払方法	×	×
		保険料・積立金の支払方法	×	×
	別紙 1 「加入申請に関する誓約事項」 に記載された内容		×	×
	別紙 2 「個人情報の取扱」 に記載された内容について		×	×
	画面のみの入力項目			
	保険証書等の郵送希望		×	×

対象画面	項目名	変更事由の選択内容による制御		
		加入申請年 の実績報告	営農計画 変更	その他変更
告 過 書 去 の 農 業 収 入 金 額 申	様式対応項目（過去の収入金額申告書・補助フォーム）			
	すべての項目（消費税の扱いを含む）※10	○	○	○
	気象災害特例適用による調整後の収入金額 ※5	○	×	×
	画面のみの入力項目			
	気象災害特例の根拠の情報 ※5	○	×	×
画 の 保 営 險 農 期 計 間	様式対応項目（農業経営に関する計画(1)保険期間の営農計画）			
	すべての項目	○	○	×
試 売 の 保 算 金 平 險 表 額 均 期 等 販 間	様式対応項目（保険期間の平均販売金額等試算表）			
	すべての項目	○	○	×
業 基 農 保 収 づ 計 險 入 く 画 期 金 見 に 間 額 込 の 営 農 営	様式対応項目（農業経営に関する計画(2)保険期間の営農計画に基づく保険期間中に見込まれる農業収入金額）			
	すべての項目	○	○	×
目 経 農 標 営 業 の	様式対応項目（農業経営に関する計画(3)農業経営の目標）			
	すべての項目	○	○	×
情 口 報 座	すべての項目	○	○	○
事 各 項 種 確 認	別紙様式2			
	すべての項目	○	○	○
	別紙様式3			
	すべての項目	△※11	△※11	△※11
調 納 保 整 付 險 予 料 定 等	振替予定年月日	保険年度≤2023	×	×
		2024≤保険年度	○	○

- ※1：令和5年度以降の契約より「様式対応項目」となります。令和5年度以前の契約では「画面のみの入力項目」となります。
- ※2：前回承諾時に「保険料等算定基礎金額（手入力）」のチェックがついている場合のみ、変更できます。
- ※3：「保険方式の支払率」は、**変更後算定結果の「保険金額」**が以下の値の範囲内である場合に、変更できます。
 - ・変更前算定結果の「保険金額」
 - ・変更後の保険限度額(基準収入金額 × 補償限度)× 変更前の保険方式の支払率
(変更できない場合は基準収入・保険料等算定時にエラーメッセージが表示されます。)
- ※4：「積立方式の支払率」は、**変更後算定結果の「補填対象金額」**が以下の値の範囲内である場合に、変更できます。
 - ・変更前算定結果の「補填対象金額」
 - ・変更後の基準補填金額(基準収入金額 × 積立幅)× 変更前の積立方式の支払率
(変更できない場合は基準収入・保険料等算定時にエラーメッセージが表示されます。)
- ※5：令和6年度以降の契約より入力することができます。
- ※6：「期末棚卸高の販売単価」を未選択から選択、選択内容の変更をすることができます。
「期末棚卸高の販売単価」が選択されている場合は、未選択への変更はできません。
- ※7：「期末棚卸高の販売単価」を未選択から、選択する場合に変更できます。
「期末棚卸高の販売単価」が選択されている場合は、選択内容の変更や、未選択への変更はできません。
- ※8：令和4年度以前の契約の場合、自動継続特約の申込期限を過ぎてから、選択することはできません。
経営形態「個人」の場合、特約（自動継続）は9月末までは選択することができます。
(法人の場合、翌年度の事業年度開始日の4ヶ月前の月の末日までは選択可能)
- ※9：令和6年度以降の契約の場合は「保険料・積立金の支払方法」が
令和5年度以前の契約の場合は「保険料の支払方法」および「積立金の支払方法」が表示されます。
- ※10：令和6年度以降の契約の場合、「気象災害特例適用による調整後の収入金額」を除いた項目となります。
- ※11：「加入申請年分」の「過去の農業収入金額申告書」が登録されている場合のみ、変更できます。



参考：【加入申請メニュー】画面 変更申請時のボタン制御

加入申請の処理状況により、ボタン制御が異なります。

No.	処理状況		ボタン利用可否					
			基準収入・保険料等を算定	申請内容チェック	登録した内容で仮申請	申請内容を確定	取り下げ	戻る
1	「保険料等算定基礎金額（手入力）」	下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・保険期間の営農計画が未登録	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用可	利用可
2		下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・保険期間の営農計画が登録済 ・基準収入・保険料等が算定できなかった、または、算定前	利用可	利用不可	利用可	利用不可	利用可	利用可
3	「保険料等算定基礎金額（手入力）」を	下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・下記のいずれかに未登録が存在する場合 ①過去の農業収入金額申告書の内、加入申請年分を除く全ての年度 ②保険期間の営農計画 ③保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用可	利用可
4		下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・下記の全てが登録済である場合 ①過去の農業収入金額申告書の内、加入申請年分を除く全ての年度 ②保険期間の営農計画 ③保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額 ・基準収入・保険料等が算定できなかった、または、算定前	利用可	利用不可	利用可	利用不可	利用可	利用可
5	下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・基準収入・保険料等を算定できた ・申請内容が未チェック、または、チェックエラー		利用可	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可
6	下記の条件をすべて満たす場合 ・加入申請が「入力中」、または、「確認依頼あり」 ・基準収入・保険料等を算定できた ・申請内容がチェック済		利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用可	利用可
7	加入申請が下記のいずれかの場合 ①「申請受付済」 ②「申請処理中」 ③「承諾」		利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用可
8	つなぎ資金貸付限度額算定中の場合		利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用可
9	つなぎ資金借入申請中の場合		利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用可



参考：変更申請の取り下げ

変更申請の申請状況が「入力中」「確認依頼あり」の場合、変更申請を取り下げることができます。変更申請を取り下げた場合、変更申請開始前の申請内容に戻り、変更内容は消えてしまいます。以下、変更申請の取り下げ方法について説明します。

① 【加入申請メニュー】画面を開きます。

② 『取り下げ』ボタンをクリックします。

登録した内容で仮申請する
(不足している箇所は受付後にフォローいたします。)

戻る
(入力内容は保存されています。次回は続きから入力できます。)

取り下げ

③ 変更申請の取り下げを確認する確認ダイアログが表示されるので、『OK』ボタンをクリックします。

確認

変更申請を取り下げます。よろしいですか？(入力中の連絡事項は削除されます。)

OK キャンセル

④ 変更申請の取り下げが確定され、【加入申請削除完了】画面が表示されます。

加入申請削除完了

変更申請の取り下げが完了しました。(M100004)

ポータルへ

⑤ 変更申請を取り下げた申請者は、変更申請開始前の申請区分・変更申請回数・申請状況になります。

各種手続き/状況/内容 ? R04年度(202)

契約の申込/確認/変更

新規申請：承諾

- ・契約の申込（加入申請）
- ・加入申請日の属する年の実績申告（変更申請）
- ・その他契約の変更（変更申請）



参考：低リスク特例の適用条件

以下の条件にすべて該当する場合は、「※低リスク特例：適用」が表示されます。

- ① 保険年度が R07 年度（2025 年度）以降である
- ② 【危険段階調整】画面で今回申請回を含めたこれまでの申請回で危険段階を手動で変更していない
- ③ 【加入申請書】画面の「青色申告書の提出年数」が「5 年」である
- ④ 変更申請である
- ⑤ 新規加入である
- ⑥ 過去の農業収入金額申告書に 5 年分の実績の登録がある
- ⑦ 以下のいずれかの条件を満たしている
 - ⑦-1 過去の農業収入金額申告書の直近 4 年間の各年の実績収入が常に前年実績を上回る
 - ⑦-2 過去の農業収入金額申告書の直近 5 年間の各年の実績収入が直近 5 年間の実績収入の平均の 9 割を下回らない
- ⑧ 【加入申請メニュー】画面で『前年度契約情報の引込み』ボタンがクリックされていない



参考：【保険料等納付予定調整】画面の操作方法 (令和6年度以降)

【保険料等納付予定調整】画面では、加入申請が以下の状態の場合に「保険料等納付/返還予定」の「口座振替日」を変更することができます。

- ・申請区分が「新規申請」または「変更申請」
- ・申請状況が「入力中」
- ・保険料の支払方法が「一括支払」または「分割支払」

※「一括支払」については、継続加入して積立方式に加入していて、かつ、前年度契約からの引込みを実施した場合にのみ変更することができます。

以下、「保険料等納付予定」の「口座振替日」を変更する手順について説明します。

- ① 『振替予定日調整』ボタンをクリックして【保険料等納付予定調整】画面を開きます。



- ② 必要に応じて変更内容を設定します。(初回の「口座振替日」は変更できません。)



※一括設定(最終年月)：

変更可能である口座振替日に、保険期間開始年月の8ヶ月後の口座振替日が自動で設定されます。また、以下の場合に『一括設定(最終年月)』ボタンは非表示となります。

- ・入力日が保険期間開始年月の8ヶ月後を過ぎている
- ・保険料等の全ての収納状況が「未処理」以外

※変更後 口座振替日/振込期限日：

直近の口座振替日 ~ 保険期間開始年月の8ヶ月後までの口座振替日が、ドロップダウンリストに表示されます。

ドロップダウンリストから変更後の口座振替日を選択します。

また、以下の場合に「口座振替日」は変更不可となります。

- ・保険期間開始年月の8ヶ月以降かつ保険料等の取引区分が「追納」
- ・保険料等の収納状況が「振替不能」

(例) 保険期間開始年月：令和6年1月 操作年月日：令和5年12月1日の場合は、以下の振替予定年月日が表示されます。

・ R05/12/26 ・ R06/01/26 ・ R06/02/26 ・ R06/03/26 ・ R06/04/26
・ R06/05/27 ・ R06/06/26 ・ R06/07/26 ・ R06/08/26

- ③ 『登録』ボタンをクリックします。



- ④ 編集内容が保存され、【加入申請メニュー】画面が開きます。「保険料等納付/返還予定」の「振替予定/振込期限年月日」に【保険料等納付予定調整】画面で登録した内容が反映されていることを確認します。

【保険料等納付/返還予定】

振替予定日調整 ⓘ ⓘ必要に応じて振替予定日を調整してください。

回数	区分	保険料	積立金	付加保険料	合計	振替予定/ 振込期限 年月日	状況	備考
1/5	納付	11,734円	22,500円	20,340円	54,574円	R05/12/26		
2/5	納付	11,731円	22,500円	0円	34,231円	R06/02/26		
3/5	納付	11,731円	22,500円	0円	34,231円	R06/04/26		
4/5	納付	11,731円	22,500円	0円	34,231円	R06/04/26		
5/5	納付	11,731円	22,500円	0円	34,231円	R06/04/26		

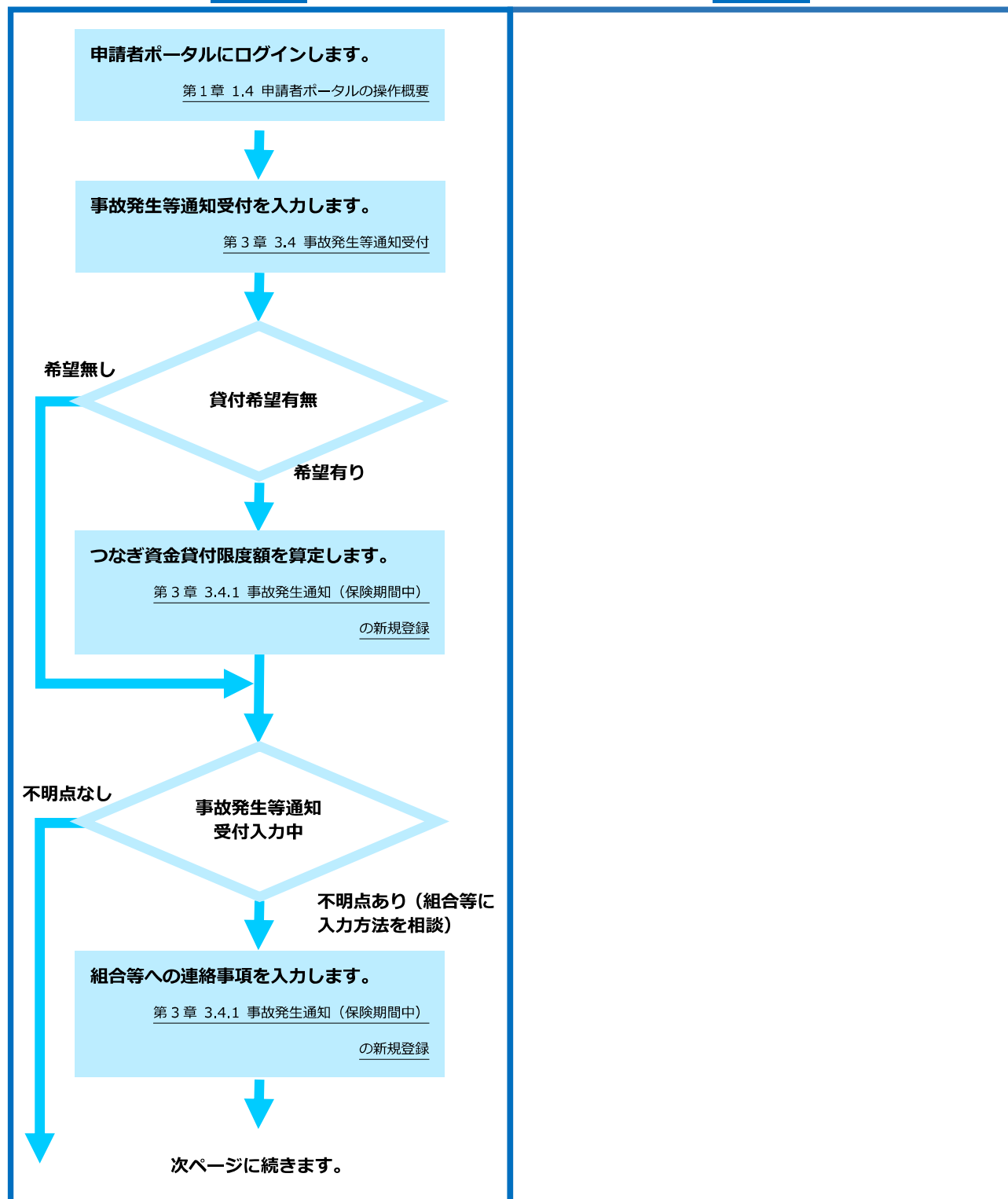
※保険料等の納付/返還予定は、手続きの都合（組合による審査や全国連による承認）により、変更になる可能性があります。
※直近の振替予定日/振込期限年月日に対する状況については、結果が反映されていない場合があります。

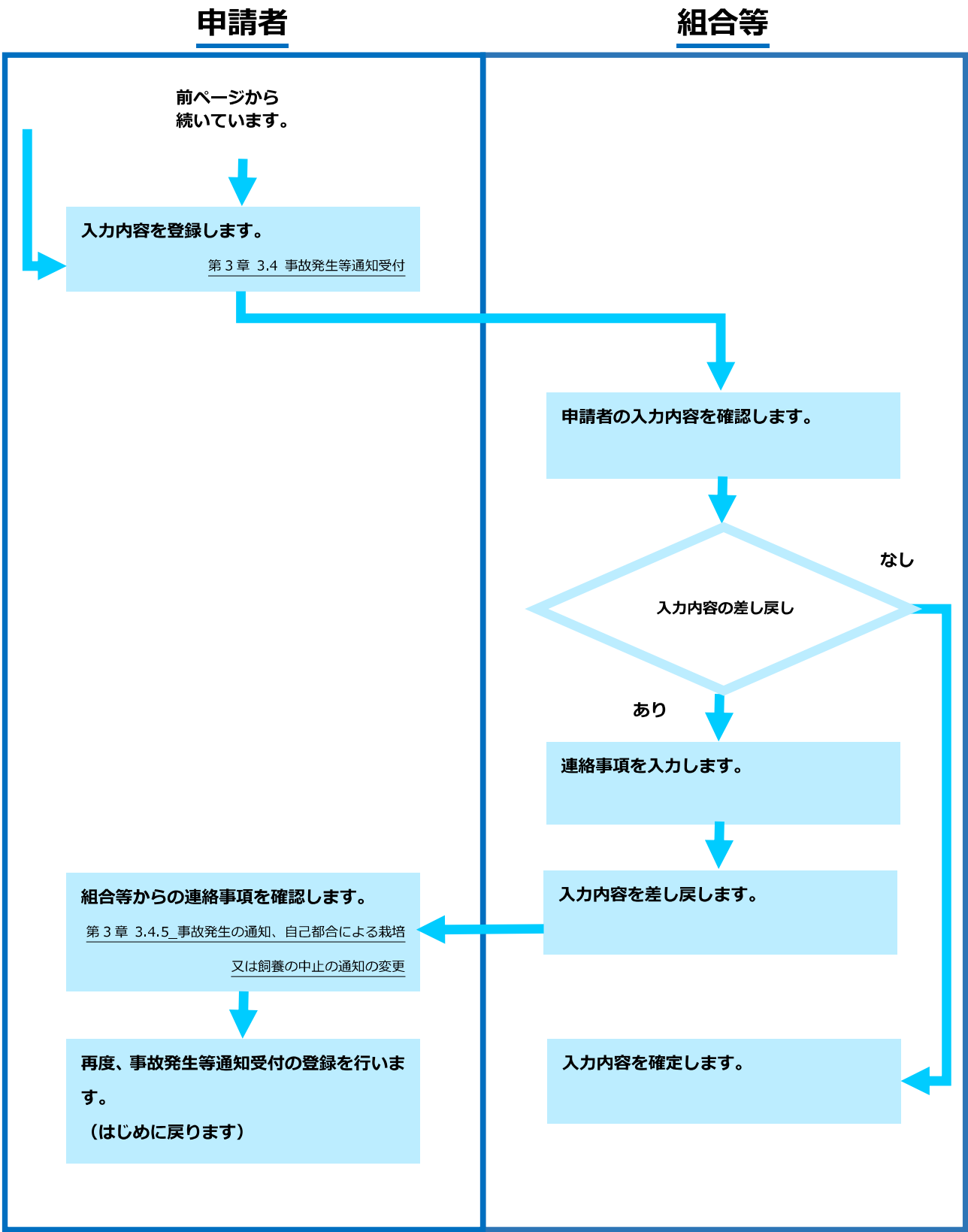
3.2 事故発生等通知の操作概要

以下に申請者がインターネットで事故発生等通知登録を行う時の組合等の操作も含めた操作概要を示します。

申請者

組合等





3.3 事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算 定一覧

事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧を表示する手順を説明します。

- ① 【申請者ポータル】画面の照会する年度を選択し、『事故発生
の通知/確認』ボタンをクリックします。

選択 年度 状況

R04年度(2022年度) 変更申請、事故発生等の通知が可能です。

保険料・保険金をシミュレーションする場合はこちらのボタンを押してください。 **シミュレーション**

保険証書等を印刷する場合はこちらのボタンを押してください。 **保険証書等作成**

保険料等納入・返還の実績を印刷する場合はこちらのボタンを押してください。 **保険料等納入(返還)明細作成**

各種手続き/状況/内容 R04年度(2022年度) 保険期間: 2022/01/01 ~ 2022/12/31

契約の申込/確認/変更

事故発生等の通知/確認

変更申請1回目: 承諾

- 契約の申込 (加入申請)
- 加入申請日の属する年の実績申告 (変更申請)
- その他契約の変更 (変更申請)
- 事故発生等の通知
- 自己都合栽培中止の通知
- つなぎ資金貸付限度額の算定

- ② 【事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧】画面が開きます。

事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧

保険年度: R04年度(2022年度)

氏名: 藤田太郎

住所: 〇〇県××市〇〇〇〇111-222

加入者管理コード: 00000000005231

入力方法: 戻る 新規登録 ファイルをアップロードする

	通知日	申込年月日	登録年月日	申請者入力状況	事故発生等通知状況	貸付限度額算定年月日	貸付限度額	貸付限度額超過年月日
詳細	2	R04/03/01	R04/06/20	登録済	登録済	2020/06/20	45,240,000	
詳細	1	R04/03/01	R04/03/02	登録済	登録済			



重要

以下のいずれかの状態の場合に、【申請者ポータル】画面の『事故発生
の通知/確認』ボタンが活性状態になります。

- ・加入申請の「申請状況」が「承諾」、かつ、【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面が登録済の場合
- ・事故発生等通知情報が登録済の場合

※ファイルをアップロードする:
【ファイルアップロード】画面に遷移します。
【ファイルアップロード】画面については「第2章 2.2.9 ファイルアップロード」をご確認ください。

※事故発生等通知状況:
2回目以降の事故の新規登録をする場合は、前回の通知回の事故発生等通知状況が「受付済」「不受理」「承諾」である必要があります。
事故発生等通知状況については [**参考: 事故発生等通知状況**] をご確認ください。

※申請者入力状況:
[**参考: 申請者入力状況**] をご確認ください。

③ 『新規登録』ボタンをクリックもしくは内容を参照したい「通知
回」の行の『詳細』ボタンをクリックして【事故発生等通知受付】
画面を開きます。

事故発生等通知受付

1 回目 未登録

R06年度(2024年度)

氏名: 豊崎 太郎
住所: ○○県○○市○○
加入者管理コード: 00000000000000

申請年月日: 前年 前月 前日
受付年月日: 前年 前月 前日
登録年月日:

入力方法

つぎが貴会の交付の希望の有無:

☐ 希望する ☒ 希望しない

(1) 保険期間の収入減少

事故発生時の選択

→ 選択行コピー → 選択行削除 → 選択行初期化

「乗車の詳細」について、選択せずに入力してください。該行は反映されません。

項目	発生年月日	事故の種類等	事故の原因	被害状況は被害物の 事故後の 支払総額入金金額	更新 対象 条件
	傷者及び死亡した 手続の認定年月日	気象庁が特報の発令の範囲となる豪雨災害期			
☐	前年 前月 前日	☐ 市町村長の確認証明 ☐ その他の証明 ☐ 画像			
☐	前年 前月 前日	☐ 市町村長の確認証明 ☐ その他の証明 ☐ 画像		(任意)計測に基づく反込み 結果収入金額	☐
☐	前年 前月 前日	☐ 市町村長の確認証明 ☐ その他の証明 ☐ 画像			
☐	前年 前月 前日	☐ 市町村長の確認証明 ☐ その他の証明 ☐ 画像			

<組合等からの連絡事項>

<組合等への連絡事項>

戻る 一時保存 登録



重要

以下の状態の場合、新規登録をすることができません。

- ・【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面が未登録の場合
- ・変更申請中（「申請状況」が「承諾」以外）の場合
- ・契約解除済の場合
- ・「事故発生等通知状況」が「入力中」「申請済」「受付済」のいずれかの場合
- ・つなぎ資金借入申請中（「借入申請状況」が「申請待ち」「申請受付済」「確認依頼あり」）の場合
- ・保険期間の農業収入金額実績申告が開始された場合（中断を除く）

**参考：申請者入力状況**

申請者入力状況の種類について説明します。

申請者入力状況	説明
一時保存中	事故発生等通知情報の入力が一時保存中の状態
登録完了	事故発生等通知情報の入力に登録完了の状態

**参考：事故発生等通知状況**

事故発生等通知状況の種類について説明します。

事故発生等通知状況	説明
入力中	事故発生等通知情報の入力中の状態
申請済	組合等・全国連合会による事故発生等通知情報の申請処理中の状態
受付済	組合等・全国連合会による事故発生等通知情報の申請の受付が完了の状態
不受理	組合等による事故発生等通知情報の申請が受理されなかった状態
承諾	全国連合会による承認済の状態

3.4 事故発生等通知受付

事故発生等通知情報の登録・変更・削除や、つなぎ資金貸付限度額の算定、自己都合による栽培又は飼養の中止情報の登録・変更・削除手順を説明します。

3.4.1 事故発生の通知（保険期間中）の新規登録

保険期間中の事故発生の通知を新規登録する手順を説明します。

（2回目以降の通知を登録する場合も同様の手順です。）

- ① 「第3章 3.3 事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧」を参照して【事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧】画面を開きます。

- ② 『新規登録』ボタンをクリックします。

※次の通知回を登録した場合、前回の通知回は更新できません。



以下の状態の場合、新規登録をすることができません。

- ・【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面が未登録の場合（※1）
- ・変更申請中（「申請状況」が「承諾」以外）の場合
- ・「事故発生等通知状況」が「入力中」「申請済」「受付済」のいずれかの場合
- ・つなぎ資金借入申請中（「借入申請状況」が「申請待ち」「申請受付済」「確認依頼あり」）の場合
- ・保険期間の農業収入金額実績申告が開始された場合（中断中を除く）

※1 【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面については「第2章 2.2.6 保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」をご確認ください。

③ 【事故発生等通知受付】画面が表示されます。



『事故発生等通知書・貸付限度額計算書作成』ボタンで作成可能な書類は以下です。

- ・事故発生等通知書
- ・貸付限度額計算書

(各書類の見本は「付録 出力書類一覧」をご確認ください。)
(こちらのボタンは事故発生等の通知を登録後に利用できるようになります。)

※申請者入力状況：
申請者入力状況が表示されます。

※2回目以降の事故発生等の通知登録を行う場合、手順③で表示する【事故発生等通知受付】画面には前回の登録内容が表示されます。

保険期間の事故発生等の通知の入力欄が表示されます。

保険期間の自己都合による栽培又は飼養の中止の通知の入力欄が表示されます。

[illegible]

翌年（年度）以降の事故発生の通知の入力欄が表示されます。

翌年（年度）以降の自己都合による栽培又は飼養の中止の通知の入力欄が表示されます。

- ④ 「(1)保険期間の収入減少」の「事故発生の通知」を入力します。事故が発生した農作物又は畜産物の「種類/品目/用途/作付予定面積等/見込農業収入金額」を選択し、その他必要な項目を入力します。

※[参考：【事故発生等通知受付】画面の行の操作方法】をご確認ください。

※種類/品目/用途/作付予定面積等/見込農業収入金額：「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」で登録した「種類/品目/用途」「作付予定面積等」「見込農業収入金額」が選択できます。

※更新対象外：同じ明細に対し、画面に表示されている行数以上の事故の登録を行う場合、このチェックを入れることで先に入力された事故発生等通知を履歴として残すことができます。また、チェックを入れた行はつなぎ資金貸付限度額の計算上は対象外となります。

※[参考：(1)保険期間の収入減少の「事故発生の通知」の入力】をご確認ください。

※「発生年月日」「事故の種類等」「事故の詳細」を入力すると、次の行が活性状態になります。

※入力例：R06/09/10

- ⑤ 必要に応じて「保険事故防止の取組内容」「事故発生後に行う保険事故防止の取組内容」を入力します。

※全国連合会の指導事項：「全国連合会の指導事項」が表示されます。「全国連合会の指導事項」は編集できません。

- ⑥ つなぎ資金貸付を希望している場合は、「つなぎ資金の貸付の希望」の「つなぎ資金の貸付けの希望の有無」で「希望する」を選択します。

(つなぎ資金貸付を希望しない場合は⑨へ進みます。)

■ つなぎ資金の貸付けの希望の有無

☒ 希望する ☐ 希望しない

重要

【加入申請書】画面の「基礎金額」にチェックを入れている場合は、つなぎ資金貸付の希望は登録できません。

【加入申請書】画面については「第2章 2.2.1 加入申請書」をご確認ください。



ポイント！[手順⑥・⑧]

つなぎ資金貸付済み（かつつなぎ資金未返還）の場合に本画面を表示すると、限度額算定希望ラジオボタンの横に「貸付済」と表示されます。

■ つなぎ資金の貸付けの希望の有無

☒ 希望する ☐ 希望しない **貸付済**

その上で算定「希望する」を選択し『貸付限度額算定』ボタンをクリックすると、貸付済であることを確認するメッセージが表示されます。

確認

貸付済ですが、よろしいですか？

OK キャンセル

⑦ 保険料等の未納額がある場合、未納額の納入方法を設定します。

つなぎ資金の貸付限度額算定

(1) 限度額の算定条件

保険料等の未納額があります。
現在、請求している保険料等がある場合、納入済みとして表示されます。

※ 保険料等の未納額を全て納入して、つなぎ資金の限度額算定を行う。
(振立方式に加入している場合) 保険料・付加保険料の未納額のみを納入して、つなぎ資金の限度額算定を行う。(選択を希望する場合は、組合等にご連絡ください。)

(2) 保険料等の納入状況

納入状況等最新化

	納入予定額計①	納入済額②	差額③ (①-②)	
保険料	40,667 円	0 円	40,667 円	
積立金	112,500 円	0 円	112,500 円	
付加保険料	19,350 円	0 円	19,350 円	
未納額 (③合計)	172,517 円			
(内、相殺不可額)				
	円			

未納額の納入方法 振込予定日

※ 未納額の納入方法で「相殺」を選択した場合、未納額のうち左記の金額は相殺できないため、別途納入ください。

貸付限度額算定

※納入状況メッセージ：

以下が表示されます。

・未納額がない場合
「保険料等が全て納入済です。」

・未納額がある場合
「保険料等の未納額があります。」

・未納額がある状態で事故発生等通知受付を登録後、完納した場合
「保険料等の未納額があります。 ※現時点では全て納入済です。」

※限度額算定条件：

「保険料等の未納額を全て納入して、つなぎ資金の限度額算定を行う。」が必ず選択されます。

保険料・付加保険料のみを納入したい場合は、組合等に連絡してください。

※納入状況等最新化：

『納入状況等最新化』ボタンをクリックすると、最新の納入状況をもとに以下を最新の内容に更新します。

(1) 限度額の算定条件の納入状況メッセージ

(2) 保険料等の納入状況

※未納額の納入方法：

「振込」「相殺」を選択できます。

振込：保険料等の未納額を振り込む。

(振込を選択する場合、振込予定日の入力も必要です。)

相殺：保険料等の未納額をつなぎ資金の借入額で相殺する。

- ⑧ 『貸付限度額算定』ボタンをクリックして貸付限度額を算定します。

借付方式	貸付限度額
保険方式	3,940,000 円
積立方式	720,000 円
計	4,260,000 円

※前年契約からの繰越積立金が未確定（引込前）の場合、積立金は0円として積立方式分の貸付限度額が算定されます。

- ⑨ 【事故発生等通知受付】画面下部の『登録』ボタンをクリックします。

※一時保存：

【事故発生等通知受付】画面の入力途中で中断する場合は『一時保存』ボタンをクリックしてください。

「申請者入力状況」が「一時保存中」として登録されます。

- ⑩ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

- ⑪ 編集内容が登録され、【事故発生等通知受付】画面が再表示されます。設定した内容が登録されていることを確認します。



参考：(1)保険期間の収入減少の「事故発生のお知らせ」の入力

「(1)保険期間の収入減少」の「事故発生のお知らせ」の「事故の種類等」「事故の詳細」「気象災害特例の適用の根拠となる添付書類」「農作物又は畜産物の事故後の見込農業収入金額」「(営農計画に基づく見込農業収入金額)」について説明します。

(1) 保険期間の収入減少

事故発生のお知らせ

+選択行コピー -選択行削除 選択行初期化

「事故の詳細」について、改行せずに入力してください。改行は反映されません。

選択	種類/品目/用途/作付予定面積等/見込農業収入金額				更新対象外
	発生年月日	事故の種類等	事故の詳細	農作物又は畜産物の事故後の見込農業収入金額	
	気象災害に被災した事実の確認年月日	気象災害特例の適用の根拠となる添付書類			
	米/水稻(うるち)/主食用/100a/50,000,000円				
	R06/09/10	台風 12号	生育中に、台風により倒伏した	50,000 円	
		☐ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☐ 画像	
☐				(営農計画に基づく見込み農業収入金額)	☐
		☐ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☐ 画像	
				(50,000,000 円)	
		☐ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☐ 画像	

「事故の種類等」の入力

- ・事故の種類等（種類）を選択します。
- ・事故の種類等（詳細）を選択します。

「事故の詳細」の入力

- ・事故の詳細等を入力します。（保管中の米の盗難被害が発生した、など）

「気象災害特例の適用の根拠となる添付書類」の入力

- ・「事故の種類等」が気象災害であり、気象災害の特例を希望する場合に入力します。（入力の有無は任意となります。）

「農作物又は畜産物の事故後の見込農業収入金額」の入力

- ・農作物又は畜産物の事故後の見込農業収入金額を入力します。複数回の事故がある場合は、複数回全ての事故後の見込農業収入金額を入力してください。

「(営農計画に基づく見込農業収入金額)」の表示

- ・【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面で登録した「見込農業収入金額」が表示されます。

※同じ明細に対し、画面に表示されている行数以上の事故の登録を行う場合、過去の登録回の「更新対象外」にチェックを入れ、新しい行に登録します。

(例)同じ明細に対し、4 回分の事故の登録を行う場合

(1) 保険期間の収入減少

事故発生時の通知

+選択行コピー

-選択行削除

選択行初期化

「事故の詳細」について、改行せずに入力してください。改行は反映されません。

選択	種類／品目／用途／作付予定面積等／見込農業収入金額				更新対象外
	発生日月日	事故の種類等	事故の詳細	農作物又は畜産物の事故後の見込農業収入金額	
	気象災害に被災した事実の確認年月日	気象災害特例の適用の根拠となる添付書類			
	米／水稻（うるち）／主食用／100a／50,000,000円				
	R06/02/02	低温・日照不足	冷害	日照不足による生育不良	20,000,000 円
		☒ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☐ 画像	
☐	R06/08/20	病害	赤かび病	赤かび病による被害	(営農計画に基づく見込み農業収入金額)
		☐ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☐ 画像	☒
	R06/08/30	台風	13号	生育期に、台風により倒伏した	(50,000,000 円)
		☒ 市町村長の被災証明	☒ その他の証明	☒ 画像	
	米／水稻（うるち）／主食用／100a／50,000,000円				
	R06/09/10	台風	14号	台風による被害	10,000,000 円
		☐ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☒ 画像	
☐					(営農計画に基づく見込み農業収入金額)
		☐ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☐ 画像	
					(50,000,000 円)
		☐ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☐ 画像	

3.4.2 自己都合による栽培又は飼養の中止の通知（保険期間中） の新規登録

保険期間中の自己都合による栽培又は飼養の中止の通知を新規登録する手順を説明します。

（2回目以降の通知を登録する場合も同様の操作を実施します。）

- ① 「第3章 3.4.1 事故発生通知の新規作成」の①～③を参照して、
【事故発生等通知受付】画面を開きます。



「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」を登録するには、事前に「保険期間の営農計画」を変更し、変更申請する必要があります。
詳細は【 参考：自己都合による栽培又は飼養の中止の通知登録前の変更申請】をご確認ください。



以下の状態の場合、新規登録をすることができません。

- ・【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面が未登録の場合（※1）
- ・変更申請中（「申請状況」が「承諾」以外）の場合
- ・「事故発生等通知状況」が「入力中」「申請済」「受付済」のいずれかの場合
- ・つなぎ資金借入申請中（「借入申請状況」が「申請待ち」「申請受付済」「確認依頼あり」）の場合
- ・保険期間の農業収入金額実績申告が開始された場合（中断中を除く）

※1 【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面については「第2章 2.2.6 保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」をご確認ください。

- ② 「(1)保険期間の収入減少」の「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」を入力します。中止する栽培又は飼養の「種類/品目/用途/作付予定面積等/見込農業収入金額」を選択し、その他必要な項目を入力します。

自己都合による栽培又は飼養の中止の通知

+行追加 -選択行削除 選択行クリア

選択	栽培又は飼養中止年月日	種類/品目/用途/作付予定面積等/見込農業収入金額	作付面積 (a, kg, 頭等)	作付面積等の合計 (a, kg, 頭等)
☐	R04/03/30	米/水稲 (うるち) /主食用/1,000a/30,000,000円	600 a	1,000 a
☐	R04/04/15	野菜/かぼちゃ/-/500a/5,000,000円	250 a	500 a
☐				

- ③ 『登録』 ボタンをクリックします。
- ④ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。
- ⑤ 編集内容が登録され、【事故発生等通知受付】画面が再表示されます。設定した内容が登録されていることを確認します。

※【 参考：【事故発生等通知受付】画面の行の操作方法】をご確認ください。

※種類/品目/用途/作付予定面積等/見込農業収入金額：事前に営農計画変更で登録した、自己都合により栽培または飼養を中止する「種類/品目/用途」「作付予定面積等」「見込農業収入金額」を選択してください。

※作付面積等、作付面積等の合計：「保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」で登録した「作付予定面積等」の値と単位が表示されます。（「作付面積等の合計」と「作付面積等」には同じ値を設定してください。）

営農計画変更をせず、当初の作付面積のうち、自己都合により栽培または飼養が中止となった「作付面積等」を入力してもエラーとなります。必ず事前に「保険期間の営農計画」を変更し、変更申請する必要があります。

※入力例：R04/03/10



参考：自己都合による栽培又は飼養の中止通知登録前の変更申請

【事故発生等通知受付】画面「(1) 保険期間の収入減少」もしくは「(2) 翌年(年度)以降の収入減少」の「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」を登録する場合、事前に以下の変更申請を行ってください。

例：「かぼちゃ」の作付予定面積を 100a（当年収穫割合は 20%）で登録していたが、自己都合で 20a 栽培中止する場合

① 【保険期間の営農計画】画面（※1）を表示します。

今回申請分の変更区分	種類 品目 用途	作付予定面積 ① 作付地	収穫期(年・月) 保険期間に 収穫する割合 ②	保険期間の 収穫に係る 作付面積 ①×②	保険期間開始時 事故の発生
	06 野菜 013 かぼちゃ	100 a	H31/07 20	20	
		H30/01	%	a	
追加				%	

※翌年(年度)以降の収入減少 自己都合による栽培又は飼養の中止の通知を登録することができるのは、「保険期間に収穫する割合」が 100%未満の場合です。

② 「今回申請分の変更区分」が「追加」の行に、自己都合により栽培または飼養を中止する「種類」「品目」「用途」を設定します。「作付予定面積」に栽培中止面積(20a)を入力します。「保険期間に収穫する割合」を、既に登録済の当該品目の「保険期間に収穫する割合」(20%)と同じ値に設定します。その他必要な項目を設定します。

今回申請分の変更区分	種類 品目 用途	作付予定面積 ① 作付地	収穫期(年・月) 保険期間に 収穫する割合 ②	保険期間の 収穫に係る 作付面積 ①×②	保険期間開始時 事故の発生
	06 野菜 013 かぼちゃ	100 a	H31/07 20	20	
		H30/01	%	a	
追加	06 野菜 013 かぼちゃ	20 a	H31/07 20	4.0	
		H30/01	%	a	

- ③ 既に登録済の当該品目の「作付予定面積」に、栽培中止前の作付面積(100a)から、栽培中止面積(20a)を差し引いた面積(80a)を入力します。(②、③の手順によって、当年分と翌年分の「作付予定面積(100a)」から栽培中止面積(20a)を分離した状態になります。)

今回申請分の 変更区分	種類	必須	作付予定面積 ①	収穫期(年・月)	保険期間の 収穫に係る 作付面積 ①×②	保険期間開始後の 事故の発生
	品目	必須	作付期	保険期間に 収穫する場合 ②		
☐	06 野菜		80	H31/07	16.0	☐
	013 かぼちゃ		a	20		
			H30/01	%		
☐ 追加	06 野菜		20	H31/07	4.0	☐
	013 かぼちゃ		a	20		
			H30/01	%		

- ④ 『登録』ボタンをクリックします。
- ⑤ 変更申請開始の確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。【加入申請メニュー】画面が表示されます。
- ⑥ 【加入申請メニュー】画面から【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面(※2)を開きます。

保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額

(変更申請1回目・入力中)

保険年度: R04年度(2022年度)

氏名: 農業太郎

住所: ○○県○○市××111-222

加入者管理コード: 0000000000019

申請年月日: R03/11/02

入力方法

保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額

+選択行の下に行挿入 -選択行削除 -選択行削除取消 選択行クリア

税込経理方式 税抜経理方式

(単位:面積はa、単収はkg/10a等、数量はkg等、単価は円/kg等、見込単位当たり販売金額は円/10a等、金額は円)

変更区分	農産物又は畜産物	見込農産物数量		保険期間の見込収穫数量等		見込販売金額 (販売もしくは数量で計算)		金額2	
		種類	見込在庫数量(A)	作付予定面積等(C)	面積で計算	作付予定面積等(F1)			
	品目	必須	見込単価(B)	見込単収等(D)	見込単位当たり販売金額(G1)				
	用途		金額①=(A)×(B)	数量(E)=(C)×(D)	金額②=(F1)×(G1)				
☐	06 野菜		200	kg	16	a	作付予定面積等(F)	a	
	013 かぼちゃ		1,000	円/kg	100	kg/10a	見込単位当たり額	円/10a	☒
			200,000	円	160	kg		円	
☐ 追加			見込在庫数量(A)	作付予定面積等(C)		作付予定面積等(F)			
			見込単価(B)	見込単収等(D)		見込単位当たり額			☐
				円			円		

- ⑦ 「今回申請分の変更区分」が「追加」の項目に、自己都合により栽培又は飼養を中止する「種類」「品目」「用途」を設定します。「作付予定面積等」に栽培中止面積(20a)のうち、当年収穫割合(20%)の面積($20a \times 0.2 = 4a$)を入力します。その他必要な項目を入力します。
 (「見込単収等」「見込販売単価」「見込数量単価」については、すでに登録済みの当該品目と同じ値を入力し、「見込販売数量」も「見込収穫量等」と同じ値を入力します。)

選択	今回申請分の変更区分	農産物又は畜産物		見込助付欄割当		保険期間の見込収穫数量等	
		種類	必須	見込在庫数量(A)		作付予定面積等(C)	
		品目	必須	見込単価(B)		見込単収等(D)	
		用途		金額①=(A)×(B)		数量(E)=(C)×(D)	
☐		06 野菜		90	kg	20	a
		013 かぼちゃ		1,000	円/kg	150	kg/10a
				90,000	円	300	kg
☐	追加	06 野菜		90	kg	4	a
		013 かぼちゃ		1,000	円/kg	150	kg/10a
				90,000	円	60	kg

- ⑧ 既に登録済の当該品目の「作付予定面積等」に元の作付予定面積(20a)から栽培中止面積(4a)を引いた値(16a)を入力します。その他必要な項目を入力します。(「作付予定面積等」を修正するので、「見込販売数量」も同様に、栽培中止の見込販売数量を引いた値を入力します。)

選択	今回申請分の変更区分	農産物又は畜産物		見込助付欄割当		保険期間の見込収穫数量等	
		種類	必須	見込在庫数量(A)		作付予定面積等(C)	
		品目	必須	見込単価(B)		見込単収等(D)	
		用途		金額①=(A)×(B)		数量(E)=(C)×(D)	
☐		06 野菜		90	kg	16	a
		013 かぼちゃ		1,000	円/kg	150	kg/10a
				90,000	円	240	kg
☐	追加	06 野菜		90	kg	4	a
		013 かぼちゃ		1,000	円/kg	150	kg/10a
				90,000	円	60	kg

- ⑨ 『登録』ボタンをクリックします。確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。【加入申請メニュー】画面が表示されます。

- ⑩ 変更申請承認後、【事故発生等通知受付】画面「(1) 保険期間の収入減少」の「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」を登録します。

自己都合による栽培又は飼養の中止の通知			
栽培又は飼養中止年月日		種類/品目/用途	
		該当場所(所在地)	作付面積等(a, kg, 頭等) 作付面積等の合計(a, kg, 頭等)
☐	H31/02/04	野菜/かぼちゃ	4.0 a
		〇〇市××町△△	4.0 a

- ⑪ 【事故発生等通知受付】画面「(2) 翌年(年度)以降の収入減少」の「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」を登録します。

自己都合による栽培又は飼養の中止の通知

+ 行追加

- 選択行削除

選択行クリア

栽培又は飼養中止年月日	種類/品目/用途/翌年(年度)以降に収獲する割合		
	収入減少年度	該当場所(所在地)	作付面積等(a, kg, 頭等)
H31/02/04		野菜/かぼちゃ/80%	
H32年度(2020年度)		〇〇市××町△△	16.0 a



重要

作付予定面積の一部で自己都合栽培中止を行う場合、【保険期間の営農計画】画面および【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面で、営農計画どおり栽培する部分と自己都合栽培中止する部分に分割します。この営農計画変更が全国連合会により承認された後、【事故発生等通知受付】画面で自己都合栽培中止の入力を行います。自己都合栽培中止の入力漏れないよう、事故受付簿等で管理を行ってください。



ポイント!

自己都合栽培中止を行う品目等については、【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面の備考欄に「自己都合栽培中止」などの記録を残しておく便利です。

- ※ 1 : 【保険期間の営農計画】画面については、「第 3 章 3.1.3 営農計画の変更/その他項目の変更 保険期間の営農計画」をご確認ください。
- ※ 2 : 【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面については、「第 3 章 3.1.3 営農計画の変更/その他項目の変更 保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」をご確認ください。

3.4.3 事故発生の通知（翌年（年度）以降）の新規登録

保険期間の翌年（年度）以降の事故発生の通知を新規登録する手順を説明します。

（2回目以降の通知を登録する場合も同様の操作を実施します。）

- ① 「第3章 3.4.1 事故発生通知の新規作成」の①～③を参照して、【事故発生等通知受付】画面を開きます。
- ② 「(2)翌年（年度）以降の収入減少」の「事故発生の通知」を入力します。事故が発生した農作物又は畜産物の「種類/品目/用途/作付予定面積等/収穫期等/翌年（年度）以降に収穫する割合」を選択し、その他必要な項目を入力します。

重要

以下の状態の場合、新規登録をすることができません。

- ・【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面が未登録の場合（※1）
- ・変更申請中（「申請状況」が「承諾」以外）の場合
- ・「事故発生等通知状況」が「入力中」「申請済」「受付済」のいずれかの場合
- ・つなぎ資金借入申請中（「借入申請状況」が「申請待ち」「申請受付済」「確認依頼あり」）の場合
- ・保険期間の農業収入金額実績申告が開始された場合（中断中を除く）

※1 【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面については「第2章 2.2.6 保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」をご確認ください。

※【参考：【事故発生等通知受付】画面の行の操作方法】をご確認ください。

※【参考：(2)翌年（年度）以降の収入減少の「事故発生の通知」の入力】をご確認ください。

※更新対象外：
同じ明細に対し、画面に表示されている行数以上の事故の登録を行う場合、このチェックを入れることで先に入力された事故発生等通知を履歴として残すことができます。

※入力例：R06/08/10

※収入減少年度：
事故の発生によって収入が減少する年度を選択してください。

※「発生年月日」「事故の種類等」「事故の詳細」を入力すると、次の行が活性状態になります。

- ③ 必要に応じて「保険事故防止の取組内容」「事故発生後に行う保険事故防止の取組内容」を入力します。
- ④ 【事故発生等通知受付】画面下部の『登録』ボタンをクリックします。
- ⑤ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。
- ⑥ 編集内容が登録され、【事故発生等通知受付】画面が再表示されます。設定した内容が登録されていることを確認します。



参考：(2)翌年（年度）以降の収入減少の「事故発生のお知らせ」の入力

「(2)翌年（年度）以降の収入減少」の「事故発生のお知らせ」の「事故の種類等」「事故の詳細」「気象災害特例の適用の根拠となる添付書類」について説明します。

(2) 翌年（年度）以降の収入減少

■ 事故発生のお知らせ

+ 選択行コピー - 選択行削除 選択行初期化

「事故の詳細」について、改行せずに入力してください。改行は反映されません。

選択	種類／品目／用途／作付予定面積等／収穫期等／翌年(年度)以降に収穫する割合				更新対象外
	収入減少年度	発生年月日	事故の種類等	事故の詳細	
		気象災害に被災した 事実の確認年月日	気象災害特例の適用の根拠となる添付書類		
	米／水稲（うるち）／主食用／200a／～／50%	R06/08/10	台風 10号	台風による被害を受けた	
			☒ 市町村長の被災証明 ☒ その他の証明 ☒ 画像		
☐	R07年度(2025年度)				☐
			☐ 市町村長の被災証明 ☐ その他の証明 ☐ 画像		
			☐ 市町村長の被災証明 ☐ その他の証明 ☐ 画像		

「事故の種類等」の入力

- ・ 事故の種類等（種類）を選択します。
- ・ 事故の種類等（詳細）を選択します。

「事故の詳細」の入力

- ・ 事故の詳細等を入力します。（保管中の米の盗難被害が発生した、など）

「気象災害特例の適用の根拠となる添付書類」の入力

- ・ 「事故の種類等」が気象災害であり、気象災害の特例を希望する場合に入力します。（入力の有無は任意となります。）

※同じ明細に対し、画面に表示されている行数以上の事故の登録を行う場合、過去の登録回の「更新対象外」にチェックを入れ、新しい行に登録します。

(例)同じ明細に対し、4 回目の事故の登録を行う場合

(2) 翌年(年度)以降の収入減少

事故発生時の通知

+選択行コピー

-選択行削除

選択行初期化

「事故の詳細」について、改行せずに入力してください。改行は反映されません。

選択	種類/品目/用途/作付予定面積等/取権期等/翌年(年度)以降に取権する割合				更新対象外					
	収入減少年度	発生年月日	事故の種類等	事故の詳細						
		気象災害に被災した事実の確認年月日	気象災害特例の適用の根拠となる添付書類							
☐	R07年度(2025年度)	米/水稲(うるち)/主食用/200a/-/50%	R06/05/30	虫害 アブラムシ	病虫害が発生した。 1 回目	☐				
			☐ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☐ 画像	☐				
		R06/07/15	台風 9号	台風により被害を受けた。 2 回目	☒ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☐ 画像	☒		
☐	R07年度(2025年度)	米/水稲(うるち)/主食用/200a/-/50%	R06/08/30	高温 猛暑	猛暑による被害。 3 回目	☐				
			☐ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☒ 画像	☐				
		R06/09/10	獣害 クマ	熊による被害を受けた 4 回目	☐ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☐ 画像	☐		
☐	R07年度(2025年度)									
			☐ 市町村長の被災証明	☐ その他の証明	☐ 画像					

3.4.4 自己都合による栽培又は飼養の中止の通知（翌年（年度）以降）の新規登録

保険期間の翌年（年度）以降の自己都合による栽培又は飼養の中止の通知を新規登録する手順を説明します。

（2回目以降の通知を登録する場合も同様の操作を実施します。）

- ① 「第3章 3.4.1 事故発生通知の新規作成」の①～③を参照して、
【事故発生等通知受付】画面を開きます。



重要

「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」を登録するには、事前に「保険期間の営農計画」を変更し、変更申請する必要があります。
詳細は「第3章 3.4.2 自己都合による栽培又は飼養の中止の通知（保険期間中）の新規登録」の[参考：自己都合による栽培又は飼養の中止の通知登録前の変更申請]をご確認ください。



重要

以下の状態の場合、新規登録をすることができません。

- ・【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面が未登録の場合（※1）
- ・変更申請中（「申請状況」が「承諾」以外）の場合
- ・「事故発生等通知状況」が「入力中」「申請済」「受付済」のいずれかの場合
- ・つなぎ資金借入申請中（「借入申請状況」が「申請待ち」「申請受付済」「確認依頼あり」）の場合
- ・保険期間の農業収入金額実績申告が開始された場合（中断中を除く）

※1 【保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額】画面については「第2章 2.2.6 保険期間の営農計画に基づく見込農業収入金額」をご確認ください。

- ② 「(2)翌年（年度）以降の収入減少」の「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」を入力します。中止する栽培又は飼養の「種類/品目/用途/作付予定面積等/収穫期等/翌年（年度）以降に収穫する割合」を選択し、その他必要な項目を入力します。

自己都合による栽培又は飼養の中止の通知

+行追加 -選択行削除 選択行クリア

選択	栽培又は飼養中止年月日	種類/品目/用途/作付予定面積等/収穫期等/翌年(年度)以降に収穫する割合	作付面積 (a, kg, 畝等)	作付面積等の合計 (a, kg, 畝等)
☐	R04/05/10	米/水稲(うるち)/主食用/1,000a/-/40%	400.0 a	400 a
☐	R05年度(2023年)	〇〇県××市××町	400.0 a	400 a
☐	R04/06/08	鶏/ブロイラー/-/6,000羽/-/50%	3,000.0 羽	3,000 羽
☐	R05年度(2023年)			

※[ 参考：【事故発生等通知受付】画面の行の操作方法】をご確認ください。

※[ 参考：(2)翌年（年度）以降の収入減少の「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」の入力】をご確認ください。

※収入減少年度：
事故の発生によって収入が減少する年度を選択してください。

※入力例：R04/03/10

- ③ 【事故発生等通知受付】画面下部の『登録』ボタンをクリックします。
- ④ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。
- ⑤ 編集内容が登録され、【事故発生等通知受付】画面が再表示されます。設定した内容が登録されていることを確認します。



参考：(2)翌年（年度）以降の収入減少の「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」の入力

「(2)翌年（年度）以降の収入減少」の「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」の「種類/品目/用途/作付予定面積等/収穫期等/翌年(年度)以降に収穫する割合」「作付面積等」「作付面積等の合計」について説明します。

「種類／品目／用途／作付予定面積等／収穫期等／翌年(年度)以降に収穫する割合」

【保険期間の営農計画】画面（※1）で登録した「種類/品目/用途」「作付予定面積①」「収穫期（年・月）」が選択できます。（畜産物の場合は、「作付予定面積①」は「飼養又は導入頭羽数①」、「収穫期（年・月）」は「出荷予定年（年度）」になります。）

また「翌年（年度）以降に収穫する割合」には、 $100 - [\text{【保険期間の営農計画】画面で登録した「保険期間に収穫/出荷する割合」}] \%$ が表示されます。

「作付面積等」「作付面積等の合計」の入力

種類が農産物の場合：

「作付面積等」「作付面積等の合計」には、【保険期間の営農計画】画面の「作付予定面積」から「保険期間の収穫に係る作付面積」を差し引いた値が表示されます。また「作付面積」「作付面積等の合計」の単位には【保険期間の営農計画】画面の「作付予定面積」の単位が設定されます。

種類が畜産物の場合：

「作付面積等」「作付面積等の合計」には、【保険期間の営農計画】画面の「飼養又は導入頭羽数」から「保険期間の出荷に係る飼養又は導入頭羽数」を差し引いた値が表示されます。また「作付面積等」「作付面積等の合計」の単位には【保険期間の営農計画】画面の「飼養又は導入頭羽数」の単位が設定されます。

（「作付面積等」と「作付面積等の合計」には同じ値を設定してください。）

※1 「第2章 2.2.4 保険期間の営農計画」をご確認ください。

3.4.5 事故発生の通知、自己都合による栽培又は飼養の中止の通知の変更

保険期間または保険期間の翌年（年度）以降の、登録済みの「事故発生の通知」もしくは「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」を変更する手順を説明します。

- ① 「第3章 3.3 事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧」を参照して【事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧】画面を開きます。

事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧

保険年度: R04年度(2022年度)
氏名: 農業本部
住所: 〇〇県xx市〇〇111-222
加入者管理コード: 0000000005231

入力方法

戻る 新規登録 ファイルをアップロードする

事故発生等通知一覧

	通知回	申請年月日	登録年月日	申請内容入力状況	事故発生等通知状況	貸付限度額算定年月日	貸付限度額	貸付限度額通知年月日
詳細	2	R04/03/01	R04/06/20	登録完了	要付還	R04/06/20	40,240,000	
詳細	1	R04/03/01	R04/03/02	-	要付還			

- ② 登録内容を変更したい「通知回」の行の『詳細』ボタンをクリックします。

事故発生等通知一覧

	通知回	申請年月日	登録年月日
詳細	2	R04/03/01	R04/06/20

- ③ 登録済みの【事故発生等通知受付】画面が表示されます。



重要

最新通知回以外の通知回は変更できません。また以下の状態の場合、登録内容を変更することができません。

- ・変更申請中（「申請状況」が「承諾」以外）の場合
- ・当該通知回の事故登録後、変更申請があった場合
- ・「貸付限度額算定状況」が「入力中」以外の場合
- ・つなぎ資金借入申請の「借入申請状況」が「申請処理中」「承諾」の場合
- ・保険期間の農業収入金額実績申告が開始された場合（中断中を除く）

- ④ 必要に応じて「組合等からの連絡事項」を確認します。

連絡事項

<組合等からの連絡事項>
「事故の詳細」について記載の追加をお願いします。

- ⑤ 変更が必要な項目を修正します。

- ⑥ 必要に応じて「組合等への連絡事項」を入力します。

<組合等への連絡事項>

事故の詳細の記載を追加しました。

戻る 削除 一時保存 登録

- ⑦ 【事故発生等通知受付】画面下部の『登録』ボタンをクリックします。

- ⑧ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

- ⑨ 変更内容が登録され、【事故発生等通知受付】画面が再表示されます。変更した内容が登録されていることを確認します。



ポイント！[手順⑤]

つなぎ資金の貸付を希望し、「(1)保険期間の収入減少」の「事故発生のお知らせ」の「農作物又は畜産物の事故後の見込農業収入金額」の数値を変更した場合は、『貸付限度額算定』ボタンをクリックして貸付限度額を再算定してください。

つなぎ資金の貸付限度額算定

貸付限度額算定

貸付限度額算定年月日：

3.4.6 事故発生のお知らせ、自己都合による栽培又は飼養の中止の通知の削除

保険期間または保険期間の翌年（年度）以降の、登録済みの「事故発生のお知らせ」もしくは「自己都合による栽培又は飼養の中止のお知らせ」を削除する手順を説明します。

- ① 「第3章 3.3 事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧」を参照して【事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧】画面を開きます。
- ② 登録内容を削除したい「通知回」の行の『詳細』ボタンをクリックします。

事故発生等通知一覧			
	通知回	申請年月日	登録年月日
詳細	2	R04/03/01	R04/06/20

- ③ 登録済みの【事故発生等通知受付】画面が表示されます。
- ④ 【事故発生等通知受付】画面下部の『削除』ボタンをクリックします。

管への連絡事項>

の詳細の記載を追加しました。

[戻る](#)
[削除](#)
[一時保存](#)
[登録](#)



重要

最新通知回以外の通知回は削除できません。また以下の状態の場合、登録内容を削除することができません。

- ・変更申請中（「申請状況」が「承諾」以外）の場合
- ・つなぎ資金借入申請の「借入申請状況」が「申請処理中」「承諾」の場合
- ・事故登録後、変更申請があった場合
- ・「事故発生等通知状況」が「入力中」以外の場合
- ・保険期間の農業収入金額実績申告が開始された場合（中断中を除く）

- ⑤ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。



- ⑥ 登録内容が削除され、【事故発生等・つなぎ資金貸付限度額算定一覧】画面が表示されます。削除した「通知回」の行が表示されていないことを確認します。



参考：【事故発生等通知受付】画面の行の操作方法

①「事故発生等の通知」の行の操作方法

【事故発生等通知受付】画面の以下の項目の行の操作方法を説明します。

- ・(1)保険期間の収入減少「事故発生等の通知」
- ・(2)翌年（年度）以降の収入減少「事故発生等の通知」

- ・+選択行コピー：
チェックを入れたあと『+選択行コピー』ボタンをクリックすると、選択された行のコピーが選択行の下に1行挿入されます。
- ・-選択行削除：
チェックを入れたあと『-選択行削除』ボタンをクリックすると、選択した行が削除されます。
- ・選択行初期化：
チェックを入れたあと『選択行初期化』ボタンをクリックすると、選択した行の入力内容がクリアされます。

※『+選択行コピー』は複数行をコピーすることができません。コピー対象行の1行のみにチェックを入れてご利用ください。

※初期表示は3行です。

※行を追加する場合は、入力済みの行にチェックを入れ『+選択行コピー』ボタンをクリックしてコピー行を追加し、入力情報を上書きしてください。

②「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」の行の操作方法

【事故発生等通知受付】画面の以下の項目の行の操作方法を説明します。

- ・(1)保険期間中の収入減少「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」
- ・(2)翌年（年度）以降の収入減少「自己都合による栽培又は飼養の中止の通知」

・+行追加：

『+行追加』ボタンをクリックすると、最下に新たな行が1行挿入されます。
最下行への行挿入は、行の選択・非選択に関わらず動作します。

・-選択行削除：

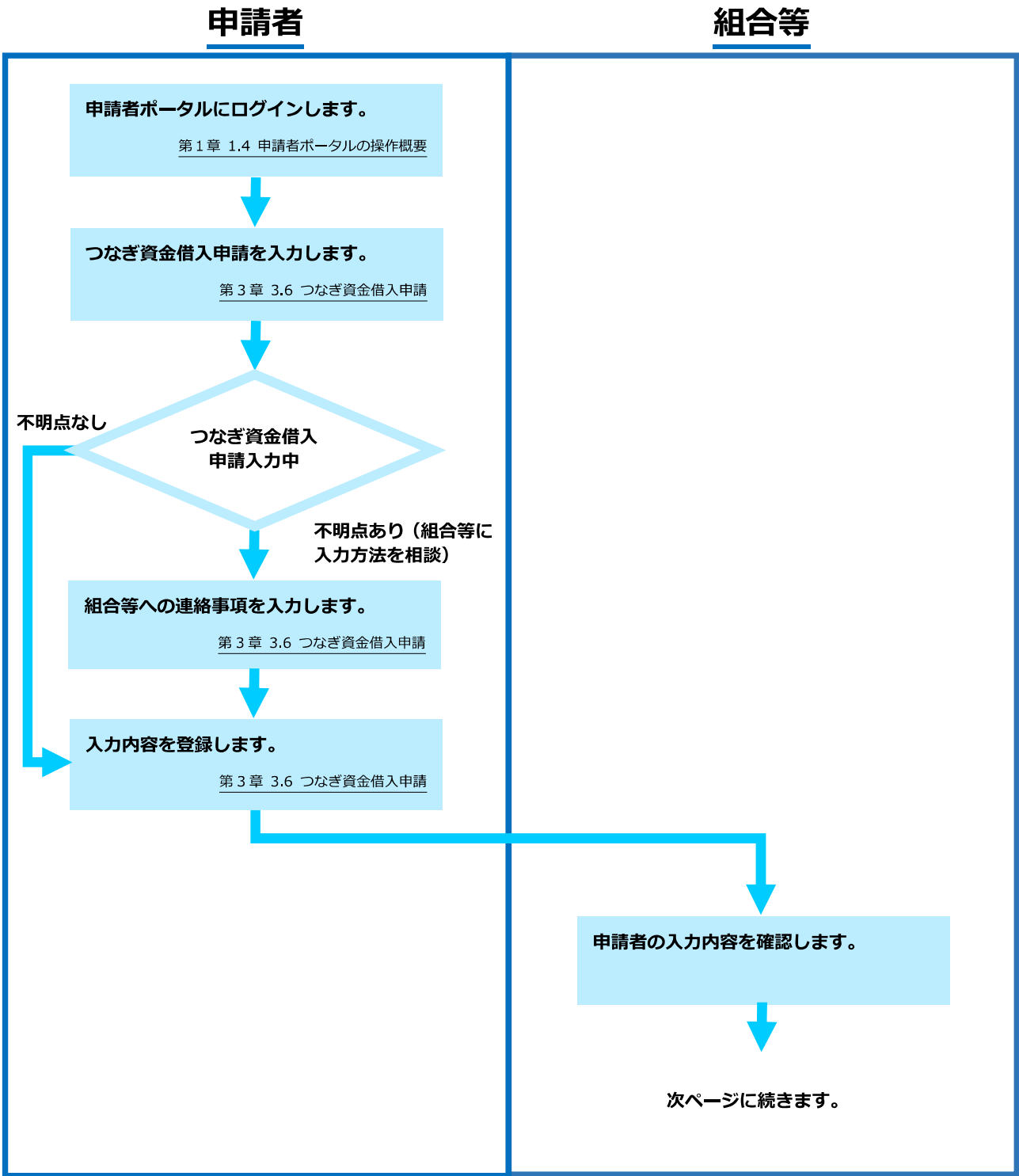
チェックを入れたあと『-選択行削除』ボタンをクリックすると、選択した行が削除されます。

・選択行クリア：

チェックを入れたあと『選択行クリア』ボタンをクリックすると、選択した行の入力内容がクリアされます。

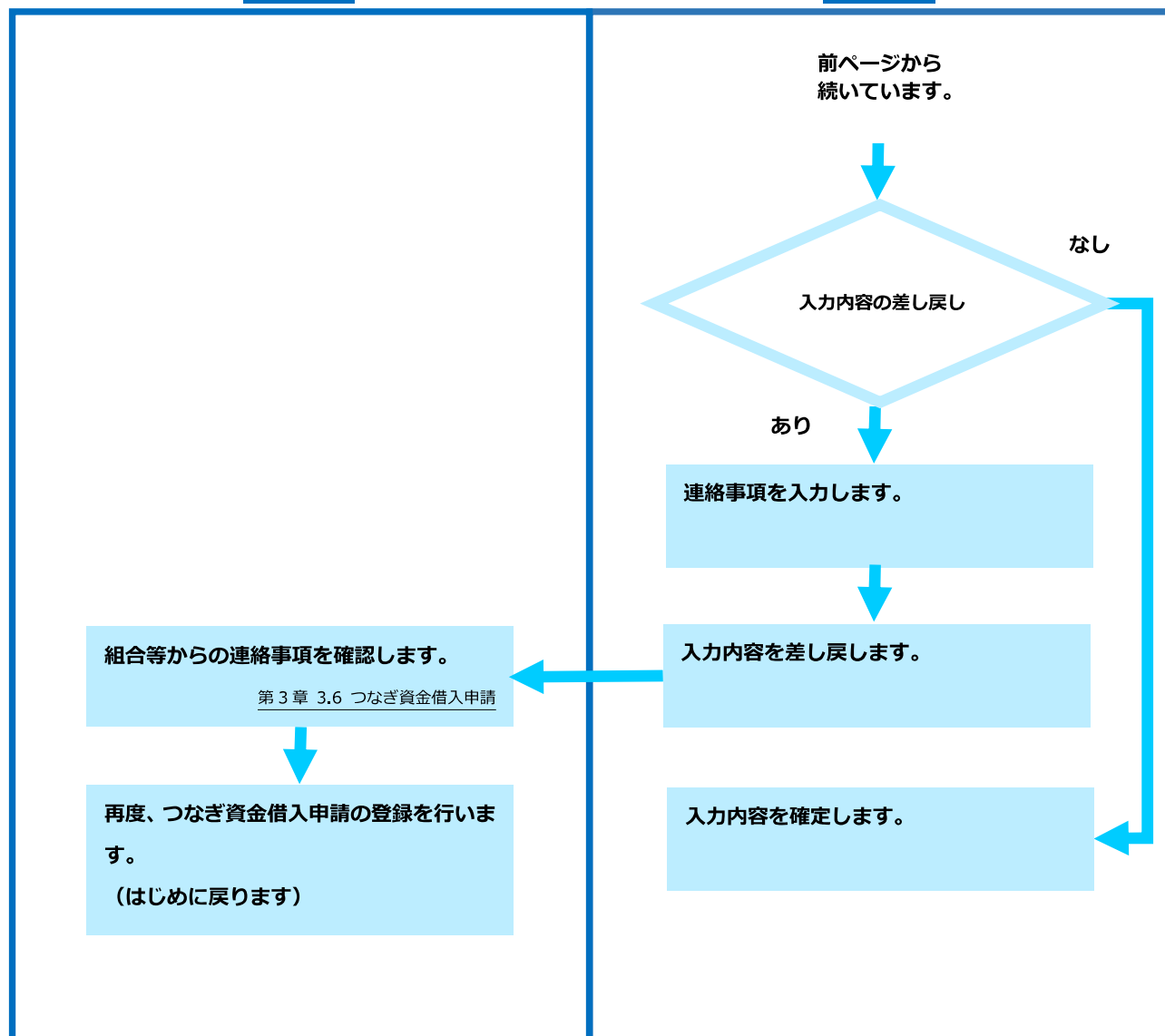
3.5 つなぎ資金貸付管理の操作概要

以下に申請者がインターネットでつなぎ資金借入申請を登録する場合の組合等の操作も含めた操作概要を示します。



申請者

組合等



3.6 つなぎ資金借入申請

つなぎ資金借入申請内容を登録する手順を説明します。

- ① 【申請者ポータル】画面で申請する年度を選択し、『つなぎ資金の申請/確認』ボタンをクリックします。



各種手続き/状況/内容	R04年度(2022年度)	保険期間: 2022/01/01 ~ 2022/12/31
契約の申込/確認/変更	1回目: 申込/確認/変更	1回目: 申込/確認/変更
事故発生のお知らせ/確認	1回目: 申込/確認/変更	1回目: 申込/確認/変更
つなぎ資金の申請/確認	1回目: 申込/確認/変更	1回目: 申込/確認/変更

重要

以下の状態の場合、申請を確定することができません。

- ・変更申請中（「申請状況」が「承諾」以外）の場合
- ・契約解除済の場合
- ・「事故発生等通知状況」が「入力中」「申請済」「受付済」のいずれかの場合
- ・つなぎ資金貸付限度額が0万円の場合
- ・保険期間の農業収入金額実績申告が開始された場合
- ・貸付限度額の承認後に変更申請が承認された場合

※借入申請状況：
[参考: ⓘ 借入申請状況]をご確認ください。

つなぎ資金借入申請

保険年度: R06年度(2024年度)
 氏名: 藤田 悠斗
 住所: 〇〇県××市××区
 加入者番号コード: 000000000000019
 保険料負担状況: 未納
 納付済: ☒ 未納: ☐
 納付済者月数:
 納付済者月数:
 納付済者月数:

入力方法

貸付開始/返済年月日

保証人数

借入申請年月日 期

貸付期間(貸付開始/返済月) 224 万円

返済利率 0 万円

貸付総返済額 224 万円

借入希望額 万円

返済開始/返済年月日

保険料等の概要

積立方式の有無 完納状況 (満期中含納)
 保険料・付加保険料 積立金
 あり 未完納 未完納

保険料算出方法

新込口座

新込完全納期: 0001001 あずけ銀行 東京支店
 新込種別: 普通預金
 口座番号: 0000000
 口座名義人: 〇〇〇〇〇〇

新込口座(上記口座と別の口座を使用する場合)
☐ 上記口座と別口座を使用する

金融機関・支店コード

金融機関・支店名 金融機関・支店名を表示

資金用途 ☒ 資金用途 ☐ 出金用途 ☐ 借入用途 ☐ その他

口座番号

口座名義人

連絡事項

<組合等からの連絡事項>

<組合等への連絡事項>

※申請を取り下げられる場合は、全額返済に連絡ください。

申請内容を確認
 (入力内容十分にご確認の上、確定してください。)

戻る

※口座名義人カナの入力については、「第2章 2.2.2 口座情報」の[ 参考：口座名義人カナ]をご確認ください。

貸付限度額通知年月日	
保証人要否	
借入申請年月日	必須
貸付限度額(既貸付額減算前)①	324 万円
既貸付額②	0 万円
貸付限度額①-②	324 万円
借入希望額	必須 万円
振込通知書発行年月日	

つなぎ資金借入の計算に野菜価格安定制度利用の有無は反映されませんが、つなぎ資金の貸付が行われない場合があります。

- ④ 必要に応じて「保険料等相殺方法」の設定を行います。

令和6年度以降の契約の場合

保険料等の相殺		
積立方式の有無	完納状況（請求中金額）	
	保険料・付加保険料	積立金
あり	未完納	未完納
保険料等相殺方法		すべて相殺

※完納状況（請求中金額）：

つなぎ資金借入申請時の保険料等の収納状況が「完納」「未完納」で表示されます。

（）内の金額は振替処理中のデータの総額です。該当データがない場合、完納状況の後ろは空白です。

令和5年度以前の契約も同様となります。

※保険料等相殺方法（令和6年度以降）：

【事故発生等通知受付】画面の未納額の納入方法で「相殺」を選択している、かつ、未納額がある場合、「すべて相殺」が表示されます。未納額がない場合、なにも表示されません。「すべて相殺」については、**[参考：保険料等相殺方法]**をご確認ください。

令和5年度以前の契約の場合

保険料等の相殺		
積立方式の有無	完納状況（請求中金額）	
	保険料・付加保険料（事務費）	積立金
あり	未完納（8,211）	完納
保険料等相殺方法		保険料・付加保険料のみ相殺

※保険料等相殺方法（令和5年度以前）：

「保険料等相殺方法」は保険料等の収納状況に応じて選択できる相殺方法が異なります。**[参考：保険料等相殺方法]**をご確認ください。

- ⑤ 必要に応じて「組合等からの連絡事項」を確認し、「組合等への連絡事項」を入力します。

連絡事項	
<組合等からの連絡事項>	「保険料等相殺方法」の選択を変更してください。
<組合等への連絡事項>	「保険料等相殺方法」を修正しました。ご確認ください。

- ⑥ 『申請内容を確定』ボタンをクリックします。

<組合等への連絡事項>	
つなぎ資金借入申請を登録しました。ご確認ください。	
申請内容を確定 （入力内容を十分にご確認の上、確定してください。）	
戻る	

- ⑦ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。
- ⑧ つなぎ資金借入申請が確定され、【つなぎ資金借入申請】画面が再表示されます。



参考：借入申請状況

借入申請状況の種類について説明します。

借入申請状況	説明
申請待ち	つなぎ資金借入申請の入力前の状態
申請受付済	つなぎ資金借入申請の受付が完了した状態
確認依頼あり	つなぎ資金借入申請に不備があり、組合等から申請者に差し戻した状態
申請処理中	組合等・全国連合会によるつなぎ資金借入申請処理中の状態
承諾	全国連合会による承認済の状態



参考：2回目以降の【つなぎ資金借入申請】画面

2回目以降のつなぎ資金借入申請を登録する場合、【つなぎ資金借入申請】画面は以下のように表示されます。

つなぎ資金借入申請

保険年度：R06年度(2024年度)
氏名：農業 太郎
住所：〇〇県××市〇〇
加入者管理コード：00000000000000
保険料等収納状況：完納
貸付設定：返還請求年月日：
野良価格安定制度利用：適用しない

入力方法

前回借入申請情報

貸付限度額通知年月日

保証人番号

借入申請年月日

貸付限度額(既貸付額減算前)①

既貸付額②

貸付限度額①-②

借入希望額

振込通知書発行年月日

R06/10/01

388 万円

0 万円

388 万円

150 万円

※前回借入申請情報：
前回の借入申請情報が表示されます。

保険料等の相殺

繰上り方式の有無	完納状況 (請求中金額)	繰上り金
あり	完納	完納

保険料等相殺方法

振込口座

振込先金融機関：0001001 みずほ銀行 東京営業部
預金種別：普通預金
口座番号：00000000
口座名義人カナ：/ 〇 〇 〇 〇

振込口座(上記口座と別の口座を使用する場合)
☐ 上記口座と別の口座を使用する

金融機関+支店コード

金融機関+支店名

預金種別

口座番号

口座名義人カナ

〇 普通預金

〇 当座預金

〇 貯蓄預金

〇 その他

金融機関+支店名を表示

連絡事項

<組合等からの連絡事項>
<組合等への連絡事項>

※申請を取り下げる場合は、全国連にご連絡ください。

申請内容を確認
(入力内容を十分にご確認の上、確定してください。)

戻る



参考：保険料等相殺方法

「保険料等相殺方法」を設定すると、【つなぎ資金借入申請】画面の「借入希望額」から未納の保険料等の金額が差し引かれた金額が支払われます。

令和6年度以降

・【事故発生等通知受付】画面の「未納額の納入方法」で「相殺」を選択し、つなぎ資金借入申請時に未納額がある場合、「保険料等相殺方法」は「すべて相殺」となります。未納額がない場合は、なにも表示されず、相殺の対象になりません。

令和5年度以前

・「保険料等相殺方法」は「すべて相殺」もしくは「保険料・付加保険料のみ相殺」を選択できます。つなぎ資金借入申請時に保険料等の未納額がない場合は「保険料等相殺方法」を選択することはできず、相殺の対象になりません。

(例1)

分割5回払で、保険料等が一部収納済の申請者で保険料等相殺方法「すべて相殺」の場合

①保険料等収納状況（相殺前）（※1）

5回払いのうち、3～5回目が未納の状態です。

	回数	日付	収納額			
			保険料	積立金	付加保険料(事務費)	合計
1～2回目 収納済	1/5	R03/12/27	34,201 円	99,000 円	43,704 円	176,905 円
	2/5	R04/02/28	34,198 円	99,000 円	0 円	133,198 円
3～5回目 未収納	3/5	R04/03/28(予定)	34,198 円	99,000 円	0 円	133,198 円
	4/5	R04/04/26(予定)	34,198 円	99,000 円	0 円	133,198 円
	5/5	R04/05/26(予定)	34,198 円	99,000 円	0 円	133,198 円

②【つなぎ資金借入申請】画面

「保険料等相殺方法」は「すべて相殺」の状態です。

(令和5年度以前の場合は、「すべて相殺」を選択します。)

令和6年度以降

保険料等の相殺		
積立方式の有無	完納状況(請求中金額)	
	保険料・付加保険料	積立金
あり	未完納	未完納
保険料等相殺方法	すべて相殺	

令和5年度以前

保険料等の相殺		
積立方式の有無	完納状況(請求中金額)	
	保険料・付加保険料	積立金
あり	未完納	未完納
保険料等相殺方法	すべて相殺	

③保険料等収納状況（相殺後）

つなぎ資金借入申請の承諾の登録時に、借入希望額から、保険料等が未納の3～5回目の金額が引かれます。また、収納した日付には、つなぎ資金が振り込まれた日付が設定されます。

	回数	日付	収納額			
			保険料	積立金	付加保険料(事務費)	合計
3～5回目 相殺済	1/5	R03/12/27	34,201 円	99,000 円	43,704 円	176,905 円
	2/5	R04/02/28	34,198 円	99,000 円	0 円	133,198 円
	3/5	R04/03/10(相殺)	34,198 円	99,000 円	0 円	133,198 円
	4/5	R04/03/10(相殺)	34,198 円	99,000 円	0 円	133,198 円
	5/5	R04/03/10(相殺)	34,198 円	99,000 円	0 円	133,198 円

(例2)

分割5回払で、保険料等が一部収納済の申請者で保険料等相殺方法「保険料・付加保険料のみ相殺」の場合

①保険料等収納状況（相殺前）（※1）

5回払いのうち、3～5回目が未納の状態です。

回数	日付	収納額			
		保険料	積立金	付加保険料(事務費)	合計
1/5	R03/12/27	26,761 円	90,000 円	39,348 円	156,109 円
2/5	R04/02/28	26,760 円	90,000 円	0 円	116,760 円
3/5	R04/03/28(予定)	75,822 円	255,000 円	0 円	330,822 円
4/5	R04/04/26(予定)	75,820 円	255,000 円	0 円	330,820 円
5/5	R04/05/26(予定)	75,820 円	255,000 円	38,332 円	369,152 円

1～2回目
収納済3～5回目
未収納

②【つなぎ資金借入申請】画面

「保険料等相殺方法」の「保険料・付加保険料のみ相殺」を選択します。

既貸付額	0 万円
貸付限度額	1,511 万円
借入希望額	必須 1,511 万円
振込通知書作成年月日	

保険料等の相殺		
積立方式の有無	完納状況（請求中金額）	
	保険料・付加保険料（事務費）	積立金
あり	未完納	未完納

保険料等相殺方法	② 保険料・付加保険料のみ相殺
----------	-----------------

③保険料等収納状況（相殺後）

つなぎ資金借入申請の承諾の登録時に、借入希望額から、保険料等が未納の3～5回目の「保険料」「付加保険料（事務費）」の金額が引かれます。

また、収納した日付には、つなぎ資金が振り込まれた日付が設定されます。

回数	日付	収納額			
		保険料	積立金	付加保険料(事務費)	合計
1/5	R03/12/27	26,761 円	90,000 円	39,348 円	156,109 円
2/5	R04/02/28	26,760 円	90,000 円	0 円	116,760 円
3/5	R04/03/28(予定)	0 円	255,000 円	0 円	255,000 円
4/5	R04/04/26(予定)	0 円	255,000 円	0 円	255,000 円
5/5	R04/05/26(予定)	0 円	255,000 円	0 円	255,000 円
—	R04/03/10(相殺)	227,462 円	0 円	38,332 円	265,794 円

※1：未納の保険料等については、申請者ポータル画面から「保険料等納入（返還）明細」を出力して確認できます。詳しくは「第2章 2.4 保険料等納入・返還の実績の印刷」をご確認ください。

※2：つなぎ資金借入申請の承諾時に保険料等の引落としが開始されたなど、未納以外の状態になった回については相殺の対象になりません。

第4章

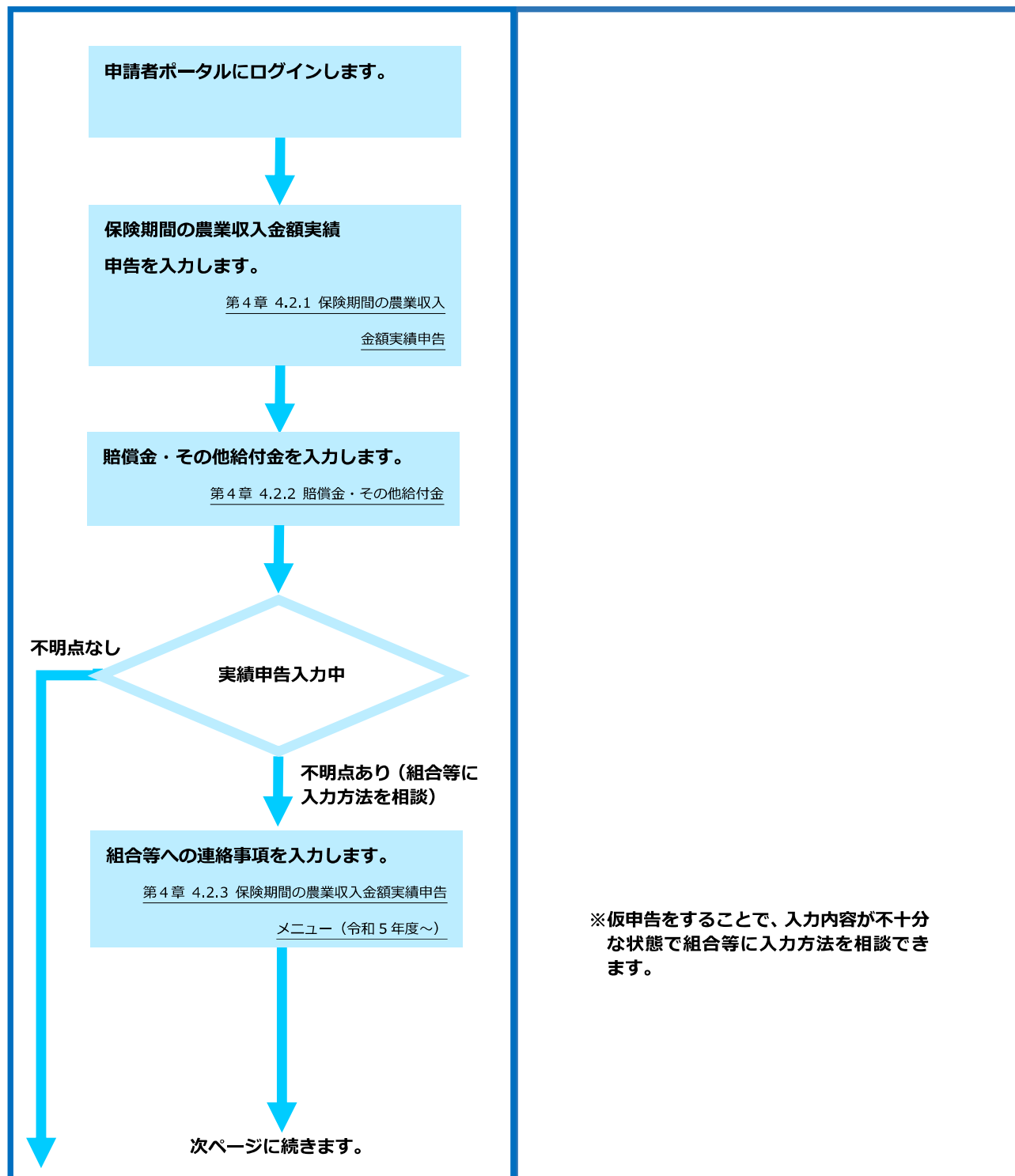
保険期間の農業収入金額実績申告

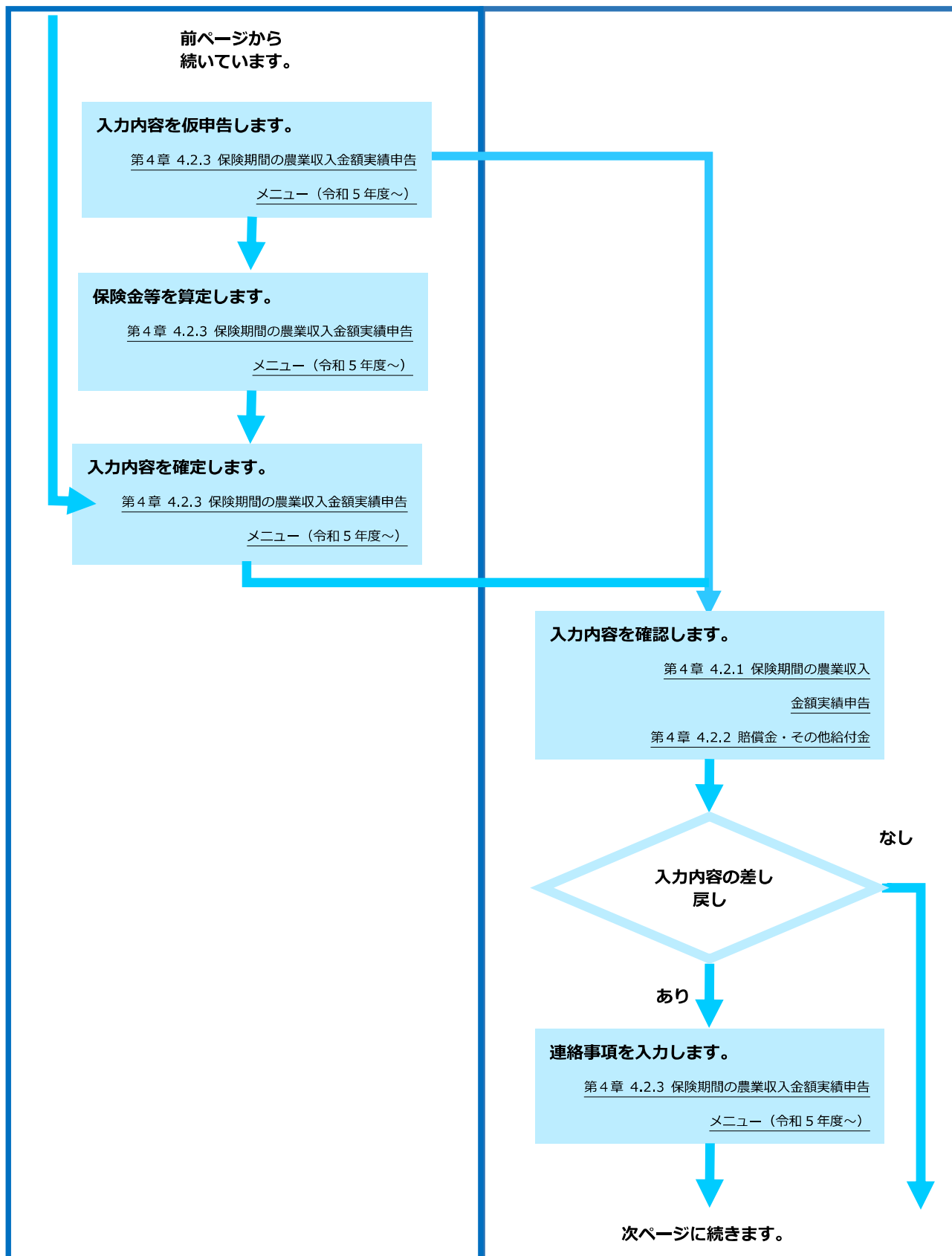
4.1 保険期間の農業収入金額実績申告の操作概要

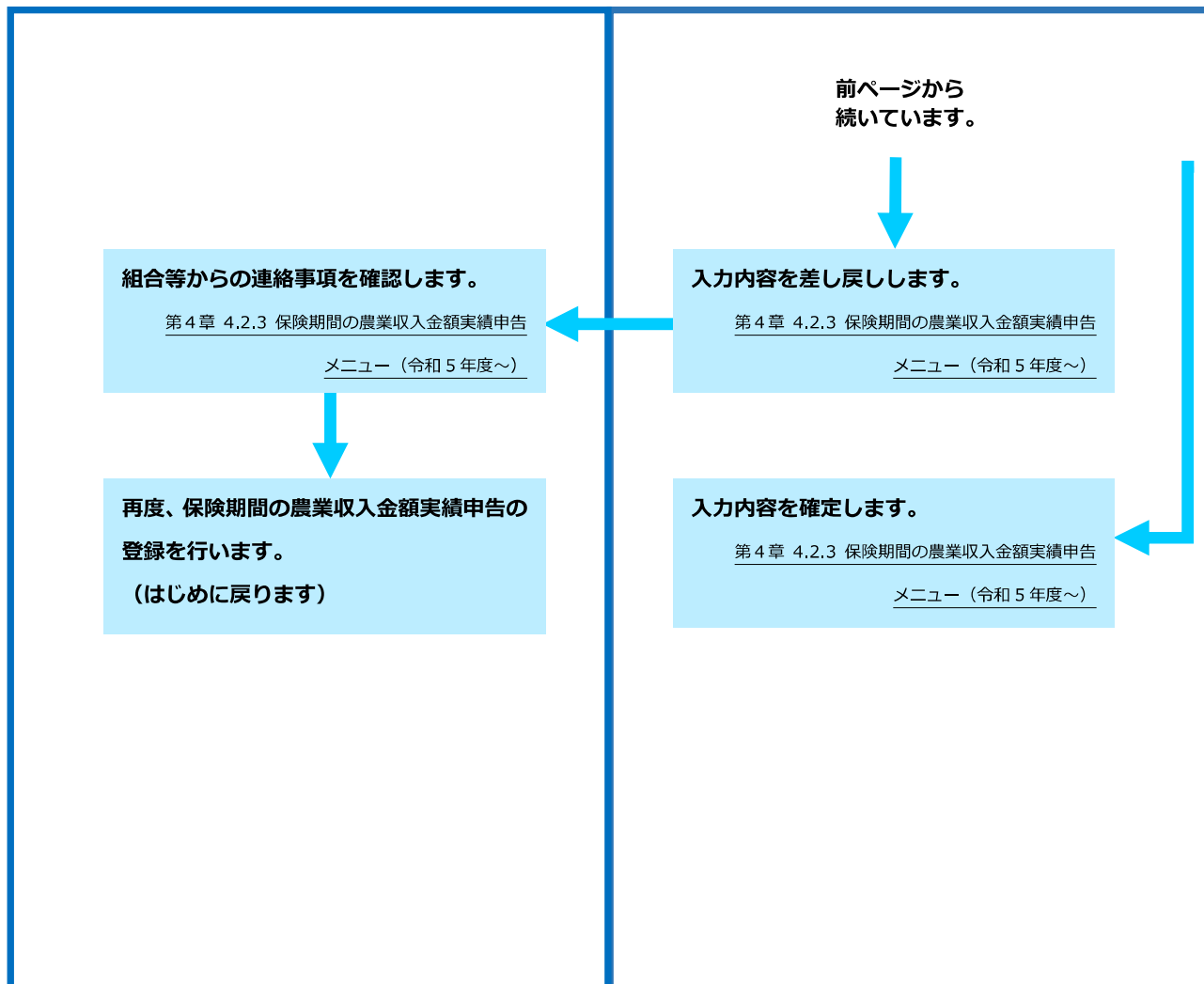
以下に保険期間の農業収入金額実績申告の登録時の操作概要を示します。

申請者

組合等







4.2 保険期間の農業収入金額実績申告の登録

保険期間の農業収入金額実績申告を登録する手順を説明します。

4.2.1 保険期間の農業収入金額実績申告

「保険期間の農業収入金額実績申告」の内容を登録します。

（「農業経営収入保険 保険期間の農業収入金額実績申告書兼保険金等請求書(様式 11 号)」および

「対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(様式 3 号)」に相当する部分です。）

- ① 【保険期間の農業収入金額実績申告メニュー】画面の「保険期間の農業収入金額実績申告」の『登録』ボタンをクリックして
【保険期間の農業収入金額実績申告】画面を開きます。

■ 各種登録状況

保険期間の農業収入金額実績申告	登録	未登録
-----------------	----	-----

※様式 3 号は 2 種類あります。

- ① 農業所得用(様式 3 号-1)
 - ② 一般・法人用(様式 3 号-2)
- 本文では①農業所得用で説明しています。

※経営形態が一般・法人の場合は、[ 参考：【保険期間の農業収入金額実績申告】画面 一般・法人の入力方式] をご確認ください。

! 重要

以下の状態の場合、保険期間の農業収入金額実績申告を登録することができません。

- ・ 保険期間中の場合
- ・ 加入申請日の属する年の実績申告が登録されていない場合
- ・ 「事故発生等通知状況」が「入力中」「申請済」「受付済」のいずれかの場合
- ・ つなぎ資金借入申請中（「借入申請状況」が「申請処理中」「申請受付済」「確認依頼あり」の場合

② 「保険金・特約補填金の請求」「請求内容」を入力します。

保険期間の農業収入金額実績申告（個人用） **(未登録)**

保険年度： R04年度(2022年度)
 氏名： 農業太郎
 住所： ○○県X X市111-222
 加入者管理コード： 0000000000027

申告年月日 **必須**

入力方法

保険金・特約補填金の請求 **必須** ☒ 請求する ☐ 請求しない

請求内容 ☒ 保険金 ☒ 特約補填金

※申告状況：
 申告状況の詳細は[**1** 参考：申告状況]をご確認ください。

③ 必要に応じて、「保険期間における野菜価格安定制度の交付金の受取有無」を選択します。

請求内容 ☐ 保険金 ☐ 特約補填金

・保険期間における野菜価格安定制度（価格低下を補填する事業）の交付金の受取有無 ☒ 受け取った ☐ 受け取っていない

※「受け取った」を選択した場合は、補助フォームの「推収入の内販売金額に含めるもの③（野菜価格安定制度の交付金）」に当該金額を入力します。

【「保険期間中の農業収入金額に加算する金額」及び「野菜価格安定制度の交付金」の欄に入力した金額の取扱について】
 当年度額は、保険期間中の販売収入に算入し保険金等の算定を行います。但し、翌年契約では過去の農業収入金額（累積農業収入金額）には含めない取扱となります。（継続加入者が翌年契約で操作する【前年度契約情報の引込処理】では当該金額は除外されます。）

※「保険期間における野菜価格安定制度の交付金の受取有無」は、【加入申請書】画面の「野菜価格安定制度の同時利用の特例」を「適用する」で登録されている場合に、選択できます。

【加入申請書】画面について「第2章 2.2.1 加入申請書」をご確認ください。

重要

本画面で登録した農業収入金額は、翌年度契約において前年度情報の引込を行うと、翌年度契約における加入申請年分の農業収入金額となります。

除外される金額もあります。詳しくは「第3章 3.1.2 加入申請日の属する年の実績申告の登録（継続加入の場合）」の[**1** 参考：過去の農業収入金額申告書]画面（加入申請年分）に引き込まれる項目をご確認ください。

- ④ 「対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(農業所得用)」を入力します。

対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(農業所得用)

+末尾に行を追加 -選択行削除 選択行クリア 一般・法人用へ移動

税引処理方式 税引処理方式

区分	品名	品目	用途	販売金額		収入金額		収入金額として申告する販売金額 (①+②+③)
				販売金額①	販売金額②	収入金額③	収入金額④	
米	01 米			3,000,000	0	0	0	3,000,000
	001 水稲(うるち)			3,000,000	0	0	0	3,000,000
	01 主食用				0			
麦	02 麦類			1,000,000	0	0	0	1,000,000
	002 二条大麦			1,000,000	0	0	0	1,000,000
	01 飼料用				0			
雑穀	10 雑穀			2,000,000	0	0	0	2,000,000
	001 ブロイラー			2,000,000	0	0	0	2,000,000
					0			
合計				6,000,000	0	0	0	6,000,000

補助フォーム青色申告(一般・法人用) 表示

※[参考：【保険期間の農業収入金額実績申告】画面 補助フォームの行の操作方法]をご確認ください。

重要

以下項目に入力した金額は、翌年度契約における前年度情報の引込の対象からは除外されます。

- ・ 保険期間中の農業収入金額に加算する金額
- ・ 野菜価格安定制度の交付金

※農産物又は畜産物の区分(収入保険申告用)：
初めて登録する場合、【保険期間の営農計画】画面で登録された「種類」「品目」「用途」が自動で設定されます。
【保険期間の営農計画】画面については「第2章 2.2.4 保険期間の営農計画」をご確認ください。

※補助フォーム青色申告(一般・法人用)表示：
個人で「一般・法人用」の青色申告を入力する必要がある場合は、『補助フォーム青色申告(一般・法人用)表示』ボタンをクリックして、補助フォーム(一般・法人用)に内容を入力してください。

- ⑤ 「農業収入金額の計算」を入力します。(「農業経営収入保険
保険期間の農業収入金額実績申告書兼保険金等請求書(様式
11号)」の「(1)農業収入金額の計算」に相当する部分です。)

農業収入金額の計算

(単位: 数量はkg等, 単価は円/kg等, 金額は円)

品名又は農産物	場所・産地等	①数量	②単価	③金額	④計算 方法	⑤数量	⑥単価	⑦金額
種類	在庫管理(A)					事業消費数量(E)		
品目	販売実績(B)					事業消費数量(F)		
用途	①金額=(A)×(B)					③金額=(E)×(F)		
米		kg				事業消費数量(G)	kg	
水稲(うるち)		円/kg	3,000,000	円	面積で 計算		円/kg	
主食用	0	円				0	円	
麦類		kg				事業消費数量(H)	kg	
小麦		円/kg	1,000,000	円	面積で 計算		円/kg	
飼料用	0	円				0	円	
大豆		円						
油用		円						
プロイラー		円/羽	2,000,000	円	面積で 計算		円/羽	
	0	円				0	円	
合計	0	円	6,000,000	円		0	円	

農業収入金額の計算

(単位: 数量はkg等, 単価は円/kg等, 金額は円)

品名又は農産物	数量	単価	金額	損率(K)/(J)	前年度までの引込額で、 前年度から除外する金額
種類					
品目					
用途					
米					
水稲(うるち)	000	円	-1,700,000	円	-85 %
主食用					
麦類					
小麦	000	円	-1,900,000	円	-95 %
飼料用					
大豆					
油用					
プロイラー	000	円	-5,800,000	円	-97 %
合計	000	円	-9,400,000	円	



以下項目に入力した金額は、翌
年度契約における前年度情報の
引込の対象からは除外されま
す。

- ・ 保険期間中の農業収入金額に
加算する金額
- ・ 野菜価格安定制度の交付金

- ⑥ 「収入減少要因の申告及び損害防止の取組状況」を入力します。
 (「農業経営収入保険 保険期間の農業収入金額実績申告書兼
 保険金等請求書(様式 11 号)」の「(2)収入減少要因及び保険事
 故防止の取組状況」に相当する部分です。)

※事故発生等通知書受付情報：
 事故発生等通知情報が登録
 されている場合に表示され
 ます。

『事故発生等通知書受付情
 報』ボタンをクリックする
 と、『事故発生等通知受付』
 画面が開き、保険期間中の
 事故発生の通知を確認する
 ことができます。

【事故発生等通知受付】画
 面については「第3章
 3.4.1 事故発生の通知(保険
 期間中)の新規登録」をご確
 認ください。

※増収行の入力内容をクリア：
 『増収行の入力内容をクリ
 ア』ボタンをクリックする
 と、『保険期間の農業収入金
 額実績申告』画面の「農業
 収入金額の計算」の「農業
 収入金額増減額」が0円以
 上の場合に入力されている
 項目の内容がクリアされま
 す。

詳しくは[ 参考：クリア
 される項目]をご確認ください。

第4章 保険期間の農業収入金額実績申告

収入減少要因の申告及び損害防止の取組状況

「事故発生通知」について、改行せずに入力してください。改行を入力しても画面スペースに書き換えます。

収入減少要因の申告

入力	収入減少要因	発生年月日	事故の種類等	事故の詳細	収入減少要因	事故発生等通知
半	1	09/11/01	地震	1号	地震による被害	収入減少 事故発生等通知
養	2					
畜	3					
養	1	09/11/01	地震	1号	地震による被害	収入減少 事故発生等通知
小	2					
養	3					
養	1	09/11/01	地震	1号	地震による被害	収入減少 事故発生等通知
小	2					
養	3					

※収入減少要因(数量減少) :

事故発生通知 :

事故発生等通知情報が登録されている場合は、チェックが入った状態で表示されます。

※発生年月日 :

事故の種類等 :

事故の詳細 :

初めて登録する場合は、【事故発生等通知受付】画面の登録内容が自動で設定されます。

【事故発生等通知受付】画面については「第3章 3.4.1 事故発生の通知(保険期間中)の新規登録」をご確認ください。

※入力要否 :

【保険期間の農業収入金額実績申告】画面の「農業収入金額の計算」の「⑤農業収入金額」に大幅な減少があった場合に、「入力要否」欄に「要」が表示されます。

「要」が表示されている場合は、必ず「収入減少要因」「要因発生の理由」「確認事項」を入力してください。

詳しくは[[参考：入力要否の「要」の表示条件](#)]をご確認ください。

⑦ 『登録』 ボタンをクリックします。

振込口座

振込先金融機関: 0001001 みずほ銀行 東京営業部

預金種別: 普通預金

口座番号: 1234567

口座名義人カナ: /?#*3790?

振込口座(上記口座と別の口座を使用する場合)

☐ 上記口座と別の口座を使用する

金融機関+支店コード **必須**

金融機関+支店名 **必須** 金融機関+支店名を表示

預金種別 **必須** ☐ 普通預金 ☐ 当座預金 ☐ 貯蓄預金 ☐ その他

口座番号 **必須**

口座名義人カナ **必須**

一時保存
(編集内容を一時保存して申告メニューへ戻る)

登録
(編集内容を保存して申告メニューへ戻る)

戻る
(編集内容を取り消して申告メニューへ戻る)

※上記口座と別の口座を使用する:
加入申請時に【口座情報】画面で登録した口座とは別の口座を使用したい場合、チェックを入れて口座情報を入力してください。

※口座名義人カナの入力については、「第2章 2.2.2 口座情報」の[**i** 参考: 口座名義人カナ]をご確認ください。

※一時保存:
【保険期間の農業収入金額実績申告】画面が入力途中の場合は『一時保存』ボタンをクリックしてください。

⑧ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

⑨ 編集内容が保存され、【保険期間の農業収入金額実績申告メニュー】画面が開きます。【保険期間の農業収入金額実績申告メニュー】画面の「保険期間の農業収入金額実績申告」が「登録済」になっていることを確認します。

各種登録状況

登録済	登録済
保険期間の農業収入金額実績申告	登録済

※『一時保存』ボタンをクリックした場合、「一時保存」と表示されます。



参考：【保険期間の農業収入金額実績申告】画面 一般・法人の入力方式

【加入申請書】画面の「経営形態」で「法人」を選択した場合は「対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（一般・法人用）」が表示されます。

保険期間の農業収入金額実績申告（法人用） （未登録）

保険年度： R04年度(2022年度)
氏名： 農業太郎
住所： ○○県X市111-222
加入者管理コード： 0000000000043
申告年月日 必須 年 月 日

入力方法

保険金・特約補償金の請求 必須 ☐ 請求する ☐ 請求しない

請求内容 ☐ 保険金 ☐ 特約補償金

・保険期間における野菜価格安定制度（価格低下を補償する事業）の交付金の受取有無 ☐ 受け取った ☐ 受け取っていない
※「受け取った」を選択した場合は、補助フォームの「雑収入の内販売金額に含めるもの②（野菜価格安定制度の交付金）」に当該金額を入力します。

【「保険期間中の農業収入金額に加算する金額」及び「野菜価格安定制度の交付金」の欄に入力した金額の取扱いについて】
当該金額は、保険期間中の販売収入に加算し保険金等の算定を行います。但し、翌年契約では過去の農業収入金額（実績農業収入金額）には含めない取扱いとなります。（継続加入者が翌年契約で操作する【前年度契約情報の引込処理】では当該金額は除外されます。）

対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（一般・法人用）

+末尾に行を追加 -選択行削除 選択行クリア ☒ 税込経理方式 ☐ 税抜経理方式

選択	損益計算書の売上高 ☒ 合計 ☐ 製品売上高		農産物又は畜産物の区分 (収入保険申告用)	販売金額①	雑収入等のうち販売金額に含めるもの③	収入金額として申告する販売金額 = ① - ② + ③
	区分（確定科目）	用途	種類	販売金額から除外するもの②	数量払	
			品目		その他	
☐	売上高	01 米				0
		001 水稻（うるち）				
		01 主食用				
☐		19 鶏				0
		001 ブロイラー				
合計	0			0	0	0
				0	0	0
					0	
					0	
					0	

※損益計算書の売上高：
「合計」もしくは「製品売上高」を選択してください。



参考：申告状況

申告状況によって、参照・編集の可否が異なります。以下に表示される申告状況の種類と、参照・編集の可否について示します。

申告状況	説明	参照可否	編集可否
未登録	実績申告が未登録の状態	○	○
入力中	実績申告が入力中で、未仮申告または未確定の状態	○	○
申告受付済	実績申告の受付が完了した状態	○	×
確認依頼あり	実績申告に不備があり、組合等から申請者に差し戻した状態	○	○
申告処理中	組合等・全国連合会による申告処理中の状態	○	×
承諾	全国連合会による承認済の状態	○	×
申告不可（準備中）	組合等・全国連合会による申告準備中の状態	×	×
中断中	実績申告が入力中で、中断中の状態	○	×

4-13



参考：クリアされる項目

「収入減少要因の申告及び損害防止の取組状況」の『増収行の入力内容をクリア』ボタンをクリックした場合に、クリアされる項目について説明します。

[保険期間の農業収入金額実績申告]

収入減少要因の申告及び損害防止の取組状況
「増収行の選択」について、2行ずつに入力してください。2行を入力しても登録ボタンに書込されます。

増収行の入力内容をクリア

収入減少要因	損害防止の取組状況	増収行の入力内容	増収行の入力内容	増収行の入力内容	増収行の入力内容	増収行の入力内容	増収行の入力内容
収入減少要因	損害防止の取組状況	増収行の入力内容	増収行の入力内容	増収行の入力内容	増収行の入力内容	増収行の入力内容	増収行の入力内容
1	1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3	3

① 空欄となります。
② チェックオフとなります。
③ 「未選択」が選択されます。

- ① 空欄となります。
- ② チェックオフとなります。
- ③ 「未選択」が選択されます。



参考：入力要否の「要」の表示条件

【保険期間の農業収入金額実績申告】画面の「収入減少要因の申告及び損害防止の取組状況」の「入力要否」の「要」の表示について説明します。

【保険期間の農業収入金額実績申告】画面の「農業収入金額の計算」の「農業収入金額」(①)が品目単位の補填限度額(※)よりも少ない場合に、「収入減少要因の申告及び損害防止の取組状況」の「入力要否」欄に「要」が表示されます。

※品目単位の補填限度額

見込農業収入金額(②) × (保険方式の補償限度(③) + 積立方式の補償幅(④))

また、「見込農業収入金額」(②)がマイナスの場合は、表示条件に該当する状態でも「入力要否」欄に「要」は表示されません。

【保険期間の農業収入金額実績申告】

農業収入金額の計算				
品産物又は畜産物	収入金額計算	見込農業収入金額 (②)		農業収入金額増減額 (K)=⑤-(②)
種類	必須	⑤農業収入金額=②+③+④-⑥		
品目				
用途				
米				
水稲 (うるち)	/kg	70,100,000 円	10,000,000 円	+60,100,000
主食用				
果実				
りんごみかん	/kg	① 10,000,000 円	② 10,000,000 円	+90,100,000
生乳				
生乳	/kg	1,100,000 円	10,000,000 円	-8,900,000
加工原料乳含む				
はちみつ				
はちみつ	/kg	1,100,000 円	10,000,000 円	-8,900,000
合計		172,400,000 円	40,000,000 円	+132,400,000

【加入申請書】

【2. 補償内容の選択】青色申告書の提出年数が5年の場合、保険方式の補償限度+積立方式の補償幅の上限は「90%」です。

補償方式 ☐ 保険方式のみ ☒ 保険方式+積立方式 ☐ 未選択

補償方式 積立方式

補償限度 ☐ 50% ☐ 60% ☒ ③ 70% ☐ 80% ☐ 83% ☐ 85% ☐ 88% ☐ 90% ☐ 95% ☐ 98% ☐ 99% ☐ 未選択

補償の下限 ☐ なし ☒ 50% ☐ 60% ☐ 70%
※補償限度で選択した場合未満で選択可能です。

支払率 ☒ 90% ☐ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50% ☐ 40% ☐ 30% ☐ 未選択

積立方式 補償幅 ☒ ④ 5% ☐ 未選択

支払率 ☒ 90% ☐ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50% ☐ 40% ☐ 30% ☐ 20% ☐ 10% ☐ 未選択
※保険方式で選択した支払率以下で選択可能です。

4.2.2 賠償金・その他給付金

「賠償金・その他給付金」の内容を登録します。（「農業経営収入保険 保険期間の農業収入金額実績申告書兼保険金等請求書(様式 11 号)」の「(3) 農業収入金額の減少を補填するための賠償金その他の金銭の給付の受取状況」に相当する部分です。）

- ① 【保険期間の農業収入金額実績申告メニュー】画面の「賠償金・その他給付金」の『登録』ボタンをクリックして【賠償金・その他給付金】画面を開きます。

各種登録状況

保険期間の農業収入金額実績申告	登録	登録済
賠償金・その他給付金	登録	未登録

- ② 必要に応じて、「賠償金その他の金銭の給付を受け取った場合」を入力します。入力する場合は、「賠償金その他の金銭の給付を受け取った場合」を選択すると、「対象受領金」、「具体的な内容」、「受領額」が入力可能になります。

☒ 賠償金その他の金銭の給付を受け取った場合
※「具体的な内容」について、選択せずに入力しても大丈夫です。選択は強制されません。

no.	対象受領金	具体的な内容	受領額
1	☒ 賠償金等 ☐ 損害事象の給付金	台風のため。	100,000 円
2	☐ 賠償金等 ☒ 損害事象の給付金	強震のため。	100,000 円
3	☐ 賠償金等 ☐ 損害事象の給付金		円
合計額			200,000 円

- ③ 必要に応じて、「賠償金の受取りが見込まれている場合」を入力します。入力する場合は、「賠償金の受取りが見込まれている場合」を選択すると、「具体的な内容」、「受領額（予定）」が入力可能になります。

保険期間の農業収入金額実績申告	保険期間の農業収入金額実績申告 (予定)
1 台風のため	100,000 円
2 地震のため	100,000 円
3	円
合計額	200,000 円

- ④ 『登録』 ボタンをクリックします。

登録
(編集内容を登録して申告メニューへ戻る)

戻る
(編集内容を取り消して申告メニューへ戻る)

- ⑤ 確認ダイアログが表示されるので『OK』 ボタンをクリックします。
- ⑥ 編集内容が保存され、【保険期間の農業収入金額実績申告メニュー】画面が開きます。【保険期間の農業収入金額実績申告メニュー】画面の「賠償金・その他給付金」が「登録済」になっていることを確認します

各種登録状況

保険期間の農業収入金額実績申告	登録	登録済
賠償金・その他給付金	登録	登録済

4.2.3 保険期間の農業収入金額実績申告メニュー（令和5年度～）

- ① 保険期間の農業収入金額実績申告、賠償金・その他給付金受取（予定）情報、備考等に必要な情報を登録します。



重要

『申告書類等作成』ボタンで作成可能な書類は以下の通りです。

- ・収入金額実績申告書(様式 11号)
- ・対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(農業所得用)(様式 3号の 1)
- ・対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(一般・法人用)(様式 3号の 2)
- ・保険金等見込額算定結果

(各書類の見本は「付録 出力書類一覧」をご確認ください。)

※申告状況：

申告状況の詳細は[[i 参考：申告状況](#)]をご確認ください。

※ファイルをアップロードする：

【ファイルアップロード】画面に遷移します。

【ファイルアップロード】画面については「第2章 2.2.9 ファイルアップロード」をご確認ください。

※賠償金・その他給付金受取（予定）額：

【賠償金・その他給付金】で入力した金額が表示されます。

備考：

必要に応じて、入力してください。

備考の入力可能文字数は1000字です。

※ボタンの表示に関しては、
[参考：【保険期間の農業収入金額実績申告メニュー】画面のボタン制御]をご確認ください。



ポイント！ 中断・再開

申告内容を入力中に中断して、他の手続きを入力することができます。
他の手続き終了後、再開することで中断前の状態から入力を再開することができます。
詳しくは[参考：申告内容の「中断・再開」]をご確認ください。



ポイント！ 仮申告

仮申告をすることで、組合等に入力方法を相談できます。
詳しくは[参考：申告内容の「仮申告」]をご確認ください。

- ② 必要に応じて「組合等からの連絡事項」を確認し、「組合等への連絡事項」を入力します。

連絡事項

<組合等からの連絡事項>

<組合等への連絡事項>

- ③ 『保険金等を算定』ボタンをクリックし、表示された保険金等を確認します。

保険金等を算定

中部して他の手続きを行う
(他の平均が終了後、続きから入力できます。)

保険金等算定結果

<加入情報>

加入方式

保険方式の増額率

80%

(増額の下限)

(60%)

増額方式の増額率

10%

保険方式の支払率

70%

増額方式の支払率

60%

基本収入金額

1,200,000円

保険戻戻額

960,000円

基本増額金額

120,000円

増額戻戻額

1,080,000円

(※増額の下限による保険金の支払戻戻額 168,000円)

<保険期間の農業収入金額>

保険期間の農業収入金額 (申告金額)

300,000円

前年度の保険期間の農業収入金額

—円

※自己申告による数値(又は計算)の中止。発生事由に該当する場合、保険期間の農業収入金額を調整し、保険金及び特約増額金を計算します。

<保険金等算定結果>

算定結果

請求内留保額前

請求内留保額後

① 保険金

168,000円

請求する

168,000円

② 特約増額金

72,000円

請求する

72,000円

(うち、特約増額金増額分)

(18,000円)

請求する

(18,000円)

(うち、国庫負担分)

(54,000円)

請求する

(54,000円)

③ つなぎ資金貸付金額

—

—

④ 保険金等算定額①+②+③

240,000円

240,000円

※増額の下限を適用している場合、①は「増額の下限による保険金の支払戻戻額」が上限となります。

※請求がマイナスの場合、つなぎ資金貸付額となります。

<増額金等支払額>

保険金等支払額

18,000円

保険金等支払後

0円

<08年度(2016年度)に適用される保険料率>

危険区分

保険料率

保険料

増額増額減額

現在の危険区分

—

—

—

保険金を受け取った場合

—

—

—

保険金を受け取らなかった場合

—

—

—

※現在の危険区分は、保険金等を算定した時点の値であるため、実際の値と異なる場合があります。

損害賠償請求手続確認

損害賠償請求手続確認

—



重要

以下の状態の場合、算定することができません。

- ・つなぎ資金借入申請が「承認済」かつ、つなぎ資金貸付状況が「未処理」「振込結果待ち」「振込不能」の場合

- ④ 『申告内容を確定』ボタンをクリックします。

申告内容を確定
(入力内容を十分にご確認の上、確定してください。)

戻る
(入力内容は保存されています。次回は続きから入力できます。)

削除



ポイント！【手順④】

保険金等を算定後、『申告内容を確定』ボタンが表示されます。

※削除：

保険期間の農業収入金額実績申告を取り下げ、【保険期間の農業収入金額実績申告削除完了】画面が表示されます。

- ⑤ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

- ⑥ 保険期間の農業収入金額実績申告情報が確定され、【保険期間の農業収入金額実績申告完了】画面が表示されます。

保険期間の農業収入金額実績申告完了

保険期間の農業収入金額実績申告を受け付けました。

ポータルへ

4.2.4 保険期間の農業収入金額実績申告メニュー（～令和4年度）

- ① 保険期間の農業収入金額実績申告、賠償金等受取額、賠償金等受取予定額、備考等に必要な情報を登録します。



重要

『申告書類等作成』ボタンで作成可能な書類は以下の通りです。

- ・収入金額実績申告書(様式 11 号)
- ・対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(農業所得用)(様式 3 号の 1)
- ・対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム(一般・法人用)(様式 3 号の 2)
- ・保険金等見込額算定結果

(各書類の見本は「付録 出力書類一覧」をご確認ください。)

※申告状況：

申告状況の詳細は[[i](#) 参考：申告状況]をご確認ください。

※ファイルをアップロードする：

【ファイルアップロード】画面に遷移します。
【ファイルアップロード】画面については「第2章 2.2.9 ファイルアップロード」をご確認ください。

※賠償金等受取額：

賠償金等受取予定額：
備考：
必要に応じて、入力してください。
備考の入力可能文字数は1000字です。

※ボタンの表示に関しては、
[参考：【保険期間の農業収入金額実績申告メニュー】画面のボタン制御】をご確認ください。



ポイント！ 中断・再開

申告内容を入力中に中断して、他の手続きを入力することができます。

他の手続き終了後、再開することで中断前の状態から入力を再開することができます。

詳しくは**[参考：申告内容の「中断・再開」]**をご確認ください。



ポイント！【仮申告】

仮申告をすることで、組合等に入力方法を相談できます。

詳しくは**[参考：申告内容の「仮申告」]**をご確認ください。

- ② 必要に応じて「組合等からの連絡事項」を確認し、「組合等への連絡事項」を入力します。

連絡事項 <組合等からの連絡事項> <組合等への連絡事項>
--

- ③ 『保険金等を算定』ボタンをクリックし、表示された保険金等を確認します。

保険金等を算定

中添として給の手続きを行う
(他の手続き終了後、続きから入力できます。)

保険金等見込額算出結果

<加入情報>

保険方式	保険方式の適用階層 (標準の下欄)	保険方式の支払率	給付方式の支払率
標準方式の適用階層	60% (50%)	60%	80%
給付方式の適用階層	10%	10%	80%
標準収入金額			5,000,000円
保険給付額			3,000,000円
基準給付金額			500,000円
給付額超過			3,500,000円

(※標準の下欄による保険金の支払総額の概 400,000円)

<保険期間中の標準収入金額>

保険期間中の標準収入金額 (平均金額)	1,300,000円
---------------------	------------

引当後の保険期間中の標準収入金額 -円

※日ごとの収入による変動 (又は標準) の平均。発生事象に該当する場合、保険期間中の標準収入金額を調整し、保険金及び特約増補金を計算します。

<保険金等算出結果>

	算定結果		約当金等による増額 (算定結果の差、支払戻金の金額)
	請求内収付時	請求内給付時	
①保険金	400,000円	請求する	400,000円
②特約増補金	400,000円	請求する	400,000円
③うち、特約増補金(給付)	(100,000円)	請求する	(100,000円)
③うち、標準給付分	(300,000円)		(300,000円)
④つぎの給付金合計金額	-		-
⑤標準収入金額(引当)-④-③-②	800,000円		800,000円

※標準の下欄を選択している場合、③は「標準の下欄による保険金の支払総額の概」と上欄となります。
※若くはマイナスの場合、つぎの給付金(償還)となります。

<給付金控除>

保険金等支払額	100,000円	保険金等支払後	0円
---------	----------	---------	----

<55年度(2023年度)に適用される保険料率>

危険別区分	保険料率	保険料	標準収入超過
現在の危険別区分	-	-	-
保険金を受け取った場合	-	-	-
保険金を受け取らなかった場合	-	-	-

※現在の危険別区分は、保険料率を算出した時点の標準収入額であるため、実際の収入と異なる場合があります。

<標準収入額算出結果>

標準収入額算出結果	-
-----------	---

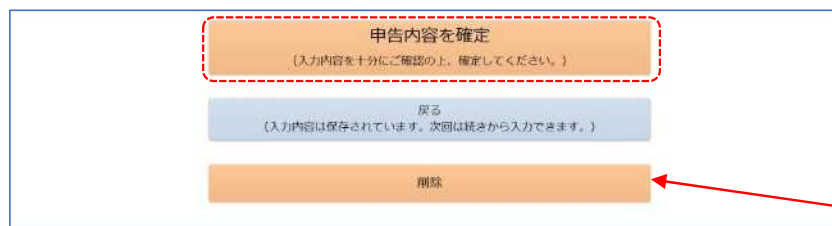


重要

以下の状態の場合、算定することができません。

- ・つなぎ資金借入申請が「承認済」かつ、つなぎ資金貸付状況が「未処理」「振込結果待ち」「振込不能」の場合

- ④ 『申告内容を確定』ボタンをクリックします。

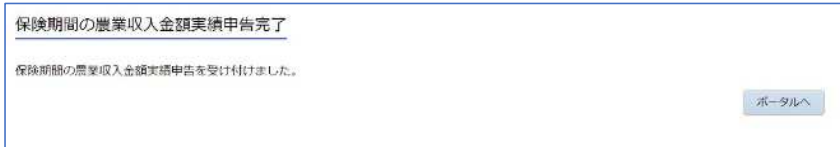


ポイント！【手順④】

保険金等を算定後、『申告内容を確定』ボタンが表示されます。

- ⑤ 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

- ⑥ 保険期間の農業収入金額実績申告情報が確定され、【保険期間の農業収入金額実績申告完了】画面が表示されます。



※削除：

保険期間の農業収入金額実績申告を取り下げ、【保険期間の農業収入金額実績申告削除完了】画面が表示されます。



参考：【保険期間の農業収入金額実績申告メニュー】画面のボタン制御

【保険期間の農業収入金額実績申告メニュー】画面のボタンの制御について説明します。

No.	処理状況		ボタン利用可否					
			保険金等を 算定	中断して他 の手続きを 行う (※1)	再開する (※1)	申告内容を 仮申告	申告内容を 確定	削除
1	「農業収入金額実績申告」が未登録		利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
2	「農業 収入 金額 実績 申告」 が登 録済	保険金等の算定前	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用不可	利用可
3		保険金等を算定し、計算できた場合	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用可
4		実績申告が「申告処理中」の場合	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
5		実績申告が「申告受付済」の場合	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
6		実績申告が「オンライン入力中」の場合	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用可
7		実績申告が「中断中」の場合	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用可

※1 申請年度が R04 年度（2022 年度）以降の場合に表示されます。



参考：申告内容の「仮申告」

保険期間の農業収入金額実績申告の登録後 ～ 申告内容の確定前の間は仮申告ができます。仮申告をすることで、入力内容が不十分な状態で組合等に入力方法等を相談できます。

以下、仮申告する手順について説明します。

- ① 『登録した内容で仮申告する』ボタンをクリックします。

登録した内容で仮申告する
(不足している箇所は受付後にフォローいたします。)

戻る
(入力内容は保存されています。次回は続きから入力できます。)

削除

- ② 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

実績申告が仮申告され、【保険期間の農業収入金額実績申告完了】画面が表示されます。

『ポータルへ』ボタンをクリックすると【申請者ポータル】画面に移動します。

保険期間の農業収入金額実績申告完了

保険期間の農業収入金額実績申告を受け付けました。

ポータルへ



参考：申告内容の「中断・再開」

「保険期間の農業収入金額実績申告」の入力中を中断して、他の手続きを入力することができます。

以下、中断・再開する手順について説明します。

- ① 『中断して他の手続きを行う』ボタンをクリックします。

- ② 確認ダイアログが表示されるので『OK』ボタンをクリックします。

『中断して他の手続きを行う』ボタンから『再開する』ボタンに切り替わります。

中断中に入力ができる手続きについては下記のとおりです。

- ・変更申請
- ・事故発生等通知受付

- ③ 「保険期間の農業収入金額実績申告」の入力を再開する場合は『再開する』ボタンをクリックします。

- ④ 再開すると「保険期間の農業収入金額実績申告」が「要再登録」になっています。「保険期間の農業収入金額実績申告」を再登録してください。

※再登録するまでは、算定や仮申告は行えません。

付録

出力書類一覧

出力書類一覧

以下に各出力書類や様式の見本を掲載します。

様式番号	書類名または様式名
1 号	農業経営収入保険 加入申請書 ※R6 以降用
	農業経営収入保険 加入申請書 ※R5 以前用
2 号	過去の農業収入金額申告書
3 号の 1	対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（農業所得用）
3 号の 2	対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（一般・法人用）
4 号	農業経営に関する計画 ※R7 以降用
	農業経営に関する計画 ※R6 以前用
	基準収入・保険料等算定結果 ※R7 以降用
	基準収入・保険料等算定結果 ※R6 用
	基準収入・保険料等算定結果 ※R5 用
	基準収入・保険料等算定結果 ※R4 以前用
	別紙様式 2 号
	別紙様式 3 号
	保険料等納入（返還）明細
5 号	保険期間の平均販売金額等試算表
7 号	農業経営収入保険 加入承諾書
7 号	農業経営収入保険 保険証書
8 号	農業経営収入保険 保険料及び積立金通知書
10 号	農業経営収入保険 事故発生等通知書
15 号別添	貸付限度額（見込額）計算書 ※R6 以降用
	貸付限度額計算書 ※R5 以前用
	収入保険制度 保険料及び保険金等算定書（兼お見積書）

農業経営収入保険 加入申請書 ※R6 以降用

農業経営収入保険 加入申請書
(令和 6 年 (年度))

【様式 1 号】

全国農業共済組合連合会会長理事 殿

貴連合会の事業規程を了知した上で、農業経営収入保険に加入したいので、下記のとおり申請します。

【1. 保険資格者の情報】下記の内容を記入し、該当する選択肢に✓を記入してください。

フリガナ /フリガナ

氏名又は
法人名 農業ファーム

フリガナ /フリガナ

代表者氏名
(法人のみ) 農業太郎

住所 〒123-4567
〇〇県××市〇〇111-222

性別 ☒ 男 ☐ 女 生年月日 ☐ 明治 ☐ 大正 53 年 1 月 3 日
☒ 昭和 ☐ 平成

申請年月日 令和 5 年 11 月 1 日

経営形態 ☐ 個人
☒ 法人 事業年度
令和 6 年 1 月 1 日～ 令和 6 年 12 月 31 日

青色申告書の
提出年数 ☒ 5 年 ☐ 4 年 ☐ 3 年 ☐ 2 年 ☐ 1 年

青色申告の種類 ☒ 正規の簿記 ☐ 簡易簿記
☒ 現金主義の特例による青色申告はありません
(電話) 00-1234-5678 (FAX) 00-1234-5678
(携帯電話) 090-9876-5432

電話・FAX

E-mail nougyou@email.com

【2. 補償内容の選択】各項目ごとに、希望する選択肢に✓を記入してください。「保険方式のみ」を選択した場合は、積立方式の補償額、支払率の選択は不要です。

補償方式 ☐ 保険方式のみ ☒ 保険方式+積立方式

補償
限度 ☐ 90% ☐ 88% ☐ 85% ☐ 83% ☒ 80% ☐ 78%
☐ 75% ☐ 70% ☐ 65% ☐ 60% ☐ 55% ☐ 50%

補償の
下限 ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50% ☒ なし
※ 補償限度で選択した割合未満で選択してください。

支払率 ☒ 90% ☐ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50%

野菜価格安定対策事業の
同時利用の特例 ☐ 適用する ☒ 適用しない

特約 ☐ 自動継続

保険料等算定基礎金額 36,350,000 円

積立
方式 補償額 ☒ 10% ☐ 5%
支払率 ☒ 90% ☐ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50%
☐ 40% ☐ 30% ☐ 20% ☐ 10%

基準収入金額
の算定方法の
特例 ☒ 規模拡大特例 ☐ 収入上昇傾向特例
※ 両方の特例を選択することもできます。
※ 収入上昇傾向特例は、青色申告書の提出年数が4年以上ある場合のみ選択できます。
☒ 気象災害特例
(☐ 5 年前 ☒ 4 年前 ☐ 3 年前 ☒ 2 年前 ☐ 1 年前)

期末繰卸高
の販売単価 ☐ 見込農業収入金額の算出時に用いる見込単価
☒ 保険期間中の販売金額の平均単価

【3. 保険料・積立金の支払方法】希望する選択肢に✓を記入してください。「分割支払」を選択した場合は希望する分割回数に✓を記入してください。

保険料・積立金 ☐ 一括支払 ☒ 分割支払 (☐ 2 回 ☐ 3 回 ☐ 5 回 ☒ 9 回)
※ 保険料と積立金は、同じ支払方法になります。

加入者管理コード 3 4 3 4 1 0 0 0 2 0 0 4 2

別紙1「加入申請に関する誓約事項」について ☒ 誓約します
別紙2「個人情報の取扱い」に記載された内容について ☒ 同意します

農業経営収入保険 加入申請書 ※R5 以前用

農業経営収入保険 加入申請書
(令和 4 年 (年度))

【様式 1 号】

全国農業共済組合連合会会長理事 殿

貴連合会の事業規程を了知した上で、農業経営収入保険に加入したいので、下記のとおり申請します。また、別紙1「加入申請に関する誓約事項」について誓約します。

【1. 保険資格者の情報】下記の内容を記入し、該当する選択肢に✓を記入してください。

フリガナ /フリガナ

氏名又は
法人名 農業ファーム

フリガナ /フリガナ

代表者氏名
(法人のみ) 農業ファーム

住所 〒111-2222
〇〇県××市〇〇111-222

性別 ☐ 男 ☒ 女 生年月日 ☐ 明治 ☐ 大正 59 年 12 月 23 日
☒ 昭和 ☐ 平成

申請年月日 令和 3 年 12 月 3 日

経営形態 ☐ 個人
☒ 法人 事業年度
令和 4 年 1 月 1 日～ 令和 4 年 12 月 31 日

青色申告書の
提出年数 ☐ 4 年以上 ☐ 3 年 ☐ 2 年 ☒ 1 年

青色申告の種類 ☒ 正規の簿記 ☐ 簡易簿記
☒ 現金主義の特例による青色申告はありません
(電話) 0322559966 (FAX) 0322559969

電話・FAX

E-mail

【2. 補償内容の選択】各項目ごとに、希望する選択肢に✓を記入してください。「保険方式のみ」を選択した場合は、積立方式の補償額、支払率の選択は不要です。

補償方式 ☐ 保険方式のみ ☒ 保険方式+積立方式

補償
限度 青色申告書の提出年数が
・4 年以上の場合 ☐ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50%
・3 年の場合 ☐ 78% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50%
・2 年の場合 ☐ 75% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50%
・1 年の場合 ☒ 70% ☐ 60% ☐ 50%

補償の
下限 ☐ 70% ☐ 60% ☒ 50% ☐ なし
※ 補償限度で選択した割合未満で選択してください。

支払率 ☒ 90% ☐ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50%

野菜価格安定制度の
同時利用の特例 ☐ 適用する ☒ 適用しない
※ 収入保険の加入承認を受けたことがある者は同時利用できませんので、
適用しないに記します。

特約 ☐ 自動継続

積立
方式 補償額 ☒ 10% ☐ 5%
支払率 ☒ 90% ☐ 80% ☐ 70% ☐ 60% ☐ 50%
☐ 40% ☐ 30% ☐ 20% ☐ 10%
※ 保険方式で選択した支払率以下で選択してください。

基準収入金額
の算定方法の
特例 ☐ 規模拡大特例 ☐ 収入上昇傾向特例
※ 両方の特例を選択することもできます。
※ 収入上昇傾向特例は、青色申告書の提出年数が4年以上ある場合のみ選択できます。

期末繰卸高
の販売単価 ☒ 見込農業収入金額の算出時に用いる見込単価
☐ 保険期間中の販売金額の平均単価

【3. 保険料・積立金の支払方法】希望する選択肢に✓を記入してください。「分割支払」を選択した場合は希望する分割回数に✓を記入してください。

保険料 ☐ 一括支払 ☒ 分割支払 (☐ 2 回 ☒ 3 回 ☐ 5 回 ☐ 9 回)

積立金 ☒ 新たに積立方式に加入 ⇒ 保険料と同じ支払方法です
☐ 継続して積立方式に加入 ⇒ 保険期間の開始から8か月目の月の末日までに一括で支払いいただきます

加入者管理コード 0 0 1 1 3 3 5 5 7 7 9 9 1

別紙2「個人情報の取扱い」に記載された内容について ☒ 同意します

付録-2

過去の農業収入金額申告書

【様式2号】

過去の農業収入金額申告書
(令和4年(年度)分)

令和5年 11月 1日

申請者 住所 ○○県××市◇◇111-222

氏名 農業太郎

加入者管理コード 3434100240018

(単位:円)

農産物又は畜産物			期首棚卸高 ①	販売金額 ②	事業消費金額 ③	期末棚卸高 ④	収入金額 (②+③+④-①)	備考
種類	品目	用途						
米	水稻(うるち)	主食用		40,000,000			40,000,000	
野菜	きゅうり			4,500,000			4,500,000	
合計			0	44,500,000	0	0	44,500,000	

(気象災害特例適用による調整後の金額)

【担当者記入欄】

1 / 4

対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（農業所得用）

【様式3号の1】

対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（農業所得用）
（令和 3 年分）

令和 3 年 12 月 1 日

申請者 住所 ○○県××市◇◇111-222

氏名 全国達次郎

【消費税の扱い】
青色申告決算書における消費税の扱いについて、
以下の該当する□に✓を記入してください。

☒税込経理方式 ☐税抜経理方式

加入者管理コード 0011122233393

(単位：円)

青色申告決算書の △収入金額の内訳		農産物又は畜産物の区分 (収入保険申告用)			販売金額 ①	左記から除外 するもの ②	雑収入等のうち 販売金額に含まれるもの ③		収入金額として 申告する販売金額 =①-②+③
区分	販売金額	種類	品目	用途			数量払	その他	
こめ	5,000,000	米	水稻（うるち）	主食用	5,000,000				5,000,000
雑穀	3,000,000	雑穀	とうもろこし		3,000,000				3,000,000
いも	8,000,000	いも類	馬鈴薯	数量払対象（で ん粉原料用）	8,000,000				8,000,000
合計	16,000,000				16,000,000	0	0	0	16,000,000

【担当者記入欄】

1 / 2

対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（一般・法人用）

【様式3号の2】

対象農産物等の種類ごとの販売金額を整理するための補助フォーム（一般・法人用）
（令和 2 年度分）

令和 3 年 12 月 1 日

申請者 住所 ○○県××市◇◇111-222

氏名 農業一郎

農業ファーム

【消費税の扱い】
青色申告決算書における消費税の扱いについて、
以下の該当する□に✓を記入してください。

☒税込経理方式 ☐税抜経理方式

加入者管理コード 001113355779911

(単位：円)

損益計算書の売上高 △合計 □製品売上高 (該当する□に✓を記入してください)		農産物又は畜産物の区分 (収入保険申告用)			販売金額 ①	左記から除外 するもの ②	雑収入等のうち 販売金額に含まれるもの ③		収入金額として 申告する販売金額 =①-②+③
区分（勘定科目）	売上高	種類	品目	用途			数量払	その他	
売上高	5,000,000	米	水稻（うるち）	主食用	5,000,000				5,000,000
売上高	3,000,000	雑穀	とうもろこし		3,000,000				3,000,000
合計	8,000,000				8,000,000	0	0	0	8,000,000

【担当者記入欄】

2 / 2

農業経営に関する計画 ※R7 以降用

【様式4号】

農業経営に関する計画
(令和 7 年 (年度) 分)

令和 6 年 11 月 1 日

申請者 住所 ○○県××市◇◇111-222

氏名 農業太郎

(1) 保険期間の営農計画

①農産物及び畜産物の営農計画

加入者管理コード 34111121111110

【農産物用】

農産物			作付予定 面積 ①	作付期 (年・月)	収穫期 (年・月)	保険期間 に収獲する 割合 ②	保険期間の 収獲に係る 作付面積 (1)×(2)	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
種類	品目	用途						事故の 発生	事故発生 の通知	
麦類	小麦	数量払対象 (パ ン・中華麺用)	1,000.0 a			100 %	1,000.0 a	☐	☐	

【申請者の住所地以外の経営耕地等】

【担当者記入欄】

◆認定農業者又は認定就農者である場合は、該当するものに✓を記入してください。
☒ 認定農業者である ☐ 認定就農者である

◆認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。
☐ 認定農業者を希望する ☐ 認定就農者を希望する

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

【参考情報】

☐ GAP の認証 ☐ 米の事前契約の締結
☐ BCP (事業継続計画) の策定

1 / 2

【畜産物用】

(単位：頭羽等)

畜産物			種付又は導入 年 (年度)	飼養又は 導入頭羽 数 ①	出荷予定年 (年度)		保険期間の出荷 に係る飼養又は 導入頭羽数 (1)×(2)	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
種類	品目	用途			年 (年度)	保険期間 に出荷する 割合 ②		事故の 発生	事故発生 の通知	
								☐	☐	

②特例に適用する経営面積

特例を希望する場合は、過去 5 年間及び保険期間の経営面積を記入してください。

過去の経営面積						保険期間の経営面積					
令和 2 年 (年度) 分		令和 3 年 (年度) 分		令和 4 年 (年度) 分		令和 5 年 (年度) 分		令和 6 年 (年度) 分		令和 7 年 (年度) 分	
a	m	a	m	a	m	a	m	a	m	a	m

2 / 3

【2. 目標達成のために取るべき措置】

※該当する取組に✓を記入し、具体的な内容を記載してください。

☐ 経営規模の拡大

--

☐ 生産方式の改善・合理化

--

☐ 経営の多角化

--

☐ 経営の改善・合理化

--

☐ 労働力の確保等

--

☐ その他の取組み

--

農業経営に関する計画 ※R6 以前用

【様式 4 号】

農業経営に関する計画
(令和 4 年 (年度) 分)

令和 3 年 8 月 1 日

申請者 住所 ○○件××市◇◇111-222

氏名 農業太郎

(1) 保険期間の営農計画

① 農産物及び畜産物の営農計画

加入者管理コード 000000000000019

(単位: a 等)

農産物			作付予定 面積 ①	作付期	収穫期 (年・月)	保険期間 に収獲する 割合 ②	保険期間の 収獲に係る 作付面積 ①×②	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
種類	品目	用途						事故の 発生	事故発生 の通知	
米	水稻 (うるち)	主食用	5,000.0 a	R03/06	R02/10	100 %	5,000.0 a	☐	☐	
麦類	小麦	数量払対象 (パ ン・中華麺用)	100.0 a	R02/10	R02/05	80 %	80.0 a	☐	☐	

【申請者の住所地以外の経営耕地等】

【担当者記入欄】

◆認定農業者又は認定就農者である場合は、該当するものに✓を記入してください。

☐ 認定農業者である ☐ 認定就農者である

◆認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。

☐ 認定農業者を希望する ☐ 認定就農者を希望する

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるようにします。

【参考情報】

☐ GAP の認証 ☐ 米の事前契約の締結

☐ BCP (事業継続計画) の策定

1 / 5

【畜産物用】

(単位: 頭羽等)

畜産物			種付又は導入 年 (年度)	飼養又は 導入頭羽 数 ①	出荷予定年 (年度)		保険期間 に出荷する 割合 ②	保険期間の出荷 に係る飼養又は 導入頭羽数 ①×②	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
種類	品目	用途			年 (年度)	年 (年度)			事故の 発生	事故発生 の通知	
鶏	ブロイラー			100.0 羽			100 %	100.0 羽	☐	☐	

② 特例に適用する経営面積

特例を希望する場合は、過去 5 年間及び保険期間の経営面積を記入してください。

過去の経営面積						保険期間の経営面積	
平成30年 (年度) 分	平成31年 (年度) 分	令和 2 年 (年度) 分	令和 3 年 (年度) 分	令和 4 年 (年度) 分	令和 5 年 (年度) 分	令和 5 年 (年度) 分	令和 5 年 (年度) 分
a	m	a	m	a	m	a	m

2 / 5

☒ 稅込經理方式 ☐ 稅抜經理方式

[illegible]

【担当者記入欄】

3 / 3

※現状は保険期間の開始の日の属する年の前々年（前々年に農業経営を行っていない場合は前年）、目標年は原則5年後を記入してください。

【 2. 目標達成のために取るべき措置 】

※該当する取組に✓を記入し、具体的な内容を記載してください。

☒ 経営規模の拡大

経営規模の拡大を行います。

☐ 生産方式の改善・合理化

☐ 経営の多角化

☒ 経営の改善・合理化

☐ 労働力の確保等

☐ その他の取組み

5 / 5

付録-11

付録-11

基準収入・保険料等算定結果 ※R6 用

出力年月日時：2024年11月1日11:02

基準収入・保険料等算定結果

保険年度	令和6年度	申請年月日		都道府県	34(広島県)
組合等	334(広島県農業共済組合)			支所	25(本所)
市町村	3400(広島市)			大地区	01(中・南・西)
市町村	2010(中 区)				
加入者管理コード		経営形態	個人	事業年度	
氏名又は法人名	農業法人				
代表者名(法人のみ)					
基準収入の算定の特例	☒ 規模拡大特例 ☐ 収入上昇補正特例 ☐ 農業災害特例				
【基準収入等】					
保険料額の算込基礎収入金額				1,000,000円	
過去の平均収入				500,000円	
調整後の過去収入金額(規模拡大特例)				570,520円	= 保険料等算定基礎金額
調整後の過去収入金額(収入上昇補正特例)					
保険料等算定基礎金額(平均収入)				円	

※過去の平均収入、調整後の過去収入等は「規模拡大特例、収入上昇補正特例」のうち最も高い値とす。
 ※調整後の過去収入等は基準収入等として、組合員の保険料事業算定基礎とします。
 ※農業災害の特例が適用されている場合は、調整された基礎収入は過去の平均収入になります。

【保険料等】

保険方式	特保制度	50%	保険制度選択①	416,416円
	支払率	90%	保険金額②	374,774円
	制度の下振	なし	保険金の支払限度の額③	円
積立方式	特保制度	5%	基準特保率④	26,020円
	支払率	90%	規模別算定金額⑤	27,423円
基礎制度選択 ①(→②)				442,842円
特保金額②(→③)				390,197円
特保率③(→④)				876円
特保率の下振を決定している場合(③→⑤)				【5,376円】
保険料	4,412円	附加保険料	【参考：計9割】	
積立金	5,636円			
保険料等合計	11,148円			
保険料率	2,357円			
保険期間	0 区分			
農業協同組合の適用業務	なし			

【特例の計算処理】

	はちみつ・蜜柑のみ		はちみつ・蜜柑のみ		収入金額⑤ (③+⑥)
	収入金額①	積立率②	単に計算した収入③	収入金額④	
			特保率④		
令和2年度	183,000円	0.0010	02円/㎡	30円	183,000円
令和3年度	183,000円	0.0010	02円/㎡	30円	183,000円
令和4年度	183,000円	0.0010	02円/㎡	30円	183,000円
平均	183,000円	0.0010	02円/㎡	30円	183,000円

1/2

[illegible]

付録-13

2733/3

付録-14

[illegible]

別紙様式 2 号

(別紙様式 2)

申請者氏名	農業太郎
保険年 度	令和 5 年度
加入者管理コード	0000000000019

収入保険の加入申請における確認事項

(1) 加入申請関係の確認事項

	確認事項	チェック欄	詳細			
			実施主体に連絡した日	実施主体の名称	加入申請者からの連絡日	備考
1	保険期間において、次の類似制度を利用する予定はありますか。					
	農作物共済	☒ 利用なし ☐ 利用あり				
	家畜共済（マルキン等対象家畜以外の棚卸タイプの死産共済）	☒ 利用なし ☐ 利用あり				
	果樹共済（収穫共済）	☒ 利用なし ☐ 利用あり				
	畑作物共済	☒ 利用なし ☐ 利用あり				
	園芸施設共済（施設内農作物）	☒ 利用なし ☐ 利用あり				
	収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）	☒ 利用なし ☐ 利用あり				
	野菜価格安定制度（価格低下を補填する事業）	☒ 利用なし ☐ 利用あり				
	加工原料乳生産者経営安定対策	☒ 利用なし ☐ 利用あり				
2	いぐさ量農家経営所得安定化対策	☒ 利用なし ☐ 利用あり				
	保険期間において、事業年度を変更する予定はありますか。	☒ ない ☐ ある				

1 / 2

(2) 農業経営に関する計画関係の確認事項

	確認事項	チェック欄	詳細
1	保険期間前に災害により被害を受けた農作物又は畜産物がありますか。	☒ ない ☐ ある	
2	保険期間前に災害以外の事由により収入減少が発生することが見込まれる農産物又は畜産物がありますか。	☒ ない ☐ ある	
3	保険期間において、新規に取り組む農産物等がありますか。	☒ ない ☐ ある	
4	保険期間において、作付けの制限等の対象となっている農地等がありますか。	☒ ない ☐ ある	
5	保険期間において、加工品の製造・販売を行う予定はありますか。	☒ ない ☐ ある	
6	保険期間において、農産物等の仕入販売収入、農作業の受託料収入、数量払以外の補助金収入が発生する見込みはありますか。	☒ ない ☐ ある	
7	保険期間において、雑収入のうち販売金額に含める収入（農業協同組合の精算金、畑作物の直接支払交付金等の数量払など）が発生する見込みはありますか。	☒ ない ☐ ある	
8	保険期間において、集落営農（任意組織）から農産物の販売金額等の通知を受けて税務申告を行う予定はありますか。	☒ ない ☐ ある	
9	保険期間における所得税又は法人税の申告の際に、消費税の扱い（税込経理方式又は税抜経理方式）を、変更する予定はありますか。	☒ ない ☐ ある	

【担当者名等記入欄】
全国連太郎

2 / 2

別紙様式 3 号

(別紙様式 3)

申請者氏名	農業太郎
保 険 年 度	令和 4 年度
加入者管理コード	000000000997

収入保険の過去の農業収入金額申告における確認事項

確認事項	チェック欄	詳細
1 今回申告する青色申告提出年において、事業年度を変更した年がありますか。	☒ ない ☐ ある	
2 今回申告する過去の青色申告提出年において、譲り受けた農業経営に係る青色申告提出年を自身の青色申告提出年に含める年がありますか。	☒ ない ☐ ある	
3 今回申告する青色申告提出年において、農産物の販売金額に関し、農業協同組合等への委託販売に係る手数料等を除いた金額を販売金額として、税務申告をした年がありますか。	☒ ない ☐ ある	
4 今回申告する青色申告提出年において、加工品の製造・販売を行った年がありますか。	☒ ない ☐ ある	
5 今回申告する青色申告提出年において、他者から仕入れた農産物等の販売収入、農作業受託料収入、数量払以外の補助金など、販売金額から除外する収入がある年がありますか。	☒ ない ☐ ある	
6 今回申告する青色申告提出年において、雑収入のうち販売金額に含めるもの（農業協同組合の精算金、信作物の直接支払交付金等の数量払など）がある年がありますか。	☒ ない ☐ ある	
7 今回申告する青色申告提出年において、集落営農（任意組織）から農産物の販売金額等の通知を受けて税務申告を行った年がありますか。	☒ ない ☐ ある	

【担当者名等記入欄】

全国連次郎

1 / 1

保険料等納入（返還）明細

出力年月日時分：2021年11月22日18:00

保険料等納入（返還）明細

保険年度	令和 4 年度	保険期間	2024/01/01	～	2024/12/31	加入者管理コード	0000000000015
氏名又は法人名	農業太郎						
代表者名（法人のみ）							
住所	〇〇県〇〇市 × × 111-222						

【保険料等納入・返還実績（予定を含む）】

日付	保険料	積立金	付加保険料（事務費）	合計
2023/12/27	14,028円	75,000円	52,020円	141,048円
2024/01/26	14,028円	75,000円	0円	89,028円
2024/02/26	14,028円	75,000円	0円	89,028円
2024/03/26	14,028円	75,000円	0円	89,028円
2024/04/26（予定）	14,028円	75,000円	0円	89,028円
2024/05/26（予定）	14,028円	75,000円	0円	89,028円
2024/06/27（予定）	14,028円	75,000円	0円	89,028円
2024/07/26（予定）	14,028円	75,000円	0円	89,028円
2024/08/26（予定）	14,028円	75,000円	0円	89,028円
納入（返還）実績計	56,112円	300,000円	52,020円	408,132円
納入（返還）予定計	70,140円	375,000円	0円	445,140円
合計	126,252円	675,000円	52,020円	853,272円

【補足事項】

・会費がマイナスとなっている明細は、保険料等の返還を表しています。

・保険料、積立金、付加保険料（事務費）がすべて0円の明細は出力対象となっています。

・償還総額は引落日からシステムに反映されるまで1週間程度、納期を要します。

【交付について】

・「予定」は、今後保険料等を納入、または返還する予定の明細を表しています。

・「繰上不能」は、積立不足等の理由により口座振替ができなかった明細を表しています。再度、口座振替を実施します。

・「振込不能」は、口座情報の不備等により振込ができなかった明細を表しています。口座情報を修正後、再振込を実施します。

※「振込不能」及び「振込予定」についての詳細は、組合員へ問い合わせください。

・「総額」は、つなぎ資金と保険料等を相殺した総額を表しています。保険料等の口座振替は行われません。

・「前年繰越」は、前年度契約から当年度契約へ繰り越した積立金の明細を表しています。保険料等の口座振替は行われません。

・「翌年繰越」は、当年度契約から翌年度契約へ繰り越した積立金の明細を表しています。保険料等の振込は行われません。

保険期間の平均販売金額等試算表

保険期間の平均販売金額等試算表

農産物又は畜産物	年度	選択年	計算根拠				計算結果				備考
			作付面積又は 導入頭数 (①)	販売金額 (②)	収穫量又は 出荷頭数 (③)	販売数量 (④)	単位当たり 販売金額 (②÷④)	平均単収又は 平均出荷率 (③÷④)	平均単価 (②÷③)		
種類 米	1年前（令和3年）	☒	100.0	1,000,000	5,000	1,000	100,000	500.0	1,000.0		
	2年前（令和2年）	☒	100.0	1,000,000	5,000	1,000	100,000	500.0	1,000.0		
	3年前（平成31年）	☐									
	4年前（平成30年）	☐									
	5年前（平成29年）	☐									
品目 水稲（うるち）	計算選択年集計平均	☒					100,000円/10a	500.0kg/10a	1,000.0円/kg		
	全国平均 (全国速)	☐					11,112円/10a	21,101.1kg/10a	12,101.2円/kg		
	地域平均 (全国速)	☐					36,887円/10a	24,676.1kg/10a	16,032.7円/kg		
	その他 (保険に基づく設定)	☐					円/10a	kg/10a	円/kg		
用途 主食用	1年前（令和3年）	☒	100.0	1,000,000	5,000	1,000	100,000	500.0	1,000.0		
	2年前（令和2年）	☒	100.0	1,000,000	5,000	1,000	100,000	500.0	1,000.0		
	3年前（平成31年）	☐									
	4年前（平成30年）	☐									
	5年前（平成29年）	☐									
個人成績ではなく 全国・地域平均を用いる ☐	計算選択年集計平均	☒					100,000円/10a	500.0kg/10a	1,000.0円/kg		
	全国平均 (全国速)	☐					11,126円/10a	21,114.1kg/10a	12,115.5円/kg		
	地域平均 (全国速)	☐					36,701円/10a	24,690.4kg/10a	16,048.4円/kg		
	その他 (保険に基づく設定)	☐					円/10a	kg/10a	円/kg		
種類 果樹	1年前（令和3年）	☒	100.0	5,000,000	5,000	5,000	10,000	100.0	10,000.0		
	2年前（令和2年）	☒	100.0	5,000,000	5,000	5,000	10,000	100.0	10,000.0		
	3年前（平成31年）	☐									
	4年前（平成30年）	☐									
	5年前（平成29年）	☐									
品目 二条大栗	計算選択年集計平均	☒					10,000円/10a	100.0kg/10a	10,000.0円/kg		
	全国平均 (全国速)	☐					11,428円/10a	100.0kg/10a	12,428.0円/kg		
	地域平均 (全国速)	☐					37,014円/10a	100.0kg/10a	16,344.3円/kg		
	その他 (保険に基づく設定)	☐					円/10a	kg/10a	円/kg		
用途 数量引対象	1年前（令和3年）	☒	5,000.0	50,000,000	5,000	5,000	10,000	100.0	10,000.0		
	2年前（令和2年）	☒	5,000.0	50,000,000	5,000	5,000	10,000	100.0	10,000.0		
	3年前（平成31年）	☐									
	4年前（平成30年）	☐									
	5年前（平成29年）	☐									
個人成績ではなく 全国・地域平均を用いる ☐	計算選択年集計平均	☒					10,000円/10a	100.0kg/10a	10,000.0円/kg		
	全国平均 (全国速)	☐					11,428円/10a	100.0kg/10a	12,428.0円/kg		
	地域平均 (全国速)	☐					37,014円/10a	100.0kg/10a	16,344.3円/kg		
	その他 (保険に基づく設定)	☐					円/10a	kg/10a	円/kg		

1 / 1

農業経営収入保険 加入承諾書

農業経営収入保険 加入承諾書
(令和7年(年度))

オンライン

【様式7号】

発行年月日 令和6年11月1日
申請年月日 令和6年11月1日

農業太郎 殿
加入者管理コード 3434100240018

全国農業共済組合連合会
会長理事 ○○ ○

農業経営収入保険について、加入承諾書を発行いたします。

1 保険期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	
2 基準収入金額	10,000,000円	☐ 規模拡大特例を適用 ☐ 収入上昇傾向特例を適用 ☐ 気象災害特例を適用 (☐ 5年前 ☐ 4年前 ☐ 3年前 ☐ 2年前 ☐ 1年前)
3 補償金額	7,650,000円	①+③ (補償の下限を設定している場合は②+③)
	保険方式	補償限度 80% 支払率 90% 保険金額 7,200,000円 ① 補償の下限 なし 保険金の支払限度の額 ②
	積立方式	補償幅 5% 支払率 90% 補填対象金額 450,000円 ③
	4 保険料等の金額	保険料 107,820円 (危険段階: 0区分(保険料率 2.995%)) (激変緩和措置の適用実績: ☐ あり ☒ なし) 積立金 112,500円 付加保険料 16,830円
	5 支払方法	☒ 一括支払 ☐ 分割支払

2024年 4月 1日14:31

農業経営収入保険 保険証書

【様式7号】

農業経営収入保険 保険証書
(令和 7年 (年度))

オンライン

発行年月日 令和 7年 1月 1日
申請年月日 令和 6年11月 1日

農業太郎 殿
加入者管理コード 3434100240018

全国農業共済組合連合会
会長理事 ○○ ○

農業経営収入保険について、保険証書を発行いたします。

1 保険期間	令和 7年 4月 1日～令和 8年 3月31日		
2 基準収入金額	10,000,000円	☐ 規模拡大特例を適用 ☐ 収入上昇傾向特例を適用 ☐ 気象災害特例を適用 (☐ 5年前 ☐ 4年前 ☐ 3年前 ☐ 2年前 ☐ 1年前)	
3 補償金額	7,200,000円 ①+③ (補償の下限を設定している場合は②+③)		
	保険方式	補償限度 75% 支払率 90% 保険金額 6,750,000円 ① 補償の下限 なし 保険金の支払限度の額 ②	
	積立方式	補償幅 5% 支払率 90% 補償対象金額 450,000円 ③	
	4 保険料等の金額	保険料 72,056円 (危険段階: 0区分 (保険料率 2.135%)) 激変緩和措置の適用実績: ☐ あり ☒ なし 積立金 112,500円 付加保険料 15,840円	5 支払方法

2025年 1月 1日21:49

農業経営収入保険 保険料及び積立金通知書

【様式8号】

農業経営収入保険 保険料及び積立金通知書
(令和 6年 (年度))

令和 5年 4月 1日

農業太郎 殿
加入者管理コード 3434100240018

全国農業共済組合連合会
会長理事 ○○ ○

令和 6年 (年度) の農業経営収入保険における補償内容及び保険料・積立金・付加保険料は、下記のとおりとなりますのでお知らせします。
つきましては、ご指定の口座から引落しいたしますので、下記の振替日までに口座への入金をお願いします。

1 保険期間	令和 6年 1月 1日 ～ 令和 6年12月31日																																																														
2 基準収入金額	112,551,012円	☐ 規模拡大特例を適用 ☒ 収入上昇傾向特例を適用 ☒ 気象災害特例を適用 (☐ 5年前 ☐ 4年前 ☐ 3年前 ☐ 2年前 ☐ 1年前)																																																													
3 補償金額	81,036,728円 ①+③ (補償の下限を設定している場合は②+③)																																																														
	保険方式	補償限度 80% 支払率 90% 保険金額 81,036,728円 ① 補償の下限 なし 保険金の支払限度の額 ②																																																													
	積立方式	補償幅 0% 支払率 0% 補償対象金額 0円 ③																																																													
	4 保険料・積立金・付加保険料	①保険料 955,018円 (危険段階: 0区分 (保険料率 2.357%)) 激変緩和措置の適用実績: ☐ あり ☒ なし	②積立金 0円 ③付加保険料 169,796円 【参考: 付加保険料割引額 182,780円】	※インターネット申請割引: 適用 ※付加保険料軽減措置: 適用																																																											
5 振替日及び支払金額	<table><tr><td>振替日</td><td>12月26日</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>保険料</td><td>955,018円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>積立金</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>付加保険料</td><td>169,796円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>支払金額</td><td>1,124,814円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>振替日</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>保険料</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>積立金</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>付加保険料</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>支払金額</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			振替日	12月26日					保険料	955,018円					積立金						付加保険料	169,796円					支払金額	1,124,814円					振替日						保険料						積立金						付加保険料						支払金額					
振替日	12月26日																																																														
保険料	955,018円																																																														
積立金																																																															
付加保険料	169,796円																																																														
支払金額	1,124,814円																																																														
振替日																																																															
保険料																																																															
積立金																																																															
付加保険料																																																															
支払金額																																																															

【登録口座】 広島市農業協同組合 本店 普通 0000*** /91 37907

(注) 振替日までに引落しができない場合 (分割支払の場合は、初回分の引落しができない場合) は、保険契約を解除することがありますので、振替日までに必ず入金してください。
(注) 基準収入金額は、加入申請日の属する年の実績報告を受けて確定します。

農業経営収入保険 事故発生等通知書

【様式10号】

農業経営収入保険 事故発生等通知書
(令和6年(年度))

全国農業共済組合連合会会長理事 殿

1 回目

令和6年 3月 1日

加入者 住所 ○○県◇◇市××111-222

氏名 農業太郎

加入者管理コード 3420231101004

【受付年月日: 令和6年 3月 1日】

1. 保険期間の収入減少
(1) 事故発生時の通知

農作物又は畜産物			通知対象事故の概況				収入減少が見込まれる時期	農作物又は畜産物の事故後の見込農業収入金額	特例確認欄		
種類	品目	用途	No.	発生年月日	事故の種類等	事故の詳細			添付書類	気象災害に被災した事実の確認年月日	
米	水稲(うるち)	主食用	1	令和6年3月1日	台風	詳細	保険期間の収入減少	0円	市町村長の被災証明	令和6年3月1日	
			2			翌年(年度)以降の収入減少(年)	(営農計画に基づく見込み農業収入金額)				
			3				(50,000,000円)				

○保険事故防止の取組内容 ※発生した事故に関して、これまで行った保険事故防止の取組内容を記載します。

(根拠書類:)

○事故発生後に行う保険事故防止の取組内容

(2) つなぎ資金の貸付けの希望の有無(いずれかに☑をしてください。)

☒希望する ☐希望しない

【全国連合会の指導事項】

1 / 4

2. 翌年(年度)以降の収入減少
(1) 事故発生時の通知

農作物又は畜産物			通知対象事故の概況				収入減少が見込まれる時期	農作物又は畜産物の事故後の見込農業収入金額	特例確認欄		
種類	品目	用途	No.	発生年月日	事故の種類等	事故の詳細			添付書類	気象災害に被災した事実の確認年月日	
			1				保険期間の収入減少				
			2			翌年(年度)以降の収入減少(年)	(営農計画に基づく見込み農業収入金額)				
			3								

○保険事故防止の取組内容 ※発生した事故に関して、これまで行った保険事故防止の取組内容を記載します。

(根拠書類:)

○事故発生後に行う保険事故防止の取組内容

【全国連合会の指導事項】

3 / 4

2. 翌年（年度）以降の収入減少

(1) 事故発生時の通知

農作物又は畜産物			通知対象事故の概況				農作物又は畜産物の 事故後の 見込農業収入金額	特例確認欄	
種類	品目	用途	No.	発生 年月日	事故の種類等	事故の詳細		添付書類	気象災害に 被災した 事実の確認 年月日
			1				保険期間の 収入減少 ☐		
			2				翌年（年度） 以降の収入 減少 （ 年） ☐		
			3						

○保険事故防止の取組内容 ※発生した事故に関して、これまで行った保険事故防止の取組内容を記載します。

【全国連合会の指導事項】

(根拠書類：)

○事故発生後に行う保険事故防止の取組内容

(2) 自己都合による栽培又は飼養の中止の通知

農作物又は畜産物			収入 減少 年度	栽培又は飼養中 止年月日	該当場所	
種類	品目	用途			所在地	作付面積 (a、kg、頭等)

○「農作物又は畜産物」欄は、「農業経営に関する計画」（様式4号）の「（1）保険期間の営農計画」に記入した対象農作物等の種類等を記入します。

○「該当場所」欄には、収入減少要因が発生した場所を記載します。また、栽培（飼養）中に収入減少要因が発生した場合は、その耕地の作付面積（ポット出荷作物はポット数、きのこは原木又は菌床数、畜産物は家畜頭羽数）を記載します。

貸付限度額（見込額）計算書 ※R6 以降用

【様式15号 別添】

貸付限度額（見込額）計算書

(1) 限度額の算定条件

☒ 保険料等が全て納入済み

☐ 保険料等の未納額がある

☐ 保険料等の未納額を全て納入して、つなぎ資金の限度額算定を行う。

☐ (積立方式に加入している場合) 保険料・付加保険料の未納額のみを納入して、つなぎ資金の限度額算定を行う。

(2) 保険料等の納入状況 (単位: 円)

	納入予定額計	納入済額	未納額
保険料	5,425	5,425	0
積立金	125,000	125,000	0
付加保険料	11,100	11,100	0

【貸付限度額の計算方法】
⑦=①×②
⑧=⑦+(①×③)
⑩=(⑦-⑨)×⑤
⑪=(⑧-⑨)×⑥
※被保険者が支払う
積立金の額×4が限度
⑫=(⑩×80%)+(⑪×80%)
※1万円未満切捨

未納額	0	未納額の納入方法		振込予定日	
(内、相殺不可額)	-	※未納額の納入方法で「相殺」を選択した場合、未納額のうち左記の金額は相殺できないため、別途納入ください。			

(3) 貸付限度額 (単位: 円)

補填方式	①基準収入金額	②補償限度 ③積立幅	④補償の 下限	⑤支払率 ⑥支払率	⑦保険限度額 ⑧補填限度額	⑨事故後の見込 農業収入金額	⑩保険金支払概算額 ⑪特約補填金支払概算額	⑫貸付限度額	貸付限度額計
保険方式	10,000,000	50%	なし	50%	5,000,000	3,000,000	1,000,000	800,000	1,200,000
積立方式		10%		50%	6,000,000		500,000	400,000	

※保険方式の補償の下限を反映した貸付限度額の計算となっております。

※前年契約からの繰越積立金が未確定（引込前）の場合、積立金は0円として積立方式分の貸付限度額が算定されます。

(既貸付額 0)

1 / 2

【様式15号 別添】

貸付限度額（見込額）計算書

(4) 事故後の見込農業収入金額 (単位: 円)

農産物又は畜産物			見込農業収入金額	事故通知	事故後の見込農業収入金額	事故による減額
種類	品目	用途				
米	水稻（うるち）	主食用	50,000,000	☒	0	50,000,000
合計			50,000,000		0	50,000,000

2 / 2

貸付限度額計算書 ※R5 以前用

【様式15号 別添】

貸付限度額計算書

(1) 保険期間中の農業収入概算額 (単位: 円)

農産物又は畜産物			見込農業収入金額	保険期間中の 農業収入概算額
種類	品目	用途		
米	水稻(うるち)	主食用	30,000,000	3,000,000
合計			30,000,000	3,000,000

(2) 貸付限度額 (単位: 円)

補填方式	基準収入金額	保険限度額 (補填限度額)	保険金支払概算額 (特約補填金支払概算額)	貸付限度額	貸付限度額計
保険方式	30,000,000	(保険限度額) 21,000,000	(保険金支払概算額) 16,200,000	12,960,000	13,920,000
積立方式		(補填限度額) 24,000,000	(特約補填金支払概算額) 1,200,000	960,000	

(既貸付額) 0

1 / 1

収入保険制度 保険料及び保険金等算定書 (兼お見積書)

農業大臣 様 出力日時: 2021年 3月 2日 16:32

収入保険制度 保険料及び保険金等算定書 (兼お見積書)

保険年度 令和 3年度
算定年度 令和 4年 3月 2日

■算定条件

【補償内容】

青色申告書の提出年度	4年以上	補填方式	保険方式+積立方式
補償率 ①	80%	補償率 ④	10%
補償方式 補償の下限②	50%	積立方式	
支払率 ③	90%	支払率 ⑤	90%

【支払方法】

保険料	分割支払(5回)
積立金	新たに積立方式に加入 ⇒ 保険料と同じ支払方法

【その他】

免状期間	0 区分	保険料率 ⑥	1.956%
------	------	--------	--------

■算定結果

基準収入金額 ⑦	500,000,000円
保険限度額 ⑧=⑦×①	400,000,000円
基準補償金額 ⑨=⑧×④	50,000,000円
補償金額 ⑩=⑧×②	360,000,000円
補償対象金額 ⑪=⑩×⑤	45,000,000円
保険金の支払限度の額 ⑫=⑨×③	135,000,000円
補填限度額 ⑬=⑪+⑫	450,000,000円
積立金額 ⑭+⑬	180,000,000円
※補償の下限を設定している場合⑮+⑬	

【保険料等】

保険料等合計 ⑮+⑭+⑯	15,192,300円
保険料 ⑮=⑧×⑥×①/②	9,520,800円
積立金 ⑯=⑬×①/④	11,250,000円
付加保険料(事務費) ⑰	421,500円
【参考: 割引額】	[855,000円]

【分割等納付予定】

市県	合計	保険料	積立金	付加保険料(事務費)
初期	3,375,660円	704,160円	2,250,000円	421,500円
2期目以降	2,954,160円	704,160円	2,250,000円	0円

【保険金等】

保険期間の収入(⑱)が 250,000,000円 の場合、	
保険金等合計 ⑱+⑲	180,000,000円
保険金 ⑲=⑩-⑪×②×①	135,000,000円
特約補償金 ⑲=⑩-⑪×②×①	45,000,000円

*1 但し、補償の下限(②)を設定している場合、⑮が上欄 *2 但し、⑮が上欄

保険期間の収入が右記金額を下回ると特約補償金が支払われます
保険期間の収入が右記金額を下回ると保険金が支払われます
保険期間の収入が右記金額の場合に支払われる保険金等の額

450,000,000円
400,000,000円
180,000,000円

カテゴリ 【システム】 収入保険システム			
No.	問合せ内容	回答	掲載日
D01	セッションタイムアウト画面が表示された。	何も操作をしない状態が 180 分以上経過した場合は、自動的にログアウトします。お手数ですが、再度ログインしてください。	2021/08 新
D02	複数ウィンドウ、もしくは、複数タブでシステムを利用してもよいか。	システムが正常に動作しない可能性があり、動作保証していません。	2021/08 新
D03	画面を拡大／縮小したい。	パソコンの場合は、ブラウザの拡大・縮小機能を利用してください。 タブレット・スマートフォンの場合は、ピンチアウト・ピンチイン機能を利用してください。 ・ピンチイン（縮小） →画面に二本の指を乗せ、つまむ（間を狭める）ように動かす 操作方法 ・ピンチアウト（拡大） →画面に二本の指を乗せ、間を広げるように動かす操作方法 ※注意事項※ セルが入力モードになっている場合は、ピンチイン／ピンチアウト操作ができません。 入力モードを解除（Esc キーを押下、または、入力欄外をタップ）してから操作してください。	2021/08 新
D04	加入申請メニュー画面の基準収入・保険料等算定結果は確定しないと、保存されないか。	算定結果は確定しなくても保存されています。	2021/08 新
D05	システムで外字（崎の右上が「立」の文字など）を入力したいが、どうすればよいのか。	外字には対応していません。	2021/08 新